

令和6年度行政評価シート

目次

基本目標1 みんなが認め支え合い夢や希望が実現でき人材きらめくまちをつくる		
1-1	互いを認め合い一人ひとりの人権を尊重する	… 1
1-2	すべての人々が暮らしやすい共生社会をつくる	… 9
1-3	心豊かな人材を育む学校教育を充実し夢と希望の実現を支える	… 17
1-4	地域に根差した生涯にわたる学びを進め郷土の歴史文化を大切に する	… 33
基本目標2 いつまでも健やかに生き生きと幸せに暮らせるまちをつくる		
2-1	市民の健康を守り充実した地域医療体制を推進する	… 41
2-2	スポーツを通じて健康で幸せに暮らせる環境をつくる	… 51
2-3	地域のみんで支え合い社会保障制度で暮らしを支える	… 59
2-4	子どもがのびのびと育つ安心の子育て環境をつくる	… 67
2-5	シニアが元気に生き生きと輝ける社会をつくる	… 79
2-6	障がいのある人が安心して暮らせる社会をつくる	… 89
基本目標3 いつまでも安全・安心な暮らしの環境が整っているまちをつくる		
3-1	災害への備えと対応を強化し安心して暮らせる環境をつくる	… 97
3-2	地域の防犯体制を充実し安心して暮らせるまちを目指す	… 105
3-3	みんなが交通ルールやマナーを守り交通事故のないまちを目指す	… 111
基本目標4 豊かな自然と調和し便利で快適な住み心地よいまちをつくる		
4-1	良好な景観を守り質の高い都市機能・住環境を整備する	… 117
4-2	安全で快適な道路の整備と公共交通の利便性を高める	… 123
4-3	憩いとやすらぎの空間を充実する	… 135
4-4	安全・安心な水道水の供給と衛生的な生活環境をつくる	… 141

基本目標 5 産業が元気で魅力と活力にあふれ働きがいのあるまちをつくる		
5-1	自然の恵みを生かし豊かで持続可能な農業を守り育てる	… 149
5-2	まちの賑わいを支える商工業を振興し経済の活性化を図る	… 159
5-3	誰もが働きがいを感じられる雇用と働きやすい環境をつくる	… 169
基本目標 6 水や緑と共生しやすさが生まれ地球環境にやさしいまちをつくる		
6-1	生物多様性の保全と快適な自然環境の創造により自然との共生社会をつくる	… 177
6-2	廃棄物の適正処理と効果的な資源循環を推進する	… 185
6-3	地球環境問題に対応したゼロカーボンシティを目指す	… 191
基本目標 7 市民一人ひとりが主役！絆を大切にし協働・共創のまちをつくる		
7-1	地域コミュニティと協働のまちづくりを推進し絆を深める	… 199
7-2	地域間や国外との幅広い交流を促し出会いを大切にする	… 207
7-3	多種多様なステークホルダーと連携する	… 213
7-4	広く久喜をPRして賑わいを創出しまちの魅力を高める	… 221
基本目標 8 持続可能でスマートな行政を運営し市民生活を支えるまちをつくる		
8-1	時代に順応した行政改革を推進する	… 231
8-2	DXによる行政のデジタル化を推進し市民の利便性を高める	… 241
8-3	持続可能で健全な財政運営と透明性の高い行政運営を確立する	… 249

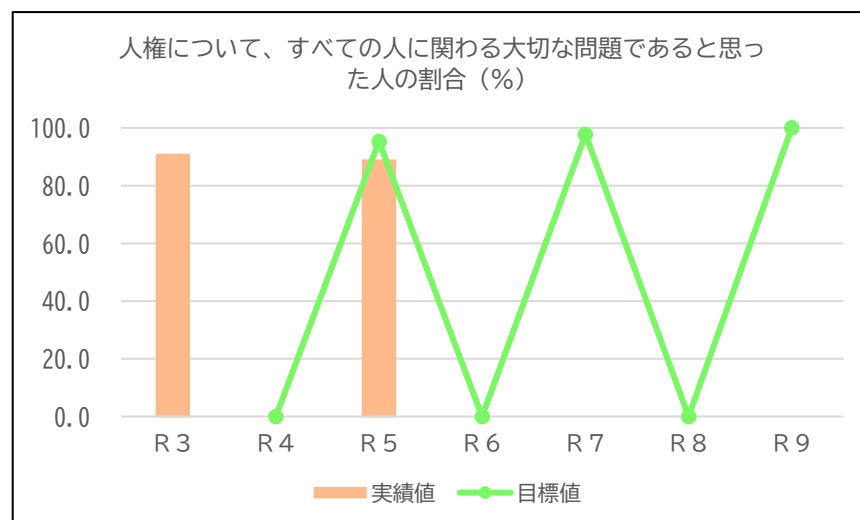
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	1	みんなが認め支え合い夢や希望が実現でき人材きらめくまちをつくる	
施策	1-1	互いを認め合い一人ひとりの人権を尊重する	
主管課	総務部人権推進課	関係課	総務部しょうが会館、市民部各行政センター、教育部指導課、教育部生涯学習課
5年後のまちの姿			
地域社会が一体となって取り組むことで、市民一人ひとりの人権問題に対する正しい理解と認識が深まり、互いの人権が尊重され、年齢や性別、国籍等による差別や偏見のない明るい地域社会が実現しています。 また、市民一人ひとりが平和の尊さを実感することができる豊かな地域社会が実現しています。			
施策の方向性			
(1) 人権を尊重する意識を高めます (2) 様々な人権問題に迅速に対応します (3) 福祉と教育の向上、環境整備を推進します (4) 学校・家庭・地域等における人権教育を推進します (5) 平和都市宣言を推進します			

2. 重要業績評価指標 (KPI) について

重要業績評価指標 (KPI)							
人権について、すべての人に関わる大切な問題であると思った人の割合 (%)							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	-	95.3	-	97.7	-	100.0
実績値	90.7	-	88.7	/	/	/	/
達成率	/	-	93.1%	/	/	/	/



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 人権を尊重する意識の向上においては、人権啓発活動を行うための新たな機会の創設や人権意識の高揚が図られるようイベント・啓発活動に、より多くの市民等の参加、協力を得ることが課題となっています。 様々な人権問題への迅速な対応においては、インターネットを悪用した人権侵害等を含め、複雑・多様化する人権問題に対し、関係機関と連携した細やかな対応や人権擁護委員の資質向上が求められています。 また、人権相談・女性相談が市民に浸透しておらず十分に活用できていないので、相談事業を市民に広く周知し、利用率の向上を図ることが課題となっています。 福祉と教育の向上、環境整備においては、しょうぶ会館の設置趣旨を念頭に市民ニーズなどを勘案しながら、事業数の増減にとらわれず、事業内容の充実を図る必要があります。 また、しょうぶ会館は、隣保館と児童館を併設した特色ある複合施設であるため、その特色を活かし、地域の実情も踏まえた事業を展開していることから、今後も事業を充実させ、年齢や地域を超えた住民相互の交流をとおして、人権意識の高揚と活気あるまちづくり並びに良好な地域コミュニティの形成を図ることが必要となります。 学校・家庭・地域等における人権教育においては、児童生徒や教職員に対し、人権問題への意識の高揚を効果的に継続していくことが必要です。 児童生徒の人権文集「えがお」については、GIGAスクール構想による1人1台端末が定着化しているため、既存の紙媒体の配布のみに留まらず、より一人ひとりに人権意識が浸透していくような効果的な周知方法を模索・検討していく必要があります。 各種教室や講座等については、市民一人ひとりが人権問題に対する正しい理解と認識を深め、人権問題の解決に主体的に取り組めるような人権教育を推進するため、継続的に事業等を実施していくとともに、各種教室や講座等の内容及び募集・周知方法等の見直しを検討していく必要があります。 平和都市宣言の推進においては、特定の年代や特定の市民に限らず、全ての市民が平和の尊さや大切さを考える機会を創設することが課題となっています。</p> <p>【今後の方向性】 人権意識の向上については、市内4地区（久喜・菖蒲・栗橋・鷲宮）で開催していた人権のつどいを統合し、従来の開催方法や内容を見直した「人間尊重・平和の日」を開催することで、より効果的に人権意識の高揚が図れるよう努めます。 様々な人権問題への迅速な対応については、関係機関と緊密な連携を図り、人権課題の実情の把握に努めることで、実情に即した内容の研修を開催し、人権擁護委員の資質向上に取り組みます。 児童生徒の人権文集「えがお」については、1人1台貸与されているタブレット端末を活用し、従来の紙での配布からデータ配信に切り替えて印刷製本費を縮小しながらも、従来と同様に児童生徒や教職員の人権意識の高揚を図っていきます。 各種教室や講座等については、継続的に事業等を実施していくとともに、各種教室や講座等の内容及び募集・周知方法等の見直しを検討し、更なる充実に努めていきます。 平和都市宣言の推進については、従来の啓発活動に加え、幅広い世代が参加する「人間尊重・平和の日」において戦争をテーマとした映画を放映し、平和の尊さを考える機会を創設します。 以上を通して、「互いを認め合い一人ひとりの人権を尊重する」を着実に推進していきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	総務部長 関根 義寛

行政評価委員会の意見
多様化する人権問題に対して、相談しやすい窓口を設置し、迅速かつ丁寧な対応に努められたい。 また、市民が互いに人権を尊重する意識を高めるよう、関係機関と連携し、周知の方法を工夫されたい。

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞					
細施策名		人権を尊重する意識を高めます			
取組み①	事業名	人権啓発推進事業	所管部課	総務部人権推進課、市民部各行政センター	
	まちづくり重点施策	-			
	令和5年度事業の成果・実績	市内4地区（久喜・菖蒲・栗橋・鷲宮）で行われた人権のつどいや各地区で開催されたイベント時において、啓発品の配布を行ったほか、人権啓発行灯を364個作成し、菖蒲総合支所やしょうが会館農園ポピー畑に掲出しました。 市民一人ひとりの人権が尊重される社会の実現を目指すことを目的に、東鷲宮駅前や栗橋駅前、商業施設において啓発品の配布を行いました。 市内の事業者に対して人権啓発と公正採用の推進を図るため、企業訪問を行いました。			
	決算額(円)	870,163	予算の方向性	縮小	
			成果の方向性	縮小	
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、民間運動団体（以下「団体」という。）の発行する機関紙購読料の削減や団体が関係する研修負担金及び参加に要する費用を削減するため、縮小としました。 成果の方向性については、駅頭や街頭、商業施設等における啓発活動や企業訪問の実施を予定しておりますが、団体の発行する機関紙購読の取りやめ、また団体が関係する研修等に参加しないことから、縮小としました。				
取組み②	事業名	人権尊重事業	所管部課	総務部人権推進課、市民部各行政センター	
	まちづくり重点施策	-			
	令和5年度事業の成果・実績	市内4地区（久喜・菖蒲・栗橋・鷲宮）で人権のつどいを実施し、小・中学校の児童生徒による人権作文発表や人権標語の掲示、発表、園児や民間団体などによるアトラクション等を行いました。 会場内には、小・中学校の児童生徒が作成した10万人メッセージや折鶴、福祉施設利用者が作成した作品等を展示し、人権に対する正しい理解と認識を深めることができました。 ・参加者数 久喜地区：850人 菖蒲地区：905人 栗橋地区：584人 鷲宮地区：614人 人権映画会を開催したところ245人が参加し、人権意識の醸成を図ることができました。 また、拉致問題について市民の関心と認識を深めるため、映画「めぐみへの誓い」上映会を開催し、188人が参加しました。			
	決算額(円)	3,646,177	予算の方向性	縮小	
			成果の方向性	縮小	
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、埼玉人権を考えるつどいの負担金及び参加に要する費用の削減、また市内4地区（久喜・菖蒲・栗橋・鷲宮）で開催していた人権のつどいを令和6年度から「人間尊重・平和の日」として統合したことにより予算の見直しを行ったため、縮小としました。 成果の方向性については、市内4地区（久喜・菖蒲・栗橋・鷲宮）の人権のつどいを統合した「人間尊重・平和の日」の開催や拉致問題についての上映会を開催する予定ですが、埼玉人権を考えるつどいに参加しないことから、縮小としました。				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
人権啓発事業の実施回数（回）	目標値		10	10	10
	実績値	10	10		
	達成率		100.0%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞						
細施策名		様々な人権問題に迅速に対応します				
取組み①	事業名	人権擁護事業	所管部課	総務部人権推進課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	人権相談・女性相談を市内4地区（久喜・菖蒲・栗橋・鷲宮）を相談会場として、原則毎月1回、計51回開催しました。 広報くきやチラシ等により相談日程を周知し、人権問題等に関する相談に応じることで、基本的人権を擁護することができました。 また、各地区のイベント時に啓発品の配布を行ったほか、市内小中学校における人権教室の開催や相談員の資質向上のための研修会を実施しました。				
	決算額(円)	681,100	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	縮小		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、久喜市人権擁護相談所において作成していた広報紙「人権くき」に係る印刷製本費や業務委託料を削減することから、縮小としました。 成果の方向性については、人権相談・女性相談の開催や啓発活動は引き続き実施する予定ですが、広報の作成を取りやめるため、縮小としました。					
取組み②	事業名	人権事業振興補助事業	所管部課	総務部人権推進課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	部落差別解消を目的とした民間運動団体各支部の諸活動及び各種研修会等への参加の補助を行い、地域住民の自立と人権意識の高揚を図ることができました。				
	決算額(円)	2,050,000	予算の方向性	皆減		
			成果の方向性	休廃止		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性及び成果の方向性については、補助金の見直しにより補助金を廃止することから、事業を廃止し予算を皆減としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
人権擁護委員数（人）		目標値		16	16	16
		実績値	16	15		
		達成率		93.8%		

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞						
細施策名		福祉と教育の向上、環境整備を推進します				
取組み①	事業名	しょうぶ会館事業	所管部課	総務部しょうぶ会館		
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	隣保館事業としては、相談や健康器具の利用等を通して、高齢者の生きがいや交流を図るデイサービス事業を実施しました。 農園事業では、じゃがいも、さつまいも、落花生などの作付けや収穫を実施し、子どもたちの交流を図りました。 児童館事業としては、年齢別の各種育成事業、各種教室を開催し、児童の健全育成を図りました。				
	決算額(円)	3,093,520	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	縮小		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、ポピーまつりを廃止することから、縮小としました。 成果の方向性については、ポピーまつりをはじめ事業数が減少する予定であることから、縮小としました。					
取組み②	事業名	人権教育推進事業	所管部課	教育部生涯学習課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	様々な人権問題に関するPTA人権教育研修会を4回、久喜市社会人権教育指導者養成講座を1回開催し、参加者数は合計で460人でした。 また、人権教育に関する取組内容をまとめた啓発冊子を1,000部作成し、小・中学校及び幼稚園等に配布しました。 教育集会所においては、各種教室・講座や人権学習、地域住民の交流事業などを実施し、集会所事業参加者数は合計1,388人でした。 人権問題の解決、差別意識の解消を図るための事業を実施することで、広く人権問題に対する正しい理解と認識を深めることができました。				
	決算額(円)	3,290,959	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、「埼葛人権を考えるつどい」に要する費用を削減することから縮小としました。 成果の方向性については、教育集会所事業など、引き続き人権教育推進事業の充実に努めることから、維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
しょうぶ会館事業の実施回数（回）		目標値		60	60	60
		実績値	52	40		
		達成率		66.7%		

＜施策の方向性（４）に関連する事務事業＞						
細施策名		学校・家庭・地域等における人権教育を推進します				
取組み①	事業名	人権教育事業	所管部課	教育部指導課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	児童生徒の人権問題等に関する啓発と意識の高揚を図ることを目的とし、市内小・中学校全31校で人権標語や人権作文に取り組み、児童生徒の人権文集「えがお」や、学校人権教育の実践事例集を作成しました。 また作成後、「えがお」は児童生徒へ、実践事例集は教職員へ配布し、授業での活用等を促しました。 これらの活用により、児童生徒や教職員の人権意識を高めることができました。				
	決算額(円)	1,655,775	予算の方向性	皆減		
			成果の方向性	休廃止		
予算及び成果の方向性を判断した理由	久喜市ではタブレット端末を1人1台貸与しているため、人権文集や人権教育事例集は紙での配布からデータ配信に切り替えても、従来と同様に児童生徒や教職員の人権意識を高めることができます。 これを受け事業内容の見直しを行い、令和7年度は印刷製本を取りやめる予定であるため、予算の方向性としては皆減、成果の方向性としては廃止と判断しました。 今後はゼロ予算として実施していきます。					
取組み②	事業名	人権教育推進事業<再掲>	所管部課	教育部生涯学習課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	様々な人権問題に関するPTA人権教育研修会を4回、久喜市社会人権教育指導者養成講座を1回開催し、参加者数は合計で460人でした。 また、人権教育に関する取組内容をまとめた啓発冊子を1,000部作成し、小・中学校及び幼稚園等に配布しました。 教育集会所においては、各種教室・講座や人権学習、地域住民の交流事業などを実施し、集会所事業参加者数は合計1,388人でした。 人権問題の解決、差別意識の解消を図るための事業を実施することで、広く人権問題に対する正しい理解と認識を深めることができました。				
	決算額(円)	3,290,959	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、「埼葛人権を考えるつどい」に要する費用を削減することから縮小としました。 成果の方向性については、教育集会所事業など、引き続き人権教育推進事業の充実に努めることから、維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
PTA人権教育研修会及び社会人権教育指導者養成講座の開催回数（回）		目標値	/	5	5	5
		実績値	5	5	/	/
		達成率	/	100.0%	/	/

＜施策の方向性（5）に関連する事務事業＞					
細施策名		平和都市宣言を推進します			
取組み①	事業名	人間尊重・平和都市宣言推進事業	所管部課	総務部人権推進課	
	まちづくり重点施策	-			
	令和5年度事業の成果・実績	平和の尊さ、大切さを考える機会として「平和の絵画」を募集したところ、市内小・中学校24校から341点の応募があり、市内4地区（久喜・菖蒲・栗橋・鷲宮）で「平和の絵画展」を実施しました。 拉致問題に対して関心と認識を深めるため、市内4地区（久喜・菖蒲・栗橋・鷲宮）で「北朝鮮拉致被害者写真」を展示しました。 市内4地区（久喜・菖蒲・栗橋・鷲宮）の「人権のつどい」において、啓発品の配布や「人間尊重・平和都市宣言文」の掲出を行いました。			
	決算額(円)	299,600	予算の方向性	縮小	
			成果の方向性	維持	
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、市内全ての「人間尊重・平和宣言都市」広告塔シート張り替え修繕工事が完了したことから、縮小としました。 成果の方向性については、市内4地区（久喜・菖蒲・栗橋・鷲宮）で「平和の絵画展」や「北朝鮮拉致被害者写真」の実施を予定していることから、維持としました。				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
人間尊重・平和都市宣言の啓発実施回数（回）	目標値	/	12	12	12
	実績値	12	12	/	/
	達成率	/	100.0%	/	/

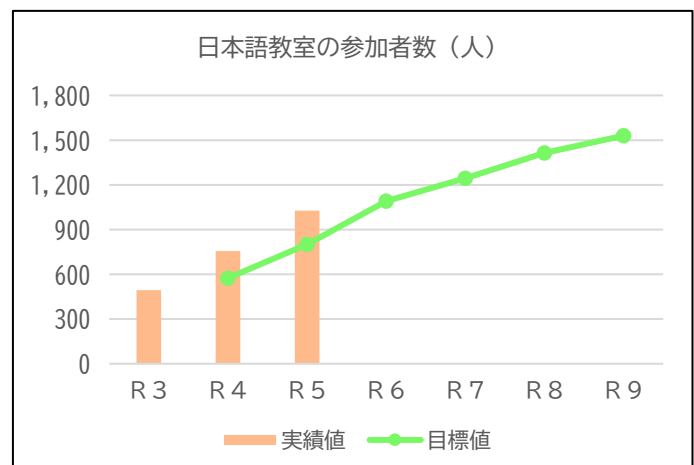
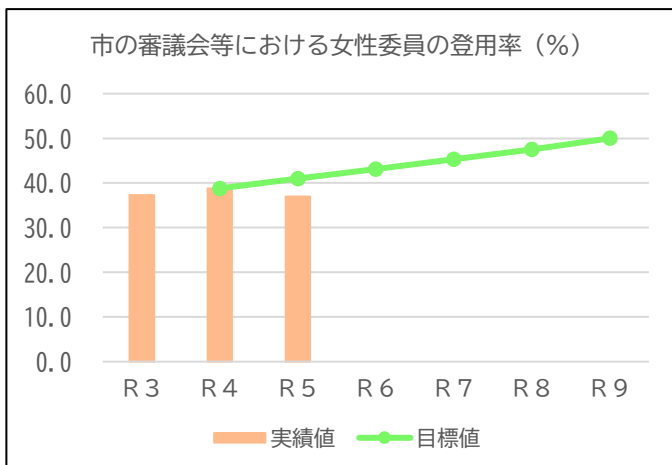
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	1	みんなが認め支え合い夢や希望が実現でき人材きらめくまちをつくる	
施策	1-2	すべての人々が暮らしやすい共生社会をつくる	
主管課	総務部人権推進課	関係課	総務部人事課、市民部市民生活課
5年後のまちの姿			
学校・家庭・地域等の社会における意識改革、政策・方針決定の場における男女共同参画が推進され、性別に関わらず、誰もが個性と能力が発揮できています。 また、外国籍市民と市民との間で相互理解が深まり、国籍や文化の違いを超えた、多文化共生社会が実現しています。			
施策の方向性			
(1) 性別に関わらず誰もが活躍できる地域をつくります (2) 男女共同参画社会を推進します (3) 外国籍市民が暮らしやすい環境を整えます			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）							
市の審議会等における女性委員の登用率（％）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		38.8	41.0	43.1	45.3	47.5	50.0
実績値	37.3	38.8	37.0				
達成率		100.0%	90.2%				
日本語教室の参加者数（人）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		575	800	1,090	1,245	1,415	1,530
実績値	494	756	1,028				
達成率		131.5%	128.5%				



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 性別に関わらず誰もが活躍できる地域づくりを行うためには、多様性を認め合い、すべての人々がお互いの人権を尊重する社会の実現を目指すことが重要です。そのために、パートナーシップ制度が性的少数者の方々に寄り添った制度となるよう、今後も制度の周知を図るとともに、当事者の方々の意見を反映していく必要があります。</p> <p>男女共同参画社会の推進においては、男女共同参画の意識を高めるために市民に広く周知するとともに、DV等の暴力の根絶を目指す必要があります。そのため、男女共同参画の啓発事業を今後も継続して実施し、女性の悩み（カウンセリング）相談の実施により、家庭の中で起こり、相談がなければ発見しにくいDV等の暴力について相談がしやすい環境づくりに努める必要があります。</p> <p>国際社会に対応できる地域づくりを進めるためには、他国の文化を理解するとともに、外国籍市民にも日本のマナーや災害時の対応等を理解してもらうことが重要です。このため、市民の様々な国際交流活動を促進するとともに、外国語による生活情報の提供や日本語教室の内容の充実に努める必要があります。</p> <p>多くの外国籍市民に日本語を学習する機会を提供するため、市内日本語ボランティア団体と連携を図り、団体主催の日本語教室で活動する日本語ボランティアを増やすとともに、外国籍市民への周知について継続的に支援する必要があります。そのために、外国人のための暮らしのガイドブック（やさしい日本語・英語）を、より市民目線の情報を提供できるよう見直し、各種行政手続きに関する窓口での対応や生活情報の発信について、多言語対応の充実に努めることが課題です。</p> <p>また、本市の職員における女性管理職の登用率は、令和7年4月1日までに25%以上とすることを目標としていますが、令和6年7月1日現在、19.7%と目標を下回っている状況であり、女性職員のキャリア形成に向けた支援が課題となっています。</p> <p>女性職員が積極的に管理職を目指すことができるようにするために、管理職として活躍できるための能力向上の機会の提供や、働きやすい職場環境づくりなど様々な取組みを複合的に実施していく必要があります。</p> <p>【今後の方向性】 性別に関わらず誰もが活躍できる地域づくりのため、パートナーシップ宣誓制度については、当事者にとっての利便性向上につながるよう自治体間連携を進めるとともに、当事者の意見聴取を継続するよう努めます。男女共同参画啓発のための事業については、実施事業を見直し、より啓発効果の高い事業の継続を検討します。また、女性の悩み（カウンセリング）相談については、実施回数の増加を行いました。想定より利用率の伸びが見込めなかったため、市民ニーズを反映させた実施時間帯の調整や事業の周知方法を検討し、より相談しやすい環境づくりに努めます。</p> <p>外国人市民相談窓口を令和6年10月1日に開設し、多言語による相談・情報提供を行い、外国籍市民が地域で安心して暮らせるような環境づくりに努めます。また、日本語ボランティア養成講座を継続的に開催し、団体主催の日本語教室で活動するボランティアを増やし、多くの外国籍市民が日本語を学習する機会を提供するとともに、地域住民との交流を促進します。</p> <p>管理職の女性比率を上げていくためには、女性職員の管理職としての資質とやる気を向上させることが大切であると考えます。このことから、引き続き、女性職員のキャリアプラン形成や女性リーダーの養成を目的とした研修を実施するとともに、外部研修機関で実施するキャリア形成研修に職員を派遣するなど、女性が管理職として活躍できるための能力向上の機会を設けるとともに、女性が働きやすい職場環境づくりに努めていきます。</p> <p>以上を通して、「すべての人々が暮らしやすい共生社会をつくる」を着実に推進していきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	総務部長 関根 義寛

行政評価委員会の意見
<p>市の女性職員がより能力を発揮できるよう、研修体制や柔軟な働き方ができる環境を整え、女性職員の管理職登用により力を入れて取り組んでいただきたい。</p> <p>外国籍の市民が暮らしやすい環境づくりと情報発信を推進されたい。</p>

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞						
細施策名		性別に関わらず誰もが活躍できる地域をつくります				
取組み①	事業名	パートナーシップ宣誓制度推進事業 〔ゼロ予算事業〕	所管部課	総務部人権推進課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	性的少数者の方々の生きづらさの軽減を図り、多様性を認め合いすべての人々がお互いの人権を尊重する社会の実現に向けて、令和5年10月1日より、パートナーシップ制度を拡充し、ファミリーシップ制度を開始しました。 また、制度利用者の自治体間の転出入に係る負担軽減を図るため、春日部市、越谷市、さいたま市、草加市との連携協定を締結しました。				
	決算額(円)	-	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	当該事務事業はゼロ予算事業であり、引き続き制度の周知を図るとともに、当事者の方々の意見を伺いながら内容を検討し、また、制度利用者の負担軽減を図るための連携協定先についても、検討、協議を継続していくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
取組み②	事業名	男女共同参画啓発事業	所管部課	総務部人権推進課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	男女共同参画推進月間事業として、「男（ひと）と女（ひと）のつどい」と「男女共同参画1日体験バスツアー」を開催し、市民が身近なところで男女共同参画に関する知識や認識を深める機会の提供を行いました。 参加者：「男（ひと）と女（ひと）のつどい」 307人 「男女共同参画1日体験バスツアー」 25人 男女共同参画情報紙「そよかぜ第14号」を発行し、広報くきに折り込みで全戸配布を行いました。 「女（ひと）と男（ひと）の共生セミナー」の実施を市民団体3団体に委託しました。 委託先：久喜おやこげきじょう、オリーブの会久喜、（一財）言語交流研究所ヒッポファミリークラブ				
	決算額(円)	722,768	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、「男女共同参画1日体験バスツアー」や「女（ひと）と男（ひと）の共生セミナー」の事業を、団体や市民のニーズ、応募状況等から再検証し、実施回数や募集枠の見直しを行うことから、縮小としました。 成果の方向性については、性別に関わらず誰もがあらゆる分野に参画し、能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の形成につながる取組みを様々な機会を見つけて引き続き周知していくことから維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値 （直近））	R5	R6	R7
パートナーシップ宣誓制度宣誓組数（組）		目標値		6	8	10
		実績値	5	5		
		達成率		83.3%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞						
細施策名		男女共同参画社会を推進します				
取組み①	事業名	男女共同参画啓発事業<再掲>	所管部課	総務部人権推進課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	男女共同参画推進月間事業として、「男（ひと）と女（ひと）のつどい」と「男女共同参画1日体験バスツアー」を開催し、市民が身近なところで男女共同参画に関する知識や認識を深める機会の提供を行いました。 参加者：「男（ひと）と女（ひと）のつどい」 307人 「男女共同参画1日体験バスツアー」 25人 男女共同参画情報紙「そよかぜ第14号」を発行し、広報くきに折り込みで全戸配布を行いました。 「女（ひと）と男（ひと）の共生セミナー」の実施を市民団体3団体に委託しました。 委託先：久喜おやこげきじょう、オリーブの会久喜、（一財）言語交流研究所ヒッポファミリークラブ				
	決算額(円)	722,768	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、「男女共同参画1日体験バスツアー」や「女（ひと）と男（ひと）の共生セミナー」を、団体や市民のニーズ、応募状況等から再検証し、実施回数や募集枠の見直しを行うことから、縮小としました。 成果の方向性については、性別に関わらず誰もがあらゆる分野に参画し、能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の形成につながる取組みを様々な機会を見つけて引き続き周知していくことから維持としました。					
取組み②	事業名	女性の悩み相談事業	所管部課	総務部人権推進課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	家族や周囲との関係やDV被害等、様々な悩みを抱える女性のため、女性カウンセラーによる「女性の悩み相談」を実施しました。令和5年度の利用件数は76件で、令和4年度から2件増加しました。				
	決算額(円)	725,736	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	相談件数は毎年微増傾向にありましたが、令和5年度の利用率は63.3%となっている為、実情に合わせ、実施回数を120回から104回と変更し、予算の方向性を縮小します。 相談の予約について、午前中の申込みが多く、15時以降は予約しづらいという市民のニーズに沿って、時間帯を10時から15時までとする見直しを行うことで、相談の実施回数は減少しますが、より利用しやすくなり、相談件数の増加が期待できることから、成果の方向性を維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
男女共同参画情報紙の発行回数（回）		目標値		1	1	1
		実績値	1	1		
		達成率		100.0%		

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞				
細施策名		外国籍市民が暮らしやすい環境を整えます		
取組み①	事業名	外国籍市民支援事業	所管部課	市民部市民生活課
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち		
	令和5年度事業の成果・実績	外国籍市民が日本語を学習する機会の充実を図るため、日本語教室を開催し、日本語が不自由な外国籍市民の不安解消を図るとともに、交流の機会を提供することができました。市内のボランティア団体が主催する日本語教室で活動するボランティアを増やすため、日本語ボランティア養成講座を開催しました。外国籍市民の暮らしに必要な情報をまとめた「外国人のためのくらしのガイドブック（やさしい日本語版・英語版）」を市ホームページで公開し、転入する外国籍市民の方にQRコードを記載した案内チラシを配布して周知しました。 市主催の日本語教室は、9月から12月の土曜日に全12回開催し、延べ203人が参加しました。市内の4つの日本語ボランティア団体主催の日本語教室には、年間を通じて延べ825人が参加しました。また、日本語ボランティア養成講座は、12月の日曜日に計3回開催し、延べ75人が参加し外国籍市民に日本語を教えるための心構えや知識について学習しました。		
	決算額(円)	600,600	予算の方向性	縮小
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、令和5年度実施の日本語ボランティア養成講座の受講生を中心に、菖蒲地区で活動する日本語ボランティア団体が新しく立ち上がったことを受け、市主催の日本語教室は令和7年度から中止することとしたため、縮小としました。 成果の方向性としては、市内全地区で日本語ボランティア団体主催の日本語教室が開かれるようになり、外国籍市民が日本語を学習する機会の充実を図ることから、維持としました。		
取組み②	事業名	姉妹・友好都市事業	所管部課	市民部市民生活課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	姉妹都市であるアメリカ合衆国オレゴン州ローズバーグ市への成人訪問団の派遣（久喜市・ローズバーグ協会主催）を後援しました。 派遣期間：6月1日～6月8日 参加者数：10人		
	決算額(円)	-	予算の方向性	維持
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、姉妹都市との市民（成人）の交流事業（派遣・受入れ）を今後も同様の規模で継続して実施していくことから、維持としました。 成果の方向性については、派遣や受入れを行う交流人数については、これまでと同水準を見込んでいることから、維持としました。		

取組み③	事業名	中学生派遣・受入事業		所管部課	市民部市民生活課	
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	7月10日から17日の8日間、姉妹都市であるアメリカ合衆国オレゴン州ローズバーグ市の高校生等10人、引率者2人を久喜市内の中学生及び高校生の家庭で受け入れました。 学校体験や市内の施設見学、ホームステイを通じてお互いの生活習慣や文化に触れるとともに、双方の学生が関わりあうことで、異文化理解を深めることができました。また、英語でコミュニケーションをとることにより語学力の向上を図ることができました。				
	決算額(円)	1,183,000		予算の方向性	維持	
				成果の方向性	維持	
予算及び成果の方向性を判断した理由	姉妹都市であるローズバーグ市との相互交流を通じて、異文化理解を深め、グローバルな視点を持った人材育成の推進に大きく貢献していると考えられることから、今後も事業を同規模で継続していくため、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
活動指標名称(単位)	年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7	
日本語教室の実施回数(回)	目標値		12	12	12	
	実績値	8	12			
	達成率		100.0%			

5. 行政改革に資する事業・取組み

行政改革に資する事業・取組み①					
事業名	女性職員の管理職への登用推進	所管部課	総務部人事課		
実施方針	女性職員の管理職への登用を推進します。				
令和5年度事業の成果・実績	女性職員のキャリア意識の啓発や視野の拡大を図るため、次の取組みを実施しました。 ・久喜市女性職員メンター制度により、マッチングを行った3組（メンター3人、メンティ3人）に対しメンター研修を実施しました。メンタリングについては、月に1回程度、メンティの相談内容に対しメンターが助言をするといった形で実施しました。 ・係長級以下の女性職員を対象に、働く女性のためのステップアップ研修を実施しました。講演とグループでの意見交換会の2部構成で実施し、17人の女性職員が参加しました。 ・彩の国さいたま人づくり広域連合及び市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）が主催する女性職員のキャリア形成に関する研修へそれぞれ職員を派遣しました。				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値 （直近））	R5	R6	R7
管理職の女性割合（%）	目標値		21.0	23.0	25.0
	実績値	20.1	19.7		
	達成率		93.8%		

令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	1	みんなが認め支え合い夢や希望が実現でき人材きらめくまちをつくる	
施策	1-3	心豊かな人材を育む学校教育を充実し夢と希望の実現を支える	
主管課	教育部指導課	関係課	こども未来部保育幼稚園課、教育部教育総務課、教育部学校施設課、教育部学校給食課
5年後のまちの姿			
<p>「久喜市版未来の教室」における一人ひとりに個別最適な学びとSTEAM化された学びにより、誰一人取り残されることのない教育が行われ、子どもたちが持続可能な社会の創り手として、自らの力で未来を切り拓く力を身に付けることができています。</p> <p>また、安全・安心で快適な教育環境が整い、おいしい学校給食が提供されています。</p>			
施策の方向性			
<p>(1) 質の高い幼児教育を行います (2) 子どもたちに未来を切り拓く力を育みます (3) 豊かな感性と他者を尊重する心を養います (4) 絆を深め、地域社会と連携した教育を推進します (5) 児童生徒の安全確保と、安全教育を推進します。 (6) 学校の適正規模・適正配置と学校施設等の整備を推進します (7) 児童生徒の健康づくりを推進します</p>			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）に係るグラフは別紙に記載

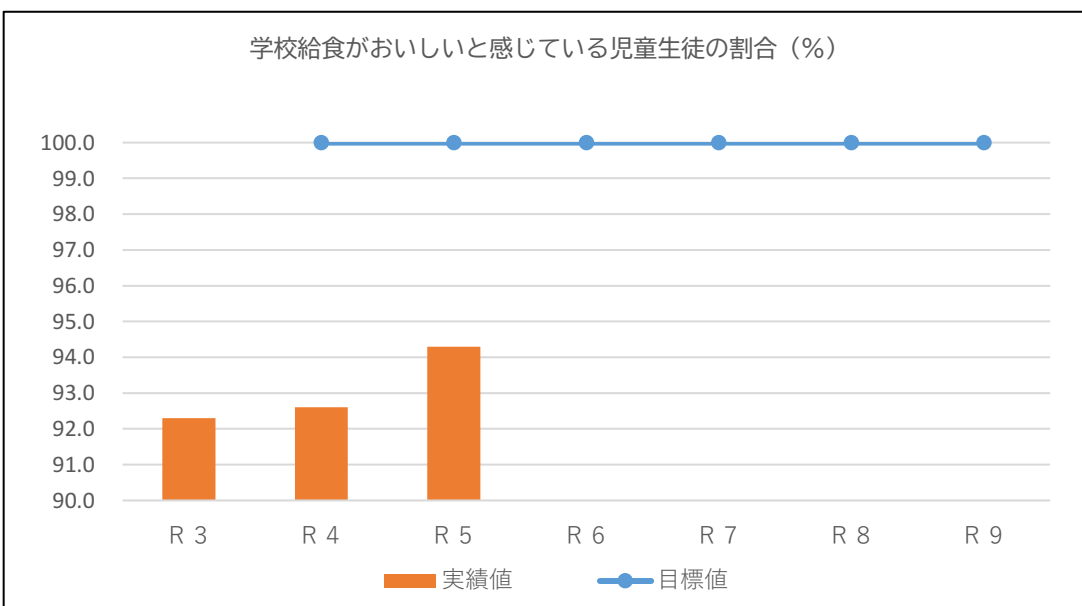
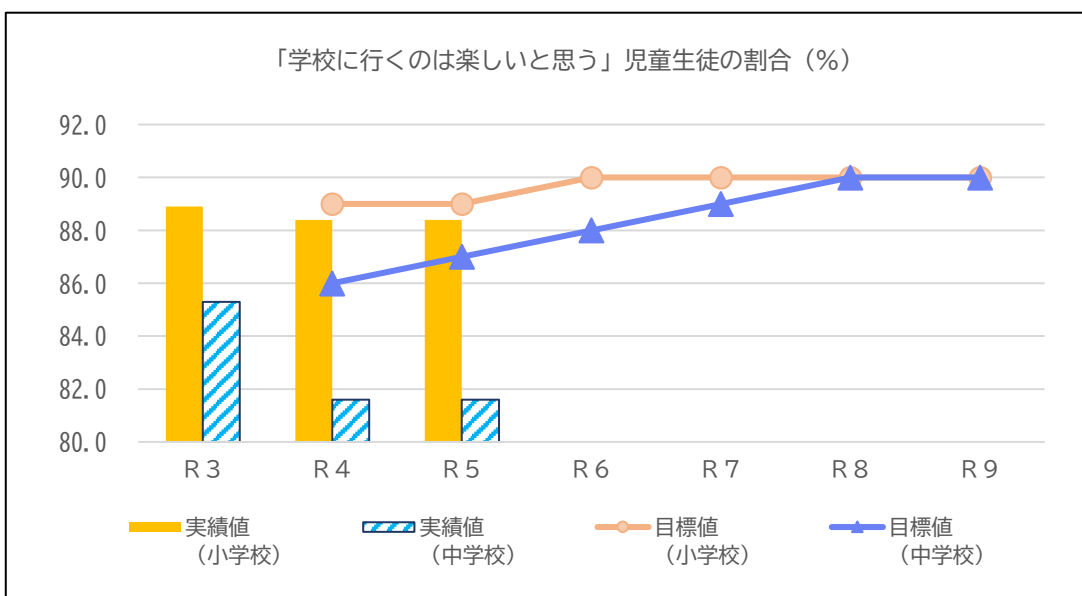
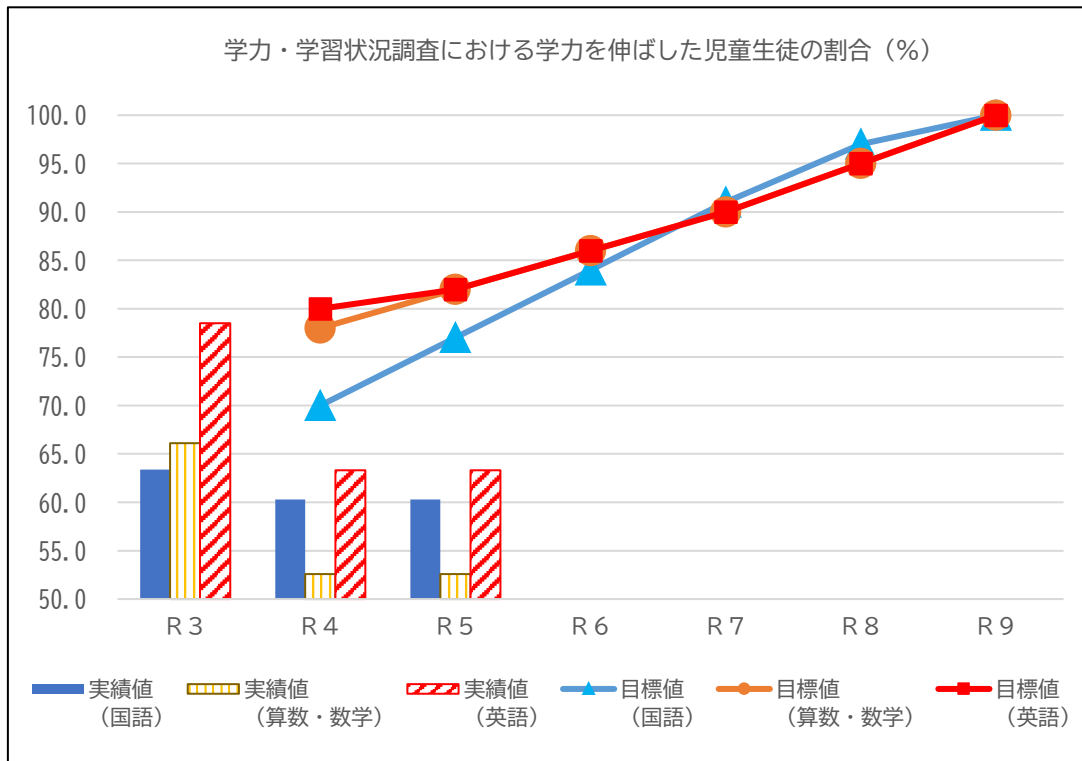
重要業績評価指標（KPI）							
学力・学習状況調査における学力を伸ばした児童生徒の割合（％）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		国語70.0 算数・数学78.0 英語80.0	国語77.0 算数・数学82.0 英語82.0	国語84.0 算数・数学86.0 英語86.0	国語91.0 算数・数学90.0 英語90.0	国語97.0 算数・数学95.0 英語95.0	国語100.0 算数・数学100.0 英語100.0
実績値	国語63.4 算数・数学66.1 英語78.5 (令和4年度実施)	国語60.3 算数・数学52.6 英語63.3 (令和5年度実施)	国語60.3 算数・数学52.6 英語63.3 (令和5年度実施)				
達成率		国語86.1% 算数・数学67.4% 英語79.1%	国語78.3% 算数・数学64.1% 英語77.2%				
「学校に行くのは楽しいと思う」児童生徒の割合（％）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		小学校89.0 中学校86.0	小学校89.0 中学校87.0	小学校90.0 中学校88.0	小学校90.0 中学校89.0	小学校90.0 中学校90.0	小学校90.0 中学校90.0
実績値	小学校88.9 中学校85.3 (令和4年度実施)	小学校88.4 中学校81.6 (令和5年度実施)	小学校88.4 中学校81.6 (令和5年度実施)				
達成率		小学校99.3% 中学校94.9%	小学校99.3% 中学校93.8%				
学校給食がおいしいと感じている児童生徒の割合（％）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	92.3	92.6	94.3				
達成率		92.6%	94.3%				

3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 幼児教育において、幼稚園運営の観点からは、少子化及び国の子育てに関する制度の変更や保護者ニーズが多様化する中でも、引き続き幼児教育環境の充実を図ること、幼稚園教諭を確保することが課題となっています。施設等利用費給付の観点からは、市内の私立幼稚園の園児だけでなく、市外の私立幼稚園に通う園児に対しても他市町村と連携を図り、給付認定を適切に行う必要があります。</p> <p>学校教育において、教育活動補助の観点からは、音楽会や大会等で児童生徒を輸送するバスの借上げについて、必要台数の確保がコロナ禍以前より困難になっている状況など、アフターコロナの社会情勢の中で、こどもたちの教育活動を効果的に補助する方法を検討し続けていく必要があります。こどもたちの学力の伸びの観点からは、県学力・学習調査状況結果において県の平均点を下回っている教科が複数あることが課題ですが、一方で学習方略や非認知能力はほぼ全ての項目で県の平均を超えており、自ら学び方を改善して学習の自己調整ができる児童生徒が増えていることも見て取れます。久喜市の目指す「一人ひとりに個別最適な学びやSTEAM化された学び」を継続する中で、教科の点数向上にもつながるような方策を模索・検討していく必要があります。また、1人1台端末と合わせて先端機器の配備により久喜市全体で学びの改革が進んでおり、教職員に向けても各種研修によって授業力向上を図っているところですが、各学校間で学びの改革の進行度に差が見られる点もあることから、中核教職員から教職員一人ひとりへ知識技能をさらに伝達・浸透させていく必要があります。インクルーシブ教育の観点からは、特別な支援を必要とする児童生徒一人ひとりにとって適切な学びの場を検討するための就学支援委員会を実施していますが、支援を要する児童生徒の増加、また必要な支援のあり方の多様化により、円滑な会議運営を続けていくことが課題です。</p> <p>学校の適正規模・適正配置において、児童生徒数が減少しているため、適正な統合等の推進を図る必要があります。</p> <p>学校施設等の整備において、老朽化の進む学校施設を計画的に修繕する必要があります。</p> <p>児童生徒の健康づくりにおいて、学校給食の観点からは、新鮮で安全・安心な農産物を使用した学校給食を提供するため、久喜市産農産物をより積極的に取り入れていく必要があります。また、より多くのこどもたちが学校給食を楽しめるよう、食物アレルギー対応のより一層の充実を図る必要があります。</p> <p>【今後の方向性】 幼児教育において、公立幼稚園については引き続き持続可能かつ安全安心な施設運営を行い、私立幼稚園に対しては補助金などの財政的支援を継続していくことでサービスの水準を維持していくとともに、保護者ニーズに基づき利用者満足度が向上する新たな取組みを検討していくなど、質の高い幼児教育の提供に努めます。</p> <p>学校教育において、大会等諸活動で活躍する児童生徒への効果的な補助や、学習習慣の定着や学力向上のための支援を引き続き実施していきます。また、1人1台タブレット端末を貸与する環境を整備したことにより蓄積されたデータの利活用法を久喜市立小・中学校全体に定着させ、教職員の働き方改革の推進及び児童生徒の力を最大限に引き出す環境整備に取り組んでいきます。誰一人取り残さない教育の充実に向けては、様々な不安や悩みを持っていたり特别的支援を必要としたりする児童生徒に対し、一人ひとりに寄り添った適切な支援がなされるように努めていきます。また、学校・家庭・地域の連携・協働の推進や、教職員の資質・能力のより一層の向上につながる研修機会の提供にも引き続き取り組んでいきます。</p> <p>学校の適正規模・適正配置において、児童生徒数の減少を適正に捉えつつ統合等の推進を図ります。</p> <p>学校施設等の整備において、老朽化の進む学校施設の計画的な修繕に取り組んでいきます。</p> <p>児童生徒の健康づくりにおいて、学校給食では久喜市産農産物をより積極的に取り入れていき、より多くのこどもたちが学校給食を楽しめるように食物アレルギー対応の一層の充実を図ります。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	教育部長 野原 隆

行政評価委員会の意見
不登校など様々な事情がある児童生徒について、学校と家庭の連携を含め、適切な支援を行っていただきたい。学校施設について、計画的に修繕を行い、適切で効率的な維持管理に努められたい。

【別紙】2. 重要業績評価指標（KPI）に係るグラフについて



4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞						
細施策名		質の高い幼児教育を行います				
取組み①	事業名	幼稚園運営事業	所管部課	こども未来部保育幼稚園課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	教育を希望する保護者の幼児（3歳児、4歳児、5歳児）に対して、文部科学省指針による幼稚園教育要領に基づく幼児教育を行うとともに、特別な支援を要する幼児への対応、新2号対象児の預かり保育、食育に関する啓発活動などを実施し、保護者サービスの向上等に努めました。 また、在園人数（毎月1日の延べ人数）は、1,719人（中央幼稚園、栗橋幼稚園の合計）で、令和4年度から287人減少しましたが、預かり保育の利用実績（延べ人数）は、1,760人（中央幼稚園、栗橋幼稚園の合計）で、令和4年度から12人増加しました。				
	決算額(円)	7,774,192	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、在園児童数の減少に伴う運営経費の縮減などを見込み縮小としました。 成果の方向性については、預かり保育の提供、年間行事など実施事業に変更がなく、利用者サービスとしてこれまでの水準を維持するものとしていることから、維持としました。					
取組み②	事業名	子育てのための施設等利用給付事業（教育費）	所管部課	こども未来部保育幼稚園課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	幼児の心身の健全な発達を図るため、特定教育・保育を児童に提供する私立幼稚園に対し、幼児教育・保育の無償化による施設の運営に係る費用を給付するとともに、子育て世帯の経済的な負担を軽減するため、施設利用等認定保護者に対し、預かり保育の利用料の一部を給付しています。令和5年度は、私立幼稚園25園（延べ利用園児数1,889人）に対し、施設の運営に係る費用を給付するとともに、預かり保育の延べ利用園児数503人の保護者に対し、利用の一部に係る費用を償還払いしました。				
	決算額(円)	50,478,610	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、利用園児数の減少に伴う施設運営費の減少を見込み縮小としました。 成果の方向性については、施設運営費の給付、預かり保育利用料の給付など実施事業に変更がないため、これまでの水準を維持するものとしていることから、維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
幼稚園・保育所・認定こども園と小学校の交流活動回数（回）		目標値	/	10	14	17
		実績値	21	28	/	/
		達成率	/	280.0%	/	/

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞				
細施策名		子どもたちに未来を切り拓く力を育みます		
取組み①	事業名	教育活動補助事業	所管部課	教育部指導課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>市内中学校生徒が部活動等で全国大会や関東大会へ出場する際の交通費・宿泊費等を補助しました。水泳やマーチングの全国大会や、陸上や吹奏楽の関東大会等、延べ9校の生徒の大会参加に対し3,808,101円の補助をすることで、保護者の負担軽減を行うことができました。</p> <p>また、市内児童生徒美術展覧会の会場借り上げ料を補助したり、市内小学校陸上大会や小・中学校音楽会において各学校と会場間の児童生徒を輸送する貸し切りバスの契約と費用負担をしたりすることで、小・中学校の教育活動や行事参加に係る費用面の負担軽減や円滑な実施に寄与することができました。</p> <p>さらに中学3年生に対しては英語検定の受験料を補助し、生徒の英語力及び学習意欲の向上につなげることができました。</p>		
	決算額(円)	11,681,012	予算の方向性	拡充
	予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、大会等で活躍する児童生徒へより手厚く補助を行うことや、学校部活動において生徒がより質の高い指導を受けることを目指し部活動指導員の増員を計画していることから、拡充としました。</p> <p>成果の方向性については、これまでと同様に児童生徒の大会参加等の諸活動に対し、多方面から適切に補助を行っていくため、維持としました。</p>		
取組み②	事業名	中学生学力アップ教育推進事業	所管部課	教育部指導課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>中学生の学力向上を図るため放課後等を活用した学習支援の場である「くき本樹塾」を市内全中学校において実施しました。令和5年度は、市内全体で令和4年度より8名多い301名の生徒が参加しました。学校ごとに、年間30回の実施を予定し、概ね予定通り実施することができました。</p> <p>久喜市ステップアップテストの結果から、くき本樹塾に参加した生徒は市内中学生全体の平均と比較して、1年生は0.5レベル、2年生は1.8レベル、3年生は0.6レベル大きく学力を伸ばしていました。</p>		
	決算額(円)	3,373,680	予算の方向性	拡充
	予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>全国学力状況調査及び埼玉県学力学習状況調査の結果等を鑑みて、生徒の学習習慣の定着や学力向上のための支援をより一層推進するため、また誰一人取り残さない教育のための支援をより一層広範に行き渡らせるため、令和7年度は教材をより充実させることから、予算の方向性は拡充、成果の方向性は拡大としました。</p>		

取組み③	事業名	情報教育機器維持管理事業（小・中）	所管部課	教育部指導課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>市内小・中学校の情報教育機器の維持管理を適切に実施し、計画的に機器の更新も行うことで、児童生徒並びに教職員に対し、環境整備の充実を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各小・中学校に郊外学習等にも対応するため、モバイルWi-Fiルーターを埼玉県、幸手市及び久喜市で共同調達して、各学校に1台（20GB/月）ずつ整備しました。 ・各小・中学校の普通教室及び特別教室に大型提示装置を整備しました。 小学校59台、中学校16台 計75台 ・各小・中学校の保守切れプリンタの更新をしました。 小学校12台、中学校6台 計18台 				
	決算額(円)	88,339,414	予算の方向性	拡充		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、令和7年度に児童生徒学習者用端末の更新を行う必要があることから、拡充としました。</p> <p>成果の方向性については、令和7年度に文部科学省の端末更新の施策を実施することで、これまでの同水準の学習環境を確保できるものとしていることから、維持としました。</p>					
取組み④	事業名	GIGAスクールLab事業	所管部課	教育部指導課		
	まちづくり重点施策	⑤【夢と希望】すべての市民が夢と希望をもって学ぶことのできるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>持続可能な社会の創り手として必要な、汎用的な能力を育成するため、ICT活用を基盤とした教科横断的な学びを推進しました。ドローン、3Dプリンター、デジタルスクリーン製版機、プログラミングロボットなどを市内の希望校に順次貸出して、先端機器を活用した探究的な学びを展開することができました。</p> <p>また、STEAM教育に特化した教職員向け研修を行いました。研修内容は、ファシリテーター研修2時間、コーディネーター研修1時間、STEAM授業の実践プログラム研修3時間で構成されており、教科横断的・探究的な学びの推進に向けて教職員の資質能力の向上を図ることができました。</p>				
	決算額(円)	1,749,660	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	拡大		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、引き続き「久喜市版未来の教室構想」に基づいたSTEAM教育の推進を行っていくことから、継続としました。</p> <p>成果の方向性については、今後「ジュニアプレゼンアワード IN KUKI」を新たに開催するなどして探究的な学びをより一層推進していくことから、拡大としました。</p>					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
中学校卒業段階で英語検定3級以上の英語力を有する生徒の割合（%）		目標値		64.0	68.0	70.0
		実績値	58.6	58.3		
		達成率		91.1%		

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞				
細施策名		豊かな感性と他者を尊重する心を養います		
取組み①	事業名	教育相談事業	所管部課	教育部指導課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>中学校のさわやか相談室に10名、小学校のふれあい相談室に9名の教育相談員を配置し、各校の相談窓口として、様々な不安や悩みを持つ児童生徒や保護者の相談に応じました。不登校及び不登校傾向の児童生徒への相談活動を通じて一人ひとりに応じた支援を行うことで、心の安定に寄与することができました。</p> <p>さらに、学校に通うことが難しい児童生徒に対しても、オンライン授業や、久喜市共同オンライン分教室を設けるなど、多様な学びの場を提供することができました。これらの環境整備により、学校において悩みを抱えている子、また学校に通うことが難しい子の居場所を充実させ学習機会の保障につなげることができました。</p>		
	決算額(円)	108,145	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、「教育相談リーフレット」の作成をデジタル配信に変更することから、縮小としました。</p> <p>令和7年度も引き続き全校に教育相談員を配置して適切に相談業務に当たっていくことから、成果の方向性は維持としました。</p>			
取組み②	事業名	教育支援センター事業	所管部課	教育部指導課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>市内4地区（久喜・菖蒲・栗橋・鷲宮）の教育支援センターに、教員免許状を有する指導員10名を配置し、学校に通うことが難しい児童生徒に対し、学習支援や教育相談活動に当たりました。児童生徒は一人ひとりの状態に応じて、自主学习や集団活動を行うことができました。</p> <p>また、心理専門員による巡回支援も週1回程度行い、支援を必要とする児童生徒の学校復帰や社会的自立を促すことができました。児童生徒や保護者に対して入所時の面談を行うことで一人ひとりに最適な支援方法をあらかじめ見定め、さらに、児童生徒に関わる職員による月1回程度の支援会議を行うことで、児童・生徒の情報共有ができ支援の充実につなげることができました。</p>		
	決算額(円)	192,294	予算の方向性	拡充
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、令和6年度は別事業予算であった校内教育支援センターに係る指導員の出張旅費や消耗品費を、令和7年度は当事業に統合することから、拡充としました。</p> <p>成果の方向性については、学校や教室に通うことが難しい児童生徒に対して引き続き適切に支援していくことから、維持としました。</p>			

取組み③	事業名	特別支援教育事業	所管部課	教育部教育総務課、教育部指導課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>特別な教育的支援を必要とする児童生徒の状況に応じて、市内小・中学校全校に対し合計で教育活動指導員51名、教育活動支援員11名を配置し、支援体制を強化しました。さらに、心理専門員や特別支援教育指導員による巡回支援も市内小・中学校全校で実施し、児童生徒と保護者一人ひとりの悩みに寄り添った適切な支援を行いました。また、児童生徒が普段在籍する学級と別に通う「ことばの教室」「情緒の教室」を市内に3校ずつ設置し、支援を必要とする児童生徒一人ひとりに寄り添った専門的な支援が受けられる学びの場を設けました。</p> <p>また、市立幼稚園においても、就学やことばに関わることについて、面接相談室にて延べ53名の相談を受付し、支援の充実を図りました。</p>				
	決算額(円)	1,444,176	予算の方向性	拡充		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、児童向け知能検査器具「WISC」の新しいバージョンを購入し、支援を必要とする児童生徒へのより効果的な対応のための環境整備をすることから、拡充としました。</p> <p>成果の方向性については、引き続き特別な教育的支援を必要とする児童生徒に対し、適切に対応をしていくことから、維持としました。</p>					
活動指標名称(単位)	年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7	
不登校児童生徒のうち、多様な学びの場により、学習指導等を受けている児童生徒の割合(%) 【小学校】	目標値		55.0	60.0	65.0	
	実績値	48.5	55.1			
	達成率		100.2%			
活動指標名称(単位)	年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7	
不登校児童生徒のうち、多様な学びの場により、学習指導等を受けている児童生徒の割合(%) 【中学校】	目標値		63.0	66.0	69.0	
	実績値	43.3	42.9			
	達成率		68.1%			

＜施策の方向性（４）に関連する事務事業＞					
細施策名		絆を深め、地域社会と連携した教育を推進します			
取組み①	事業名	コミュニティ・スクール事業	所管部課	教育部指導課	
	まちづくり重点施策	-			
	令和5年度事業の成果・実績	学校・家庭・地域が一体となった教育活動や学校運営を展開するために、地域から小学校には21,962人、中学校には12,852人のボランティアが参加して地域学校協働活動を行いました。ボランティアは読み聞かせ・体験活動などの学習支援や、登下校の見守り・樹木剪定などの環境整備を行いました。 また、市内全小・中学校の学校運営協議会委員が参加する研修会を実施し、地域学校協働活動の好事例の実践発表を共有することができました。さらに、各学校運営協議会には年1回以上、指導課の指導主事が訪問しました。			
	決算額(円)	2,055,500	予算の方向性	維持	
	予算及び成果の方向性を判断した理由	令和7年度も、引き続き学校・家庭・地域の連携・協働を行うため、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進していくことから、予算の方向性及び成果の方向性は維持としました。			
取組み②	事業名	教職員研修事業	所管部課	教育部指導課	
	まちづくり重点施策	-			
	令和5年度事業の成果・実績	市内小・中学校教職員に向けた校内研修や、市委嘱研究発表会、また公開授業研究会を行いました。 委嘱研究発表会では、市内小・中学校8校において各校1回ずつ、クラウド活用を基盤とした個別最適な学びと協働的な学びを通じた学習者主体の授業の在り方などについての研修を行いました。 リーディングDXスクール公開授業研究会では、市内小・中学校5校において計10回指導者を招いて、児童生徒の情報活用能力の育成や学習者主体の授業の在り方について研修を行ったり、校務DXに向けた取組みを通してクラウド活用を基盤とした授業や校務の実践事例を共有したりすることができました。			
	決算額(円)	4,215,090	予算の方向性	縮小	
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、令和7年度に研修回数や内容を見直すことから、縮小としました。 成果の方向性については、令和7年度もこれまで同様に、国の動向を踏まえつつ教職員のニーズに応じた研修機会を提供して教職員の資質・能力の向上を図っていくことから、維持としました。			
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
「保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果があった」と思う学校の割合（％） 【小学校】	目標値		100.0	100.0	100.0
	実績値	100.0	100.0		
	達成率		100.0%		
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
「保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果があった」と思う学校の割合（％） 【中学校】	目標値		100.0	100.0	100.0
	実績値	100.0	100.0		
	達成率		100.0%		

＜施策の方向性（5）に関連する事務事業＞					
細施策名		児童生徒の安全確保と、安全教育を推進します			
取組み①	事業名	児童生徒安全事業	所管部課	教育部教育総務課	
	まちづくり重点施策	-			
	令和5年度事業の成果・実績	<p>市内全小学校において、不審者の侵入を警戒し、また事故発生の際に迅速かつ適切な処置を行うため、安全監視員を配置しました。また、栗橋地区の防犯カメラ交換修繕工事を行うことで、児童生徒の安全をより効果的に確保することができました。</p> <p>江面小学校及び菖蒲中学校においては、スクールバスを運行し、児童生徒の安全な通学を確保することができました。</p> <p>なお、令和4年度から繰り越した事業として、清久小学校、小林小学校、砂原小学校の防犯カメラ交換修繕工事を実施しました。</p>			
	決算額(円)	36,908,889	予算の方向性	維持	
			成果の方向性	維持	
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>久喜市児童生徒安全対策推進本部会議において策定した年間の事業計画に基づき、児童生徒の安全を確保する上で必要不可欠な取組みを今後も継続的に実施していくことから、予算の方向性及び成果の方向性については維持としました。</p>				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
通学路の安全点検に保護者等が参加した学校の割合（％）	目標値		75.1	76.4	77.6
	実績値	77.4	80.6		
	達成率		107.3%		

＜施策の方向性（6）に関連する事務事業＞				
細施策名		学校の適正規模・適正配置と学校施設等の整備を推進します		
取 組 み ①	事業名	小・中学校適正規模・適正配置推進事業	所管部課	教育部学校施設課
	まちづくり重点施策	⑤【夢と希望】すべての市民が夢と希望をもって学ぶことのできるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	小・中学校の統廃合に伴う備品を購入しました。成果として、統合だよりを発行し、関係学校の保護者の皆様に統廃合について周知することで、小・中学校の適正規模・適正配置を推進することができました。		
	決算額(円)	382	予算の方向性	維持
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、継続して小・中学校の適正規模・適正配置を推進するための周知に係る備品を購入することから、維持としました。成果の方向性については、小・中学校の統廃合について統合だより等を用いて、関係校保護者に対して適切に周知を続けていくことから、維持としました。		
取 組 み ②	事業名	（仮称）久喜市鷲宮義務教育学校開校準備事業	所管部課	教育部学校施設課
	まちづくり重点施策	⑤【夢と希望】すべての市民が夢と希望をもって学ぶことのできるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	義務教育学校の開校に向けて、校舎等を整備するため、敷地拡張用地の測量業務委託や、不動産鑑定業務委託、土地購入、既存校舎等の石綿含有調査業務委託、増築校舎建設地の測量業務委託、地質調査業務委託を行いました。		
	決算額(円)	56,499,432	予算の方向性	拡充
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、令和8年4月の義務教育学校開校に向け、増築校舎や屋内運動場等の工事を行うことから、拡充としました。成果の方向性については、これまでに引き続き義務教育学校開校に向けて予定期間内に工事を行っていくことから、維持としました。		

取組み③	事業名	小・中学校教材整備事業	所管部課	教育部教育総務課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	小・中学校での教育活動に必要なサッカーゴールや鉄棒用下敷きマット、デジタル気体チェッカー等の教材備品や、鉄琴、学校用オルガン、ホルン等の楽器等を整備することで、効果的な授業展開ができました。 また、小学校は3,596冊、中学校は2,254冊の図書を購入することで、児童の知識をより深め広げることができました。		
	決算額(円)	62,512,629	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、教材備品等についてこれまでと同程度の修繕を実施していくため、維持としています。 成果の方向性については、小・中学校における教育活動の充実や学習内容の理解を促進するため、教材備品や楽器等の整備に引き続き取り組むことから、維持としています。			
取組み④	事業名	小・中学校耐震化整備事業	所管部課	教育部学校施設課
	まちづくり重点施策	⑤【夢と希望】すべての市民が夢と希望をもって学ぶことのできるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	本町小学校、青毛小学校、久喜東小学校及び久喜北小学校の屋内運動場について、非構造部材改修の設計を行いました。また、令和4年度に設計を行った、太田小学校、青葉小学校、東鷲宮小学校、菖蒲中学校、栗橋西中学校及び鷲宮西中学校の屋内運動場について、非構造部材改修工事及び施工監理を行いました。		
	決算額(円)	99,990,000	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	令和7年度は、令和6年度に設計を実施する小林小学校、三箇小学校、栢間小学校、上内小学校について工事を実施するため、予算の方向性及び成果の方向性を維持としました。			

取組み⑤	事業名	小・中学校大規模改造事業	所管部課	教育部学校施設課		
	まちづくり重点施策	⑤【夢と希望】すべての市民が夢と希望をもって学ぶことのできるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	桜田小学校及び栗橋西中学校の校舎について、大規模改造工事の設計を行いました。また、令和3年度に設計を行った、栗橋小学校及び鷲宮東中学校の校舎について、大規模改造工事（第2期）及び施工監理を行いました。				
	決算額(円)	359,949,700	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	縮小		
予算及び成果の方向性を判断した理由	小・中学校大規模改造事業については、学校施設の外壁改修や屋上防水、トイレの洋式化、照明のLED化など工事の実施規模が大きく、弾力的な対応が難しいことから当事業を廃止し、小・中学校維持管理事業の中で実施していきます。これにより、大規模改造工事の実施まで待つことなく、改修が必要な箇所から随時対応していきます。ただし、現在着手している桜田小学校及び栗橋西中学校は、完了まで大規模改造工事として実施します。従って、当事業の予算の方向性及び成果の方向性はともに縮小としました。					
取組み⑥	事業名	小学校維持管理事業（本町小学校）	所管部課	教育部学校施設課		
	まちづくり重点施策	⑤【夢と希望】すべての市民が夢と希望をもって学ぶことのできるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	本町小学校の校舎について、外壁改修工事、屋上防水改修工事及び両工事の施工監理を行いました。				
	決算額(円)	125,221,000	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	縮小		
予算及び成果の方向性を判断した理由	令和4年度から令和5年度にかけて本町小学校の外壁改修工事及び屋上防水改修工事は完了し、今後は通常の施設管理を実施していくため、本町小学校に関する予算の方向性及び成果の方向性は縮小としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
校舎及び屋内運動場の非構造部材の耐震化をした施設の割合（％）		目標値		77.8	88.9	100.0
		実績値	61.1	77.8		
		達成率		100.0%		

＜施策の方向性（7）に関連する事務事業＞				
細施策名		児童生徒の健康づくりを推進します		
取 組 み ①	事業名	児童生徒等健康診断・健康管理事業	所管部課	教育部教育総務課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>児童生徒等が健やかに学校生活を送れるよう学校保健安全法に基づき、学校医・学校歯科医による健康診断、及び、業務委託による尿検査10,186名・心臓検診2,197名・脊柱側湾症検査2,227名・小児生活習慣病予防検診1,110名・貧血検査1,110名を実施しました。健康診断結果を基に、児童生徒等の健康状態を適切に把握するとともに、必要に応じて受診勧奨を行うことにより、児童生徒等の健康の保持増進が図られました。</p> <p>また、学校における感染症対策の一貫として、結核精密検査を13校16名を対象に実施しました。</p> <p>その他、学校保健室の適正運営のため、故障・老朽化した備品13点915,090円を新規購入しました。</p>		
	決算額(円)	44,611,811	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	児童生徒の健康の維持促進を図るため、今後も健康診断や健康管理に取り組むことから、予算及び成果の方向性については維持としました。			
取 組 み ②	事業名	学校給食運営事業	所管部課	教育部学校給食課
	まちづくり重点施策	⑤【夢と希望】すべての市民が夢と希望をもって学ぶことのできるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>成長期にある児童生徒の心身の健全な発達、健康の増進、体位の向上を図るため、栄養バランスの取れた学校給食を各学校に提供しました。提供にあたっては、新鮮で安全・安心な久喜市産農産物を積極的に取り入れるとともに、多くの児童生徒が喫食できるよう、食物アレルギー対応食の充実に努めました。</p> <p>また、公益財団法人埼玉県学校給食会主催の令和5年度学校給食調理コンクールに応募し、埼玉県学校栄養士研究会会長賞を受賞したほか、包括連携協定を締結している女子栄養大学と学校給食献立の共同開発に取り組みました。</p>		
	決算額(円)	1,168,683,307	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、学校給食費の公会計化（学校給食費の徴収を、学校主体から教育委員会主体に移行）に向けたシステム導入を取り止めることから、縮小としました。</p> <p>これまでと同様に、市内全ての小中学校の児童生徒に対する安全でおいしい学校給食の提供、食物アレルギーへの対応、地産地消の推進等に取り組んでいくことから、成果の方向性について、維持としました。</p>			

取組み③	事業名	学校給食費補助事業	所管部課	教育部学校給食課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、児童生徒を3人以上養育している保護者303人に対し、学校給食費補助金を合計10,454,772円交付しました。 また、学校給食費を無償化した令和6年1月から3月分について、食物アレルギー等の理由で学校給食の全部又は一部を停止している児童生徒の保護者105人に対し、食物アレルギー等対応学校給食費相当額補助金を合計397,973円交付しました。				
	決算額(円)	10,852,745	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	これまでと同様に、保護者の経済的負担を軽減するため、児童生徒を3人以上養育している保護者に対して学校給食費補助金を交付することから、予算の方向性及び成果の方向性について、維持としました。					
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
学校給食における久喜市産農産物の使用割合(%)		目標値	/	26.0	27.0	28.0
		実績値	28.7	26.9	/	/
		達成率	/	103.5%	/	/

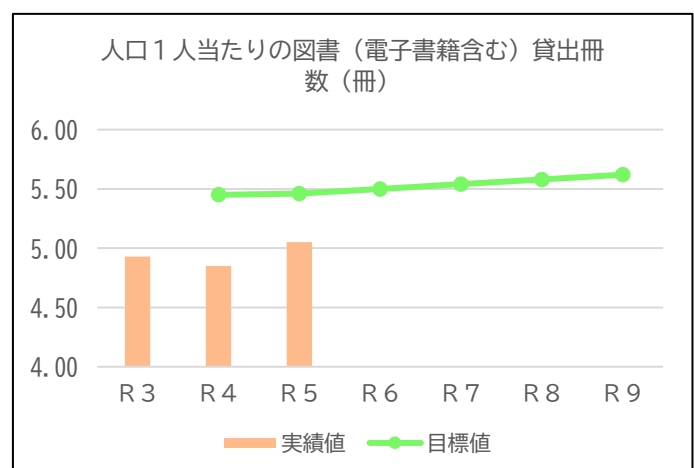
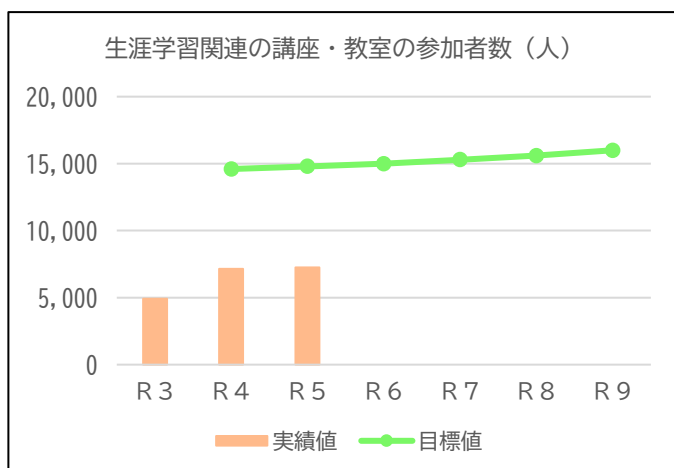
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	1	みんなが認め支え合い夢や希望が実現でき人材きらめくまちをつくる	
施策	1-4	地域に根差した生涯にわたる学びを進め郷土の歴史文化を大切にする	
主管課	教育部生涯学習課	関係課	教育部文化振興課
5年後のまちの姿			
地域で学ぶ機会や、学びの成果を地域社会で発揮する環境が整備され、子どもから高齢者まで、すべての市民が生涯にわたり、生きがいをもって暮らしています。 また、文化財の学術的な調査等により、保存と活用が地域で一体的に推進され、子どもたちをはじめとする市民の郷土への愛着が深められています。			
施策の方向性			
(1) 生涯にわたり学び続けるための環境をつくります (2) 年代を問わず文化芸術に親しむ機会を充実します (3) 文化財の保存・継承を通じて郷土愛を育みます			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）							
生涯学習関連の講座・教室の参加者数（人）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		14,600	14,800	15,000	15,300	15,600	16,000
実績値	4,930	7,155	7,252				
達成率		49.0%	49.0%				
人口1人当たりの図書（電子書籍含む）貸出冊数（冊）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		5.45	5.46	5.50	5.54	5.58	5.62
実績値	4.93	4.85	5.05				
達成率		89.0%	92.5%				



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 生涯学習関連の講座・教室の参加者数については、コロナ禍以前（平成30年度）に戻りつつありますが完全に戻っておらず、依然として少ない状況であることが課題となっています。 講座・教室の参加者や施設利用者へのアンケート等を踏まえ、市民ニーズに合った事業を実施していくことで、参加者の更なる増加を目指す必要があります。 特に、市民大学・高齢者大学の学生数が減少傾向にあることが一番の課題であるため、学生アンケートを踏まえた講座やカリキュラム変更等の検討を行い、内容の充実を図っていくとともに、両大学の校友会（OB・OG団体）の協力を得ながら、学生の募集や両大学の周知を効果的に実施していくことで、入学者の増加につなげていく必要があります。 また、生涯学習出前講座や生涯学習人材バンクについては、令和5年度から両事業の公開講座を開催しています。この公開講座を通して、事業内容等を広く市民に周知することで、講座への参加者の増加や制度利用の促進を図っていく必要があります。 市民の多種多様な学習情報のニーズに応えるため、質の高い図書館サービスの提供を図るとともに、読書活動を推進する必要があります。 生涯にわたり学び続けるための環境をつくることについては、継続的に公民館事業を実施していくとともに、これまで以上に市民ニーズの把握に努め、公民館事業を計画していきます。 文化芸術に親しむ機会の充実については、高齢化の進行や新型コロナウイルス感染症の影響により事業を一時中止とした背景から、文化活動への参加者が減少傾向となっているため、文化芸術に触れる機会を増やし、文化活動への参加を促せるよう、SNSを使用した情報発信や市民向けのセミナーを開催するなど事業内容を見直していく必要があります。 文化財の保存・継承については、郷土伝統芸能に係る担い手の高齢化・不足により、後継者育成を図ることが困難となってきています。コロナ禍の影響で休止中の保存会もあり、後継者育成をどのように行っていくか課題となっています。</p> <p>【今後の方向性】 生涯学習関連の講座・教室の参加者数については、コロナ禍以前（平成30年度）の水準へ戻るよう、講座・教室の参加者や施設利用者へのアンケート等を実施し、アンケートを踏まえた市民ニーズに合った魅力ある事業を実施することで、参加者の更なる増加を目指します。 特に、市民大学・高齢者大学については、学生アンケートを踏まえた事業内容の充実を図っていくとともに、在校生や卒業生の口コミからSNSの発信など、幅広い様々な手段で学生の募集や両大学の周知を効果的に実施していくことで、入学者の増加につなげていきます。 また、生涯学習出前講座や生涯学習人材バンクについては、令和5年度から開始した両事業の公開講座を通して、事業内容等を広く市民に周知し、講座への参加者の増加や制度利用の促進を図っていきます。 市民の多種多様な学習情報のニーズに応えるため、質の高い図書館サービスの提供を図るとともに、読書活動を推進していきます。 生涯にわたり学び続けるための環境をつくることについては、継続的に公民館事業を実施していくとともに、これまで以上に市民ニーズの把握に努め、公民館事業を計画していきます。 文化芸術に親しむ機会の充実については、幅広い世代の市民が文化芸術に触れ、関心を持つことができるよう、様々な媒体を活用した周知方法を検討し、市美術展や吹奏楽フェスティバルなどの来場者数がコロナ禍前の実績に戻ることを目指します。 文化財の保存・継承を通じて郷土愛を育むことについては、引き続き、郷土伝統芸能伝承事業として後継者育成活動の支援を行うほか、指定文化財補助金交付・指定文化財維持等交付金の交付を行うことで、文化財の保存と郷土伝統芸能の後継者育成に努めます。また郷土資料館特別展事業を推進し、郷土愛の育成に努めます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	教育部長 野原 隆

行政評価委員会の意見

市民大学や高齢者大学に加えて、あらゆる年代の市民が学びの機会を得ることのできる、魅力ある講座や催しなどを実施いただきたい。
 生涯学習人材バンクに関する情報発信を行って、活用を進めていただきたい。
 また、地域住民が生涯学習を通じて得た知識や技術を地域で発揮して活躍できる機会の創造にも取り組んでいただきたい。

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞				
細施策名		生涯にわたり学び続けるための環境をつくります		
取組み①	事業名	図書館管理運営事業	所管部課	教育部生涯学習課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	図書館では、民間のノウハウを活用した住民サービスの向上を目的として、指定管理者制度による管理運営を実施しており、令和5年度の図書館入館者数(4館合計)は400,299人、図書等貸出点数(4館合計)は783,703点、人口1人当たりの図書貸出冊数の実績は5.05冊でした。 また、図書館におけるレファレンスの利用件数(4館合計)は6,616件、利用満足度は47.7%でした。 こどもたちに対する取組みとして、学校と連携した図書館利用券の発行を行い、市立図書館及び電子図書館の利用促進を図りました。令和5年度は市内4地区(久喜・菖蒲・栗橋・鷺宮)で各1校1学年以上の登録を計画・実施し、児童1,496人、教員76人、合計1,572人の登録を行うことができました。		
	決算額(円)	258,488,243	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、図書館では、令和6年度から令和10年度までの5年間について、引き続き指定管理者制度による管理運営を実施することから維持としました。 成果の方向性については、引き続き学校と連携した図書館利用券の発行を進めるほか、令和6年度からインターネットによるレファレンスサービスの受付や図書館利用券のスマートフォン連携を開始するなど、デジタル技術の活用を図りながら新たな図書館サービスの提供を開始したところであり、令和7年度以降についても住民に対して質の高いサービス提供を行っていくことから維持としました。		
取組み②	事業名	公民館事業推進事業	所管部課	教育部生涯学習課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	市内8地区(中央、南、東、青葉、西、森下、栗橋、鷺宮)の公民館事業と久喜市公民館事業連絡協議会主催事業として83事業を実施し、延べ5,928人の参加がありました。各地区の公民館事業運営委員と協力のうえ事業の立案や当日の運営を行いました。 各地区の特色や市民のニーズに沿った事業を実施することで、市民の生涯学習の一助となったほか、参加者同士の交流を図ることができました。		
	決算額(円)	1,254,461	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、自主事業の事業数・開催回数を見直し、市民ニーズの高い講座・教室等の開催に注力することから縮小としています。 成果の方向性については、今後も時代のニーズにあった事業を実施し、市民の生涯学習の機会と交流・ふれあいの場を提供することから維持としています。		

取組み③	事業名	地域学校協働活動推進事業	所管部課	教育部生涯学習課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>放課後子ども教室（ゆうゆうプラザ）では、放課後や週末等の小学校施設等を活用し、安全・安心なこどもの活動拠点（居場所）を設け、地域住民の協力をいただき、子どもたちに勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域との交流活動などの機会を提供することにより、地域社会の中で、子どもたちが心豊かに健やかに成長する環境づくりを推進することができました。</p> <p>令和5年度の参加児童数等は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加児童数:2,941人（令和4年度：2,619人） 開設講座数:344講座（令和4年度：322講座） 実施委員数:393人（令和4年度：410人） 児童参加率:43.9%（令和4年度：38.5%） <p>また、学校と地域をつなぐコーディネーターとして、37名に地域学校協働活動推進員を委嘱しました。</p> <p>地域学校協働活動推進員の「地域や学校の実情に応じた地域学校協働活動の企画・立案」や「地域住民への情報提供・助言」等の活動をとおして、「学校を核とした地域づくり」を進めることができました。</p>		
	決算額(円)	4,203,340	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>事務用備品の更新について一部削減をすることから、予算の方向性は縮小と判断しました。</p> <p>運営方法等の見直しにより、これまでと同等の事業が実施できる見込みであることから、成果の方向性は維持と判断しました。</p>			
取組み④	事業名	生涯学習推進事業	所管部課	教育部生涯学習課
	まちづくり重点施策	⑤【夢と希望】すべての市民が夢と希望をもって学ぶことのできるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>令和5年6月10日（土）、コロナ禍により3年間中止を余儀なくされていた久喜市生涯学習研修大会「まなびすとフォーラム」を生涯学習施設「まなびすポット」で実施しました。85名に参加いただき、「あなたにとって久喜のまちづくりとは」というテーマについて、8グループに分かれて、活発な意見交換・討論をすることができました。</p> <p>令和6年3月3日（日）、久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」を開催し、約1,300人（令和4年度：約1,200人）に参加いただきました。各団体に日頃の学習活動の成果を発表する場を提供し、発表や活動の展示等を通して、広く市民に生涯学習の楽しさや素晴らしさを体験していただくことができました。</p> <p>生涯学習出前講座及び生涯学習人材バンクでは、令和5年度から、当該事業を広く市民に周知するための公開講座（生涯学習出前講座は3回、生涯学習人材バンクは12回）を開催しました。</p> <p>生涯学習出前講座は、コロナ禍により利用件数が一時的に落ち込みましたが、令和5年度は講座の内容をリニューアルしたことにより、利用件数は47件となり大きく増加しました（令和4年度：22件）。</p> <p>生涯学習人材バンクは、令和6年3月31日現在、延べ184人が登録しており、令和5年度は4件の活用実績がありました。市内で活動する個人・グループ・団体などの指導者を探している方々へ、講師等人材を紹介することができました。</p> <p>久喜市生涯学習だより「まなびすと久喜」については、第24号（8月1日発行）、第25号（1月1日発行）を広報紙に折り込む形で発行しました。市民大学や高齢者大学をはじめとする生涯学習事業の紹介、生涯学習研修大会「まなびすとフォーラム」や生涯学習推進大会「まなびすと久喜」の開催等について周知しました。</p>		
	決算額(円)	1,826,598	予算の方向性	縮小
		成果の方向性	維持	
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」について運営方法を見直すことから、予算の方向性は縮小と判断しました。</p> <p>運営方法等の見直しにより、これまでと同等の事業が実施できる見込みであることから、成果の方向性は維持と判断しました。</p>			

取組み⑤	事業名	市民大学推進事業	所管部課	教育部生涯学習課		
	まちづくり重点施策	⑤【夢と希望】すべての市民が夢と希望をもって学ぶことのできるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>令和5年度は4月15日（土）に入学式・始業式を開催しました。1年生30講座、2年生20講座のほか、講座以外の特別活動は、予定どおり実施できました。学生の講座への出席率は1年生89.1%、2年生86.5%と高く、生涯学習の推進を図ることができました。</p> <p>なお、令和5年度の卒業者数・修了者数は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1学年：11人 ・2学年：10人 ・大学院：5人 				
	決算額(円)	698,591	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	市民大学は、市民の生涯学習及びボランティア活動への理解を深め、まちづくりのリーダーとなる人材の育成の場であり、本市の生涯学習の更なる推進に必要な不可欠であることから、予算及び成果の方向性を維持と判断しました。					
取組み⑥	事業名	高齢者大学推進事業	所管部課	教育部生涯学習課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>令和5年度は4月12日（水）に入学式・始業式を開催しました。各学年の講座や学校行事などは予定どおり実施できました。学生の講座への出席率は、1年生83.3%、2年生81.2%、3年生83.9%、4年生84.4%と高く、生涯学習の推進を図ることができました。</p> <p>また、令和5年度の卒業者数・修了者数は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1学年：44人 ・2学年：39人 ・3学年：26人 ・4学年：43人 				
	決算額(円)	1,067,370	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	高齢者大学は、生涯学習時代の高齢者に対し、実際生活に即した教養の向上を図り、趣味活動や社会参加による生きがいを高める場であり、本市の生涯学習の更なる推進に必要な不可欠であることから、予算及び成果の方向性を維持と判断しました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
図書館におけるレファレンスに対する利用満足度（%）		目標値		56.0	57.0	58.0
		実績値	50.5	47.7		
		達成率		85.2%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞						
細施策名		年代を問わず文化芸術に親しむ機会を充実します				
取組み①	事業名	文化振興事業	所管部課	教育部文化振興課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	市民や文化芸術団体に、当該文化芸術団体の活動支援及び文化芸術作品の発表と鑑賞の機会等を提供することにより、文化芸術の振興に寄与することができました。 ①久喜市美術展 【第1部 絵画ほか】開催日：令和5年9月28日(木)～10月2日(月)、 出品数：87点、来場者数：512人 【第2部 書ほか】開催日：令和5年10月19日(木)～10月22日(日)、 出品数：96点、来場者数：418人 【第3部 写真】開催日：令和5年11月15日(水)～11月20日(月)、 出品数：116点、来場者数：406人 ②吹奏楽フェスティバル 開催日：令和5年11月12日(日)、出演団体数：14団体、 来場者数：1,630人 ③市民芸術祭 開催日：令和6年1月21日(日)、出演団体数：15団体、来場者数：318人				
	決算額(円)	1,538,243	予算の方向性	維持		
	予算及び成果の方向性を判断した理由	コロナ禍を経て、美術展等の来場者数が増加傾向にあり、継続して文化芸術の振興に寄与するため、これまでと同規模の催しを開催していくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。				
取組み②	事業名	文化団体補助事業	所管部課	教育部文化振興課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	各文化団体の育成支援を行い、各団体が各種文化事業を開催することにより、文化振興の円滑な推進を図ることができました。 また、教育委員会との共催事業として、各文化団体の市民文化祭への支援を行いました。 ①久喜市民文化祭合同展示会及び合同発表会【久喜文化団体連合会】 開催日：令和5年10月27日(金)～10月30日(月)展示、10月8日(日)発表 来場者数：260人 ②菖蒲文化祭【菖蒲町文化団体連合会】 開催日：令和5年10月28日(土)～11月5日(日) 来場者数：897人 ③栗橋文化祭【栗橋文化協会】 開催日：令和5年11月3日(金)～11月4日(土)展示、11月12日(日)発表 来場者数：970人 ④鷺宮文化祭【鷺宮文化団体連合会】 開催日：令和5年10月21日(土)～10月29日(日)展示、10月29日(日)発表 来場者数：100人				
	決算額(円)	3,070,550	予算の方向性	維持		
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、文化団体の実施する市民文化祭などの事業が、コロナ禍を経て再開されるようになったため、今後も文化団体への支援を継続することから、維持としました。 成果の方向性については、コロナ禍前の来場者数まで回復するため、各文化団体に対して今後も支援を行うことから、維持としました。				
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
文化振興事業(久喜市美術展、吹奏楽フェスティバル、市民芸術祭)の来場者数(人)		目標値		4,800	5,250	5,700
		実績値	2,539	3,284		
		達成率		68.4%		

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞						
細施策名		文化財の保存・継承を通じて郷土愛を育みます				
取組み①	事業名	文化財保護事業	所管部課	教育部文化振興課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>指定文化財の保護や活用等を通して、郷土に対する愛着心を醸成するため、指定文化財所有者及び市民等を対象に、指定文化財の保護と活用等に関する様々な事業を行いました。</p> <p>令和5年度の文化財保護審議会は2回開催し、文化財の指定の是非や事業計画案等について委員に審議いただきました。専門家による文化財調査は、市内の指定・未指定の文化財を対象に、7回実施しました。郷土伝統芸能伝承事業としては、神楽保存会、獅子舞保存会、囃子保存会等が行う後継者育成活動の支援を行いました。また、指定文化財補助金交付（指定文化財8件）、指定文化財維持等交付金交付（指定文化財53件）を行いました。</p> <p>出張講座（学校教育支援）への講師派遣は2回で、学芸員が小中学校に出張して児童・生徒に郷土の歴史や文化財を解説し、受講者は延べ76人でした。出前講座等への講師派遣は7回で、受講者は延べ263人でした。</p>				
	決算額(円)	2,542,876	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、令和7年度は、「久喜市の歴史と文化財シリーズ」の刊行を延期したことから、縮小としました。</p> <p>成果の方向性については、これまでと同様に、文化財調査や郷土伝芸能伝承支援などを継続して実施していくことから、維持としました。</p>					
取組み②	事業名	郷土資料館特別展事業	所管部課	教育部文化振興課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>普段見ることのできない貴重な文化財資料や関連調査内容について特別展示や関連講座を実施し、新たな郷土の歴史や魅力を市内外に発信するため、第13回特別展「大集合！久喜市の遺跡」の開催とともに、特別展関連講座「発掘調査が明らかにする久喜の歴史」を開催しました。令和5年度の郷土資料館特別展の入館者数は2,568人で、令和4年度から372人増加しました。また、関連講座の受講者数は24人でした。</p>				
	決算額(円)	1,327,848	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、展示図録等の印刷製本費の見直しをすることにより、令和7年度に削減を行うことから、縮小としました。</p> <p>成果の方向性については、当館収蔵品の展示方法を工夫することにより、これまでの水準を維持することから、維持としました。</p>					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
郷土資料館特別展の入館者数（人）		目標値		1,800	2,100	2,400
		実績値	2,196	2,568		
		達成率		142.7%		

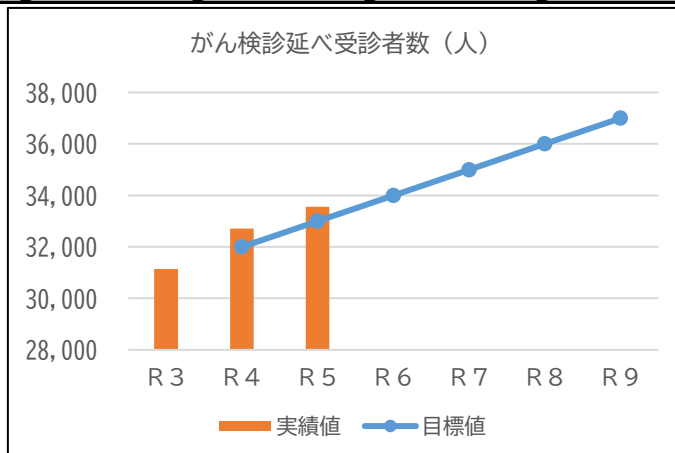
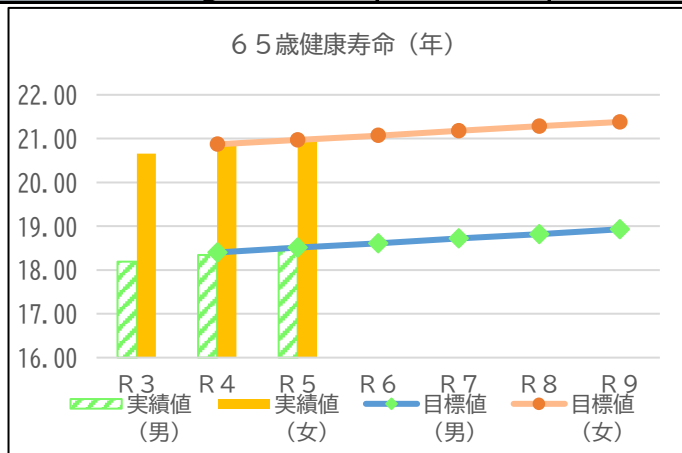
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	2	いつまでも健やかに生き生きと幸せに暮らせるまちをつくる	
施策	2-1	市民の健康を守り充実した地域医療体制を推進する	
主管課	健康スポーツ部健康医療課	関係課	健康スポーツ部地域保健課、 健康スポーツ部国民健康保険課
5年後のまちの姿			
<p>市民が主体的に健康づくりや食育に取り組み、住み慣れた地域で健やかに安心して暮らし続けることができる元気なまちづくりが進められ、健康寿命が延伸されています。</p> <p>また、限られた医療資源を広域で有効活用する地域完結型医療を推進し、市民生活を脅かす感染症への対策を含めた医療提供体制を確保することにより、市民の命と暮らしが守られています。</p>			
施策の方向性			
<p>(1) 健康意識の醸成と予防により市民の健康を守ります</p> <p>(2) かかりつけ医を中心とした地域医療体制を強化します</p> <p>(3) 医療を支える保険制度を円滑に運営します</p>			

2. 重要業績評価指標 (KPI) について

重要業績評価指標 (KPI)							
65歳健康寿命 (年)							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		男性18.40 女性20.87	男性18.51 女性20.97	男性18.61 女性21.07	男性18.72 女性21.18	男性18.82 女性21.28	男性18.93 女性21.38
実績値	男性18.19 女性20.66 (R2)	男性18.34 女性20.86 (R3)	男性18.53 女性20.99 (R4)				
達成率		男性99.7% 女性99.9%	男性100.1% 女性100.1%				
がん検診延べ受診者数 (人)							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		32,000	33,000	34,000	35,000	36,000	37,000
実績値	31,138	32,712	33,559				
達成率		102.2%	101.7%				



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	■ A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	□ B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	□ C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】</p> <p>市民の健康を守るためには、日本人の死因の第1位である「がん」について検診を実施し、早期発見・早期治療に繋げるとともに、健康意識の醸成と予防に努めることが重要です。令和5年度は、集団検診の実施回数や予約受付人数を増やすなど、受診者の増加に努め、延べ受診者数は令和4年度を上回りました。今後は、国指針の改正に伴い、HPV（ヒトパピローマウイルス）検査の導入などについて検討を進めるとともに、がん検診の周知方法を工夫し、受診促進につなげていく必要があります。</p> <p>また、がん検診受診者のうち、精密検査が必要と判定されたにも関わらず、未受診の方に対しては、受診の重要性を伝えるなど、個別に受診勧奨を実施していますが、精密検査受診率の更なる向上が課題です。</p> <p>かかりつけ医を中心とした地域医療体制の強化については、医療機関等と連携を図り、初期救急医療及び第二次救急医療の提供体制を確保するとともに、地域医療の中核を担う公的病院等や済生会栗橋病院跡地における新病院開設に対し医療施設整備の支援を行ったことで地域医療の充実に努めました。なお、小児の初期救急医療及び第二次救急医療については、対応できる医療機関が少なく特定の医療機関への負担が大きくなっています。</p> <p>市民が安心して出産できる環境を整備するため、市内で産婦人科医療機関を開設、又は再開する者に対する支援事業について、埼玉県内及び茨城県、栃木県の医療機関等に通知を発送するなど広く周知を図っていますが、実現に至っていないことから、周知方法の工夫やニーズの把握について検討する必要があります。</p> <p>医療を支える保険制度の円滑な運営においては、被保険者の健康増進及び医療費の抑制を図るため、特定健康診査など各種保健事業を実施しました。一人当たり医療費の増加や、特定健康診査の受診率が低く推移していることから、第2期久喜市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）に基づき、疾病等の早期発見に向け、引き続き各種保健事業を推進するとともに、健康無関心層への働きかけなど新たな取組みを検討・実施していく必要があります。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>がんの早期発見、早期治療に繋げるため、がん検診については、受診者数の増加を目指し、集団がん検診の実施方法の見直しや、効率の良い周知方法を検討することで、より効果的に実施していきます。また、国の定める指針に従い子宮頸がん検診のHPV検査の導入について、医師会に相談しながら調整を行い、実施に向けて準備をしていきます。</p> <p>さらに、精密検査未受診者の受診率向上のために、未受診者には引き続き、受診勧奨を実施していきます。</p> <p>かかりつけ医を中心とした地域医療体制の強化については、引き続き、医療機関等との連携のほか、地域医療の中核を担う公的病院等に対し、医療整備支援を行い地域医療の充実に取り組んでいきます。</p> <p>市内で産婦人科医療機関を開設、又は再開する者に対する支援事業については、埼玉県内及び茨城県、栃木県の医療機関や医療コンサルティング会社に制度の周知を図り、開業に向けての相談を積極的に受けることで、市民が安心して出産できる環境の整備に取り組めます。</p> <p>医療を支える保険制度の円滑な運営においては、特定健康診査など各種保健事業の実施に当たり、医師会や医療機関と連携しながら受診機会の確保に努めていくとともに、広報、ホームページ、勧奨通知、受診キャンペーン、診療情報提供事業等を通して制度を周知し、被保険者の健康増進及び医療費の適正化を図ります。</p> <p>以上を通して、「市民の健康を守り充実した地域医療体制」を推進していきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	健康スポーツ部長 真坂 八重子

行政評価委員会の意見
市民の健康増進と疾病予防対策のため、各種健康診断や予防接種事業等を引き続き実施いただきたい。

4. 主要な事務事業				
＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞				
細施策名		健康意識の醸成と予防により市民の健康を守ります		
取組み①	事業名	予防接種事業	所管部課	健康スポーツ部地域保健課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>伝染のおそれ等のある疾病の発生及びまん延の予防を図るため、久喜市医師会、埼玉県医師会、日本医師会、埼玉県小児医療センター、その他医療機関に委託して予防接種を実施しました。</p> <p>令和5年度接種者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの予防接種（無料）延べ23,136人、 ロタウイルス1,691人、B型肝炎2,169人、ヒブ2,951人、小児用肺炎球菌2,961人、 四種混合3,157人、ポリオ0人、BCG517人、麻しん風しん混合1,768人、水痘1,539人、 日本脳炎4,100人、二種混合864人、子宮頸がん予防1,419人 ・高齢者の予防接種（自己負担あり：インフルエンザ1,500円、高齢者肺炎球菌【定期接種】 3,000円、高齢者肺炎球菌【任意接種】5,000円）延べ26,366人 インフルエンザ24,324人、高齢者肺炎球菌【定期接種】1,962人、 高齢者肺炎球菌【任意接種】80人 ・大人の予防接種（助成あり：大人の風しん予防接種助成事業3,000円上限、風しん追加的対策 9,556円上限）79人、 大人の風しん予防接種助成事業32人、風しん追加的対策47人 		
	決算額(円)	373,000,448	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
	予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、子宮頸がん予防ワクチン予防接種や風しん追加的対策事業が令和6年度で終了することを踏まえ、縮小としました。</p> <p>成果の方向性については、原則、法令に則った予防接種を実施しており、これまでの水準を維持するものとしていることから、維持としました。</p>		
取組み②	事業名	成人健康診査事業	所管部課	健康スポーツ部地域保健課
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>疾病の早期発見、早期治療につなげることにより、健康づくりの意識の高揚を図るとともに、健康の保持増進を促すため、40歳以上の市民（乳がん検診は40歳以上の偶数年齢の女性、子宮頸がん検診は20歳以上の偶数年齢の女性、前立腺がん検診は50歳以上の男性、結核健康診断は16歳以上）を対象に集団検診と個別検診を行いました。</p> <p>集団検診は保健センター等で実施し、個別検診は南埼玉郡市医師会及び久喜市医師会に委託して実施しました。</p> <p>令和5年度受診者数</p> <ul style="list-style-type: none"> 肝炎ウイルス検診（集団・個別）1,046人、健康診査104人、 子宮頸がん検診（集団・個別）3,187人、乳がん検診（集団・個別）3,350人、 胃がん検診（集団）4,982人、肺がん検診（集団）6,935人、 大腸がん検診（集団・個別）15,105人、前立腺がん検診（集団・個別）7,517人、 結核健康診断（集団）16人 		
	決算額(円)	174,677,503	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	拡大
	予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、これまで同様に事業内容は維持しつつ、令和7年度には、より効果的で効率の良い周知方法への見直しを実施することから縮小としました。</p> <p>成果の方向性については、がん検診の延べ受診者数の増加を目標としていることから拡大としました。</p>		

取組み③	事業名	健康づくり・食育推進事業	所管部課	健康スポーツ部健康医療課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>市民に健康づくりと食育の重要性について周知し、実践について理解浸透を図るため、健康づくり・食育推進大会を開催しました。令和5年度は、健康づくり・食育推進ポスターの掲示及び表彰、講演会や血管年齢等の測定会を開催し、来場者数は495名で、令和4年度から47名増加しました。</p> <p>また、健康増進・食育推進会議及び関連する作業部会、庁内連絡会議を開催し、第2次健康増進・食育推進計画の評価を行い、第3次健康増進・食育推進計画、第2次自殺対策計画を策定しました。</p> <p>さらに、朝食の欠食改善を図るため、簡単朝食レシピ動画を作成配信し、714回視聴されました。</p>		
	決算額(円)	687,252	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、久喜市健康増進・食育推進会議の内容の見直しを行い、令和7年度には会議回数を減らすことから縮小としました。</p> <p>成果の方向性については、委員と第3次健康増進・食育推進計画、第2次自殺対策計画の取組みなどについて書面でやり取りを行い、会議内容を補完することから維持としました。</p>			
取組み④	事業名	健康づくり推進事業	所管部課	健康スポーツ部地域保健課
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>健康の自己管理意識の向上を図るとともに、生活習慣の改善を促すため、必要な知識の普及、情報の提供及び適切な指導を行いました。</p> <p>令和5年度実施事業：今日から始めるウォーキング教室（中央・菖蒲）1回14人、今日から始めるウォーキング教室（栗橋・鷲宮）1回20人、生活習慣病予防講座（血管が老化する原因と対処法）1回28人、栄養講座、食生活講座等21回778人、出前講座6回131人 埼玉県コバトン健康マイレージ事業参加者数3,191人</p>		
	決算額(円)	1,435,924	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	拡大
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、市民の健康の自己管理意識を向上させるため、健康に関する知識の普及や情報提供について、これまでの事業に代えて民間企業との包括連携を積極的に活用し、実施することから縮小としました。</p> <p>成果の方向性については、今後も民間企業と連携を図り、女性の健康に関する教育内容の充実に努めたいと考えているため、拡大としました。</p>			

取組み⑤	事業名	歯科健康診査事業	所管部課	健康スポーツ部地域保健課		
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	むし歯や歯周病等の早期発見、早期治療につなげるとともに、市民がかかりつけ歯科医を持つことの促進を図るため、むし歯や歯周病が発症しやすい妊娠期と基礎疾患や生活習慣病との関係が注目されている成人期（令和5年度中に40歳、50歳、60歳、70歳になる市民）を対象に、歯科健康診査を実施しました。 令和5年度 妊婦歯科健康診査 対象者数828人、受診者数220人 成人歯科健康診査 対象者数8,329人、受診者数630人				
	決算額(円)	4,503,279	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性について、事業内容は維持しつつ、令和7年度に周知方法や受診券の配布手法等の見直しを実施することから、縮小としました。 成果の方向性については、制度の周知を図り、引き続き受診率の向上を目指していくことから、維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
健康づくり・食育に関する催し参加者数（人）		目標値		8,300	8,800	9,400
		実績値	7,627	9,741		
		達成率		117.4%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞				
細施策名		かかりつけ医を中心とした地域医療体制を強化します		
取組み①	事業名	地域医療対策事業	所管部課	健康スポーツ部健康医療課
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>初期救急医療の提供体制を確保するため、久喜市医師会及び市内医療機関の協力を得て、日曜・祝日等における内科・小児科の診療を行っており、令和5年度は71回実施しました。</p> <p>また、地域医療の中核を担う市内の公的病院等の運営費や、第二次救急医療圏である埼玉県東部北地区の構成市町が協調し取り組んでいる病院群輪番制病院の運営費に対する補助金を交付しました。</p> <p>さらに、済生会栗橋病院跡地における新病院開設への支援として医療施設整備費の補助金を交付しました。</p>		
	決算額(円)	130,257,180	予算の方向性	縮小
	予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、消耗品費を見直し、埼玉利根保健医療圏医療連携協議会の解散や済生会栗橋病院跡地における新病院開設への支援が終了したことから、補助金や負担金の減額が生じるため、縮小としました。</p> <p>成果の方向性については、地域医療の充実を図ることを目的に、引き続き医療機関等との連携や公的病院等の運営費への支援を行っていくことから維持としました。</p>		
取組み②	事業名	地域医療推進事業	所管部課	健康スポーツ部健康医療課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>地域医療の充実を図るため、地域医療推進会議を開催し、市、市民、医療機関等が一体となった地域医療の推進に関する審議を行いました。令和5年度は会議を1回開催し、市における災害時の医療体制について協議しました。</p>		
	決算額(円)	48,000	予算の方向性	皆減
	予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、地域医療推進会議の協議事項の見直しを行い休止するため、皆減としました。</p> <p>成果の方向性については、地域医療推進会議の協議事項の見直しを行い休止するため、休廃止としました。</p>		

取組み③	事業名	産婦人科医療機関開業支援事業	所管部課	健康スポーツ部健康医療課		
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	市民が安心して出産できる環境を整備するため、市内で産婦人科医療機関を開業、又は再開する方に対する支援事業の周知を行いました。令和5年度は、広報くきおよび市ホームページにて募集について掲載したほか、埼玉県内外の分娩を取り扱う医療機関等計89か所に対しチラシを送付し、補助金の周知を行いました。申請には至りませんでした。				
	決算額(円)	0	予算の方向性	皆減		
			成果の方向性	休廃止		
予算及び成果の方向性を判断した理由	産婦人科の開業等の相談を受け、協議の進展にあわせて補助金の交付準備を進めることとするため、予算の方向性については皆減、成果の方向性については休廃止としました。今後はゼロ予算事業として、市民が安心して出産できる環境の整備に努め、今後も引き続き事業について広く周知を行ってまいります。					
活動指標名称(単位)	年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7	
休日診療の日数(日)	目標値		71	70	71	
	実績値	70	71			
	達成率		100.0%			

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞				
細施策名		医療を支える保険制度を円滑に運営します		
取組み①	事業名	特定健康診査事業	所管部課	健康スポーツ部国民健康保険課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	生活習慣病の早期発見及び医療費の抑制を図るため、国民健康保険被保険者に対し、南埼玉郡市医師会との契約に基づく指定医療機関において特定健康診査を実施しました。 国民健康保険被保険者数が減少していることに伴い、令和5年度特定健康診査受診者数は9,223人で、令和4年度と比較し、694人減少しました。		
	決算額(円)	114,924,306	予算の方向性	維持
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、国民健康保険被保険者が、引き続き特定健康診査を自己負担なく受診できる環境を整えるため、維持としました。 成果の方向性については、生活習慣病の早期発見及び医療費の適正化を図るため、引き続き特定健康診査受診率の向上に努めていくことから、維持としました。		
取組み②	事業名	特定保健指導事業	所管部課	健康スポーツ部国民健康保険課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	生活習慣病の早期改善を図るため、各保健センターにおいて特定保健指導を実施しました。また、糖尿病性腎症の重症化予防を図るため、埼玉県国民健康保険団体連合会との共同事業として、糖尿病性腎症重症化予防対策事業を行いました。 令和5年度特定保健指導終了者数は57人で、令和4年度の同時期（47人）と比較し、10人増加しました。 また、糖尿病性腎症重症化予防対策事業については、糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者及び受診中断者73人に対して医療機関への受診勧奨を実施するとともに、糖尿病性腎症で治療中の患者のうち、重症化するリスクの高い通院患者29人に対して保健指導を行いました。		
	決算額(円)	6,330,807	予算の方向性	維持
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、国民健康保険被保険者のうち、メタボリックシンドロームのリスクが高いと判定された方が、引き続き自己負担なく特定保健指導を受けることのできる環境を整えるため、維持としました。 成果の方向性については、生活習慣病の早期改善及び医療費の適正化を図るため、引き続き特定保健指導実施率の向上に努めていくことから、維持としました。		

取組み③	事業名	人間ドック事業		所管部課	健康スポーツ部国民健康保険課	
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	疾病の早期発見を図るため、国民健康保険被保険者が人間ドックまたは脳ドックを受診した場合、検診費用の一部を助成しました。 令和5年度の助成件数は1,268件で、令和4年度（1,203件）と比較し、65件増加しました。				
	決算額(円)	35,478,758		予算の方向性	維持	
				成果の方向性	維持	
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、人間ドックまたは脳ドックを受診した国民健康保険被保険者に対し、引き続き検診費用の一部を助成するため、維持としました。 成果の方向性については、疾病の早期発見及び医療費の適正化を図るため、引き続き人間ドック等受診者数の向上に努めていくことから、維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
特定健康診査受診者数（人）		目標値		13,073	12,448	11,823
		実績値	9,917	9,223		
		達成率		70.5%		

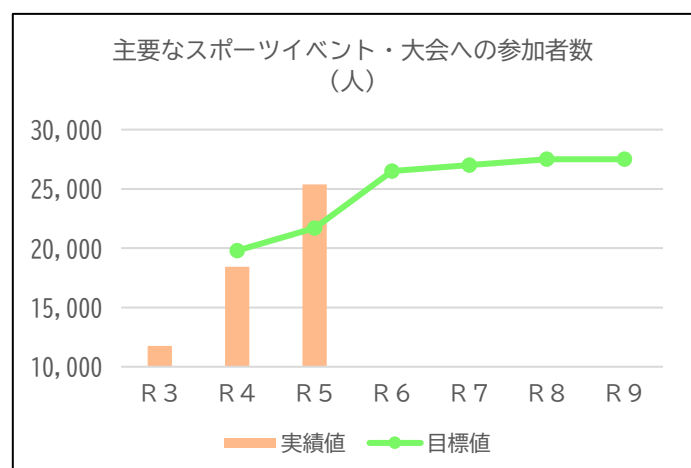
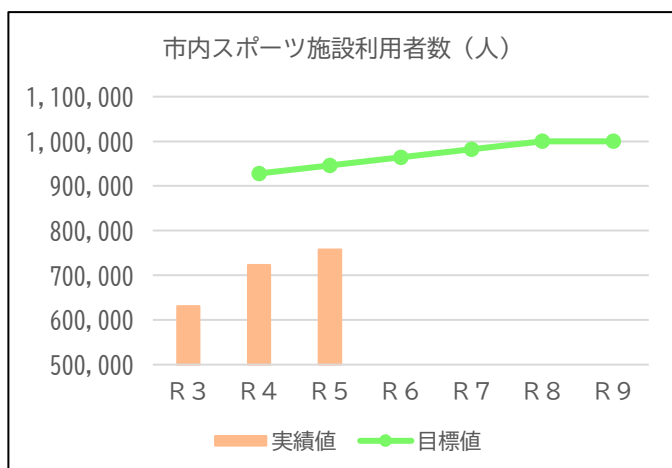
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	2	いつまでも健やかに生き生きと幸せに暮らせるまちをつくる		
施策	2-2	スポーツを通じて健康で幸せに暮らせる環境をつくる		
主管課	健康スポーツ部スポーツ振興課	関係課	教育部生涯学習課	
5年後のまちの姿				
スポーツやレクリエーションの機会が豊富に確保され、年齢や障がいの有無に関わらず、市民の主体的な参加が進み、健康で幸せに暮らせる環境が整備されています。 また、様々なスポーツ大会・イベントが開かれるなど、本市が「健幸(けんこう)・スポーツのまち」であることが広く認知され、人々の交流や賑わいが増加しています。				
施策の方向性				
(1) スポーツ・レクリエーションに親しむ機会や環境を整えます (2) スポーツ・レクリエーションを通じて交流を促進し人材を育成します (3) 「健幸(けんこう)・スポーツ都市」としてのブランド力を高めます				

2. 重要業績評価指標 (KPI) について

重要業績評価指標 (KPI)							
市内スポーツ施設利用者数 (人)							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	928,000	946,000	964,000	982,000	1,000,000	1,000,000以上
実績値	630,782	722,973	758,040	/	/	/	/
達成率	/	77.9%	80.1%	/	/	/	/
主要なスポーツイベント・大会への参加者数 (人)							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	19,800	21,700	26,500	27,000	27,500	27,500
実績値	11,760	18,430	25,387	/	/	/	/
達成率	/	93.1%	117.0%	/	/	/	/



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 市民の多様化するニーズを捉えたスポーツ教室等の開催や、障がい者の方々のスポーツ・レクリエーション活動の普及を図るため、関係部署及び関係機関と連携した事業の開催方法について検討していく必要があります。 また、市民がスポーツ・レクリエーション活動に親しむ場を確保するため、引き続き指定管理者のノウハウを活かした体育施設の管理運営や、学校体育施設の開放事業を実施し、老朽化した施設については計画的に修繕・改修を行う必要があります。</p> <p>【今後の方向性】 スポーツ・レクリエーションの推進については、既存のイベント内容を精査し、参加者が更に増加するような仕組みづくりに取り組んでいきます。 また、市民がスポーツ・レクリエーション活動にさらに親しめるよう、体育施設を適切に維持管理し、施設の貸出しやスポーツ教室等を充実するとともに、各種スポーツイベント等の企画・運営を行うスポーツ推進委員の活動を強化します。 さらに、「健幸・スポーツ都市」としての活動を広めていくため、SNS等を活用し、情報を発信していきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	健康スポーツ部長 真坂 八重子

行政評価委員会の意見
<p>普段スポーツをされない方やファミリーが気軽に参加できるスポーツイベントを開催いただき、地域におけるスポーツ活動の広報に取り組んでいただきたい。 市民体育祭については、地域の状況を考慮した上で、今後の方針を検討いただきたい。</p>

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞				
細施策名		スポーツ・レクリエーションに親しむ機会や環境を整えます		
取組み①	事業名	体育施設管理事業	所管部課	健康スポーツ部スポーツ振興課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	体育施設の管理運営を指定管理者が行い、市民がスポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう、施設の貸出しや様々なスポーツ教室等の自主事業を実施しました。 体育施設の利用者数は758,040人で、令和4年度と比較して35,067人の増となりました。		
	決算額(円)	297,696,787	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	体育館や運動公園の管理運営について、指定管理者と協議しながら、引き続き適正に事業を進めていくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。			
取組み②	事業名	体育施設改修事業	所管部課	健康スポーツ部スポーツ振興課
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち		
	令和5年度事業の成果・実績	市民が安心して快適に体育施設を利用できるよう、老朽化した施設の改修工事等を実施しました。 ・桜田運動公園テニスコート改修工事設計業務委託 ・桜田運動公園テニスコート石綿含有調査業務委託 ・寺田緑地グラウンドベンチ整備工事 ・沼井公園テニスコート改修工事 ・鷲宮温水プール空調設備（2階系統）改修工事 ・菖蒲温水プールオーバーフロー用ろ過ポンプ更新工事		
	決算額(円)	53,901,100	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、寺田公園テニスコートの改修工事を延期したため、縮小としました。 成果の方向性については、引き続き老朽化した施設は早期に改修し、利用者が安全で快適に利用できるよう、これまでのサービス水準を維持することから、維持としました。			

取組み③	事業名	学校体育施設開放事業	所管部課	健康スポーツ部スポーツ振興課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	市民のスポーツ・レクリエーション活動の場を確保するため、学校教育に支障のない範囲で、学校体育施設を開放しました。また、老朽化した設備は修繕を行いました。 学校体育施設の利用者数は174,716人で、令和4年度と比較して36,240人の増となりました。				
	決算額(円)	1,167,958	予算の方向性	拡充		
			成果の方向性	維持		
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、令和7年度は、令和6年度に実施した吊下げ式バスケットゴールの点検結果に基づき、緊急性の高い箇所の修繕を実施することから、拡充としました。 成果の方向性については、施設の修繕を実施しつつ、事業のサービスはこれまでの水準を維持することから、維持としました。				
取組み④	事業名	総合運動公園施設整備事業	所管部課	健康スポーツ部スポーツ振興課		
	まちづくり重点施策	⑦【健幸】健幸（けんこう）でスポーツを通じた喜びを得られるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	総合運動公園の改修工事に向けた設計業務のうち、測量業務、アスベスト含有調査、費用便益比調査等を実施しました。				
	決算額(円)	11,862,660	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、令和6年度に設計業務が完了することから、縮小としました。 成果の方向性については、総合運動公園の改修に向けた準備を引き続き行うことから、維持としました。				
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
学校体育施設開放利用者数（人）		目標値		160,000	175,000	190,000
		実績値	138,476	174,716		
		達成率		109.2%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞				
細施策名		スポーツ・レクリエーションを通じて交流を促進し人材を育成します		
取組み①	事業名	スポーツ・レクリエーション団体補助事業	所管部課	健康スポーツ部スポーツ振興課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	各種スポーツ・レクリエーション団体等の活動を支援することにより、市民の体力増進とスポーツ・レクリエーションの振興に寄与しました。 【交付団体等】 ・久喜市スポーツ協会 5,500,000円 ・久喜市スポーツ少年団 1,865,000円 ・久喜市レクリエーション協会 405,000円 ・久喜地方青少年健全育成剣道大会 55,000円		
	決算額(円)	7,825,000	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、引き続きスポーツ・レクリエーション団体等の活動を支援することから、維持としました。 成果の方向性については、引き続き加盟団体への補助を行い、スポーツ・レクリエーションの振興を行うことから、維持としました。			
取組み②	事業名	スポーツ推進委員運営事業	所管部課	健康スポーツ部スポーツ振興課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	スポーツ推進委員の資質向上及び活用を進めることにより、市民がスポーツ・レクリエーション活動に参加できる機会を提供しました。 【推進員数】 31人 【活動回数】 延べ313回 【主な活動内容】 ・市民体育祭及びマラソン大会等スタッフ ・スポーツ体験会及びふれあいスポレク・フェスタ等の企画、運営		
	決算額(円)	2,271,684	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、スポーツ推進員協議会主催事業などを継続的に実施していくため、維持としました。 成果の方向性については、スポーツ推進委員会が市のスポーツイベント等に引き続き参加し、活動していくことから、維持としました。			

取組み③	事業名	生涯スポーツ推進事業	所管部課	健康スポーツ部スポーツ振興課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	スポーツ・レクリエーション大会等の実施により、市民の健康増進や交流促進を図りました。 【実施内容】 ・綱引大会 開催日 令和5年12月3日 参加者 586人 ・スポーツ体験会 開催日 令和6年1月28日 参加者 224人		
	決算額(円)	691,570	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、大会やイベントの開催内容を見直すことから縮小としました。 成果の方向性については、今後も幅広い世代の市民がスポーツに触れるきっかけとなるイベントを開催していくことから維持としました。			
取組み④	事業名	スポーツ活性化事業	所管部課	健康スポーツ部スポーツ振興課
	まちづくり重点施策	⑦【健幸】健幸（けんこう）でスポーツを通じた喜びを得られるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	スポーツ・レクリエーション大会等の実施により、市民の健康増進や交流促進を図りました。 また、新たに様々な団体が連携してスポーツイベントの実施等を行う「久喜スポーツコミッション」を設立しました。 【実施内容】 ・3×3小学生チャンピオンシップ 開催日 令和5年7月15日 参加者163人 ・セパタクロー日本代表イベント 開催日 令和5年8月18日 参加者82人 ・3×3 KUKI HIGH SCHOOL CHAMPIONSHIPS 2023 開催日 令和5年9月24日 参加者780人 ・プロギングイベント 開催日 令和5年10月7日 参加者41人 ・健幸スポーツフェスタ 開催日 令和5年11月9日 参加者 約2,000人 ・久喜スポーツコミッションプレイイベント 開催日 令和6年3月3日 参加者300人 ・久喜スポーツコミッション設立 設立日 令和6年3月17日		
	決算額(円)	3,209,106	予算の方向性	拡充
			成果の方向性	拡大
予算及び成果の方向性を判断した理由	生涯学習課で実施していた市民体育祭の廃止に伴い、スポーツを通じたコミュニティの醸成が継続して育めるよう、健幸・スポーツフェスタをはじめとする既存事業において、内容の充実を図っていくことから、予算の方向性は拡充、成果の方向性は拡大としました。			

取組み⑤	事業名	市民体育祭事業		所管部課	教育部生涯学習課	
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>区長会等各地域における各種団体の協力をいただきながら、市内8地区（久喜中央、江面、久喜東、青葉、清久、菖蒲、栗橋、鷲宮）において市民体育祭を実施しました。コロナ禍を踏まえ、各地域とも年齢を問わず参加できる競技を中心にプログラムを編成したほか、半日での開催を中心とすることで地域住民の方が参加しやすい環境を整えました。</p> <p>栗橋地区においては雨天中止となりましたが、開催した7地区では市民にスポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供するとともに、地域住民の交流の場を提供し、コミュニティの連帯感を醸成することができました。</p> <p>【各地区の参加人数】 久喜中央地区：約600人、江面地区：約500人、久喜東地区：約500人、青葉地区：約300人、清久地区：約600人、菖蒲地区：約700人、鷲宮地区：約1,200人</p>				
	決算額(円)	4,040,821	予算の方向性	皆減		
			成果の方向性	休廃止		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>令和5年度から、コロナ禍で休止していた市民体育祭を再開しましたが、参加した地域の皆様からは概ね好評が得られ、地域コミュニティの醸成に寄与できたものと考えています。</p> <p>しかしながら、多くの地区の市民体育祭で参加自治会数の減少が見られたため、令和6年度は参加者増のための施策に取り組んでいますが、現状効果が上がっていません。</p> <p>なお、市民体育祭の開催には、各地区とも地域住民や関係団体との複数回にわたる会議の開催をはじめとした膨大な準備作業が必要となります。このまま参加者の減少が進むと、開催が困難となることが予想されることから、より効果的な事業への再編が必要と判断し、予算の方向性を皆減、成果の方向性を休廃止としました。</p>					
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値 （直近））	R5	R6	R7	
スポーツ・レクリエーション団体数（団体）	目標値		83	83	83	
	実績値	80	81			
	達成率		97.6%			

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞						
細施策名		「健幸（けんこう）・スポーツ都市」としてのブランド力を高めます				
取組み①	事業名	久喜マラソン大会事業	所管部課	健康スポーツ部スポーツ振興課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	市内外から多くのランナーにご参加をいただき、市のスポーツ振興と市の認知度の向上を図ることができました。令和4年度のエントリー数3,287人、当日参加者数2,455人から比較し、令和5年度はエントリー数3,406人、当日参加者数2,904人と大幅に増加しました。				
	決算額(円)	11,859,638	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	よろこびのまち久喜マラソン大会は、市内外から多くのランナーに参加いただく、市を代表するイベントであることから、大会内容の大幅な変更は行わず、今後も継続して開催していくため、予算及び成果の方向性は、維持としました。					
取組み②	事業名	フルマラソン大会事業	所管部課	健康スポーツ部スポーツ振興課		
	まちづくり重点施策	⑦【健幸】健幸（けんこう）でスポーツを通じた喜びを得られるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	フルマラソン大会開催に向けて、専門業者に委託して、コース案を検討したり、警備計画を作成したりするなど、基礎資料の作成を進めました。				
	決算額(円)	5,008,344	予算の方向性	皆減		
			成果の方向性	休廃止		
予算及び成果の方向性を判断した理由	令和5年度にフルマラソン大会の中止を決定したことにより、大会開催における作業等が終了したため、予算及び成果の方向性は、皆減及び休廃止としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
新たなスポーツ事業・イベントの実施（累計）（回）		目標値		4	5	6
		実績値	8	10		
		達成率		250.0%		

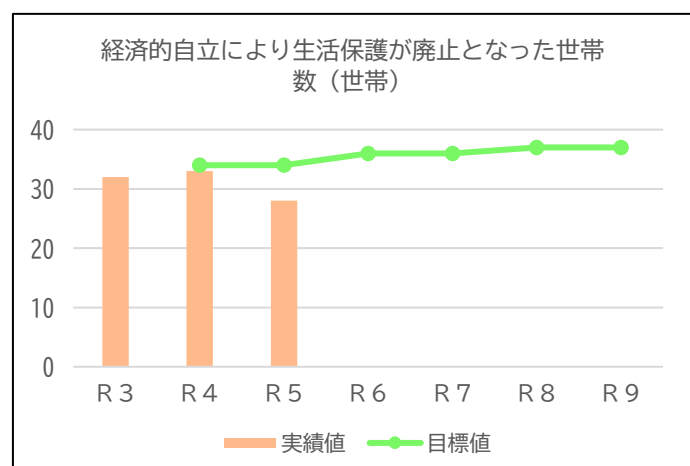
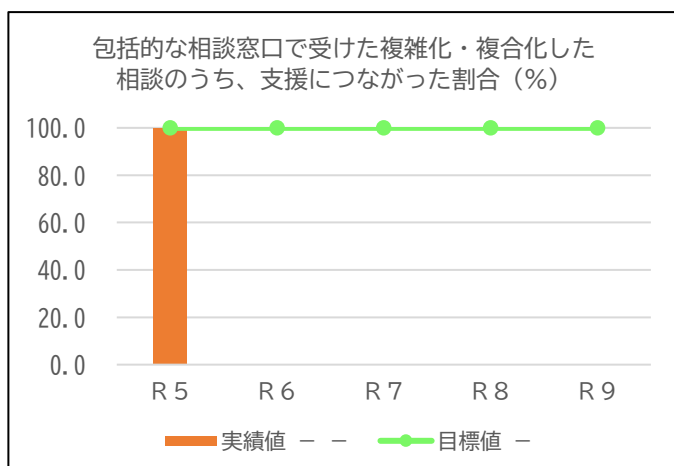
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	2	いつまでも健やかに生き生きと幸せに暮らせるまちをつくる	
施策	2-3	地域みんなで支え合い社会保障制度で暮らしを支える	
主管課	福祉部社会福祉課	関係課	市民部市民課（総合窓口）、市民部各行政センター、福祉部生活支援課
5年後のまちの姿			
地域のセーフティネットとして、経済的に困っている方等への相談体制の強化や生活保護等の適切な支援、経済的自立に向けた就労支援、貧困の連鎖の解消に向けた子どもたちへの学習支援に加え、包括的な支援体制が整備されることで、市民が相互に支え合い、みんなが地域で孤立することなく安心して暮らしています。 行政による適切な支援と市民相互の支え合いを地域福祉の両輪として、地域共生社会が実現しています。			
施策の方向性			
(1) 地域福祉推進体制を充実します (2) 生活困窮者の自立を支援します (3) 国民年金制度への理解を促進します			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）							
包括的な相談窓口で受けた複雑化・複合化した相談のうち、支援につながった割合（％）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	-	-	100.0	/	/	/	/
達成率	/	-	100.0%	/	/	/	/
経済的自立により生活保護が廃止となった世帯数（世帯）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	34	34	36	36	37	37
実績値	32	33	28	/	/	/	/
達成率	/	97.1%	82.4%	/	/	/	/



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 地域共生社会の実現には、市民相互の支え合いと行政による適切な支援を地域福祉の両輪としていくことが必要です。 市民相互の支え合いのためには、民生委員及び児童委員の存在が必須となりますが、現在、13地区で合計45人の欠員が生じています。また、要援護者に対し、要援護者見守り支援事業の内容が十分に伝わっていないなどの課題があると考えています。当該課題のいち早い解消のための行政の支援として、民生委員及び児童委員の活動に対する補助金の交付及び支援者への研修等により、今後も活動内容の更なる周知に努めていくことが必要です。 行政としての直接的な支援として、令和5年度から社会福祉課内にふくし総合相談窓口を設置し、包括的に相談を受付しています。当該年度における相談件数は、42件でした。それぞれの相談に応じて関係課を紹介したりケース会議を開催したりするなど、今後もこうした対応を継続していくことが必要です。また、多岐にわたる福祉に関する困りごとを解決するため、当該窓口を設置していることについて更なる周知に努めていくことが必要です。 また、令和6年3月末の生活保護世帯（1,421世帯）の世帯類型では、約半数が「高齢者世帯」であり、「障害世帯」「傷病世帯」と続き、全体の約78%の世帯が就労が困難で、就労が可能と思われる「その他世帯」「母子世帯」は、全体の約22%の世帯という少ない割合となっています。 生活保護受給者の経済的自立に最も効果があるのは就労支援であり、生活支援課内に就労支援相談員を配置し、稼働能力がある受給者の自立に向け相談支援に当たっていますが、就労実績のうち非正規雇用の数も多く、就職してもすぐに辞めてしまうケースも少なくない状況です。 生活支援課では、保護の決定時から受給者の就労支援に努めているところですが、様々な要因により保護が長期化し、離職期間が長くなると、受給者の就労に対する意欲が低下し、保護への依存が強くなる傾向も見受けられます。このため、就労支援員やハローワーク等を活用し、保護開始の早い段階において、いかに就労に繋げられるかが、今後の課題です。 さらに、国民年金制度への理解促進については、幅広い年代において理解を深めていただけるよう、周知方法や内容を検討しながら、様々な機会を通じて周知していく必要があります。</p> <p>【今後の方向性】 包括的な相談窓口で受けた複雑化、複合化した相談については、相談内容に関連した関係課と調整をしながら、引き続き相談者に寄り添った支援をしていきます。 地域福祉推進の充実を図るため、活動の中核となる社会福祉協議会、実際に地域で活動している民生委員・児童委員協議会へ引き続き補助金の交付を行っていきます。また、災害時に備え、日頃より地域で見守り活動を行っていただいている民生委員・児童委員、区長、自主防災組織の方と共同で研修会を引き続き実施していきます。 また、経済的自立により生活保護が廃止となる世帯数については、稼働能力の可否の確認を行い、就労支援員やハローワーク等に適切につなげる等、自立の促進に努めるとともに、年金受給資格を持つ年金未受給の被保護者に対し、年金を適切に受給できるよう支援することで、経済的に自立する世帯数の増加を図ります。 国民年金制度への理解促進については、引き続き広報紙にて、制度等の周知を図るとともに、「二十歳の成人式」において、国民年金に関するチラシを配布し、国民年金制度の理解を深めていただくよう啓発に努めます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	福祉部長 戸ヶ崎 利夫

行政評価委員会の意見
社会保障制度等の情報が支援を必要としている人に確実に届くよう、相談体制を整え、制度全般の積極的な周知に取り組んでいただきたい。 久喜市社会福祉協議会と連携して、地域福祉やコミュニティを支えるボランティア人材の確保に努められたい。

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞				
細施策名		地域福祉推進体制を充実します		
取組み①	事業名	社会福祉協議会補助事業	所管部課	福祉部社会福祉課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	地域福祉活動の中核を担う団体である社会福祉協議会に対し、地域福祉の充実を図るため、在宅福祉事業、ボランティアセンター事業、小地域福祉活動などの運営費補助として、人件費を補助しました。 人件費を補助することにより、社会福祉協議会が実施する事業を通じ、地域福祉の充実が図られました。		
	決算額(円)	116,001,260	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	地域福祉活動の中核を担う社会福祉協議会に対して、引き続き運営費のうち人件費分の補助を行うことで、地域福祉の充実を図っていくため、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。			
取組み②	事業名	久喜市民生委員及び児童委員活動補助事業	所管部課	福祉部社会福祉課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	民生委員・児童委員及び久喜市民生委員・児童委員協議会の活動に対し、補助金を交付しました。 補助金の交付によるPR活動（啓発品の配布並びに民生委員・児童委員だよりの発行、公共施設等への配架及び全戸配布の実施）を行いました。 また、欠員地区に新たに5名の民生委員・児童委員が委嘱されたことで、更なる活動の充実を図ることができました。		
	決算額(円)	26,498,750	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	地域での民生委員・児童委員の活動は、地域福祉を支えるため欠かすことのできないものであり、今後も民生委員・児童委員協議会に補助金を交付し、活動の充実を図ることから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。			

取組み③	事業名	要援護者見守り支援事業	所管部課	福祉部社会福祉課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	要援護者見守り支援登録台帳を民生委員・児童委員、区長及び自主防災組織に提供するとともに、要援護者合同会議において、災害時や平時の心掛けなどの研修を行い、支援者の役割についての理解促進に努めました。 こうした地域での見守り支援体制の推進を図ることで、令和5年度は新たに87名の要援護者見守り支援事業の登録がありました。				
	決算額(円)	382,410	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、要援護者見守り支援登録台帳システムの更新の業務委託が令和6年度で完了することから、縮小としました。 成果の方向性については、災害時に備え、要援護者見守り支援台帳の整備や地域で見守り活動を行っている民生委員・児童委員、区長及び自主防災組織の方々と合同の研修会を今後も継続して実施することから、維持としました。					
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
要援護者見守り支援登録台帳新規登録者数(人)		目標値		95	98	101
		実績値	140	87		
		達成率		91.6%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞				
細施策名		生活困窮者の自立を支援します		
取組み①	事業名	生活保護事業	所管部課	福祉部生活支援課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	市内在住、または市内に現在地を有する要保護者に対して、生活扶助・住宅扶助・教育扶助・医療扶助・介護扶助・出産扶助・生業扶助・葬祭扶助等の公的扶助を必要に応じて支給し、最低限度の生活ができるよう対象世帯に対する生活相談、支援、援助を行いました。 生活保護から自立した世帯数（稼働・年金収入の増加）は28件で、就労を開始しても自立となる収入額まで至らないなどの要因もあり、令和4年度と比較し、5件の減少となりました。		
	決算額(円)	2,976,220,257	予算の方向性	拡充
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、近年の物価高騰等により被保護者数が増加し、併せて決算額が伸びていることから、拡充としました。 成果の方向性については、年金受給資格を持つ年金未受給の被保護者に対して、年金を適切に受給できるよう支援することで、経済的に自立する世帯数の増加が期待されることから、拡大としました。		
取組み②	事業名	生活困窮者自立支援事業	所管部課	福祉部生活支援課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	生活保護に至る前の段階における自立支援の強化を図るため、生活困窮者に対して、生活困窮者自立支援法に基づき、包括的な相談や自立支援に向けたプランの作成等を行い、自立の支援を行いました。 令和5年度の生活困窮に係る新規相談件数は515件で、令和4年度と比較し、新型コロナウイルス感染症の影響による収入減や生活費などの相談が減少したことにより、313件減少となりました。生活困窮者の自立支援に向けたプランの作成数は29件と、令和4年度から11件増加となりました。		
	決算額(円)	26,960,875	予算の方向性	維持
	予算及び成果の方向性を判断した理由	生活困窮者の自立支援に向け寄り添った支援を継続していくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。		

取組み③	事業名	生活困窮の子どもに対する学習支援事業	所管部課	福祉部生活支援課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	生活保護受給世帯及び生活困窮世帯の中学生、高校生とその保護者に対して、生活困窮者自立支援法に基づき、学習支援、生活支援、相談支援等を行いました。 令和5年度において、第2・第4水曜日及び土曜日に開催している学習教室への参加者数は21人で、令和4年度から4人増加しました。 また、開催日以外の水曜日に、自習支援スペースとして教室を開放するほか、学習支援教室への参加の有無を問わずに家庭訪問を実施し、こども及び保護者からの相談支援等を行いました。				
	決算額(円)	7,572,400	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	拡大		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、これまでの事業体制を継続することから、維持としました。 成果の方向性については、対象者に対して各関係機関から学習教室の利用の呼びかけを行い、参加者の増加を図っていくことから、拡大としました。					
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
学習教室参加者数(人)		目標値		22	25	28
		実績値	17	21		
		達成率		95.5%		

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞						
細施策名		国民年金制度への理解を促進します				
取組み①	事業名	国民年金制度理解促進事業 〔ゼロ予算事業〕	所管部課	市民部市民課（総合窓口）、 市民部各行政センター		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度 事業の 成果・実績	毎月広報紙へ、国民年金に関する制度や様々な手続きについての記事を掲載し、国民年金制度の周知と理解向上を図りました。 「二十歳の成人式」においては、国民年金に関するチラシを配布し、国民年金への加入が必要となる年齢に合わせて理解を深めていただくよう啓発に努めました。				
	決算額(円)	-	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	広報紙による制度等の周知や、「二十歳の成人式」における国民年金に関するチラシの配布など、引き続きゼロ予算で制度の理解促進に取り組んでいくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R 4（現状値 （直近））	R 5	R 6	R 7
国民年金制度周知回数（回）		目標値		12	12	12
		実績値	12	12		
		達成率		100.0%		

令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	2	いつまでも健やかに生き生きと幸せに暮らせるまちをつくる	
施策	2-4	子どもがのびのびと育つ安心の子育て環境をつくる	
主管課	こども未来部子育て支援課	関係課	こども未来部こども家庭保健課、こども未来部保育幼稚園課、こども未来部こども育成課
5年後のまちの姿			
<p>多様な子育てサービスの提供や子育て支援施設の整備、各種相談体制の充実のほか、地域全体で子どもを見守り、子育て家庭を支える環境づくりが進み、安心して子どもを産み、子どもが健やかに育つことができるまちが実現しています。</p> <p>また、子どもたちが社会の一員としてたくましく自立できるよう、体験活動や交流活動を通して未来を切り拓く生きる力を育みながら、夢や希望を持ち健全に成長できる環境が実現しています。</p>			
施策の方向性			
<p>(1) 妊娠・出産・子育てを通じた切れ目のない支援を強化します</p> <p>(2) 地域全体で子育てを支援する環境を整えます</p> <p>(3) 青少年の成長を支える環境をつくります</p>			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

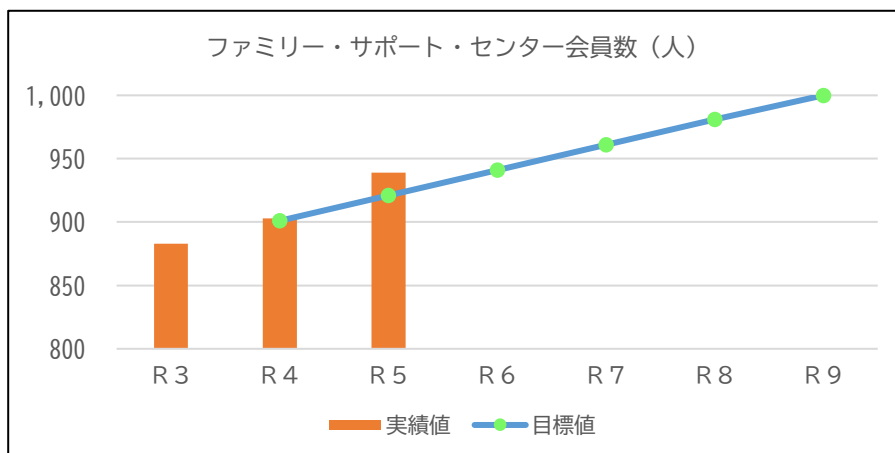
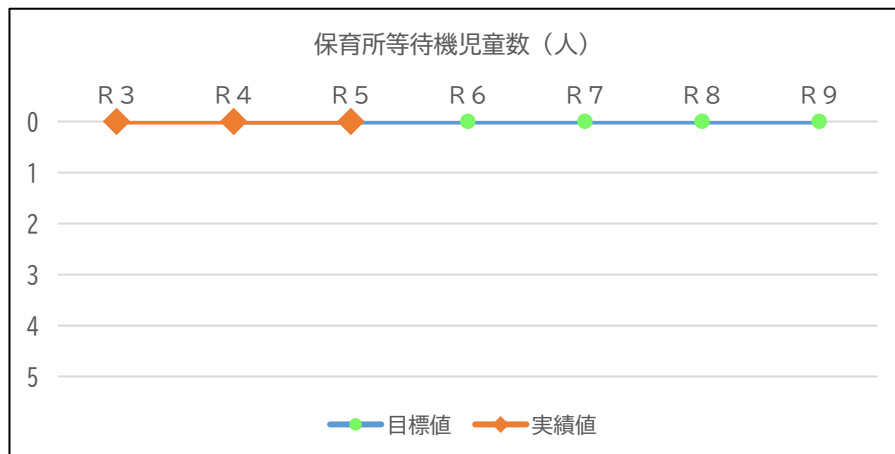
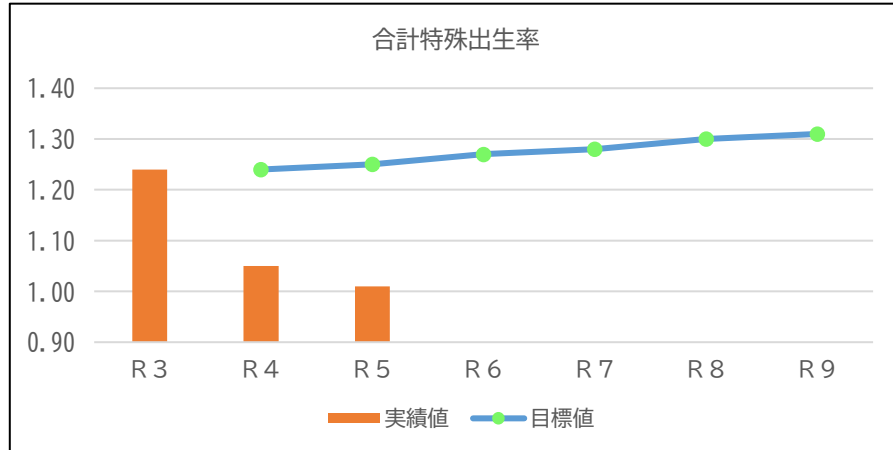
重要業績評価指標（KPI）に係るグラフは別紙に記載

重要業績評価指標（KPI）							
合計特殊出生率							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	1.24	1.25	1.27	1.28	1.30	1.31
実績値	(R2) 1.24	(R3) 1.05	(R4) 1.01	/	/	/	/
達成率	/	84.7%	80.8%	/	/	/	/
保育所等待機児童数（人）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	0	0	0	0	0	0
実績値	0	0	0	/	/	/	/
達成率	/	100.0%	100.0%	/	/	/	/
ファミリー・サポート・センター会員数（人）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	901	921	941	961	981	1,000
実績値	883	903	939	/	/	/	/
達成率	/	100.2%	102.0%	/	/	/	/

3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 妊娠・出産・子育てを通じた切れ目のない支援の強化においては、妊産婦健康診査事業や不妊検査や治療等に関する各種助成や、出産後の母子を対象に産後ケアを実施し、子育て世帯が安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりの一環として、子育て世代包括支援センター及び子ども家庭総合支援拠点において、妊産婦や児童の福祉に関する包括的な支援を実施しました。また、子どもの健康保持と子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、令和5年度から子ども医療費について入院・通院ともに、対象児童を15歳から18歳へ拡大しました。経済的困窮や親族等の子育て協力者の不在等、妊産婦や子育て世帯が抱える悩みは多岐にわたり、母子保健分野と児童福祉分野での連携や迅速な対応を行う体制の充実が課題となっています。</p> <p>地域全体で子育てを支援する環境の整備においては、子育て家庭の孤立を防ぎ、支援する体制の充実に努めました。ファミリー・サポート・センター事業やひとり親家庭自立支援事業により、育児をしながら働き続ける環境の整備に努め、子育て世帯の仕事と育児の両立の支援を図るとともに、公共施設に設置したフードポストやフードドライブを通じて寄付された食材等を、市内で活動することも食堂やフードパントリー等活動団体へ提供しました。また、妊産婦や子育て世帯が地域の子育て支援事業や教育・保育施設を円滑に利用できるよう、利用者支援事業により子育て支援に関する相談支援や情報提供を実施し、地域子育て支援拠点事業では、地域の子育て支援機能の充実と子どもの健やかな育ちを支援しました。今後の課題として、多様化する保育ニーズに応えるべく、保育所等との連携を図りながら、社会情勢の変化に対応した保育支援と保育サービスを充実するとともに、引き続き児童を安心して育てることのできる体制を整備し、様々な需要に対応するため、保育士を確保する必要があります。</p> <p>青少年の成長を支える環境の整備においては、青少年の健やかな成長を推進するための体制を拡充することが課題となっています。青少年関係団体と連携して、青少年の非行や犯罪被害を防止するためのパトロールの実施や、青少年の交流の場となる各種行事について周知するとともに、青少年健全育成団体等の活動支援を図る必要があります。</p> <p>【今後の方向性】 子育て世帯が安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりについては、産後ケア事業の実施により、妊娠から子育てを通じた切れ目のない支援に取り組むとともに、母子保健と児童福祉の機能を持つ子ども家庭センターによる包括的な支援を通じて、妊産婦や子育て世帯が抱える不安や負担の軽減に努めます。</p> <p>子どもの健康保持と子育て世帯の経済的負担の軽減については、令和5年度の子ども医療費の対象年齢の拡大に続き、児童手当における所得制限の撤廃や対象年齢の引き上げ等を拡大し、更なる負担軽減を推進します。</p> <p>地域全体で子育てを支援する環境の整備については、利用者支援事業を通じた子育てに関する相談支援や情報提供をはじめ、地域子育て支援事業による地域の子育て支援機能の充実を通じて、子育て家庭の孤立を防ぎます。</p> <p>子育て世帯の育児と仕事の両立の支援については、ファミリー・サポート・センター事業のPR活動の強化やひとり親家庭自立支援事業の実施により、育児をしながら働き続ける環境の整備に努めます。</p> <p>また、保育所等への補助金交付等の財政的支援を継続し、子どもを安心して育てる体制の充実に努めるとともに、子ども誰でも通園制度等の新たな取組みを実施し、より満足度の高い保育サービスの提供に努めます。</p> <p>青少年の成長を支える環境整備については、青少年関係団体への活動費補助金交付等により、青少年の健やかな成長を推進していきます。</p> <p>以上を通して、「妊娠・出産・子育てを通じた切れ目のない支援の強化」、「地域全体で子育てを支援する環境の整備」、「青少年の成長を支える環境づくり」を着実に推進していきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	こども未来部長 尾崎 弘章
行政評価委員会の意見			
保育所等待機児童数ゼロを継続できるように努めるとともに、地域全体で子育てを支援する環境を整えられたい。また、保育士確保等のため、保育所への補助金等の支援を継続いただきたい。			

【別紙】2. 重要業績評価指標（KPI）に係るグラフについて



4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞				
細施策名		妊娠・出産・子育てを通じた切れ目のない支援を強化します		
取組み①	事業名	妊産婦健康診査事業	所管部課	こども未来部こども家庭保健課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	妊産婦の健康管理及び健康の保持増進を図るため、母子健康手帳を交付するとともに、妊産婦健康診査の助成券を交付し、医療機関への委託により妊産婦健康診査を実施しました。令和5年度の母子健康手帳交付数は733件で、妊産婦一人当たり妊婦健康診査14回、産婦健康診査1回の計15回分の健康診査費用について助成を行いました。		
	決算額(円)	70,623,288	予算の方向性	拡充
			成果の方向性	拡大
予算及び成果の方向性を判断した理由	母子健康手帳交付及び妊産婦健康診査費の助成を継続します。妊産婦健康診査費助成については、令和7年度の助成内容について、埼玉県医師会と協議を行い、助成額の増額を予定していることから、予算額の方向性については拡充、成果の方向性については、拡大としました。			
取組み②	事業名	不妊検査・不育症検査・不妊治療費助成事業	所管部課	こども未来部こども家庭保健課
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	不妊検査・不育症検査・不妊治療を受けた方へ、費用の一部を助成しました。令和5年度に、不妊検査及び不育症検査費助成の見直しを行い、検査開始時の女性の年齢が35歳未満である検査について、助成額の上限を1万円増額し、3万円としました。令和5年度の助成実績は、不妊検査費助成41件、不育症検査費助成2件、不妊治療費助成14件でした。		
	決算額(円)	2,072,567	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	こどもを望む夫婦が必要な検査を受けることができるよう、不妊検査及び不育症検査に係る経済的支援を継続します。不妊治療費助成については、不妊治療の保険適用が開始されたことに伴い、令和6年度をもって事業を終了する予定です。このため、予算の方向性は縮小、成果の方向性を維持としました。			

取組み③	事業名	産後ケア事業	所管部課	こども未来部こども家庭保健課
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	出産後の母子を対象に、訪問や医療機関への宿泊・通所により、母親の心身のケアや育児に関する助言を行いました。 令和5年度の利用実績は、宿泊型67日、デイサービス型24日、訪問型31日でした。		
	決算額(円)	1,880,400	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
	予算及び成果の方向性を判断した理由	引き続き、出産後の母子を対象に、産後ケア事業を実施していくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。		
取組み④	事業名	子ども家庭総合支援拠点運営事業	所管部課	こども未来部こども家庭保健課
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち		
	令和5年度事業の成果・実績	こども家庭支援全般に係る業務、要支援児童及び要保護児童等並びに特定妊婦への家事援助や育児支援等の各種事業及び家庭児童相談等を実施し、保護者の育児への負担の軽減や、要保護児童等の家庭環境や生活環境を改善することができました。 ・家庭児童相談実績 1,424件 ・子育て支援ホームヘルパー派遣事業 派遣件数12件 延べ日数100日 延べ派遣時間181時間 ・養育支援訪問事業 派遣件数14件 延べ日数601日 延べ派遣時間1,297時間		
	決算額(円)	7,171,100	予算の方向性	皆減
			成果の方向性	休廃止
	予算及び成果の方向性を判断した理由	本事業名での事業は令和5年度末をもって終了し、令和6年度から「こども家庭支援事業」として実施していることから、予算の方向性については皆減、成果の方向性については休廃止としました。 こども家庭支援事業では、事業内容を引き継ぎ、家事支援や家庭児童相談等を実施し、こどもや子育て家庭等への支援を行っています。		

取組み⑤	事業名	子ども医療費支給事業	所管部課	こども未来部子育て支援課		
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>子ども医療費支給事業は、令和5年4月1日受診分から対象年齢を満15歳に達する日の属する年度末までから、入院・通院ともに満18歳に達する日の属する年度末まで、対象年齢を3年間拡大しました。</p> <p>この事業は、こどもの健康保持並びに子育て世帯の経済的負担の軽減を図るための重要な制度であるため、子ども医療費の受給資格者の登録や医療費の支給について適正に事務を執行しました。登録児童数は令和6年3月14日時点で20,873人であり、医療費扶助費は603,507,197円でした。また、令和4年度から対象児童が4,616人増加し、医療費扶助費は144,745,645円増加しました。</p>				
	決算額(円)	620,478,126	予算の方向性	拡充		
			成果の方向性	拡大		
	予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、電算システムの標準化に伴う改修を行うことから、拡充としました。成果の方向性については、こどもが必要とする医療を容易に受けられるようにすることで、こどもの健康の向上と福祉の増進を図ることから、拡大としました。</p>				
取組み⑥	事業名	桜田子ども・子育て複合施設整備事業	所管部課	こども未来部こども育成課		
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>桜田子ども・子育て複合施設のコンセプトや施設レイアウト等の調整を行いました。また、令和6年度中の開設に向けて施設の工事に着手しました。</p>				
	決算額(円)	—	予算の方向性	皆減		
			成果の方向性	休廃止		
	予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>施設の整備が完了し、令和6年10月末から本格運用を開始することから、予算の方向性を皆減、成果の方向性を休廃止としました。今後は、より多くのこどもや保護者等に施設をご利用いただくために効果的で効率的な運営に努めるとともに、施設の遊具等を通じた多様な遊びを経験していただくことにより、こどもの心身の健康の増進を図ります。また、保護者等の子育てに関する相談業務や情報提供、助言等の必要な支援を行うなど、子育てに関する相談機能の充実を図ります。</p>				
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
家庭児童相談件数(件)		目標値		1,431	1,481	1,500
		実績値	865	1,424		
		達成率		99.5%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞				
細施策名		地域全体で子育てを支援する環境を整えます		
取組み①	事業名	ファミリー・サポート・センター運営事業	所管部課	こども未来部子育て支援課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	有償ボランティアによる子育て支援として、概ね生後6か月から小学校6年生以下の児童の保護者を援助活動の対象者とし、育児の援助を受けたい人及び育児の援助を行いたい人がそれぞれ会員となって援助活動を行いました。 育児をしながら働き続ける環境を整備することで、子育て世帯の仕事と育児の両立の支援を図ることができました。 ・依頼会員数643人、協力会員数206人、両方会員数90人、会員数合計939人 ・相互援助活動件数2,786件		
	決算額(円)	2,084,721	予算の方向性	維持
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、会員数及び相互援助活動数の増加を図るため、民生委員・児童委員協議会やシルバー人材センター等へのPR活動を引き続き実施することから、維持としました。 成果の方向性については、会員数の増加により、地域で育児をしながら働き続けられる環境が整備され、子育て世帯の仕事と育児の両立の支援を通じて、こどもや家族が安心して暮らせるまちづくりを推進することから、拡大としました。		
取組み②	事業名	ひとり親家庭自立支援事業	所管部課	こども未来部子育て支援課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	自立支援教育訓練給付金は、母子家庭の母又は父子家庭の父に対し、教育訓練のために支払った費用の額に60/100を乗じて得た額を1件支給しました。 高等職業訓練促進給付金等の給付は、母子家庭の母又は父子家庭の父で看護師、介護福祉士、保育士等の資格取得のために養成機関へ修業した方に対し、月額100,000円（課税世帯は70,500円）を支給し、母子家庭及び父子家庭の自立の促進を図りました。 ・高等職業訓練促進給付金は非課税世帯へ4件、課税世帯へ4件 ・高等職業訓練促進給付金（修業最終12か月は+40,000円）は非課税世帯へ6件 ・高等職業訓練修了支援給付金は非課税世帯へ5件		
	決算額(円)	24,380,000	予算の方向性	維持
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、令和7年度も引き続き、母子家庭の母又は父子家庭の父が就労に結びつきやすい資格等を取得するための受講等費用の一部を支給することから、維持としました。 成果の方向性については、ひとり親等の資格取得・就労に関する支援をこれまでの水準を維持するものとしていることから、維持としました。		

取組み③	事業名	地域子育て支援事業	所管部課	こども未来部子育て支援課
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	地域の子育て支援機能の充実とこどもの健やかな育ちを支援するため、民間子育て支援施設に対して地域子育て支援拠点の運営や活動の充実を図る目的で、補助金を交付しました。市内12か所の民間子育て支援施設は、延べ35,348人の利用がありました。 子育て家庭や妊産婦が教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、利用者支援や子育て相談機能の充実を図ることができました。		
	決算額(円)	114,273,000	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、核家族世帯が増加する中、子育て中の親子の交流や、情報交換、不安や悩み、困りごとに関する相談の場である地域子育て支援センターの需要は高いことから、維持としました。 成果の方向性については、子育て支援団体と協働して各種講座や講演会の開催や、子育て支援情報の発信等により、引き続き地域における子育て支援活動を推進することから、維持としました。			
取組み④	事業名	保育士等人材確保支援事業	所管部課	こども未来部保育幼稚園課
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	市内民間保育所等における保育士等の確保に寄与することで、児童を安心して保育することができる体制整備を行うため、新規採用保育士等に就労支援金を支給する保育所等に対し、補助金を交付しています。令和5年度は、保育所等12園(対象保育士数23人)に対し、補助金を交付しました。 また、保育士等の人材確保のため、当該補助制度及び県が実施する保育士等を対象とした補助制度について、特定教育・保育施設等事業者説明会において周知を図りました。		
	決算額(円)	1,967,000	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、保育士等の人材確保に係る支援制度の見直しを行い、令和7年度に支給額及び支給対象者の変更を行うことから、縮小としました。 成果の方向性については、埼玉県社会福祉協議会の新卒保育士就職準備金貸付制度等の活用など代替となる施策を実施予定であり、これまでの水準を維持するものとしていることから、維持としました。			

取組み⑤	事業名	私立保育所等補助事業	所管部課	こども未来部保育幼稚園課
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	多様化する保育ニーズに対応するとともに、保育所等の安定した運営と保育サービスの充実を図るため、延長保育や、一時預かり事業等の特別保育事業等を実施する保育所等に対し、補助金を交付しています。令和5年度は、保育所等延べ182園に対し、特別保育事業、物価高騰対策等に係る補助金等を交付しました。		
	決算額(円)	173,986,479	予算の方向性	拡充
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、国（子ども・子育て支援交付金）の補助基準額の増額に伴い、令和7年度に補助金額の変更を行うことから、拡充としました。 成果の方向性については、同交付金の実施事業に変更がないため、これまでの水準を維持するものとしていることから、維持としました。			
取組み⑥	事業名	子どものための教育・保育給付事業	所管部課	こども未来部保育幼稚園課
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	児童の心身の健全な発達を図るため、特定教育・保育を児童に提供する保育所等に対し、国が定める公定価格に基づき、保育所等の運営に係る費用を給付しています。令和5年度は、保育所等115園（延べ利用児童数43,659人）に対し、保育所等の運営に係る費用を給付しました。 また、給付費の算定及び給付に当たっては、給付費等申請システムを使用することにより、事務の効率化を図りました。		
	決算額(円)	3,981,116,315	予算の方向性	拡充
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、国が定める公定価格の上昇などにより、令和7年度に保育所等の運営に係る給付費を増額することから、拡充としました。 成果の方向性については、実施事業に変更がないため、これまでの水準を維持するものとしていることから、維持としました。			

取組み⑦	事業名	子ども食堂等支援事業〔ゼロ予算事業〕	所管部課	こども未来部こども育成課		
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	市内8か所に設置したフードポストに寄付された食材(6,397点)及び10月に実施したフードドライブにおいて集まった食材(816点)を市内で活動するこども食堂・フードパントリー活動団体に提供しました。 また、各活動団体等に対し、活動及び事業実施に必要な施設の手配の支援等を行いました。				
	決算額(円)	—		予算の方向性	維持	
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	フードポストやフードドライブで集まった食材の提供等、引き続き側面的支援をゼロ予算で実施することから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
取組み⑧	事業名	子育て世帯訪問支援臨時特例事業	所管部課	こども未来部こども家庭保健課		
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	育児不安等を抱える保護者の家庭環境や子どもの生活環境の改善を図るため、支援が必要な家庭にホームヘルパーや育児支援員を9家庭に派遣し、延べ375時間の家事援助や育児支援を行いました。				
	決算額(円)	2,253,000		予算の方向性	皆減	
			成果の方向性	休廃止		
予算及び成果の方向性を判断した理由	本事業名での実施は令和5年度末をもって終了し、令和6年度から「こども家庭支援事業」に移行し、実施していることから、予算の方向性については皆減、成果の方向性については休廃止としました。 こども家庭支援事業では、事業内容を引き継ぎ、訪問支援員の派遣による育児支援等を実施しています。					
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
ファミリー・サポート・センター事業援助件数(件)		目標値		3,500	4,000	4,000
		実績値	2,550	2,786		
		達成率		79.6%		

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞					
細施策名		青少年の成長を支える環境をつくります			
取組み①	事業名	青少年健全育成事業	所管部課	こども未来部こども育成課	
	まちづくり重点施策	-			
	令和5年度事業の成果・実績	市内で活動する青少年健全育成活動団体（8団体）に対し、合計1,191,006円を活動費補助金として交付し、各団体の活動を支援しました。 また、青少年健全育成団体の会員や、少年補導員等と連携し、公園等の青少年が立ち寄りそうな場所を重点的にパトロールを実施しました。			
	決算額(円)	1,396,376	予算の方向性	縮小	
			成果の方向性	維持	
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、各青少年関係団体の事業内容の見直しを行い、令和7年度に補助金の申請が減額になると見込まれるため、縮小としました。 成果の方向性については、見直しを行った各事業について代替の方法にて実施予定であり、これまでの水準を維持するものとしていることから、維持としました。				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
青少年健全育成団体数（団体）	目標値		10	10	10
	実績値	10	10		
	達成率		100.0%		

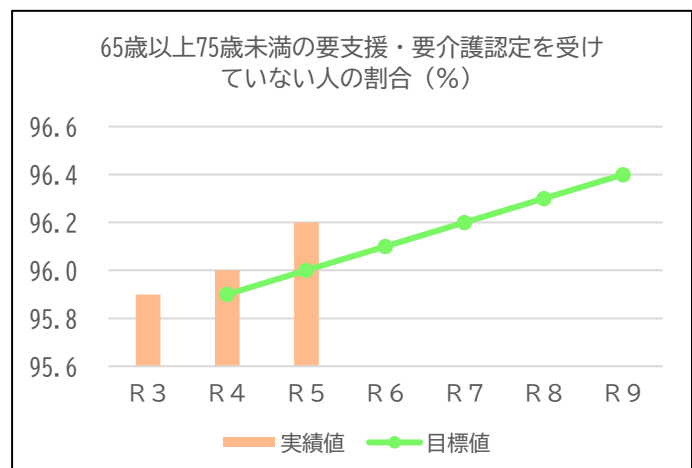
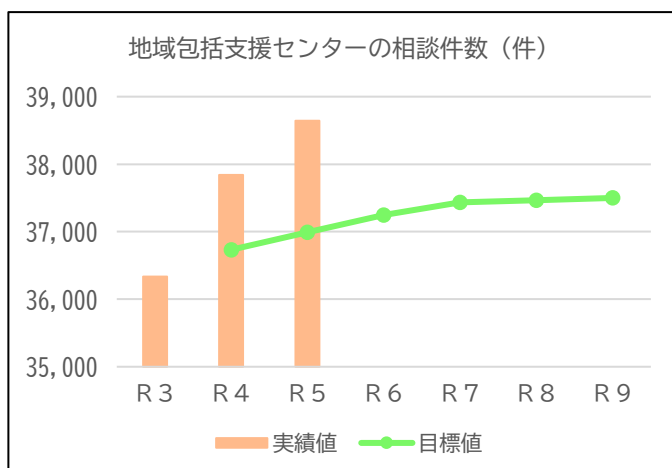
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	2	いつまでも健やかに生き生きと幸せに暮らせるまちをつくる	
施策	2-5	シニアが元気に生き生きと輝ける社会をつくる	
主管課	福祉部高齢者福祉課	関係課	環境経済部商工観光課、福祉部社会福祉課、福祉部介護保険課
5年後のまちの姿			
住まいや医療、介護等を一体的に支援する地域包括ケアシステムが確立され、高齢者(シニア)が住み慣れた地域で安心して生活を送っています。 また、高齢者の豊かな経験や知識を活用し、地域社会で活躍できる機会が拡充され、高齢者がいつまでも生きがいを持って生活できる社会が実現しています。			
施策の方向性			
(1) 地域包括ケアシステムの拡充を図ります (2) 高齢者の日常生活を支え健康づくりの機会をつくります (3) 生きがいづくりと活躍機会の拡充を図ります (4) 適正な介護保険サービスを提供します			

2. 重要業績評価指標 (KPI) について

重要業績評価指標 (KPI)							
地域包括支援センターの相談件数 (件)							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	36,733	36,990	37,248	37,434	37,464	37,500
実績値	36,334	37,842	38,641	/	/	/	/
達成率	/	103.0%	104.5%	/	/	/	/
65歳以上75歳未満の要支援・要介護認定を受けていない人の割合 (%)							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	95.9	96.0	96.1	96.2	96.3	96.4
実績値	95.9	96.0	96.2	/	/	/	/
達成率	/	100.1%	100.2%	/	/	/	/



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	■ A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	□ B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	□ C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 地域包括ケアシステムの拡充については、高齢者人口の増加に伴い、相談件数も年々増加しています。委託により4か所の地域包括支援センターを運営し、相談にあたっていますが、多様化、複雑化する高齢者の相談に適切に対応するためには、人員の確保が必要です。 また、認知症の方やそのご家族を支えるための支援の充実や、地域ケア会議の開催、多職種によるケアプランの検討、在宅医療と介護の連携等を通して、地域包括ケアシステムの構築・拡充を進めていくことが今後の課題です。 高齢者の日常生活を支え健康づくりの機会をつくることについては、はつらつ運動教室、柔道整復師による元気アップ体操教室、いきいきデイサービス事業等を実施しましたが、はつらつ運動教室については、ボランティアであるはつらつリーダーの高齢化が進んでいることから、はつらつリーダー養成講座の周知に努め、担い手の確保が図れるよう今後は更に広報活動に取り組む必要があります。 介護サービス利用者負担助成事業については、介護サービス利用者の増加に伴い、助成者数も予測を上回る状況となっています。今後も、高齢化、特に要介護リスクの高い75歳以上人口の急激な増加が予測されており、介護サービスの需要が高まることが見込まれています。介護が必要となっても、介護サービス等を利用しながら住み慣れた地域で「健幸」で安心して暮らし続けていただけるよう、事業対象者数や助成金額等の適正化に努めます。</p> <p>【今後の方向性】 高齢者人口の増加に伴い、総合相談や介護サービスの利用者、認知症高齢者の増加が見込まれることから、今後も高齢者及び介護者家族等に対し、適切な支援ができるように努めていきます。 介護サービス利用者負担助成事業については、引き続き現在の支給対象要件を維持し、介護が必要となっても、高齢者が居宅介護サービス等を利用しながら住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように努めます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	福祉部長 戸ヶ崎 利夫

行政評価委員会の意見
シルバー人材センター等と連携して、シニア世代が地域において「人財」として活躍できるような場を拡大していただきたい。

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞				
細施策名		地域包括ケアシステムの拡充を図ります		
取組み①	事業名	地域包括支援センター事業	所管部課	福祉部高齢者福祉課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	市内に地域包括支援センターを5か所設置しています（【市直営】久喜中央地域包括支援センター、【委託】久喜東地域包括支援センター、菖蒲地域包括支援センター、栗橋地域包括支援センター、鷲宮地域包括支援センター）。 各地域包括支援センターに、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員の3職種を配置し、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務等を行い、高齢者の自立に向けて支援を行いました。		
	決算額(円)	112,808,445	予算の方向性	拡充
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、高齢者人口の増加に伴い、対応する地域包括支援センター職員数を増やすことから、拡充としました。 成果の方向性については、高齢者の自立に向けた支援や介護予防ケアマネジメント等を引き続き行っていくことから、維持としました。			
取組み②	事業名	在宅医療・介護連携推進事業	所管部課	福祉部高齢者福祉課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、関係機関が連携し多職種協働により、在宅医療と介護を一体的に提供できる体制の構築を推進しました。 ・久喜市在宅医療・介護連携推進会議 3回開催 ・在宅医療・介護関係者研修会 2回開催 ・近隣市町（蓮田市、白岡市、宮代町）とともに南埼玉郡市医師会に業務委託し、在宅医療・介護連携に関する相談窓口となる在宅医療サポートセンターを設置しました。 年間相談件数132件（久喜市分81件、蓮田市・白岡市・宮代町分51件）		
	決算額(円)	11,422,226	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	今後も、多職種の関係機関が連携して、在宅医療と介護を一体的に提供するための体制として、会議や研修・相談体制を継続していくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。			

取組み③	事業名	認知症総合支援事業	所管部課	福祉部高齢者福祉課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	認知症になっても住み慣れた地域で暮らすことができるよう、認知症の早期発見とその対応に向けた支援体制の構築を推進しました。 ・オレンジカフェの開催 24回 ・久喜カフェ・チェリッシュの実施 3回 ・物忘れ相談 相談件数 24件				
	決算額(円)	294,412	予算の方向性	拡充		
			成果の方向性	拡大		
予算及び成果の方向性を判断した理由	久喜カフェ・チェリッシュ開催場所の追加や、認知症予防を中心とした事業などを実施しつつ、今後、認知症施策推進計画を策定し、取組み内容の充実を図っていくことから、予算の方向性は拡充とし、成果の方向性は拡大としました。					
取組み④	事業名	地域ケア会議推進事業	所管部課	福祉部高齢者福祉課		
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	事例を取り上げて、専門職の助言を得ながら、自立支援に向けた取組みについて検討する地域ケア会議と、地域ケア会議で抽出された地域課題について検討する地域ケア推進会議を開催しました。 ・地域ケア会議の実施 5回 ・地域ケア推進会議の実施 1回				
	決算額(円)	149,774	予算の方向性	拡充		
			成果の方向性	拡大		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、現在の地域ケア推進会議について、委員構成の見直しをして再編し、権利擁護の協議会という役割も加え、機能強化を図るため、拡充としました。 成果の方向性については、地域ケア推進会議において、地域課題の検討に加え、権利擁護についての課題の検討・対応策等の協議を行うことから、拡大としました。					
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
オレンジカフェの開催回数(回)		目標値		24	24	24
		実績値	25	24		
		達成率		100.0%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞				
細施策名		高齢者の日常生活を支え健康づくりの機会をつくります		
取 組 み ①	事業名	介護予防・生活支援サービス事業	所管部課	福祉部高齢者福祉課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	要支援1・2認定者及び基本チェックリストによる事業対象者等に対し、介護予防ケアマネジメントを実施し、訪問型サービスや通所型サービス等の多様なサービスを提供しました。また、負担が一定額を超えて高額になった場合については、高額介護予防サービス費相当事業により、負担額を軽減しました。		
	決算額(円)	229,304,307	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	現在提供しているサービスを継続して実施していくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。			
取 組 み ②	事業名	一般介護予防事業	所管部課	福祉部高齢者福祉課
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	はつらつリーダー（介護予防ボランティア）によるはつらつ運動教室、柔道整復師による元気アップ体操教室、高齢者のためのいきいきクッキング等の各種教室を開催し、健康相談・健康教育を実施しました。その他、はつらつリーダーの養成講座を実施しました。 ・はつらつ運動教室の開催：1,549回 延べ利用者数17,448人 ・はつらつ運動教室リーダー養成講座の開催 11回 延べ参加者数24人 ・元気アップ体操教室開催 8回 延べ利用者125人 ・高齢者のためのいきいきクッキング 1回 19人		
	決算額(円)	8,753,259	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	一般介護予防事業は、一部事業を見直しつつ、これまでと同様に高齢者の介護予防に資する各種事業を実施する予定であることから、予算の方向性、成果の方向性ともに維持としました。			

取組み③	事業名	いきいきデイサービス事業	所管部課	福祉部高齢者福祉課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	要支援・要介護認定を受けていないが、家に閉じこもりがちで、介護予防が必要な高齢者を対象に、看護師による血圧測定・健康チェックや健康体操を行いました。 ・実施会場数 24会場 ・年間実利用者数 284人 ・年間延べ利用者数 7,685人				
	決算額(円)	30,288,450	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	いきいきデイサービスとして、健康チェックなどの取組みを引き続き市内全体で開催し、高齢者の介護予防に努めていくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
取組み④	事業名	高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業	所管部課	福祉部高齢者福祉課、福祉部介護保険課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	「久喜市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」の策定を効率的に行うため、計画策定支援業務を委託しました。 久喜市介護保険運営協議会での審議を経て、「久喜市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」を策定し、令和6年度から令和8年度において取り組むべき施策を明確化しました。				
	決算額(円)	5,027,000	予算の方向性	拡充		
			成果の方向性	拡大		
予算及び成果の方向性を判断した理由	当該計画については3年周期で策定しており、直近では令和5年度に策定を行いました。 令和7年度から令和8年度にかけて、国の示す新たな事業や取組みを盛り込んだ新たな計画を策定するため、策定支援業務の委託などを行うことから、予算の方向性を拡充とし、成果の方向性を拡大としました。					
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
いきいきデイサービス利用者数(人)		目標値	/	400	400	400
		実績値	240	284	/	/
		達成率	/	71.0%	/	/

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞				
細施策名		生きがいきくりと活躍機会の拡充を図ります		
取組み①	事業名	老人クラブ活動補助事業	所管部課	福祉部社会福祉課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	久喜市老人クラブ活動費補助金交付要綱に基づき、久喜市彩愛クラブ連合会及び単位老人クラブに対して補助を行うことにより、地域での活動等の活発化につながりました。（補助団体数：1連合会、40団体、補助金交付額：2,469,250円）		
	決算額(円)	2,469,250	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	老人クラブは、高齢者が地域で活動する場として重要な役割を果たしていることから、補助を継続していくため、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。			
取組み②	事業名	敬老事業	所管部課	福祉部社会福祉課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	長年、社会の発展及び地域への貢献に寄与してきた高齢者に対し、長寿祝いを行うことで敬老の意を表するとともに、高齢者福祉の向上を図ることができました。 併せて、敬老祝金は、久喜市商工会が発行する市内共通商品券にて支給しているため、久喜市内中小企業の振興にも寄与することができました。 なお、支給方法については、民生委員を通し、手渡しで行っています。 令和5年度の支給者数 3,293人		
	決算額(円)	8,654,005	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	今後も対象となる高齢者全員に敬老祝品を配布するため、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。			

取組み③	事業名	シルバー人材センター補助事業	所管部課	環境経済部商工観光課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	補助金交付要綱に基づき、シルバー人材センターが実施する、高齢者の就業機会の確保等の事業に対し、予算の範囲内で補助金を交付し、シルバー人材センターの円滑な事業推進及び高齢者の就業ニーズに応えることができました。				
	決算額(円)	13,951,000	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、引き続き高齢者の雇用を支援するため、シルバー人材センターへ補助金を交付することから維持としました。 成果の方向性については、本市における高齢者の雇用促進は、企業等における人手不足の解消や高齢者の生きがいづくりとなるため、引き続きシルバー人材センターの活動水準を維持することから、維持としました。					
活動指標名称(単位)	年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7	
老人クラブ新規加入者数(人)	目標値		40	40	40	
	実績値	36	35			
	達成率		87.5%			

＜施策の方向性（４）に関連する事務事業＞						
細施策名		適正な介護保険サービスを提供します				
取組み①	事業名	介護サービス利用者負担助成事業	所管部課	福祉部介護保険課		
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	利用者負担助成金として、世帯全員が住民税非課税の低所得者で居宅介護（介護予防）サービスを利用した方に対し、利用者負担額の25%を助成し、在宅介護を支援しました。（助成者数：2,317人） 支給限度基準額上乘せ助成金として、支給限度基準額を超えて居宅介護（介護予防）サービスを利用した方に対し、上乘せ額（支給限度基準額の1割が上限）のうち、利用した居宅介護（介護予防）サービス費の50%を助成し、在宅介護を支援しました。（助成者数：73人）				
	決算額(円)	54,064,459	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	介護サービスの利用者負担助成金については、支給対象要件の変更を行わず、これまでと同様の施策を実施することから、予算の方向性、成果の方向性ともに維持としました。					
取組み②	事業名	任意事業	所管部課	福祉部高齢者福祉課、福祉部介護保険課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	配食サービスは、日常的に調理が困難となっている65歳以上の高齢者世帯や、障害者手帳の交付を受けている方だけの世帯等を対象として、利用者の栄養改善を図るとともに、安否確認を行うことができました。 ・配食サービス 69,076食 年間実利用者540人 介護保険相談員による介護保険サービス利用者等への相談等を実施しました。（相談数1,088件） その他、介護に関する講座や講演会、認知症サポーター養成講座などを開催し、地域における支援の輪を広げる取組み等を実施しました。				
	決算額(円)	41,863,954	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	拡大		
予算及び成果の方向性を判断した理由	配食サービス事業については、事業者及び食形態（メニュー）選択制の導入等、事業内容の変更を行う予定ですが、委託料は同程度が見込まれるため、予算の方向性は維持とし、成果の方向性については拡大としました。 なお、介護保険相談員による介護保険サービス利用者等への相談等については、これまでと同様に実施する予定です。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
介護サービス利用者負担助成の申請者数（人）		目標値	/	2,134	2,190	2,248
		実績値	2,140	2,317	/	/
		達成率	/	108.6%	/	/

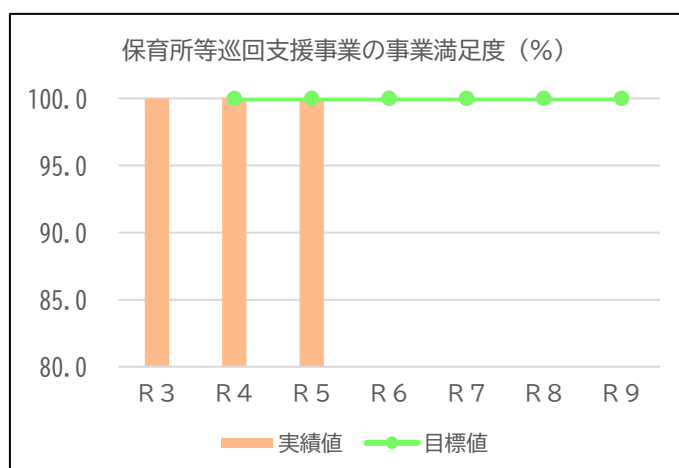
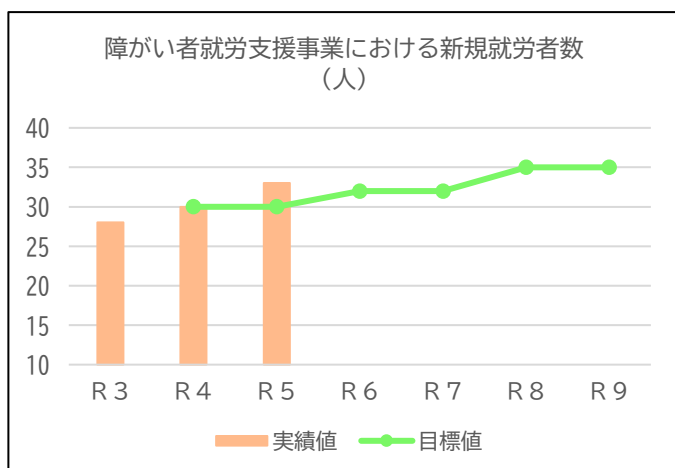
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	2	いつまでも健やかに生き生きと幸せに暮らせるまちをつくる	
施策	2-6	障がいのある人が安心して暮らせる社会をつくる	
主管課	福祉部障がい者福祉課	関係課	福祉部高齢者福祉課
5年後のまちの姿			
障がいの特性についての理解が進み、個々のニーズに対応した福祉サービスが提供されるとともに、障がいのある人に対する差別や偏見、物理的な障壁が少なくなり、地域参画や就業の機会が拡大し、障がいの有無に関わらず、誰もが平等に自分らしく生活できる社会が実現しています。			
施策の方向性			
(1) 障がい者（児）が自分らしく暮らせる環境を整備します (2) バリアフリー及びユニバーサルデザインの環境を整備します (3) 障がい者（児）の権利擁護を推進します (4) 発達障がい児や医療的ケア児に対する支援体制の整備を推進します			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）							
障がい者就労支援事業における新規就労者数（人）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	30	30	32	32	35	35
実績値	28	30	33	/	/	/	/
達成率	/	100.0%	110.0%	/	/	/	/
保育所等巡回支援事業の事業満足度（%）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	100.0	100.0	100.0	/	/	/	/
達成率	/	100.0%	100.0%	/	/	/	/



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	■ A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	□ B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	□ C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】</p> <p>令和5年度重要業績評価（KPI）に挙げた2つの指標に関しては、どちらも達成率100%以上であり、計画中の最終的な目標値の達成に向けてこのまま事業を推進していきたいと考えますが、障がい者の就労支援に関しては知的障がい者及び精神障がい者の職場定着率の向上、保育所等巡回支援事業については、保護者が障がい受容できていない発達障がい児をどのように療育支援につなげるかが、今後の課題となっています。</p> <p>障がい者（児）が自分らしく暮らせる環境の整備として、地域生活支援事業においては、障がい者の地域における活動や社会的交流を図るために必要な各種福祉サービスを提供できていますが、昨今の物価高騰の影響で、提供事業者の人的・物的コストも年々上昇しており、現在のサービス単価を見直す時期に来ていると考えられます。</p> <p>バリアフリー及びユニバーサルデザインの環境の整備として、民間施設バリアフリー化支援事業においては、毎年一定の申請はあるものの目標値を達成しておらず、機会をとらえて様々な方法で周知を図っておりますが、今後も周知方法の改善を検討していく必要があります。</p> <p>障がい者（児）の権利擁護にあたっては、成年後見制度利用支援事業を適切に進めており、後見人等を必要とする方に代わって、市長が家庭裁判所に対して申立てを行い、要綱の要件を満たす被後見人に対して、後見人に支払う報酬の助成を行っています。課題としては、増加傾向にある知的障がい者・精神障がい者について、今後、後見人等を必要とする方がかなり増えていくことが考えられますので、申立てを担う担当課の事務量や計上すべき予算額が飛躍的に増加する懸念があります。</p> <p>発達障がい児や医療的ケア児に対する支援体制の整備の推進として、医療的ケア児等総合支援事業につきましては、近年の医療的ケア児の増加に伴い、在宅重症心身障がい児等レスパイトケアの対象者も年々増えており、必要経費も以前に比べると大幅に増加しています。このような状況を受けて、埼玉県も補助制度の見直しを検討しているという情報もあり、今後の国や県の動向を注視していく必要があります。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>障がい者に対する相談支援のほか就労支援については、社会状況の変化に合わせて今後も利用が増加していくことが見込まれます。また、同様に障がい者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう実施している、地域生活支援事業についても、引き続き地域活動支援センターの運営を行うこととし、利用希望者の増加が見込まれていることから、事業の拡大を図っていきます。</p> <p>バリアフリー及びユニバーサルデザインの環境の整備として、実施している民間施設バリアフリー化支援事業については、障がい者の社会参加に伴い、以前からある民間施設や店舗では、利用しづらい等の問題が多く残っていることから、引き続き予算の確保に努め、バリアフリー化を推進していきます。</p> <p>手話普及の取組みとして、小学生に手話に関するリーフレットの配布を行っていましたが、市内小学校でICT教育が進み、生徒の個人端末に電子データの配布が可能となったことから、リーフレットの作成を廃止します。手話教室は、これまでと同様に開催し今後も手話に興味関心をもってもらえるよう取り組んでいきます。</p> <p>発達障がい児や医療的ケア児に対する支援体制の整備の推進として、発達障がい児等総合支援事業につきましては、引き続き講演会の開催や保育所等巡回支援等を実施し、発達障がい児やその家族の支援を行っていきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	福祉部長 戸ヶ崎 利夫

行政評価委員会の意見
障がい者（児）やその家族等を直接的に支援する事業と併せて、周囲の理解を促進するための事業を推進し、思いやりを持って支え合うことのできる地域共生社会の実現に努められたい。

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞			
細施策名	障がい者（児）が自分らしく暮らせる環境を整備します		
取組み①	事業名	相談支援事業	所管部課 福祉部障がい者福祉課
	まちづくり重点施策	-	
	令和5年度事業の成果・実績	障がい者の様々な相談を受付するため、各種相談業務を福祉事業所等へ委託し、相談事業を行いました。 ・令和5年度久喜市基幹相談支援センター（身体・知的障がい担当分）業務委託 7,741,250円 ・令和5年度久喜市基幹相談支援センター（精神障がい担当分）業務委託 7,644,945円 ・令和5年度久喜市相談支援事業（身体・知的障がい担当分）業務委託 26,682,700円 ・令和5年度久喜市相談支援事業（精神障がい担当分）業務委託 17,952,000円 主に身体障がい者及び知的障がいに関する相談 2,865件 主に精神障がい者に関する相談 4,803件	
	決算額(円)	61,927,719	予算の方向性 維持 成果の方向性 維持
	予算及び成果の方向性を判断した理由	障がい者の相談支援については、今後も福祉事務所等へ相談業務を委託して実施することから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。	
	事業名	地域活動支援センター事業	所管部課 福祉部障がい者福祉課
取組み②	まちづくり重点施策	-	
	令和5年度事業の成果・実績	障がい者の創作的活動や社会との交流促進を支援するため、地域活動支援センターⅠ～Ⅲ型をそれぞれ福祉事業所等に委託し、運営しました。 ・地域活動支援センターⅠ型業務委託 13,931,700円 延べ利用者数 670人 ・地域活動支援センターⅡ型業務委託 17,160,000円 利用者数 38人 ・地域活動支援センターⅢ型業務委託 14,300,000円 延べ利用者数 1,455人	
	決算額(円)	46,000,700	予算の方向性 維持 成果の方向性 維持
	予算及び成果の方向性を判断した理由	地域活動支援センターは、障がい者と地域社会の交流を促進するために重要な施設であることから、引き続き運営を委託していくため、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。	

取組み③	事業名	障がい者就労支援事業	所管部課	福祉部障がい者福祉課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	障がい者の就労を包括的に支援するため、久喜市障がい者就労支援センターを市内福祉事業所に委託して、運営しました。 ・障がい者就労支援事業業務委託 5,554,300円 ・登録者数 503人 ・相談件数 2,670件 ・就労実績 33人 ・職場開拓 59件 ・ジョブコーチ 495件 ・職場定着率 82%				
	決算額(円)	5,554,300	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	拡大		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、引き続き久喜市障がい者就労支援センターの運営を委託し、障がい者の就労支援を行っていくことから、維持としました。 成果の方向性については、当該センターの登録者数や就労実績が新型コロナウイルス感染症の感染拡大以前に戻りつつあり、今後も増加を図っていくことから、拡大としました。					
取組み④	事業名	地域生活支援事業	所管部課	福祉部障がい者福祉課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	障がい者（児）の外出や入浴、創作的活動や社会的交流などの地域生活全般に渡る支援のために、当該福祉サービスの提供事業所に対して、補助金等を交付しました。 ・移動支援事業補助金 4,337,590円 49件 ・地域活動支援センターⅢ型事業運営費負担金 2,165,099円 4施設 6人 ・地域活動支援センターⅡ型事業運営費補助金 28,528,106円 1施設 ・訪問入浴サービス事業費補助金 5,760,000円 11人 576回 ・日中一時支援事業費補助金 3,049,090円 13人 670回				
	決算額(円)	43,839,885	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	拡大		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、引き続きサービス提供事業者への支援を継続して行っていくことから、維持としました。 成果の方向性については、今後も各サービス利用者の増加を図っていくことから、拡大としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
相談支援事業における相談件数（件）		目標値		9,250	9,500	9,750
		実績値	9,798	7,668		
		達成率		82.9%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞						
細施策名		バリアフリー及びユニバーサルデザインの環境を整備します				
取組み①	事業名	民間施設バリアフリー化支援事業	所管部課	福祉部障がい者福祉課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	地域集会施設、営業施設等のバリアフリー化を進めるため、広報紙や各地区区長会、商工会等を通じて事業の周知を行いました。 申請のあった2件について、バリアフリー化に係る工事費用の1/2（上限20万円）を補助しました。 ・鷲宮第27区集会所（トイレ洋式化・手摺りの取付）200,000円（工事費659,744円） ・久喜第70区下清久自治会館（手摺りの取付）11,000円（工事費22,440円）				
	決算額(円)	211,000	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	今後も施設のバリアフリー工事費用の補助をこれまでと同じ水準で継続していくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
取組み②	事業名	手話普及促進事業	所管部課	福祉部障がい者福祉課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	久喜市聴覚障害者協会、久喜市手話サークルの協力を得て、長期休業期間中に小・中学生を対象とした手話教室を開催したほか、大人を対象とした手話教室を開催し、関心のある方が手話に触れる機会を確保し、普及に努めました。 また、市内の小学4年生へ手話リーフレットを配布し、手話や聴覚障がい者への理解促進に努めました。 ・夏休み手話教室 全3回（7月24日から26日） 参加者 延べ38人 ・冬休み手話教室 全2回（12月25日、26日） 参加者 延べ18人 ・大人向け手話教室 全3回（10月30日、11月6日、11月13日） 参加者 延べ38人				
	決算額(円)	357,700	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、これまで作成していたリーフレットを廃止し、電子データでの配布とすることとするため、縮小としました。 成果の方向性については、手話教室の開催を継続していくことから、維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
民間施設バリアフリー化支援件数（件）		目標値		6	6	6
		実績値	4	2		
		達成率		33.3%		

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞						
細施策名		障がい者（児）の権利擁護を推進します				
取組み①	事業名	成年後見推進事業	所管部課	福祉部高齢者福祉課、福祉部障がい者福祉課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>「久喜市成年後見センター」を中心に、成年後見制度の周知や相談を通じて、利用促進を図ることができました。</p> <p>中核機関運営委員会を年2回開催し、司法、福祉の専門職や関係機関から成年後見制度の利用促進に対する意見や助言をいただきました。</p> <p>成年後見相談会を年2回開催し、成年後見制度に関する相談・助言を行いました。</p> <p>市民後見人養成については、久喜市社会福祉協議会に事業を委託し、市民後見人養成講座を実施し、修了者は8名でした。修了者を対象にフォローアップ講座を実施して、市民後見人としての知識の習得や意欲の維持向上を図ることができました。</p>				
	決算額(円)	8,346,942	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	拡大		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、久喜市成年後見センターの運営や相談会及び講習を引き続き開催していくことから、維持としました。</p> <p>成果の方向性については、久喜市成年後見センターの機能として、広報・啓発、相談に加え、後見人支援や受任調整会議の開催等に取り組むことから、拡大としました。</p>					
取組み②	事業名	相談支援事業<再掲>	所管部課	福祉部障がい者福祉課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>障がい者（児）の権利擁護を推進するため、久喜市成年後見制度利用支援事業実施要綱に基づき、後見人等の申立てが必要な対象者について、市長による成年後見人の申立てを実施しました。</p> <p>また、久喜市成年後見人等に係る報酬助成要綱に基づき、対象者の後見人等に報酬の助成を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規申立て件数 1件 ・報酬助成額 6件 1,626,966円 				
	決算額(円)	61,927,719	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	拡大		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、引き続き対象者の後見人等に報酬の助成を行うことから、維持としました。</p> <p>成果の方向性については、知的・精神障がい者の増加に伴い、新規申立てや報酬助成対象人数は、今後も増加傾向を見込んでいることから、拡大としました。</p>					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
成年後見センターの相談件数（件）		目標値		50	50	51
		実績値	66	151		
		達成率		302.0%		

＜施策の方向性（４）に関連する事務事業＞						
細施策名		発達障がい児や医療的ケア児に対する支援体制の整備を推進します				
取組み①	事業名	発達障がい児等総合支援事業	所管部課	福祉部障がい者福祉課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	発達障がい児やその家族等の支援のために、講演会の開催やペアレントメンター事業、保育所等巡回支援事業を実施しました。 ・発達障がいを考える講演会 テーマ 発達障がい～ADHDについて考える～ 参加人数 42人 ・ペアレントメンター事業 参加者 保護者12人、メンター、コーディネーター等 ・保育所等巡回支援業務委託 巡回施設数 19か所 巡回回数 32回				
	決算額(円)	1,309,000	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	発達障がい児やその家族等を支援するため、今後も保育所等巡回支援事業や、ペアレントメンター事業等を継続していくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
取組み②	事業名	医療的ケア児等総合支援事業	所管部課	福祉部障がい者福祉課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	医療的ケアを要する児童等やその家族の支援のために、意見交換会の開催やガイドブックの作成、在宅重症心身障がい児等レスパイトケア事業を実施しました。 ・医療的ケア児支援に関する意見交換会 参加団体 市内の関係機関30事業所 ・医療的ケアが必要なお子さんのためのガイドブック 印刷製本500部 236,500円 ・在宅重症心身障がい児等レスパイトケア事業補助金 超重症心身障がい児 4人 延べ172日 3,440,000円 重症心身障がい児 5人 延べ213日 2,130,000円 合計 5,570,000円				
	決算額(円)	5,806,500	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	医療的ケア児に対する補助金の交付や、意見交換会等の開催を継続していくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
発達障がいを考える講演会参加者数（人）		目標値		35	40	40
		実績値	37	42		
		達成率		120.0%		

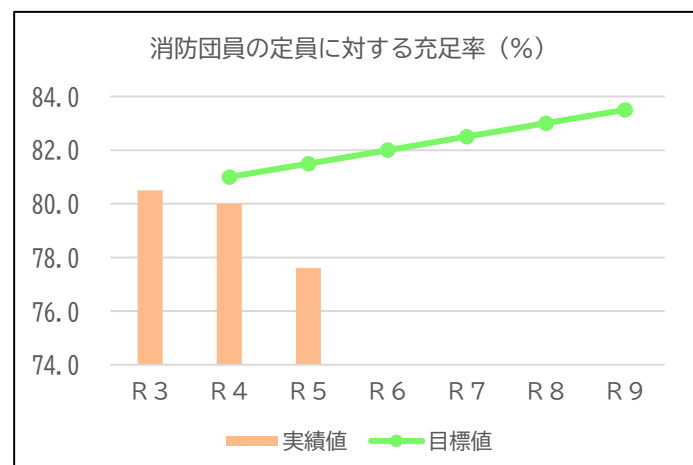
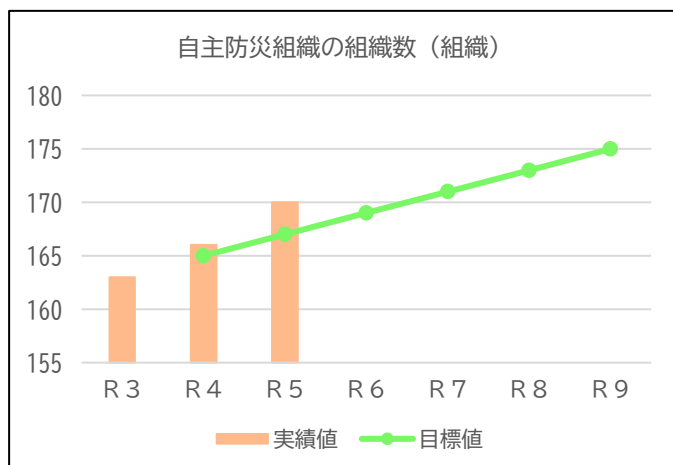
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	3	いつまでも安全・安心な暮らしの環境が整っているまちをつくる	
施策	3-1	災害への備えと対応を強化し安心して暮らせる環境をつくる	
主管課	市長公室危機管理課	関係課	市民部各行政センター、福祉部社会福祉課、建設部治水河川課、まちづくり推進部都市計画課、まちづくり推進部産業拠点整備推進課
5年後のまちの姿			
市民の防災意識や地域における共助意識の向上、防災体制の強化、防災設備や備蓄の充実、他自治体や事業者等との相互応援体制の充実、利根川の堤防強化対策等により、地震や台風、洪水等の自然災害に強く、安心して暮らせるまちが実現しています。			
施策の方向性			
(1) 地域一体となって防災・消防体制を強化します (2) 公共施設・交通インフラの防災・減災対策を推進します (3) 治水対策を充実し水害リスクを軽減します			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）							
自主防災組織の組織数（組織）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		165	167	169	171	173	175
実績値	163	166	170				
達成率		100.6%	101.8%				
消防団員の定員に対する充足率（%）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		81.0	81.5	82.0	82.5	83.0	83.5
実績値	80.5	80.0	77.6				
達成率		98.8%	95.2%				



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 防災・消防体制の強化においては、防災行政無線等の適切な維持管理・運用及び防災情報に関するサービス利用者の拡大を図っていく必要があります。また、災害発生時において、地域住民による防災活動が必要不可欠であるため、今後も引き続き自主防災組織の設立を促すとともに、既に設立している自主防災組織については、活動の充実・育成を図ることが課題となっています。また、災害時において地域防災の要として消火活動、防災活動を担う消防団の重要性からも、消防団員の定数に対する充足率を高める必要があります。しかし、高齢化や、サラリーマン化、社会コミュニティの希薄化など社会情勢の変化により消防団員数は減少傾向にあり、消防団員の確保及び育成が課題となっています。</p> <p>公共施設・交通インフラの防災・減災対策の推進においては、緊急輸送道路へのアクセスを向上し、道路ネットワークの充実を図ってまいります。スマートインターチェンジの整備については、圏央道の高架構造となっている箇所へ接続するため、事業費が高額となることが課題となっています。</p> <p>水害リスクの軽減においては、利根川堤防強化工事に関する説明会で工事内容を周知したほか、水路の改修工事等を実施しました。引き続き治水対策として浸水被害軽減に資する河川・水路の改良整備を推進していく必要があります。</p> <p>【今後の方向性】 災害の拡大を防止するための防災関連施設などの整備推進や維持管理を適切に行ってまいります。防災訓練では、市民の防災意識の高揚と災害時における行動が培われるよう取り組んでいきます。</p> <p>また、防災や災害に関する市民への情報提供について、伝達手段の確保と複数の媒体での通信手段により実施できるよう取り組んでいきます。</p> <p>災害発生時において、地域住民による防災活動として必要不可欠となる自主防災組織の充実・育成を継続して推進してまいります。</p> <p>地域防災の要として消火活動、防災活動を担う消防団員の確保及び育成についても、継続して推進してまいります。</p> <p>スマートインターチェンジの整備については、インターチェンジの設置が実現するように国に対して、要望活動を行います。</p> <p>利根川堤防上の平場では、地震等の災害発生時における一時的な避難場所や、大雨時における水防団の活動拠点としての機能などを備えた（仮称）防災公園管理棟の建築を進めてまいります。</p> <p>線状降水帯の発生による記録的短時間豪雨が日本各地で発生しており、久喜市においても浸水被害のリスクが高まっています。</p> <p>豪雨時等の浸水被害の軽減を図るため、国や県の補助金などを活用し河川等の改良、雨水貯留・浸透施設の設置等の治水対策を推進してまいります。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	市長公室長 渡辺 文勝

<p>行政評価委員会の意見</p> <p>市全域での防災対策等について様々な機会を通じて情報提供を行い、地域で災害に備える体制づくりを進めていただきたい。</p> <p>災害発生時の避難情報等が速やかに市民に伝わるよう、防災アプリが普及するよう努められたい。</p> <p>地域に根付いた防災活動を行っている消防団員等の確保を積極的に行っていただきたい。</p>

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞				
細施策名		地域一体となって防災・消防体制を強化します		
取組み①	事業名	防災体制整備事業	所管部課	市長公室危機管理課、市民部各行政センター
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	防災行政無線の保守点検業務を実施し、適切な維持管理を行うほか、避難所・避難場所標識の更新工事（3か所）を実施し、ピクトグラムを用い災害対応種別を明確にするなど、視認性の向上を図ることができました。 また、令和5年度から運用を開始した防災アプリの普及・啓発を行いました。これにより、平時、災害時での情報の取得がスマートフォンやタブレット端末で確認できるようになりました。 さらに、市内の小学校を対象とした防災教育講座、一般市民を対象とした防災講演会等の防災に関する啓発活動を実施し、防災意識の高揚を図ることができました。		
	決算額(円)	49,937,611	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、防災行政無線の維持管理や防災アプリの保守など、令和6年度と同規模を想定していることから維持としました。 成果の方向性については、防災行政無線の適切な維持管理や防災アプリの普及・啓発、防災講座・講演会等、これまでの事業を継続して実施するものとしていることから維持としました。			
取組み②	事業名	防災訓練事業	所管部課	市長公室危機管理課、市民部各行政センター、福祉部社会福祉課
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	令和5年9月2日（土）の総合防災訓練において、毎日興業アリーナ久喜（久喜市総合体育館）、江面小学校、三箇小学校、栗橋北彩高校、上内小学校の5会場に市民が参集して避難所運営訓練等を実施し、市民の防災意識の高揚と災害時に必要となる知識・技術の向上を図ることができました。 また、令和6年3月3日（日）に福祉避難所施設職員及び市職員を対象とした、福祉避難所開設訓練をふれあいセンター久喜にて実施し、相互の職員の連携を図ることができました。		
	決算額(円)	849,213	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、防災訓練の実施にあたり、令和6年度と同規模を想定していることから維持としました。 成果の方向性については、これまでどおり、防災訓練の実施により、市民の防災意識の高揚と災害時の知識・技術の向上を図ることを目的としているため維持としました。			

取組み③	事業名	消防団活動事業	所管部課	市長公室危機管理課		
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	久喜市消防団条例に基づき、消防団員へ報酬、出動手当等を支払いました。 また、消防団員の被服や装備品を整備することで、火災・災害が発生した際の安全な消防活動に資することができました。 ・消防団員数 317名（令和6年3月31日時点）				
	決算額(円)	59,221,516	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、消防団活動に対する報酬、出動手当の支払い及び被服、装備品の配備が令和6年度と同規模を想定していることから維持としました。 成果の方向性については、消防団活動に対する報酬、出動手当の支払い及び被服、装備品の配備を行うことで、消防団活動の充実及び消防団員の育成を図ることから維持としました。					
取組み④	事業名	自主防災組織育成事業	所管部課	市長公室危機管理課、市民部各行政センター		
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	自主防災組織未設置の行政区等へ組織の結成を促すとともに、自主防災組織の活動に対する補助金（設立、防災資機材等購入、防災訓練実施、啓発事業等実施）の交付を行いました。 また、自主防災組織が主催する防災訓練への相談、非常食の提供、講演等を行ったほか、各地区における自主防災組織連絡会の活動を支援等を行い、自主防災組織の活動の充実・育成、地域における防災力の向上を図りました。 ・補助金の交付実績 設立補助金 2件 3,800円、防災資機材等購入補助金 54件 3,152,700円、 防災訓練実施補助金 39件 1,074,100円、啓発事業等参加・実施補助金 21件 167,200円 コミュニティ助成事業補助金 1件 1,200,000円				
	決算額(円)	5,597,800	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、自主防災組織の活動に対する補助金を、令和6年度と同規模を想定していることから維持としました。 成果の方向性については、補助金を交付することにより、自主防災組織の充実・育成を図ることから維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
情報伝達媒体登録者数（人）		目標値		12,400	13,300	14,200
		実績値	10,532	18,041		
		達成率		145.5%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞						
細施策名		公共施設・交通インフラの防災・減災対策を推進します				
取組み①	事業名	防災体制整備事業<再掲>	所管部課	市長公室危機管理課、市民部各行政センター		
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	防災行政無線の保守点検業務を実施し、適切な維持管理を行うほか、避難所・避難場所標識の更新工事（3か所）を実施し、ピクトグラムを用い災害対応種別を明確にするなど、視認性の向上を図ることができました。 令和5年度に運用を開始した防災アプリの普及・啓発を行いました。これにより、平時、災害時での情報の取得がスマートフォンやタブレット端末で確認できるようになりました。 市内の小学校を対象とした防災教育講座、一般市民を対象とした防災講演会等の防災に関する啓発活動を実施し、防災意識の高揚を図ることができました。				
	決算額(円)	49,937,611	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、防災行政無線の維持管理や防災アプリの保守など、令和6年度と同規模を想定していることから維持としました。 成果の方向性については、防災行政無線の適切な維持管理や防災アプリの普及・啓発、防災講座・講演会等、これまでの事業を継続して実施するものとしていることから維持としました。					
取組み②	事業名	スマートインターチェンジ整備推進事業	所管部課	まちづくり推進部産業拠点整備推進課		
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	これまでの検討業務委託の成果や詳細検討業務委託での検討状況を基に、国や関係団体と協議を行い、スマートインターチェンジの整備効果等を提示して必要性を主張しました。				
	決算額(円)	8,733,178	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、これまで国との協議を行うために検討業務を実施してきましたが、今後は事業採択の目途が立つまで新たな業務委託を実施しないことから、縮小としました。 成果の方向性については、国への要望活動を実施し、これまでどおり整備を目指していくことから、維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R 4（現状値（直近））	R 5	R 6	R 7
災害時応援協定締結数（件）		目標値		65	68	71
		実績値	66	70		
		達成率		107.7%		

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞				
細施策名		治水対策を充実し水害リスクを軽減します		
取組み①	事業名	利根川堤防対策事業	所管部課	まちづくり推進部都市計画課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	利根川堤防強化工事に関する説明会において、国が予定している工事内容を周知するとともに、地域住民の意見や要望を把握し、今後の工事に反映させることができました。 また、国及び地元協議会との協議調整を通じて、首都圏氾濫区域堤防強化対策の推進が図られ、栗橋地区の工事が令和5年度末で概成しました。		
	決算額(円)	486,556	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	縮小
予算及び成果の方向性を判断した理由	上記の工事が概成したことにより、国と地元協議会との協議調整の機会が減少するものと予想されるため、予算の方向性及び成果の方向性をともに縮小としました。			
取組み②	事業名	河川改良事業	所管部課	建設部治水河川課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	令和5年度は大雨の際に流れが悪く水が滞留し、隣接する宅地に影響を及ぼしている状況にあった水路の改良工事を1件実施した結果、都市化の進展に伴う水害を軽減し、治水対策の充実を図ることができました。 また、校庭に降った雨水を一時的に貯留する雨水貯留施設の設計に必要な測量業務を1件実施し、事業を推進することができました。		
	決算額(円)	11,435,000	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	線状降水帯の発生による記録的短時間豪雨が日本各地で発生しており、久喜市においても浸水被害のリスクが高まっています。 豪雨時等の浸水被害の軽減を図るため、国や県の補助金などを活用し河川等の改良、雨水貯留・浸透施設の設置等の治水対策を引き続き推進していく必要があることから、予算の方向性及び成果の方向性をともに維持としました。			

取組み③	事業名	栗橋北二丁目土地区画整理事業	所管部課	まちづくり推進部都市計画課		
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	利根川堤防上の平場に（仮称）防災公園管理棟を建築することに向け、関係機関との協議の結果を踏まえ、実施設計に反映させる内容を検討することができました。				
	決算額(円)	0	予算の方向性	拡充		
			成果の方向性	拡大		
予算及び成果の方向性を判断した理由	利根川堤防上の平場に防災公園及び（仮称）防災公園管理棟を整備することにより、地域の防災性を高める必要があると判断したため、予算の方向性を拡充、成果の方向性を拡大としました。					
活動指標名称（単位）	年度	R 4（現状値（直近））	R 5	R 6	R 7	
河川・水路改良工事箇所数（箇所）	目標値		1	1	1	
	実績値	1	1			
	達成率		100.0%			

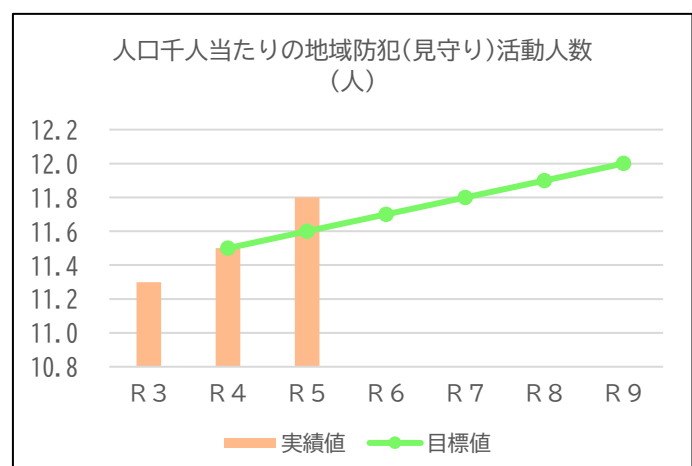
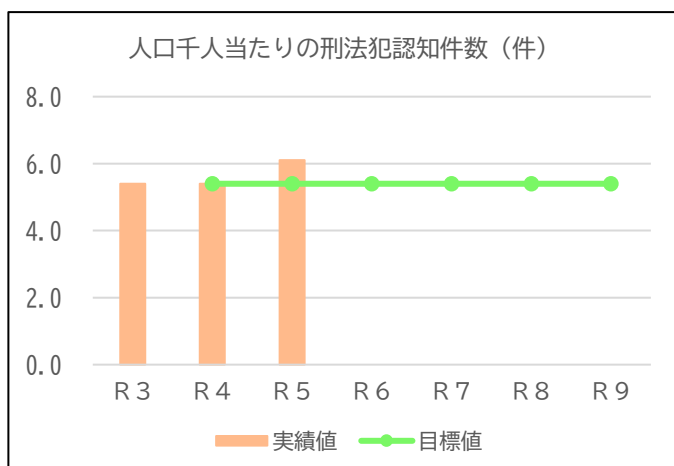
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	3	いつまでも安全・安心な暮らしの環境が整っているまちをつくる	
施策	3-2	地域の防犯体制を充実し安心して暮らせるまちを目指す	
主管課	市民部市民生活課	関係課	市民部各行政センター
5年後のまちの姿			
<p>警察や防犯協会等の関係機関・団体との連携のもと、地域の防犯体制や市民による見守り体制が強化され、安心して暮らせるまちが実現しています。</p> <p>また、人や社会・地域・環境に配慮した消費行動(エシカル消費)の普及や相談体制の充実等を通じ、自立した消費者が育成され、消費生活のトラブルから市民が守られています。</p>			
施策の方向性			
<p>(1) 地域における防犯・安全対策を強化します</p> <p>(2) 消費者の自立を支援し、消費生活の充実を図ります</p>			

2. 重要業績評価指標 (KPI) について

重要業績評価指標 (KPI)							
人口千人当たりの刑法犯認知件数 (件)							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4
実績値	5.4	5.4	6.1	/	/	/	/
達成率	/	100.0%	87.0%	/	/	/	/
人口千人当たりの地域防犯(見守り)活動人数 (人)							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	11.5	11.6	11.7	11.8	11.9	12.0
実績値	11.3	11.5	11.8	/	/	/	/
達成率	/	100.0%	101.7%	/	/	/	/



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】</p> <p>地域における防犯・安全対策の強化については、埼玉県内における刑法犯認知件数が、令和5年度は令和4年度と比較して増加となっており、久喜市内も同様の傾向となりました。依然として、高齢者を狙った特殊詐欺や児童生徒を狙った不審者等に関する情報も多く寄せられている状況であり、地域の高齢化やコミュニティの低下のほか、犯罪の手口等も巧妙化していることから、関係機関、団体、市民のほか、事業者との連携を図っていく必要があります。</p> <p>消費生活の充実については、インターネットを活用した商品やサービスの提供等により、消費者の利便性が向上した一方で商品やサービスの販売方法等が複雑かつ多様化していることから、消費者自身がトラブルの発生を未然に防いだり、トラブルに対応できる力を養うために、消費者の保護や自立した消費者の育成を進めていく必要があります。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>地域における防犯・安全対策の強化については、迅速な防犯情報の提供や警察署や地域と連携した防犯啓発活動の実施等により、市民の防犯意識の向上や地域の防犯体制の強化に努めます。</p> <p>消費生活の充実については、広報紙・ホームページでの情報提供や消費生活講座などを開催し、自立した消費者の育成に取り組みます。さらに、国民生活センターが運営する情報ネットワーク「PIO-NET（パイオネット）」の活用や埼玉県消費生活支援センター等との連携のほか、法律相談をはじめとする各種相談窓口の利用促進など、相談体制を充実させ、消費者の保護に取り組みます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	市民部長 小澤 敦子

行政評価委員会の意見
<p>近年、特殊詐欺等犯罪が複雑化していることから、警察等の関係機関と連携のうえ、住民一人ひとりの防犯意識の向上と、安心して暮らせる地域コミュニティづくりを推進されたい。</p>

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞						
細施策名		地域における防犯・安全対策を強化します				
取組み①	事業名	防犯体制充実事業	所管部課	市民部市民生活課、市民部各行政センター		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもレディース110番の家の設置及び相談員としての委嘱を行いました。（令和6年3月31日現在、委嘱者数1,011人） ・久喜駅前広場（西口）に防犯カメラを1台設置しました。 ・久喜地方防犯協会、幸手地区防犯協会へ負担金を拠出しました。 ・久喜地区暴力排除推進協議会、幸手地区暴力排除推進協議会へ負担金を拠出しました。 ・青色回転灯パトロール車燃料費補助金を交付しました。（1団体） ・青色回転灯パトロール車をパトロール活動を行う地域団体に貸出しを行いました。 ・警察や事業者との協働によるドライブレコーダーを活用した、まちの見守り活動事業を開始しました。 				
	決算額(円)	5,503,485	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、防犯に係る啓発品や物品の購入について削減を図っていくことから、縮小としました。 成果の方向性については、引き続き、市民への防犯情報の提供や警察署や地域と連携した防犯活動を実施する等、これまでの水準を維持することから、維持としました。				
取組み②	事業名	防犯灯管理事業	所管部課	市民部市民生活課、市民部各行政センター		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	防犯灯の設置及び維持管理を行いました。令和5年度は、防犯灯を104基設置しました。				
	決算額(円)	43,650,410	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
	予算及び成果の方向性を判断した理由	毎年、地元行政区長から多くの設置要望をいただいております。今後も計画的に防犯灯の設置を行っていく必要があることから、予算の方向性及び成果の方向性は維持としました。				
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
防犯灯設置基数（基）		目標値		10,585	10,685	10,785
		実績値	10,535	10,639		
		達成率		100.5%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞				
細施策名		消費者の自立を支援し、消費生活の充実を図ります		
取 組 み ①	事業名	消費生活事業	所管部課	市民部市民生活課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	専門の消費生活相談員による消費生活相談を実施しました。本庁舎においては、毎週月～金曜日、各総合支所においては特設消費生活相談として、計3日間、相談窓口を開設しました。令和5年度の消費生活相談の件数は427件で、令和4年度と比べて4件増加となりました。		
	決算額(円)	522,273	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、消費生活に係る啓発品や物品の購入について削減を図っていくことから、縮小としました。 成果の方向性については、国民生活センターや埼玉県消費生活支援センターと連携し、相談体制の充実を図るとともに、市民が様々な消費生活に関するトラブルなどに巻き込まれないために、引き続き消費生活講座の定期的な開催や広報での情報提供等、これまでの水準を維持することから、維持としました。			
取 組 み ②	事業名	食品等の放射性物質検査事業	所管部課	市民部市民生活課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	食品等の放射性物質検査の申請が1件あり、検査を実施しました。検体は農産物（米）、検査結果は不検出でした。		
	決算額(円)	—	予算の方向性	皆減
			成果の方向性	休廃止
予算及び成果の方向性を判断した理由	現在、市民からの食品等の放射性物質検査の依頼はほとんどなく、使用頻度の大半は学校給食におけるものであることから、当課での事業実施を廃止したため、予算の方向性を皆減、成果の方向性を休廃止としました。			

取組み③	事業名	法律相談事業	所管部課	市民部市民生活課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	弁護士による法律相談を実施しました。本庁舎においては月2回、各総合支所においては月1回、年間で60回相談窓口を開設しました。 令和5年度の法律相談の件数は327件で、令和4年度から6件増加となりました。 また、民間の有識者から委嘱した行政相談員による行政相談を実施しました。本庁舎や各総合支所において、毎月第3火曜日に相談窓口を開設しました。令和5年度の行政相談の件数は75件で、令和4年度から7件増加しました。				
	決算額(円)	2,017,260	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	法律相談については、ほぼ毎回予約が埋まり、相談希望者は依然として多数いることから、予算の方向性及び成果の方向性は維持としました。					
取組み④	事業名	犯罪被害者等支援事業	所管部課	市民部市民生活課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	埼玉県が主催する研修会に参加し、犯罪被害者等支援の理解を深めました。 犯罪被害者等支援庁内会議を1回開催しました。				
	決算額(円)	0	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、パンフレットに係る印刷費用を削減することから、縮小としました。 成果の方向性については、引き続き、犯罪被害者等支援体制の整備を図る必要があることから、維持としました。					
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
消費生活講座実施回数(回)		目標値		3	4	5
		実績値	2	4		
		達成率		133.3%		

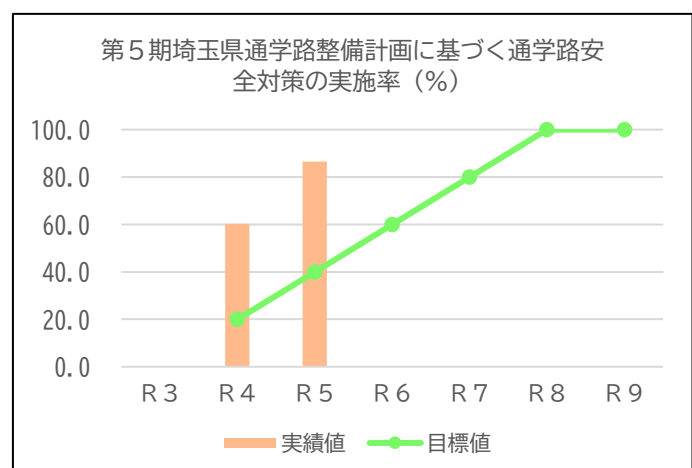
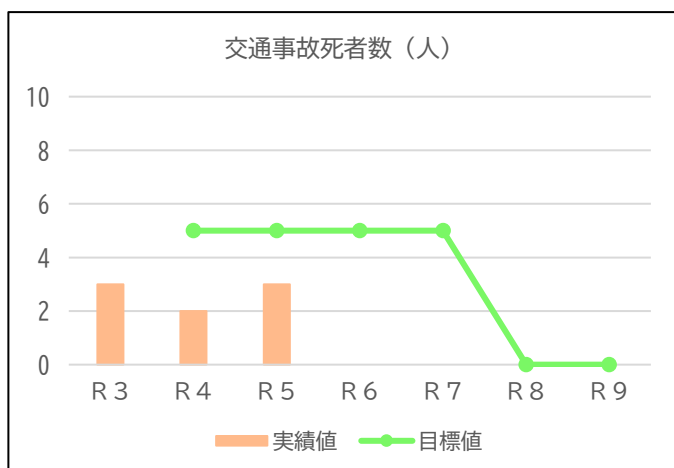
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	3	いつまでも安全・安心な暮らしの環境が整っているまちをつくる	
施策	3-3	みんなが交通ルールやマナーを守り交通事故のないまちを目指す	
主管課	市民部交通住宅課	関係課	市民部各行政センター、建設部道路維持課
5年後のまちの姿			
<p>様々な機会を通じて交通安全運動や交通安全教育が行われ、市民の交通安全意識が高まっています。また、歩行者や自転車が安心して通行できる道路・交通環境が整備され、交通死亡事故のないまちが実現しています。</p>			
施策の方向性			
<p>(1) 交通安全意識を高め、事故のない環境づくりを進めます (2) 安全・安心な道路・交通環境を整備します</p>			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）							
交通事故死者数（人）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	5	5	5	5	0	0
実績値	3	2	3	/	/	/	/
達成率	/	160.0%	140.0%	/	/	/	/
第5期埼玉県通学路整備計画に基づく通学路安全対策の実施率（%）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0	100.0
実績値	0.0	60.3	86.5	/	/	/	/
達成率	/	301.5%	216.3%	/	/	/	/



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	■ A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	□ B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	□ C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】</p> <p>交通事故の発生件数を減少させていくには、道路環境のみならず、交通安全意識の醸成を図ることが重要であることから、ハード・ソフトの両面から効果が発揮される事業を推進する必要があります。</p> <p>このうち、ハード面では、計画的な点検を実施し、不具合箇所を早期に修繕するなどの対応を引き続き進めていく必要がありますが、経年劣化が進む施設が多く、限られた財源をどのように活用していくかが今後の課題です。</p> <p>ソフト面では、交通安全運動や交通安全教育などの実施により、市民の交通安全意識の醸成を引き続き進めていく必要がありますが、当該活動に係る交通関係団体、交通指導員等の人員確保が今後の課題です。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>交通事故の発生件数を減少させていくため、引き続き、道路環境というハード面に加え、交通安全意識の醸成等のソフト面の両面から事業を推進していきます。</p> <p>このうち、ハード面については、安全・安心な道路・交通環境を整備するため、引き続き、道路の不具合箇所の補修や交通安全施設の設置等を実施していきます。</p> <p>また、ソフト面では、交通指導員について、他自治体の配置状況を踏まえ、適正な人員配置を検討するとともに、交通関係団体と連携し、交通安全意識の醸成を図っていきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	作成者職氏名	市民部長 小澤 敦子

行政評価委員会の意見
引き続き、安全な道路交通環境を整えるとともに、交通安全に関する啓発活動を推進されたい。

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞						
細施策名		交通安全意識を高め、事故のない環境づくりを進めます				
取組み①	事業名	交通安全対策事業	所管部課	市民部交通住宅課、市民部各行政センター		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	各季の交通安全運動期間中、久喜市交通安全母の会、久喜市交通安全対策協議会、久喜市交通指導員、久喜市を管轄する警察署及び交通安全協会等、関係機関団体と協力し、駅頭、大規模商業施設等において啓発品等の配布を実施しました。 また、市内各所に交通指導員を配置し、歩行者の安全確保を図りました。 ・交通指導員数 81名				
	決算額(円)	37,277,997	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、祭り等の関係団体からの交通指導員の派遣見直しにより、当該派遣に係る報償金を減額することから、縮小としました。 成果の方向性については、交通指導員の配置や、交通関係団体と連携した交通安全運動を実施することで、引き続き事故のない環境づくりや交通安全意識の醸成に取り組むことから、維持としました。					
取組み②	事業名	市町村交通災害共済加入促進事業	所管部課	市民部交通住宅課、市民部各行政センター		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	市町村交通災害共済加入申込書を全戸配布し、ゆうちょ銀行・郵便局窓口における加入受付、交通企画課、各総合支所総務管理課窓口における加入及び給付受付を行いました。 ・加入者数 10,752名 ・見舞金請求件数 66件				
	決算額(円)	0	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	交通災害共済については、交通事故による災害を受けた方又はその遺族の救済を目的としており、本制度の加入促進が、市民の交通事故救済に寄与することから、引き続き、当該制度への加入を推進していくため、成果の方向性を維持とするものです。 なお、本事業はゼロ予算事業であることから、予算の増減は生じないため、予算の方向性を維持とするものです。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
交通安全街頭啓発の実施回数（回）		目標値		16	16	16
		実績値	8	16		
		達成率		100.0%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞				
細施策名		安全・安心な道路・交通環境を整備します		
取組み①	事業名	交通安全施設管理事業	所管部課	市民部交通住宅課、市民部各行政センター、建設部道路維持課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	道路反射鏡を新規に45基（久喜：22基、菖蒲：5基、栗橋：9基、鷲宮：9基）設置し、72基（久喜：30基、菖蒲：17基、栗橋：12基、鷲宮：13基）を修繕しました。また、7基（久喜：4基、菖蒲：0基、栗橋：2基、鷲宮：1基）の道路反射鏡について、移設工事を実施しました。 交通安全施設整備工事を18件、交通安全施設補修工事を27件実施しました。		
	決算額(円)	71,127,705	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	交通安全施設を適切に管理して行くとともに、経年劣化等に伴う補修と新規設置により、引き続き生活道路の安全を確保するため、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。			
取組み②	事業名	放置自転車対策事業	所管部課	市民部交通住宅課、市民部栗橋行政センター、市民部鷲宮行政センター
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	放置自転車禁止区域内において、133台（久喜：81台、栗橋：29台、鷲宮：23台）の自転車を撤去しました。 放置自転車禁止区域内で撤去され保管していた自転車について、67台（久喜：42台、栗橋：7台、鷲宮：18台）を所有者へ返還しました。		
	決算額(円)	11,348,701	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	良好な生活環境の保持を図るため、引き続き放置自転車対策を実施していくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。			

取組み③	事業名	道路照明灯維持管理事業	所管部課	建設部道路維持課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	道路照明灯の不具合箇所について、業務委託により、故障時コールセンターを活用することで、道路照明灯の迅速な復旧を図り、適正な維持管理を行うことができました。				
	決算額(円)	60,023,104	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	道路照明灯については、点滅器や灯具の交換など、不具合箇所の復旧を迅速に図ることにより、引き続き、適正な維持管理を行っていくため、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
取組み④	事業名	道路レスキュー事業	所管部課	建設部道路維持課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	道路等の不具合箇所について、速やかに現場に駆けつけ、道路の穴・陥没等の補修836件、側溝・蓋・柵等の補修156件、カーブミラーの角度調整44件、その他（段差、不法投棄、除草等）402件、合計1,438件の補修作業を実施し、安全・安心に利用できる道路を確保することができました。				
	決算額(円)	1,938,331	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	道路パトロールや市民等から通報を受けた道路の不具合箇所については、道路の穴埋めや側溝蓋の交換など、速やかに補修作業を実施することにより、引き続き、安全・安心に利用できる道路を確保するため、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値 （直近））	R5	R6	R7
道路反射鏡の新規設置基数（基）		目標値		60	60	60
		実績値	46	45		
		達成率		75.0%		

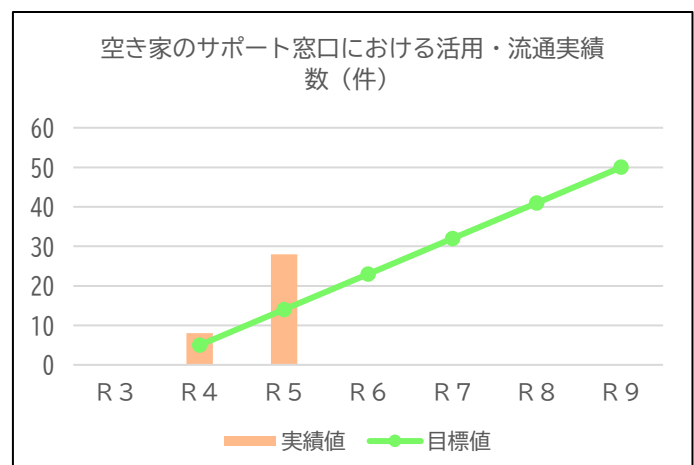
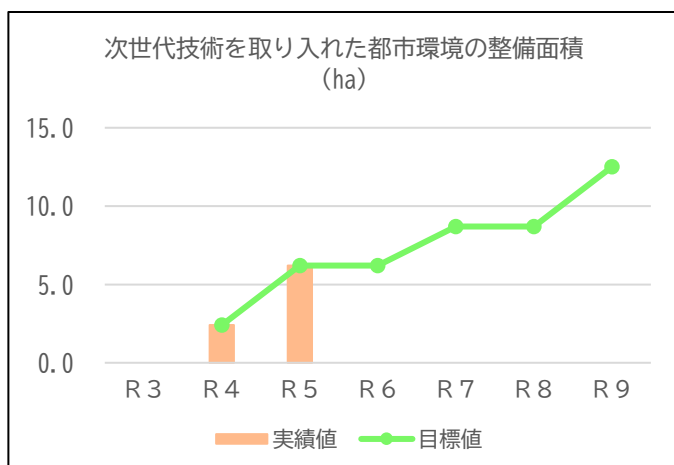
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	4	豊かな自然と調和し便利で快適な住み心地よいまちをつくる	
施策	4-1	良好な景観を守り質の高い都市機能・住環境を整備する	
主管課	まちづくり推進部都市計画課	関係課	市民部交通住宅課、環境経済部環境課、建設部道路維持課、まちづくり推進部都市整備課、まちづくり推進部産業拠点整備推進課
5年後のまちの姿			
都市と田園の風景が調和した景観と良好な街並みが保全されています。また、都市に求められる様々な機能が集約された、持続可能な都市の実現に向けた取組みが進められています。 さらに、駅周辺地域におけるまちづくりや空家等対策の取組みにより、良好な住環境が整備されています。			
施策の方向性			
(1) 緑豊かで良好な景観を守り続けます (2) 総合的な視点から質の高い都市をつくりまます (3) 住みやすく快適な住環境をつくりまます			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）							
次世代技術を取り入れた都市環境の整備面積（ha）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	2.4	6.2	6.2	8.7	8.7	12.5
実績値	0.0	2.4	6.2	/	/	/	/
達成率	/	100.0%	100.0%	/	/	/	/
空き家のサポート窓口における活用・流通実績数（件）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	5	14	23	32	41	50
実績値	0	8	28	/	/	/	/
達成率	/	160.0%	200.0%	/	/	/	/



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	■ A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	□ B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	□ C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】</p> <p>街路樹については、随時剪定を行っているところですが、今後も通行等の支障にならないよう、久喜市街路樹管理指針に則り適切な維持管理に努めていく必要があります。</p> <p>美しい景観の保全や良好な街並みの形成に向け、埼玉県景観計画及び地区計画に基づく制限内容を市民の方や事業者等に分かりやすい形で周知する必要があります。</p> <p>高柳地区の開発整備は概ね順調に進んでいますが、一部の用地が未買収であることから、引き続き、用地の取得に向け、関係権利者と交渉をしていく必要があります。</p> <p>鉄道駅周辺のまちづくりの推進を図れるよう、地元協議会等を通じて意見交換を重ねながら、権利者をはじめ地域の理解をより深めていく必要があります。</p> <p>空家等の通報件数が年々増加傾向にあることから、いえかつKUKI及び空き家バンクを通じて空き家の利活用を促進するとともに、所有者不明の空家等に対し相続財産清算人の申立てを計画的に行う必要があります。</p> <p>ゼロカーボンの推進については、より脱炭素化に資する補助制度となるよう継続して見直していくことが今後の課題です。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>街路樹については、緑豊かで良好な景観を守り続けるため、久喜市街路樹管理指針に則り、適正な管理に努めます。</p> <p>美しい景観の保全や良好な街並みの形成に向け、埼玉県景観計画や地区計画に基づき、建築行為等に対する適切な指導を行います。</p> <p>南栗橋近隣公園がこどもから大人まで安全に楽しく過ごせる場となるよう、複合遊具の設置やバーベキュー場の新設、老朽化した施設の補修などを進めていきます。</p> <p>高柳地区の開発整備については、必要な用地を確保し、事業を推進していきます。</p> <p>鉄道駅周辺のまちづくりについては、権利者をはじめ協議会等と意見交換を重ねながら、ご理解をいただけるよう努めます。</p> <p>空家等対策については、所有者に対して空家等の適切な管理を促すとともに、いえかつKUKI及び空き家バンクを通じて、空き家の利活用を促進します。また、所有者不明空家等の活用及び歳入確保に向け、相続財産清算人の申立てを行います。</p> <p>ゼロカーボンの推進については、毎年度継続しているゼロカーボン推進事業が利便性の高いものとなるよう制度の見直しを図りながら、着実に推進していきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	まちづくり推進部長 小沢 亮二

行政評価委員会の意見
<p>良好な景観や住環境を保つため、県等と連携しつつ、地域の生活環境の適切な維持管理に努められたい。地域住民や企業等と連携して、美しい街並みを保つことを推進するよう取り組まれたい。</p>

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞						
細施策名		緑豊かで良好な景観を守り続けます				
取組み①	事業名	街路樹管理事業	所管部課	建設部道路維持課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	街路樹の害虫被害を予防するため、街路樹に薬剤打込を1,500個行うとともに、良好な環境を保全するため、街路樹の剪定や植樹帯の除草等を94件実施しました。				
	決算額(円)	45,353,825	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	街路樹の管理については、引き続き良好な環境の保全に向け、薬剤の打込み、街路樹の剪定や植樹帯の除草を実施するため、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
取組み②	事業名	景観・地区計画適合審査事業 〔ゼロ予算事業〕	所管部課	まちづくり推進部都市計画課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	埼玉県景観計画に基づき、一定の規模を超える建築物の建築等に関し、適切な指導を行うことにより、周辺環境と調和した美しい景観の維持を図ることができました。令和5年度の届出受理件数は、19件でした。 また、市内16か所で定めているそれぞれの地区計画に基づき、建築物の建築等に関し適切な指導を行うことにより、良好な街並みの保全及び形成を図ることができました。令和5年度の届出受理件数は、107件でした。				
	決算額(円)	-	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	当該事務事業はゼロ予算事業であり、引き続き、美しい景観の保全や良好な街並みの形成を図る必要があると判断したため、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値 （直近））	R5	R6	R7
地区計画を定めている地区数（地区）		目標値		15以上	15以上	15以上
		実績値	16	16		
		達成率		106.7%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞				
細施策名		総合的な視点から質の高い都市をつくります		
取組み①	事業名	南栗橋8丁目周辺地区整備事業	所管部課	まちづくり推進部都市計画課
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	産官学連携のまちづくりプロジェクト「BRIDGE LIFE Platform構想」の進捗に合わせて、地区内の遊歩道（市道栗橋1148号線、1151号線）において、居心地が良く歩きたくなる空間を創出するための改修工事を行いました。 また、南栗橋近隣公園において、老朽化した施設の補修や遊具の新設などの工事を行うことに向け、連携5者間で協議しながら実施設計を行いました。		
	決算額(円)	75,870,000	予算の方向性	拡充
			成果の方向性	拡大
予算及び成果の方向性を判断した理由	令和3年11月10日に産官学の5者で締結した「まちづくりに係る連携・協力に関する協定書」に基づき、本市が担う役割を着実に実行することが求められており、公園の改修を早期に完了させる必要があるため、予算の方向性を拡充、成果の方向性を拡大としました。			
取組み②	事業名	高柳地区開発整備推進事業	所管部課	まちづくり推進部産業拠点整備推進課
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	道路整備予定地に係る用地買収や移転補償を経て、市道栗橋628号線の道路改良や、主要地方道さいたま栗橋線に接続する北側取付道路の仮設工事等を実施することにより、本地区における開発整備を推進することができました。		
	決算額(円)	77,766,714	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、引き続き高柳地区における開発整備を推進することから、維持としました。 成果の方向性については、高柳地区における開発整備事業を引き続き着実に推進することで、これまでの水準を維持していくことから、維持としました。			

取組み③	事業名	久喜駅周辺まちづくり推進事業	所管部課	まちづくり推進部都市計画課、 まちづくり推進部都市整備課		
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	令和5年10月に設立した「久喜駅西口周辺まちづくり協議会」と連携し、一定の区域を対象とした将来的な土地利用に関する基本計画案の作成に取り組みました。 また、3回にわたり開催した協議会において、地域の課題や将来の構想などについて意見交換を行いました。				
	決算額(円)	0	予算の方向性	拡充		
			成果の方向性	拡大		
予算及び成果の方向性を判断した理由	久喜駅西口周辺のまちづくりについては、協議会や権利者を対象とした説明会等を通じて、意見交換を重ねながら、将来の土地利用に関する基本計画案の作成を予定しており、今後の事業進捗が見込まれることから、予算の方向性を拡充、成果の方向性を拡大としました。					
取組み④	事業名	栗橋駅東まちづくり推進事業	所管部課	まちづくり推進部都市整備課		
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	重点地区の土地所有者の皆様へまちづくりに対する理解をより深めていただけるよう、地域の意見や要望を把握するための意見交換会を5回行いました。 また、意見交換会において参加者から寄せられた要望等を踏まえ、まちづくりに当たっての課題を整理し、今後の整備案の検討に向けた基礎資料を作成しました。				
	決算額(円)	4,840,000	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	栗橋駅東口周辺のまちづくりについては、現在、地権者と意見交換を重ねながら、整備案を検討している段階であることから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
南栗橋8丁目周辺地区整備進捗率(%)		目標値		49.6	49.6	69.6
		実績値	0.0	49.6		
		達成率		100.0%		

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞						
細施策名		住みやすく快適な住環境をつくります				
取組み①	事業名	空家等対策事業	所管部課	市民部交通住宅課		
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	「久喜空き家の活用サポート窓口（いえかつKUKI）」において、協定事業者と連携して、空き家の相談対応を行いました。（令和5年度の相談件数は87件） 空き家バンクに4件登録し、相続財産清算人の申立てを1件行うとともに、所有者が遠方又は不在等の空家等に対する緊急安全措置を6件実施しました。 また、空家等の除却に対し、補助金を1件交付しました。				
	決算額(円)	1,531,921	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、空家等除却補助金の補助件数の見直しを行い、令和7年度の補助対象件数を変更することから、縮小としました。 成果の方向性については、いえかつKUKI及び空き家バンクで空き家の利活用を図り、相続財産清算人の申立てを継続して実施していくことから、維持としました。					
取組み②	事業名	ゼロカーボン推進事業	所管部課	環境経済部環境課		
	まちづくり重点施策	⑥【環境】ゼロカーボンシティの実現を目指す環境にやさしいまち				
	令和5年度事業の成果・実績	ゼロカーボンシティの実現に向け、再生可能エネルギー機器や省エネルギー機器を購入する市民に対し、補助金を交付しました。令和5年度の補助金交付額は372件、19,720,000円で、令和4年度の413件、15,750,000円と比較して、41件減少し3,970,000円増加しました。 このことにより、地球温暖化の防止に寄与するとともに、市民の環境保全意識を高めることができました。				
	決算額(円)	19,720,000	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、本事業はゼロカーボンシティの実現に向け環境負荷の低減及び環境意識の向上を図る上で有効な事業であることから、維持としました。 成果の方向性については、助成対象機器の見直しを行うなど、より利便性の高い制度となるよう継続して取り組むことから、維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
空家等除却件数（件）		目標値		16	28	41
		実績値	0	41		
		達成率		256.3%		

令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	4	豊かな自然と調和し便利で快適な住み心地よいまちをつくる	
施策	4-2	安全で快適な道路の整備と公共交通の利便性を高める	
主管課	建設部道路建設課	関係課	市長公室シティセールス課、市民部交通住宅課、建設部建設管理課、建設部道路維持課、まちづくり推進部産業拠点整備推進課
5年後のまちの姿			
<p>地域間や拠点間を結ぶ幹線道路や生活道路の整備、橋梁の長寿命化の推進、歩行者や自転車の安全の確保により、安全で円滑な移動が実現しています。また、圏央道が4車線化され、久喜駅東側でスマートインターチェンジの整備が進んでいます。</p> <p>さらに、民間事業者と市により公共交通が維持され、高齢化による交通弱者の増加にも対応しています。</p>			
施策の方向性			
<p>(1) 広域的交通利便性を最大限に生かすための道路整備を進めます</p> <p>(2) 生活道路と橋梁の安全性を高めます</p> <p>(3) 市内公共交通の利用を促します</p>			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）に係るグラフは別紙に記載

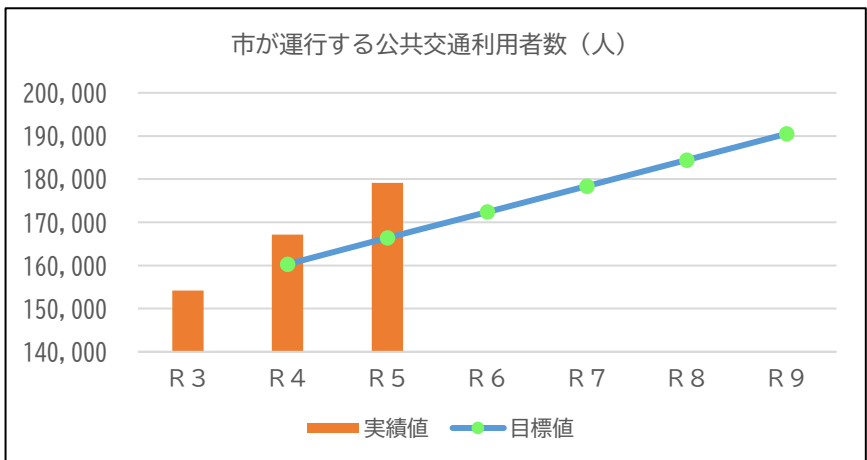
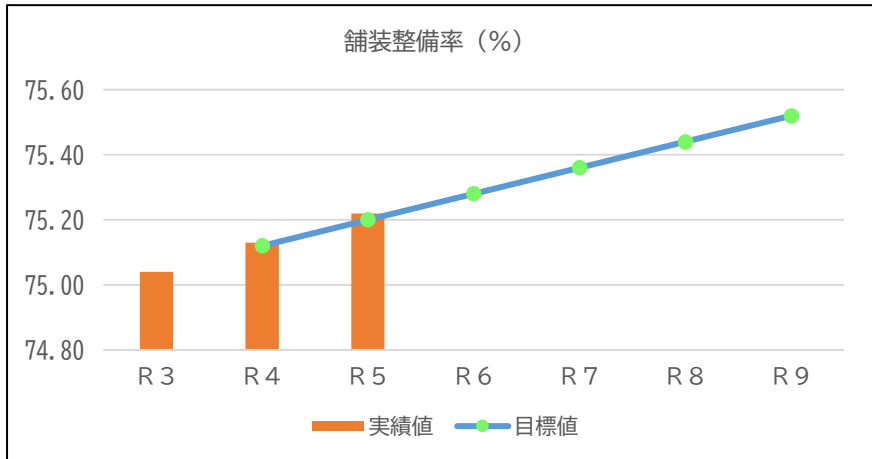
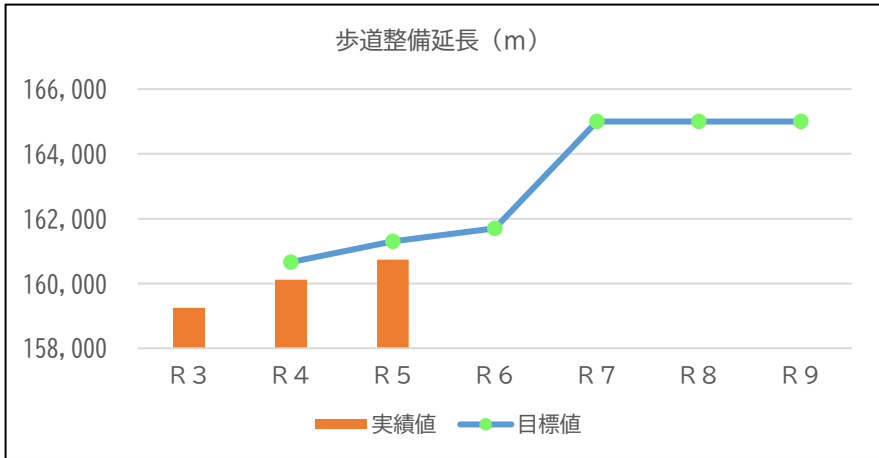
重要業績評価指標（KPI）							
歩道整備延長（m）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		160,660	161,300	161,700	165,000	165,000	165,000
実績値	159,250	160,118	160,735				
達成率		99.7%	99.6%				
舗装整備率（%）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		75.12	75.20	75.28	75.36	75.44	75.52
実績値	75.04	75.13	75.22				
達成率		100.0%	100.0%				
市が運行する公共交通利用者数（人）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		160,300	166,400	172,400	178,400	184,400	190,500
実績値	154,229	167,145	179,137				
達成率		104.3%	107.7%				

3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 広域的交通便利性を最大限に生かすための道路整備の推進に関しては、地区間の移動を円滑にする幹線道路の整備のため、必要な道路用地が確保されていない路線について、関係地権者や周辺住民の理解と協力を得ながら事業を推進する必要があります。行政界に架かる橋梁整備の必要がある路線については、関係自治体と整備費用について負担割合の協議が必要となります。 また、スマートインターチェンジの整備は、圏央道の高架構造となっている箇所へ接続するため、事業費が高額となることが課題です。 生活道路と橋梁の安全性の向上については、生活の利便性向上を図るため、関係地権者や周辺住民の理解と協力を得ながら生活道路の整備を進めるとともに、道路や橋梁の修繕、計画的な橋梁点検を実施し、市民が安心・安全に道路や橋梁を利用できるよう事業を推進する必要があります。 市内公共交通の利用については、令和5年度に実施した市民アンケートにおいて、市内循環バスの再編や交通不便地域の解消を求める声が多くあり、運行開始時と比較して社会情勢等が変化していることから、市公共交通の見直しを行い、より多くの方が日常の移動手段として利用できるよう利便性の向上を図ることが今後の課題です。</p> <p>【今後の方向性】 広域的交通便利性を最大限に生かすための道路整備の推進に関しては、令和7年度中を完成目標としている路線については、着実に工事を進め供用開始を目指します。道路用地の確保が必要な路線については、関係地権者との用地交渉を継続し早期の道路用地の確保に努めます。橋梁整備の必要な路線については、関係自治体が整備を行う路線の進捗状況を確認しながら、橋梁整備の費用負担についての協議を進めていきます。 また、スマートインターチェンジの整備については、インターチェンジの設置が実現できるよう国に対して、要望活動を行います。 生活道路と橋梁の安全性の向上については、道路や橋梁の現状を正確に把握することに努め、予算の範囲内で効果的な補修工事に努めるとともに、関係地権者や周辺住民の理解と協力を得ながら計画的に生活道路の整備及び橋梁点検を進めていきます。 市内公共交通の利用については、令和6年度において、公共交通のマスタープランである「久喜市地域公共交通計画」を策定するとともに、令和7年度以降に、具体的な実施計画となる「久喜市地域公共交通利便増進実施計画」を策定する予定です。今後については、これらの計画において、令和5年度に整理した市公共交通の現状及び課題を踏まえた交通施策を検討し、市公共交通の見直しを実施していきます。 また、特急券購入費補助事業については、本市の実効性ある移住施策として、引き続き実施していきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	建設部長 島田 満

<p>行政評価委員会の意見</p> <p>超高齢社会が進行し、交通弱者の増加が予想されることから、市内公共交通の利便性がより向上するよう取り組まれない。</p>
--

【別紙】2. 重要業績評価指標（KPI）に係るグラフについて



4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関する事務事業＞				
細施策名		広域的交通利便性を最大限に生かすための道路整備を進めます		
取組み①	事業名	鷲宮産業団地青毛線整備事業	所管部課	建設部建設管理課、建設部道路建設課
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	起点である県道幸手久喜線から葛西用水路までの物件調査積算業務委託を実施し、補償対象15件の補償費等の算出を行いました。 また、用地測量業務、標準地鑑定業務及び土地評価鑑定業務を実施し、道路用地に必要な面積の算出や買収価格を算出し、事業の進捗が図られました。		
	決算額(円)	22,016,440	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	縮小
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性及び成果の方向性については、用地交渉を継続して実施しますが、売買契約締結の見通しが立っているもの以外は用地買収の時期を延期とすることから、ともに縮小としました。			
取組み②	事業名	佐間・八甫線整備事業	所管部課	建設部道路建設課
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	一部区間において道路改良工事を実施し、全長約950mのうち約570mが完成しました。 また、佐間・八甫線と接続する県道阿佐間幸手線については、埼玉県と協定を締結して市が主体となって整備を進めているところですが、令和5年度においては県道の道路詳細設計と用地買収を実施し、用地取得率は100%となり事業の進捗が図られました。		
	決算額(円)	168,501,913	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、令和6年度と同程度の工事を実施する予定のため、維持としました。 成果の方向性については、事業の完了目標を令和7年度末として、引き続き道路整備を進めていくことから、維持としました。			

取組み③	事業名	東停車場線整備事業	所管部課	建設部道路建設課
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	東停車場線の延伸先である杉戸町との行政境である大落古利根川に新たに架かる橋梁について、杉戸町と協定を締結し、橋梁の詳細設計業務を実施しました。 また、物件調査積算業務や標準地価格の時点修正業務を実施して用地交渉を行い、土地売買に関する契約16件、物件移転補償に関する契約3件を地権者と締結しました。用地取得率は77.8%となり、事業の進捗が図られました。		
	決算額(円)	111,066,792	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、用地交渉の進捗状況から、用地買収に必要となる経費を検討した結果、縮小としました。 成果の方向性については、用地交渉を継続していくため、維持としました。			
取組み④	事業名	スマートインターチェンジ整備推進事業<再掲>	所管部課	まちづくり推進部産業拠点整備推進課
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	これまでの検討業務委託の成果や詳細検討業務委託での検討状況を基に、国や関係団体と協議を行い、スマートインターチェンジの整備効果等を提示して必要性を主張しました。		
	決算額(円)	8,733,178	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、これまで国との協議を行うために検討業務を実施してきましたが、今後は事業採択の目途が立つまで新たな業務委託を実施しないことから、縮小としました。 成果の方向性については、国への要望活動を実施し、これまでどおり整備を目指していくことから、維持としました。			

取組み⑤	事業名	平沼和戸線整備事業	所管部課	建設部建設管理課、建設部道路建設課		
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	一部区間約60mについて、圧密沈下（プレロード）を行っていた残土処分を行い、路床改良工事と路盤工事を実施し、事業の進捗が図られました。				
	決算額(円)	10,659,000	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、工事を実施せず、圧密沈下（プレロード）を行うことから、縮小としました。 成果の方向性については、用地交渉を継続していくため、維持としました。					
取組み⑥	事業名	杉戸久喜線整備負担金事業	所管部課	建設部建設管理課		
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	整備負担金を支出することで、埼玉県杉戸県土整備事務所により道路工事を実施する上で必要な詳細構造等を決定するための道路詳細設計業務が実施され、事業の進捗が図られました。				
	決算額(円)	1,483,341	予算の方向性	拡充		
			成果の方向性	拡大		
予算及び成果の方向性を判断した理由	杉戸久喜線整備については県の街路事業であり、市は事業費の20%を負担するものとされています。令和6年度は詳細設計及び物件調査業務を実施し、県の事業計画において令和7年度以降は用地買収業務に進むことが予定されており、全体の年間事業費が増額となる見込みであることを県に確認しているため、予算の方向性を拡充、成果の方向性を拡大としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
東停車場線の延伸整備進捗率（%）		目標値		14.6	21.9	26.2
		実績値	11.1	11.3		
		達成率		77.4%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞				
細施策名		生活道路と橋梁の安全性を高めます		
取組み①	事業名	道路新設改良事業	所管部課 建設部道路建設課	
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	3路線の整備工事を実施し、約442mの整備が完了しました。 また、設計業務8件、測量業務2件、用地買収16件、道路用地取得面積約500㎡、物件移転補償6件を実施し、事業の進捗が図られました。		
	決算額(円)	113,219,157	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	縮小
予算及び成果の方向性を判断した理由	道路の新設及び改良については、事業全体の見直しを行い、国や県等の補助を受けて整備を行う道路や、開発を行っている地域の道路の整備に注力していくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに縮小としました。			
取組み②	事業名	道路補修事業	所管部課 建設部道路維持課	
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	道路や側溝、道路付属物等の損傷箇所について、設計業務6件、冠水調査業務2件、補修工事172件を実施し、安全・安心に利用できる道路を確保することができました。		
	決算額(円)	159,772,620	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	道路等の損傷箇所については、舗装の補修工事や側溝の布設替えなどの実施により、引き続き、安全・安心に利用できる道路を確保するため、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。			

取組み③	事業名	橋りょう長寿命化修繕事業	所管部課	建設部道路建設課		
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち				
	令和5年度事業の成果・実績	橋長2.0m以上の橋りょうについて、定期点検80橋・修繕設計2橋を実施しました。また、定期点検の結果、判定Ⅲ・Ⅳと診断された橋りょうの修繕工事を8橋実施し、計画的な修繕を行うことで橋りょうの長寿命化と安全性の確保が図られました。				
	決算額(円)	96,371,300	予算の方向性	拡充		
			成果の方向性	拡大		
予算及び成果の方向性を判断した理由	道路法施行規則により5年に1回の頻度で定期点検が義務化され、「橋梁長寿命化修繕計画」を策定し橋りょう定期点検を実施しております。また、点検の結果、判定Ⅲ以上の橋りょうについては、次回点検までに修繕を実施する必要があります。令和7年度については、橋りょう架換工事、高速道路及び鉄道を跨ぐ橋りょう点検、計画の修正等を実施する必要があり、予算の方向性については拡充、成果の方向性については拡大し、事業を継続し橋りょうの長寿命化と安全性の確保に努めます。					
取組み④	事業名	橋りょう架換負担金事業	所管部課	建設部建設管理課		
	まちづくり重点施策	④【安心】誰ひとり取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	埼玉県が実施する河川改修事業に伴う橋梁の架換事業について、市道橋の拡幅等に係る割合の費用を負担することで整備の促進が図られました。 ①一級河川中川：島川橋、古門樋橋 ②一級河川青毛堀川：東大境橋、紺屋橋				
	決算額(円)	276,343,615	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算及び成果の方向性について、引き続き令和6年度と同等の橋梁整備を推進していくことから、ともに維持としました。					
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
橋りょう点検判定Ⅲの修繕率(%)		目標値		58.0	79.0	100.0
		実績値	44.7	58.3		
		達成率		100.5%		

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞				
細施策名		市内公共交通の利用を促します		
取組み①	事業名	市内循環バス運行事業	所管部課 市民部交通住宅課	
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	市内循環バスとして、ノンステップバス4台を月曜日から土曜日（祝日及び年末年始を除く）に、7ルート66便で運行しました。 市民の方に市内の公共交通を積極にご利用いただくため、ホームページなどで周知を図りました。令和5年度の利用者数は、延べ130,705人でした。		
	決算額(円)	69,364,566	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	市内循環バス運行事業の業務委託料については、経費総額から運賃収入額を差し引いた額としており、令和6年9月1日に実施の運賃等改定により、運賃収入の増加が見込まれることから、委託料が減額となることを見込み、予算の方向性は縮小としました。 なお、物価や人件費の高騰により、経費総額は増加傾向にあります。当該増加分より運賃収入額の増加が上回ると見込んでいます。 成果の方向性は、これまでと同様に市内循環バスを運行していくことから維持としました。			
取組み②	事業名	デマンド交通運行事業	所管部課 市民部交通住宅課	
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	月曜日から土曜日（祝日及び年末年始を除く）に、1日40便（1台10便×4台）で運行しました。 より多くの方に市内の公共交通等を積極にご利用いただくため、ホームページなどで周知を図りました。令和5年度の利用者数は、延べ19,186人でした。 また、名称等が変更となっている箇所や、休止・廃止となっている箇所について、乗降ポイントの見直しを実施しました。		
	決算額(円)	51,438,050	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	デマンド交通運行事業の業務委託料については、経費総額から運賃収入額を差し引いた額としており、令和6年9月1日に実施の運賃等改定により、運賃収入の増加が見込まれることから、委託料が減額となることを見込み、予算の方向性は縮小としました。 なお、物価や人件費の高騰により、経費総額は増加傾向にあります。当該増加分より運賃収入額の増加が若干上回ると見込んでいます。 成果の方向性は、これまでと同様にデマンド交通を運行していくことから維持としました。			

取組み③	事業名	くきふれあいタクシー（補助タク）事業	所管部課	市民部交通住宅課
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>月曜日から土曜日（祝日及び年末年始を除く）の、9時～17時に運行しました。より多くの市民の方に市内の公共交通を積極的にご利用いただくため、ホームページなどで周知を図りました。</p> <p>また、令和5年11月にタクシー料金の値上げが実施されたことに伴い、当該事業に係る要綱を改正するとともに、当該改正についてホームページやSNSで周知を図りました。令和5年度の利用者数は、延べ29,246人でした。</p>		
	決算額(円)	21,750,356	予算の方向性	拡充
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>くきふれあいタクシー（補助タク）事業の補助金については、令和6年9月1日に実施の利用者負担額の平準化と利用対象者の拡大により、利用者が増加するものと見込まれることから、補助金を増額とし、予算の方向性は拡充としました。</p> <p>成果の方向性は、くきふれあいタクシーを引き続き運行していくことから維持としました。</p>			
取組み④	事業名	地域公共交通充実事業	所管部課	市民部交通住宅課
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>地域公共交通について調査・検討を行う地域公共交通会議を2回、市内循環バスとデマンド交通（くきまる）の運賃等について検討を行う運賃協議会を1回開催しました。</p> <p>また、今後の久喜市の公共交通に関する指針となる「久喜市地域公共交通計画」の策定や公共交通施策を推進するための基礎データとするため、地域公共交通調査等業務を実施しました。</p>		
	決算額(円)	7,553,000	予算の方向性	拡充
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>令和6年度に策定する「久喜市地域公共交通計画」を踏まえ、具体的な実施計画である「久喜市地域公共交通利便増進実施計画」を令和7年度より策定することから、当該業務に係る委託料が増額となり、予算の方向性は拡充としました。</p> <p>成果の方向性は、引き続き地域公共交通会議などを開催していくことから維持としました。</p>			

取組み⑤	事業名	鉄道輸送力増強促進事業	所管部課	市民部交通住宅課		
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	JR宇都宮線整備促進連絡協議会、東武伊勢崎線輸送力増強推進協議会、地下鉄7号線建設誘致期成同盟会及び東北新幹線久喜駅設置促進期成同盟会にて、それぞれの関係機関へ要望活動を実施しました。				
	決算額(円)	30,658	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	鉄道輸送に係る利便性の向上等を図るため、JR宇都宮線整備促進連絡協議会、東武伊勢崎線輸送力増強推進協議会、地下鉄7号線建設誘致期成同盟会及び東北新幹線久喜駅設置促進期成同盟会において要望活動を引き続き行っていくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
取組み⑥	事業名	特急券購入費補助事業	所管部課	市長公室シティセールス課		
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち				
	令和5年度事業の成果・実績	令和6年4月1日からの補助事業開始に向け、制度設計、周知方法の検討を行い、補助金交付要綱を制定しました。 また、周知のためのチラシや手引きを作成しました。				
	決算額(円)	0	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	令和7年度も引き続き、特急券購入費の補助を行う予定であることから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
市内循環バス1日当たり運行便数(便)		目標値		66	66	66
		実績値	66	66		
		達成率		100.0%		

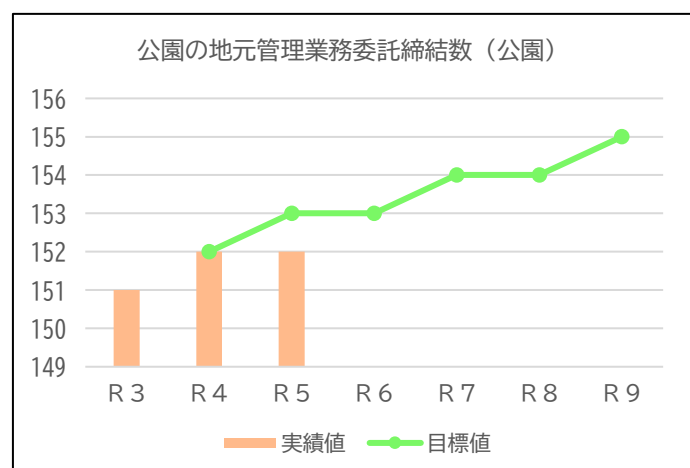
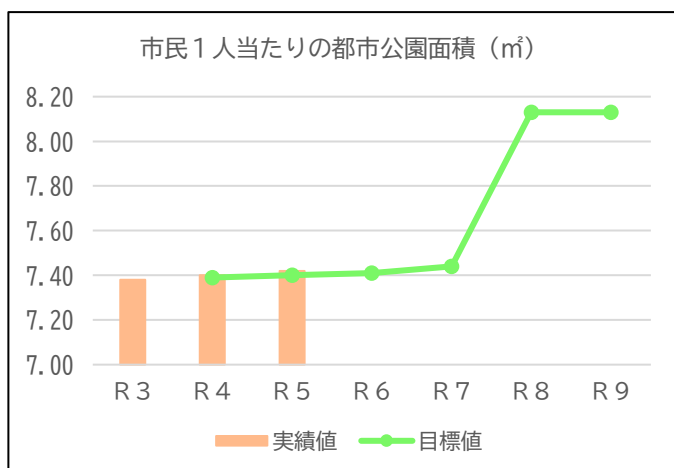
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	4	豊かな自然と調和し便利で快適な住み心地よいまちをつくる	
施策	4-3	憩いとやすらぎの空間を充実する	
主管課	まちづくり推進部公園緑地課	関係課	環境経済部資源循環推進課
5年後のまちの姿			
<p>身近な公園施設が整備されるとともに、行政と市民の協働のもと、維持管理が適切に行われ、市民の憩いとやすらぎの空間が実現しています。</p> <p>また、多様な生態系の保全に繋がる生物の生息・生育に配慮した水辺環境の保全や、市民参加による緑化が実現しています。</p>			
施策の方向性			
<p>(1) 市民等に親しまれる公園を整備します</p> <p>(2) 公園施設の計画的な長寿命化等の推進と、管理への市民参加を促します</p> <p>(3) 良好な水辺環境を保全し、公共空間の緑化を推進します</p>			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）							
市民1人当たりの都市公園面積（㎡）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	7.39	7.40	7.41	7.44	8.13	8.13
実績値	7.38	7.40	7.42	/	/	/	/
達成率	/	100.1%	100.3%	/	/	/	/
公園の地元管理業務委託締結数（公園）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	152	153	153	154	154	155
実績値	151	152	152	/	/	/	/
達成率	/	100.0%	99.3%	/	/	/	/



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 市民等に親しまれる公園の整備については、市民の憩いと安らぎの空間を充実させるため、（仮称）本多静六記念市民の森・緑の公園や、栗橋駅西地区での公園の整備等の推進が必要です。 また、市内における公園施設の老朽化に対応するため、公園施設長寿命化計画や遊具点検に基づく計画的な修繕や更新が求められています。 さらに、公園を安全かつ快適に利用していただくため、除草や樹木剪定等を適宜行う必要があります。</p> <p>良好な水辺環境の保全と、公共空間の緑化の推進については、多様な生態系の保全に繋がる生物・生育に配慮した水辺環境を保全するとともに、市民が憩える美しく潤いのある水辺の環境づくりが必要です。 また、街路樹や公園等の公共空間の緑化を推進するとともに、市民参加による緑の保全と緑化の推進が求められています。</p> <p>【今後の方向性】 市民等に親しまれる公園の整備については、（仮称）本多静六記念市民の森・緑の公園や、栗橋駅西地区での公園の整備等を進め、市民の憩いと安らぎの空間の充実を図ります。 公園施設長寿命化計画の見直しや遊具点検を実施し、計画的に効率よく施設の修繕・更新を行っていきます。 また、公園・緑地の管理については、引き続き、地元による管理を周知し、市民との協同による管理を推進していきます。 良好な水辺環境の保全については、市民参加などの様々な手法により、多様な生態系に配慮した水辺環境の保全を推進します。また、レクリエーションや水に親しむ場の創出に努めます。 公共空間の緑化の推進については、公園をはじめとした公共空間の緑化を推進し、一般家庭への苗木配布等を進めるとともに、保存樹木・樹林等の緑の保全に努めます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	まちづくり推進部長 小沢 亮二

行政評価委員会の意見
市内の公園や緑地について、能動的な維持管理や点検を実現されたい。

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞				
細施策名		市民等に親しまれる公園を整備します		
取組み①	事業名	(仮称)本多静六記念市民の森・緑の公園整備事業	所管部課	環境経済部資源循環推進課
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	(仮称)本多静六記念市民の森・緑の公園内への記念樹木の植栽を目的として、記念樹木の挿木苗89本の育成管理業務を行いました。また、公園整備予定地内の適切な管理及び地域の生活環境の保全を図るため、7月及び9～10月に各1,860㎡、12～3月に73,910㎡の計3回、除草業務を実施しました。		
	決算額(円)	5,069,900	予算の方向性	拡充
			成果の方向性	拡大
予算及び成果の方向性を判断した理由	本事業は、余熱利用施設整備事業と統合し、「余熱利用施設及び(仮称)本多静六記念市民の森・緑の公園一体整備事業」として、PFI手法により一体的に実施するものです。 予算の方向性については、PFI事業契約に基づく支払額が増額となることから、拡充としました。 成果の方向性については、余熱利用施設及び(仮称)本多静六記念市民の森・緑の公園のいずれも設計業務が完了し、令和9年4月の供用に向けて建設・工事監理業務に着手する予定であることから、拡大としました。			
取組み②	事業名	栗橋駅西土地区画整理事業地内公園整備事業	所管部課	まちづくり推進部公園緑地課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	12号街区公園の整備に向け、地元の意見等を取り入れながら、整備する各施設の設計や工事費の算出を行う実施設計を完了することができました。 また、10号街区公園の整備工事を実施し、令和6年3月25日より供用を開始することができました。		
	決算額(円)	52,018,771	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	縮小
予算及び成果の方向性を判断した理由	新たな公園の整備時期について見直しを行い、令和7年度は令和6年度に完成した公園の台帳作成業務委託を実施予定であることから、予算の方向性及び成果の方向性ともに縮小としました。			

取組み③	事業名	公園施設改修事業	所管部課	まちづくり推進部公園緑地課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	公園施設等の改修に係る業務委託及び工事を実施しました。 ・菖蒲運動公園インクルーシブ遊具設置工事設計業務委託 ・沼井公園防犯カメラ設置工事 ・青葉公園駐車場改修工事 ・山下公園ジャブジャブ池改修工事 ・道のオアシス合併浄化槽更新工事 ・栗橋ハイツ第1公園給排水施設工事 公園施設の改修工事を実施したことにより、公園利用者が安心して快適に利用できる状態を保つことができました。				
	決算額(円)	34,655,500	予算の方向性	皆減		
			成果の方向性	休廃止		
予算及び成果の方向性を判断した理由	公園施設の改修については、設計や工事の実施時期を見直しし、令和9年度以降に実施していくこととしたため、予算の方向性を皆減、成果の方向性を休廃止としました。					
活動指標名称(単位)	年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7	
栗橋駅西土地区画整理事業地内公園整備箇所数(全8箇所)(箇所)	目標値		5	6	7	
	実績値	4	5			
	達成率		100.0%			

＜施策の方向性（２）に関連する事務事業＞						
細施策名		公園施設の計画的な長寿命化等の推進と、管理への市民参加を促します				
取組み①	事業名	公園施設改修事業<再掲>	所管部課	まちづくり推進部公園緑地課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	公園施設等の改修に係る業務委託及び工事を実施しました。 ・菖蒲運動公園インクルーシブ遊具設置工事設計業務委託 ・沼井公園防犯カメラ設置工事 ・青葉公園駐車場改修工事 ・山下公園ジャブジャブ池改修工事 ・道のオアシス合併浄化槽更新工事 ・栗橋ハイツ第1公園給排水施設工事 公園施設の改修工事を実施したことにより、公園利用者が安心して快適に利用できる状態を保つことができました。				
	決算額(円)	34,655,500	予算の方向性	皆減		
			成果の方向性	休廃止		
予算及び成果の方向性を判断した理由	公園施設の改修については、設計や工事の実施時期を見直しし、令和9年度以降に実施していくこととしたため、予算の方向性を皆減、成果の方向性を休廃止としました。					
取組み②	事業名	公園維持管理事業	所管部課	まちづくり推進部公園緑地課		
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち				
	令和5年度事業の成果・実績	公園等の清掃、除草及び樹木剪定のほか、各施設の点検並びに修繕等を実施しました。 ・施設等修繕（68件）、施設の維持管理業務（54件）、保守点検業務（遊具621基他）、樹木剪定業務（44件）、除草業務（54件）、施設改修工事（1件）、施設の管理運営に係る経費（光熱水費他） 適正な維持管理に努めたことにより、公園利用者が安心して快適に利用できる状態を保つことができました。				
	決算額(円)	166,652,566	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性及び成果の方向性については、市民の憩いの場である公園を、利用者が安心して快適に利用できる状態を保つため、点検や修繕等を引き続き実施していくことから、維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
公園施設改修数（件）		目標値		21	31	20
		実績値	20	17		
		達成率		81.0%		

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞						
細施策名		良好な水辺環境を保全し、公共空間の緑化を推進します				
取組み①	事業名	緑化推進事業	所管部課	まちづくり推進部公園緑地課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>市内の緑の減少傾向に歯止めをかけ、緑豊かな住みよい環境をつくるため、保存樹木（191本）及び保存樹林（6か所）の所有者等に対し奨励金を交付するとともに、市内の一般家庭へ苗木（150本）を配布しました。</p> <p>また、現行の「久喜市緑の基本計画」が令和6年度に目標年次を迎えることから、令和7年度から令和16年度までの10年間を計画期間とする新たな緑の基本計画を策定するための業務委託を発注しました（令和5年度～令和6年度の2か年の債務負担行為）。</p>				
	決算額(円)	14,912,246	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、令和6年度に新たな「久喜市緑の基本計画」の策定が完了し、令和7年度以降は計画を策定するための業務委託料が減額となることから、縮小としました。</p> <p>成果の方向性については、緑の基本計画等に基づき、緑地の保全及び緑化の推進を図ることから、維持としました。</p>					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値 （直近））	R5	R6	R7
樹木樹林生垣奨励金交付件数（件）		目標値	/	260	260	260
		実績値	198	197	/	/
		達成率	/	75.8%	/	/

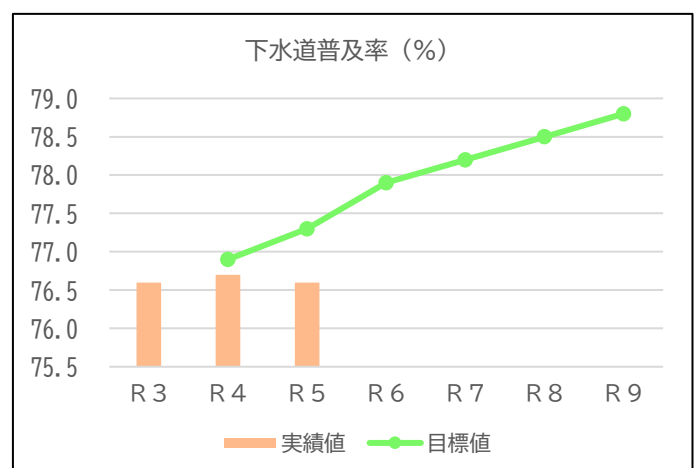
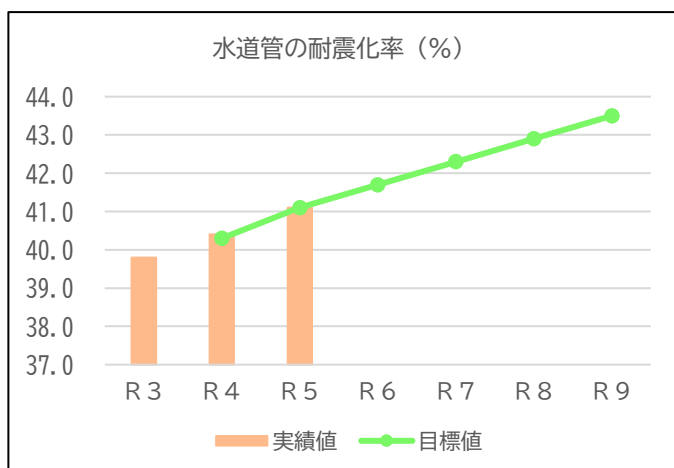
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	4	豊かな自然と調和し便利で快適な住み心地よいまちをつくる	
施策	4-4	安全・安心な水道水の供給と衛生的な生活環境をつくる	
主管課	上下水道部上下水道経営課	関係課	上下水道部水道施設課、 上下水道部下水道施設課
5年後のまちの姿			
<p>計画的な水道施設の更新・耐震化及び効率的な事業運営が図られ、水道水が安定的に供給されています。 また、公共下水道の計画的な整備、農業集落排水処理施設の適切な維持管理及び合併処理浄化槽の普及により、衛生的で快適なまちが実現しています。</p>			
施策の方向性			
<p>(1) 水道水を安定的に供給します (2) 公共下水道施設の整備を推進します (3) 農業集落排水処理施設の適切な維持管理と合併処理浄化槽への転換を進めます</p>			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）							
水道管の耐震化率（％）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		40.3	41.1	41.7	42.3	42.9	43.5
実績値	39.8	40.4	41.1				
達成率		100.2%	100.0%				
下水道普及率（％）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		76.9	77.3	77.9	78.2	78.5	78.8
実績値	76.6	76.7	76.6				
達成率		99.7%	99.1%				



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 水道水の安定供給については、人口減少や物価高騰等に伴う水需要の減少、水道施設の老朽化による更新需要の増大、配水池や配水管の耐震化による自然災害に強い施設の構築、新型コロナウイルス感染症などを踏まえた新たな危機管理体制の構築、水道料金を滞納している給水契約者への対応などが、直面している課題と捉えています。 下水道事業の健全経営に向けた取組みについては、下水道の普及率を向上するため、公共下水道区域及び農業集落排水処理区域において、整備した管渠へ接続していただくよう、その区域の未接続世帯に、戸別訪問や促進通知により下水道管への接続促進を行いました。公共下水道や農業集落排水処理施設等への接続工事には、相当の費用がかかるため、「高齢者のひとり暮らし世帯」や「既存の排水設備を使っても不便を感じていない世帯」といった未接続世帯への対応が課題となっています。 また、合併処理浄化槽への転換においても、同様に工事費用が負担となることや現在の排水設備に不便を感じていないなど課題となっています。</p> <p>【今後の方向性】 安全な水道水を安定的に供給するため、老朽化した施設の計画的な更新や耐震化の推進を図り、災害に強い施設を構築していきます。また、健全な経営を確保するため、サービス水準の維持と経費の削減を図りながら、大切な財源である水道料金の収納率の向上に努めます。 下水道事業の健全経営に向けた取組みとして、下水道の普及率を向上するため、公共下水道区域及び農業集落排水処理区域の未接続世帯の現状把握に努めるとともに、公共下水道区域及び農業集落排水処理区域において、整備した管渠へ接続していただくよう、戸別訪問や促進通知による接続促進を行います。また、合併処理浄化槽への転換において、対象者へ補助金を交付することにより転換促進を図ります。 また、上下水道事業の施設の更新については、法定耐用年数や耐震化を念頭に、適切な維持管理を実施し、計画的な事業展開を図っていきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	上下水道部長 神谷 久孝

行政評価委員会の意見
老朽化した配水管について、計画的な更新を引き続き実施されたい。 また、下水道整備を推進し、衛生的な環境整備を今後も進めていただきたい。

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞				
細施策名		水道水を安定的に供給します		
取組み①	事業名	浄水場施設更新事業	所管部課	上下水道部水道施設課
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち		
	令和5年度事業の成果・実績	経年劣化した浄水場施設を更新する「八甫浄水場配水設備更新工事」他9件の工事が完了しました。 また、令和5年度から2か年の継続事業で実施する「佐間浄水場配水設備更新工事」と「八甫浄水場NO. 2PC配水池耐震補強及び改修工事」の契約を締結し、工事に着手しました。 配水ポンプ3台などの施設更新を実施したことにより、水道水の安定供給の継続を図りました。		
	決算額(円)	429,220,700	予算の方向性	拡充
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、久喜市水道ビジョンで計画した浄水場施設の更新やPC配水池の耐震補強及び改修工事に係る材料費や人件費の上昇が見込まれることから、拡充としました。 成果の方向性については、浄水場施設の更新やPC配水池の耐震化を行うことにより、水道水の安定供給の継続を図るため、維持としました。		
取組み②	事業名	配水管更新整備事業	所管部課	上下水道部水道施設課
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち		
	令和5年度事業の成果・実績	老朽化した配水管の更新に合わせ耐震性能の向上を目的に、計画的に工事を実施しました。 令和5年度は、配水管の更新・新設工事を22件、配水管の更新に伴う舗装本復旧工事を8件、あわせて30件の工事を実施しました。 この工事により、耐震化率は令和4年度末時点に比べ0.7ポイント増の41.1%となりました。 なお、活動指標の更新延長が目標値を下回っていますが、令和6年度に繰越した工事があったことによるものです。		
	決算額(円)	918,213,623	予算の方向性	縮小
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、令和6年度は配水管本管の整備を実施しますが、令和7年度以降は、久喜市水道ビジョンに掲げる管路の更新を実施していくことから、縮小としました。 成果の方向性については、老朽化した配水管の耐震化率を改修により毎年0.6ポイント向上させる計画を達成可能と判断し拡大としました。		

取組み③	事業名	水道事業徴収事務事業	所管部課	上下水道部上下水道経営課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>各戸の水道使用水量に応じて各給水契約者から水道料金を徴収するにあたり、給水装置工事の竣工検査、各戸検針を踏まえ、水道料金の調定確定・収納・更正を実施しました。なお、水道料金を滞納している給水契約者に対し、督促を20,306件、催告を4,529件、給水停止を488件、支払督促申立を2件実施しました。</p> <p>なお、令和5年10月1日施行の消費税法の改正に伴い、消費税の適格請求書等保存方式（インボイス制度）に対応するよう上下水道料金システム及び発行する帳票の改修を実施し、施行日から適格請求書等の発行を開始しました。</p>				
	決算額(円)	110,211,022	予算の方向性	拡充		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、料金収納方法の拡充として、地方税共通納税システムを通じて、e L-QR（地方税統一QRコード）を活用した公金収納の導入を令和8年9月に予定しており、その準備のためのシステム改修費用が必要となることから拡充としました。</p> <p>成果の方向性については、給水契約者の利便性の向上のため上記の収納方法の拡充を行うとともに、自主財源の確保と公平性の観点から引き続き滞納者への対策を強化し、収納率の向上に取り組みますが、既に高い水準を維持していることから維持としました。</p>					
活動指標名称（単位）	年度	R 4（現状値 （直近））	R 5	R 6	R 7	
老朽化した水道管の更新延長（m）	目標値		6,484.0	5,325.0	5,476.0	
	実績値	5,296.8	6,197.1			
	達成率		95.6%			

＜施策の方向性（２）に関連する事務事業＞				
細施策名		公共下水道施設の整備を推進します		
取組み①	事業名	下水道管布設事業	所管部課	上下水道部下水道施設課
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち		
	令和5年度事業の成果・実績	下水道事業計画区域内の未整備地区【久喜地区2か所（吉羽4丁目、久喜北1丁目）、菖蒲地区1か所（菖蒲町三箇）、栗橋地区2か所（伊坂2丁目、栗橋北2丁目）】に、下水道管を布設しました。 整備面積 4.9ha 整備延長 1267.37m 面積整備率 86.7%		
	決算額(円)	278,729,003	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	中期経営計画の整備率目標90%を達成できていないため、引き続き未整備地区の多い菖蒲地区および栗橋地区について重点的に面整備を進めていくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。			
取組み②	事業名	下水道管布設替事業	所管部課	上下水道部下水道施設課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	管路の定期的な点検を行い、令和5年度は、早急に布設替え工事が必要な箇所がないと判断し、下水道管布設工事を優先したため、布設替え工事の実施はありませんでした。		
	決算額(円)	0	予算の方向性	拡充
			成果の方向性	拡大
予算及び成果の方向性を判断した理由	今後老朽化した下水道管の増加が見込まれるため下水道管について調査・点検を実施し、優先度や緊急度に応じて、布設替えを行う必要があることから予算の方向性を拡充、成果の方向性を拡大としました。			

取組み③	事業名	汚水ポンプ場建設改良事業	所管部課	上下水道部下水道施設課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	下新井中継ポンプ場浸水対策工事（鷲宮）と吉羽中継ポンプ場電動仕切弁交換工事（吉羽）を実施しました。 ・下新井中継ポンプ場浸水対策工事 止水版設置4か所（西側ドア1、2、西側シャッター前、北側玄関前） ・吉羽中継ポンプ場電動仕切弁交換工事 電動仕切弁1基				
	決算額(円)	8,393,000	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	施設の老朽化に対応して、汚水ポンプ場の施設更新や浸水対策及び耐震化などを引き続き計画的に進めていく必要があることから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7	
新たな下水道管の布設延長（m）	目標値		3,500.0	6,200.0	3,000.0	
	実績値	2,370.0	1,267.4			
	達成率		36.2%			

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞						
細施策名		農業集落排水処理施設の適切な維持管理と合併処理浄化槽への転換を進めます				
取組み①	事業名	農業集落排水維持管理事業	所管部課	上下水道部下水道施設課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>農業集落排水処理施設17か所とマンホールポンプ70か所の運転管理については、専門の業者への維持管理業務委託により、機械設備等を点検し、適切な維持管理を行いました。</p> <p>さらに、汚水管渠については、必要に応じて清掃や修繕をすることで、適切な維持管理を行いました。内訳については、マンホールポンプの清掃を2件、管の清掃を2件、マンホールポンプの修繕を22件、マンホール蓋の交換を1件、処理施設の修繕を37件です。</p>				
	決算額(円)	222,095,240	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>公衆衛生の確保を目的に、農業集落排水処理施設などの下水道施設を適切に管理するため、引き続き点検や修繕、清掃等を実施していくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。</p>					
取組み②	事業名	合併処理浄化槽普及促進補助事業	所管部課	上下水道部下水道施設課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>公共用水域の水質の向上を目的とし、浄化槽処理促進区域において、単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽の転換を行っています。</p> <p>市内にはまだ多くの単独処理浄化槽等があることから、合併処理浄化槽の普及促進を図るため、広報紙やホームページに掲載し、補助事業の募集を行いました。</p> <p>その結果、令和5年度の転換基数は、61基となりました。</p>				
	決算額(円)	41,320,000	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>市内にはまだ多くの単独処理浄化槽等があることや転換費用の自己負担額が大きいことから、引き続き合併処理浄化槽への転換補助を実施していく必要があるため、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。</p>					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
合併処理浄化槽転換設置基数（基）		目標値		83	83	83
		実績値	82	61		
		達成率		73.5%		

5. 行政改革に資する事業・取組み

行政改革に資する事業・取組み①					
事業名	水道事業の健全経営	所管部課	上下水道部上下水道経営課		
実施方針	水道事業の健全経営の持続に向けた取組みを推進します。				
令和5年度事業の成果・実績	<p>水道ビジョンに基づく財政収支計画の検証や令和4年度決算に基づく適正な水道料金の検証を実施した上で「令和4年度久喜市水道事業の経営状況」及び「久喜市水道ビジョンにおける取組み結果」を作成し、久喜市水道事業運営審議会委員へ報告するとともに、市ホームページに公表しました。</p> <p>検証の結果、健全な経営状況を保つことができたと捉えています。</p>				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
検証結果の公表（回）	目標値		1	1	1
	実績値	1	1		
	達成率		100.0%		
行政改革に資する事業・取組み②					
事業名	下水道事業の健全経営	所管部課	上下水道部上下水道経営課、上下水道部下水道施設課		
実施方針	下水道事業の健全経営に向けた取組みを推進します。				
令和5年度事業の成果・実績	<p>公共下水道区域及び農業集落排水処理区域において、整備した管渠へ接続していただくよう、その区域の未接続世帯に、戸別訪問や促進通知を行いました。</p> <p>公共下水道区域においては、未接続世帯のうち久喜地区の一部に対して戸別訪問をし、戸別訪問以外の世帯へ促進通知を行いました。</p> <p>農業集落排水処理区域においては、久喜地区に促進通知を行いました。</p> <p>その結果、令和5年度の接続件数は、115件となりました。</p>				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
未接続者接続切替件数（件）	目標値		150	150	150
	実績値	136	115		
	達成率		76.7%		

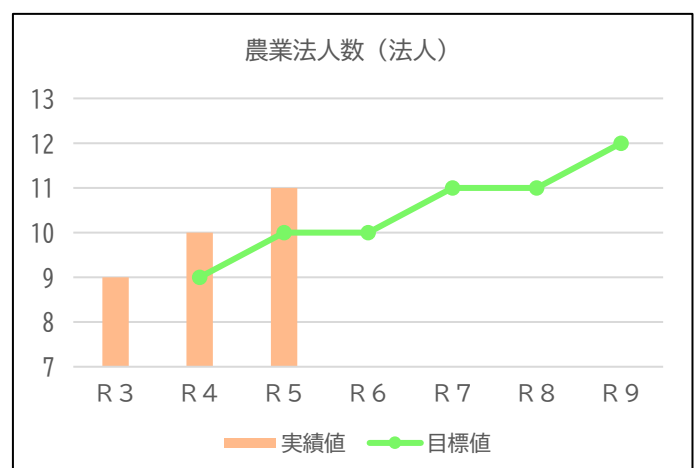
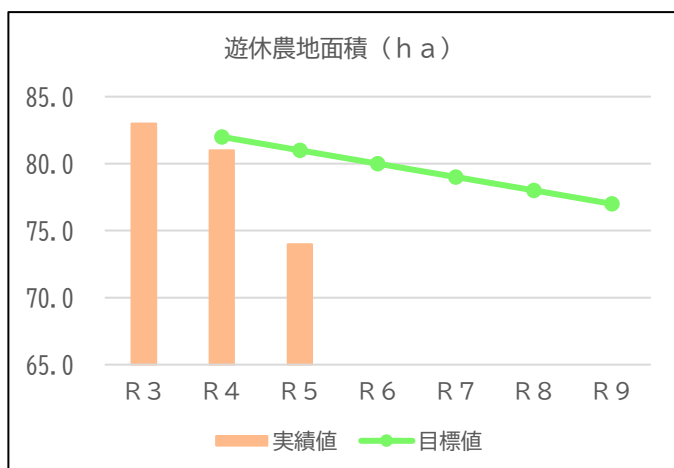
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	5	産業が元気で魅力と活力にあふれ働きがいのあるまちをつくる		
施策	5-1	自然の恵みを生かし豊かで持続可能な農業を守り育てる		
主管課	環境経済部農業振興課	関係課	-	
5年後のまちの姿				
<p>農業生産基盤の強化、優良農地の保全により、多様な担い手の確保・育成が促進され、地域の特色を生かした農業が守り育てられています。</p> <p>また、安全・安心で付加価値の高い農業や、観光との連携、地産地消の推進が図られ、久喜市産農産物の知名度が向上するとともに、農業への関心が高まっています。</p> <p>さらに、農業分野における脱炭素に向けた取組みが進んでいます。</p>				
施策の方向性				
<p>(1) 農業生産基盤の強化と優良農地の保全を進めます</p> <p>(2) 多様な農業の担い手を確保し、育てます</p> <p>(3) 付加価値の高い農業、地産地消を促進します</p> <p>(4) スマート農業の支援とゼロカーボン技術を促進します</p> <p>(5) 農業振興拠点（道の駅）の整備を進めます</p>				

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）							
遊休農地面積（ha）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	82.0	81.0	80.0	79.0	78.0	77.0
実績値	83.0	81.0	74.0	/	/	/	/
達成率	/	101.2%	108.6%	/	/	/	/
農業法人数（法人）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	9	10	10	11	11	12
実績値	9	10	11	/	/	/	/
達成率	/	111.1%	110.0%	/	/	/	/



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	■ A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	□ B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	□ C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 現在の農業を取り巻く課題は、担い手の高齢化や後継者不足、気候変動による自然災害の発生など多岐に渡っており、これらの課題に対応していく必要があります。 効率的かつ安定的な農業経営を行うためには、農業生産基盤の強化と優良農地の保全が重要であることから、用排水路等の農業用施設の整備をはじめ、農業委員会と連携して耕作放棄地の削減や農地の保全管理を推進していくことが課題となっています。 また、生産の拡大や効率化の観点では、農地中間管理事業等を活用し、食料の生産基盤である農地について、集積・集約化を図り、地域内外から担い手を幅広く確保できるようにしていくことが重要です。そのため、各地区の地域会合を通じて、将来、誰が、どこの土地で、どのような農業を行っていくかについて、地域の合意形成を行い、令和6年度に地域計画として策定することが求められています。 新たな担い手の確保としては、新規就農の希望者に対して、青年就農者の就農初期段階の不安定な期間を支援し、経営の安定化を図っていく必要があります。併せて、農業の新たな受け皿として、民間企業等の農業参入や農業法人の受入れを加速させ、将来の農地管理を行う必要があります。 農作物の栽培においては、消費者ニーズに対応した、安全・安心な農作物や付加価値の高い農作物の生産の促進が課題です。減農薬、減化学肥料栽培等の環境に配慮した農作物をブランド化してPRするとともに、それらの食材を学校給食で利用し、地産地消の取組みを加速させていくことが求められています。 これらに加え、豊富な農業資源をはじめとする本市の地域資源を広く市内外にPRし、産業振興や交流人口の増加等を図るため、農業振興拠点（道の駅）の整備を進めていく必要があります。</p> <p>【今後の方向性】 農業生産基盤の強化と優良農地の保全については、令和6年度末までに策定する地域計画に基づいて、実行し、地域課題の解決に取り組んでいきます。 多様な農業の担い手の確保については、重点作物である梨や苺の生産振興を図るための補助や各種団体への補助を継続するとともに、次世代を担う農業者を目指す者への支援を行っていきます。 付加価値の高い農業、地産地消の促進については、減農薬、減化学肥料栽培等の環境に配慮した農業を推進していきます。 農業振興拠点（道の駅）の整備については、令和6年度に策定予定である農業振興拠点（道の駅）基本計画に基づき、整備に向け着実に進めていきます。 以上を通して、自然の恵みを生かし豊かで持続可能な農業を守り育てていきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	環境経済部長 川名 健一

行政評価委員会の意見
生産性の高い良好な耕作地となるよう、今後も農業従事者への支援を行っていただきたい。 市内農作物の魅力について発信できる体制づくりに努められたい。 農業振興拠点(道の駅)の整備について、久喜市ならではの独自性を生かして取り組んでいただきたい。

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞				
細施策名		農業生産基盤の強化と優良農地の保全を進めます		
取組み①	事業名	生産調整推進事業	所管部課	環境経済部農業振興課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	米価安定のための主食用米の生産調整や、遊休農地解消を目的とした、転作作物の作付けを推進するため、水稻作付け農業者のうち、主食用米の生産調整を実施し、久喜市地域農業再生協議会が定めた生産上限面積を達成した農家に対して、地域農業再生協議会を通じて転作奨励金を交付しました。		
	決算額(円)	6,597,667	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	主食用米の価格安定には、需要に応じた主食用米の生産を実施していく必要があることから、引き続き、転作作物の作付けを推進していくため、予算の方向性及び成果の方向性を維持としました。			
取組み②	事業名	農業用施設補修事業	所管部課	環境経済部農業振興課
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	菖蒲町上栢間地内において水路整備工事及び菖蒲町三箇地内において排水路の整備工事を実施しました。 また、軽微な施設の補修工事は17件（久喜地区6件、菖蒲地区7件、栗橋地区2件、鷲宮地区2件）、施設補修に必要な原材料の支給は4件（菖蒲地区3件、鷲宮地区1件）となっています。 補修工事等により、各地区における農業生産性の向上及び農業経営の安定化を図ることができました。		
	決算額(円)	19,958,719	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	縮小
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、早急に整備を要する水路について検討を行い、整備計画の見直しを行うことから、縮小としました。 成果の方向性については、整備計画の見直しによる予算の縮小に伴い、縮小としました。			

取組み③	事業名	県費単独土地改良事業	所管部課	環境経済部農業振興課
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	県の補助金を活用して、菖蒲町上大崎地内において排水路の整備工事を実施しました。整備工事により、当該地区における農業生産性の向上及び農業経営の安定化を図ることができました。		
	決算額(円)	30,415,000	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性及び成果の方向性については、県の補助金を活用して、順次、水路整備を進めていくことから、維持としました。			
取組み④	事業名	土地改良施設負担金事業	所管部課	環境経済部農業振興課
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	土地改良施設の整備及び維持管理に要する負担金を、土地改良区や、関係市町で構成する組織に対して支払うことにより、農業生産性の向上及び農業経営の安定化を図ることができました。		
	決算額(円)	37,077,642	予算の方向性	拡充
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、当該事業は既に着手済の事業に対する負担金となっており、今後、事業主体における事業計画により事業費の増額が見込まれることから、拡充としました。成果の方向性については、引き続き農業生産性の向上及び農業経営の安定化を図ることから、維持としました。			

取組み⑤	事業名	人・農地問題解決推進事業	所管部課	環境経済部農業振興課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	農地中間管理事業を活用し、農地の集積を計画している地域において、地域の担い手への農地の集積・集約化に向けた今後の取組みについて、地域の代表者と話し合いを行いました。				
	決算額(円)	1,126,500	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	地域計画の策定が令和6年度末までに終わることから、当該業務委託分の減額が見込まれるため、予算の方向性は縮小としています。 なお、農地の集積・集約を行い、効率的な農業を推進するため、農地中間管理事業の活用は継続していくことから、成果の方向性は維持としました。					
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
農地集積・集約化面積(ha)		目標値		133.1	136.8	136.8
		実績値	125.6	226.2		
		達成率		169.9%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞				
細施策名		多様な農業の担い手を確保し、育てます		
取 組 み ①	事業名	農業経営安定推進事業	所管部課	環境経済部農業振興課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	重点作物である梨を振興するために必要な事業や機材、農業生産団体の運営費（先進技術の導入及び各種会議の開催等）に対する補助金を交付しました。担い手への農業近代化資金の利子補給を行いました。		
	決算額(円)	16,978,555	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	重点作物である梨に対する薬剤や機材の補助をはじめ、農業生産団体の運営、担い手への農業近代化資金の利子補給など、久喜市の農業を振興するために必要な補助を継続して実施していくことから、予算の方向性及び成果の方向性を維持としました。			
取 組 み ②	事業名	新規就農者育成総合対策事業	所管部課	環境経済部農業振興課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	次世代を担う農業者になることを目指す者を支援するため、農業次世代人材投資資金対象者1名に1,500,000円、新規就農者経営開始資金対象者2名に3,000,000円、資金を交付しました。		
	決算額(円)	4,500,000	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	新たな担い手を確保するために、次世代を担う農業者を目指す者への支援を同規模で継続することから、予算の方向性及び成果の方向性を維持としました。			

取組み③	事業名	しみん農園運営事業	所管部課	環境経済部農業振興課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	初心者を対象とした菜園教室を全11回開催しました。 また、児童を対象としたじゃがいも・サツマイモ掘り体験や、しみん農園利用者を対象とした品評会を行いました。				
	決算額(円)	209,019	予算の方向性	皆減		
			成果の方向性	休廃止		
予算及び成果の方向性を判断した理由	都市住民が土に触れ親しむことで、農業や農村への理解促進を図るという目的は達成したものと考え、本事業の予算の方向性を皆減、成果の方向性を休廃止としました。					
取組み④	事業名	新規就農・担い手育成事業	所管部課	環境経済部農業振興課		
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	新規就農希望者を「明日の農業担い手育成塾」の研修生として募集し、研修用農地の確保や研修用資材の提供等の支援を行いました。研修生は1名で、塾長の指導のもと1年間の農業研修を実施し、令和6年3月に就農することができました。				
	決算額(円)	309,147	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	担い手の確保、育成を図るため、企業の農業参入やスマート農業の推進を継続して図っていくことから、予算及び成果の方向性を維持としました。					
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
支援する農業次世代人材数(人)		目標値		2	2	2
		実績値	2	3		
		達成率		150.0%		

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞						
細施策名		付加価値の高い農業、地産地消を促進します				
取組み①	事業名	農産物ブランド化推進事業	所管部課	環境経済部農業振興課		
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	久喜市産農産物のブランド化及び地産地消の推進を図るため、久喜市農産物直売所ガイドマップを16,000部作成し、市内公共施設や直売所に配布しました。 また、久喜市産の野菜等のPRのため、久喜市産農産物PRシールを100,000枚作成し、市内生産者へ配付しました。				
	決算額(円)	555,500	予算の方向性	皆減		
			成果の方向性	休廃止		
予算及び成果の方向性を判断した理由	久喜市産シールや直売所ガイドマップなどを活用した久喜市産農産物のPRや地産地消の推進は、一定程度目的を達成したものと捉えており、今後は、官民連携などを活用して、新たなブランド化の可能性を検討していくこととしたため、予算の方向性を皆減、成果の方向性を休廃止としました。					
取組み②	事業名	環境保全型農業推進事業	所管部課	環境経済部農業振興課		
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	減農薬、減化学肥料栽培等の環境に配慮した農業を推進するため、農作物（米・野菜）を特別栽培方法にて栽培管理する生産者等に補助金を交付しました。 ・米 17人、1248.87a、124,641円 ・野菜 9人、103.00a、278,100円				
	決算額(円)	402,741	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	減農薬、減化学肥料栽培等の環境に配慮した農業を継続して推進するため、予算及び成果の方向性を維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
環境保全型農業取組面積（米、野菜）（a）		目標値		1,200.0	1,320.0	1,450.0
		実績値	961.4	1,351.9		
		達成率		112.7%		

＜施策の方向性（4）に関連する事務事業＞	
細施策名	スマート農業の支援とゼロカーボン技術を促進します
<p>実施計画＜令和5年度～令和7年度＞において、【施策の方向性（4）に関連する事務事業】及び【活動指標】を設定していないため、この細施策については、令和6年度は評価を実施しない。</p> <p>※スマート農業導入支援の事業については、令和5年度に支援策を検討し、令和6年度から実施予定。</p> <p>※ゼロカーボン技術の促進については、新たなごみ処理施設が稼働するまでの間に、具体的な検討をはじめ、令和9年度の稼働にあわせて脱炭素技術を活用した農産物の栽培を行う予定のため未定。</p>	

＜施策の方向性（5）に関連する事務事業＞					
細施策名		農業振興拠点（道の駅）の整備を進めます			
取組み①	事業名	農業振興拠点（道の駅）整備事業	所管部課	環境経済部農業振興課	
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち			
	令和5年度事業の成果・実績	農業振興拠点（道の駅）基本計画策定支援業務委託契約を行い、国や県等と協議して、基本計画の策定準備を進めました。 また、道の駅の先進事例の視察を行い、道の駅に導入する施設について検討しました。			
	決算額(円)	145,636	予算の方向性	拡充	
			成果の方向性	維持	
予算及び成果の方向性を判断した理由	令和6年度に農業振興拠点（道の駅）基本計画を策定し、その計画に基づき令和7年度は基本設計等を行う予定であるため、予算の方向性を拡充とし、成果は維持としました。				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
農業振興拠点（道の駅）整備進捗率（%）	目標値		未定	未定	未定
	実績値	0	0		
	達成率		—		

令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	5	産業が元気で魅力と活力にあふれ働きがいのあるまちをつくる	
施策	5-2	まちの賑わいを支える商工業を振興し経済の活性化を図る	
主管課	環境経済部商工観光課	関係課	まちづくり推進部産業拠点整備推進課
5年後のまちの姿			
<p>中心市街地の活性化が図られ、消費活動は安定し、まちの賑わいと活力が維持・創出されています。 また、地域経済を支える中小企業の経営基盤が強化されるとともに、交通利便性を生かした新たな産業基盤が整備され、環境に配慮した優良企業の誘致と立地が進んでいます。</p>			
施策の方向性			
<p>(1) 賑わいと活力あふれる地域経済の活性化を推進します (2) 市内事業者の経営安定化と起業促進の環境を整備します (3) 新たな工業用地の確保と企業誘致を推進します</p>			

2. 重要業績評価指標 (KPI) について

重要業績評価指標 (KPI) に係るグラフは別紙に記載

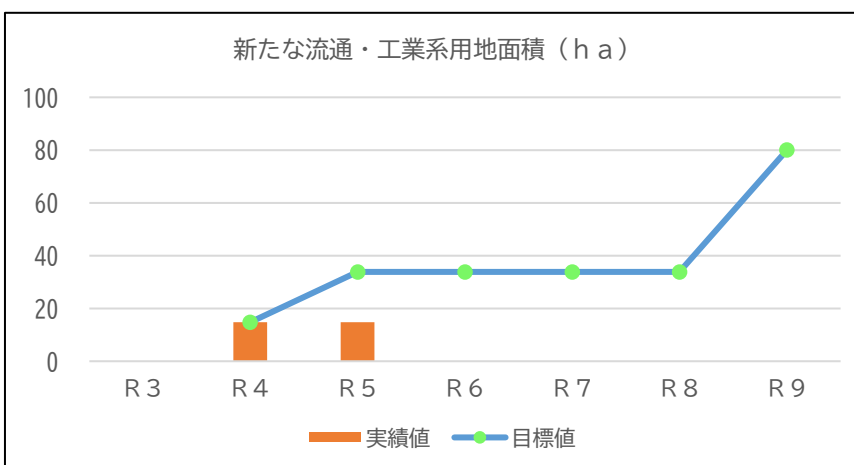
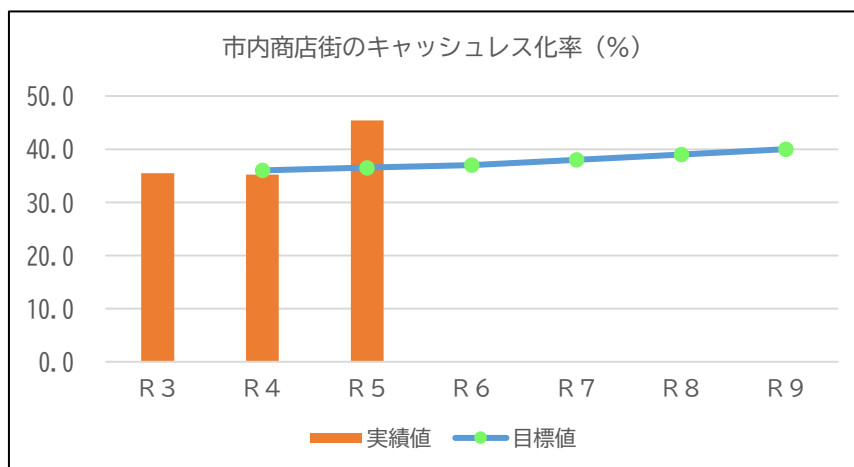
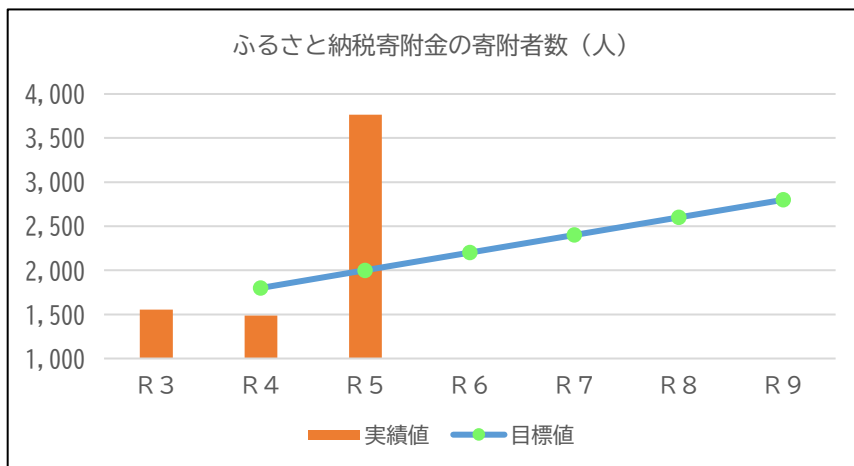
重要業績評価指標 (KPI)							
ふるさと納税寄附金の寄附者数 (人)							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		1,800	2,000	2,200	2,400	2,600	2,800
実績値	1,555	1,488	3,767				
達成率		82.7%	188.4%				
市内商店街のキャッシュレス化率 (%)							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		36.0	36.5	37.0	38.0	39.0	40.0
実績値	35.5	35.2	45.4				
達成率		97.8%	124.4%				
新たな流通・工業系用地面積 (ha)							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		14.8	33.8	33.8	33.8	33.8	80.0
実績値	0.0	14.8	14.8				
達成率		100.0%	43.8%				

3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 賑わいと活力あふれる地域経済の活性化の推進においては、賑わいの担い手である商店街や商工会の活動を支援するため各種補助金を交付していますが、少子高齢化、後継者不足、大型商業施設の進出等による個店の廃業、商店街団体の縮小や解散、空き店舗の増加などが課題となっています。</p> <p>また、ふるさと納税については、寄附金額の増加に向けた具体的な取組みとして、ポータルサイトの内容充実、返礼品取扱事業者の新規開拓、既存返礼品の見直しのほか、体験型返礼品や思いやり型返礼品の増加などを通じて、さらなる取組みの強化が必要であると認識しています。</p> <p>市内事業者の経営安定化と起業促進の環境の整備においては、商工会との共催による久喜市創業塾の開催や、特定創業支援事業を受けた証明書の発行などにより、創業希望者への支援と経営の安定化に取り組んでいるところです。</p> <p>新たな工業用地の確保と企業誘致においては、高柳地区の開発整備は概ね順調に進んでいますが、一部の用地が未買収であることから、引き続き用地の取得に向け、関係権利者と交渉をしていく必要があります。</p> <p>また、企業誘致については、企業誘致条例を改正し、優良企業等の更なる誘致を推進する体制を構築しましたが、市内外の企業へ広く周知する必要があります。</p> <p>【今後の方向性】 賑わいと活力あふれる地域経済の活性化の推進については、商店街や商工会の活動を引き続き支援するために各種補助金を交付するとともに、商工会等と連携し、空き店舗の解消等に今後も取り組んでいきます。</p> <p>ふるさと納税については、本市の魅力や特産品等のPRを行うことができるとともに、本市の認知度向上や地域経済の活性化を期待できることから、返礼品の充実、ポータルサイトの新規追加等、寄附金額の増加に向けた取組みを強化していきます。</p> <p>市内事業者の経営安定化と起業促進の環境の整備については、商工会との共催による久喜市創業塾の開催や、特定創業支援等事業を受けた証明書の発行、空き店舗を活用した創業者への補助金の交付に引き続き取り組むことで、事業者の支援を図っていきます。</p> <p>工業用地の確保については、今後、新たな産業団地の整備を進めていくことに向け、埼玉県をはじめとする関係機関との協議を行います。また、高柳地区の開発整備については、必要な用地を確保し、事業を推進していきます。</p> <p>企業誘致については、企業誘致条例に係る助成制度を市ホームページ等で情報発信し、更なる優良企業等の誘致を図ります。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	環境経済部長 川名 健一

行政評価委員会の意見
地域の企業やコミュニティ等と連携して、市内経済の循環の促進や新規事業を始める環境の整備を推進し、新しい企業の誘致に積極的に取り組み、街の賑わいの創出を図られたい。

【別紙】2. 重要業績評価指標（KPI）に係るグラフについて



4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞				
細施策名		賑わいと活力あふれる地域経済の活性化を推進します		
取組み①	事業名	商工融資事業	所管部課	環境経済部商工観光課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	既存融資額の1/20相当額を金融機関へ預託し、令和5年度末に返金されました。 一般小口資金融資制度、特別小口資金融資制度、中小企業近代化資金融資制度の3種類の融資制度がありますが、新規融資は無く、既存融資は令和5年度末までに全て返済されました。		
	決算額(円)	200,000	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、市内中小企業者が事業経営の合理化、設備の近代化等のため資金を調達できるよう支援するため、融資制度を継続することから維持としました。 成果の方向性については、市内中小企業者に対する信用保証料補助や融資機関への預託金により、これまでの融資事業の水準を維持していくことから、維持としました。			
取組み②	事業名	商工会補助事業	所管部課	環境経済部商工観光課
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	補助金交付要綱に基づき、商工会が実施する経営改善普及事業、地域総合振興事業等の事業費等に対し、予算の範囲内で補助金を交付し、商工会の円滑な事業推進及び市内商工業の振興を図りました。		
	決算額(円)	66,651,000	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、市内商工業の総合的な発展を図るため、久喜市商工会への補助を継続することから、維持としました。 成果の方向性については、久喜市商工会との連携及び補助金の交付により、中小企業者を対象とした相談や経営改善指導を実施し、市内商工業の活性化を図るなど、これまでの事業水準を維持していくことから、維持としました。			

取組み③	事業名	商店街活性化補助事業	所管部課	環境経済部商工観光課		
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	商店街団体の実施するイベントや販売促進に係る共同事業、防犯カメラ等の施設整備、街路灯のLED化改修工事や維持管理等に対し補助金を交付し、商店街団体の活性化や地域の防犯対策等を図りました。 なお、商店街活性化推進事業費補助金は11件、商店街環境整備事業補助金は2件、商店街街路灯電気料補助金は15件、商店街街路灯LED化改修事業補助金は8件交付しました。				
	決算額(円)	74,729,000	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、商店街の活性化及び環境整備等のため、商店街団体等への補助を継続することから維持としました。 成果の方向性については、補助金を交付することにより商店街団体等が取り組む商店街活性化事業や環境整備事業を支援し、商店街の賑わいを創出する必要があることから、維持としました。					
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
商工融資件数(件)		目標値		1	1	1
		実績値	0	0		
		達成率		0.0%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞				
細施策名		市内事業者の経営安定化と起業促進の環境を整備します		
取 組 み ①	事業名	創業支援補助事業	所管部課	環境経済部商工観光課
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	空き店舗を活用した新規創業を支援するため、空き店舗活用創業等支援事業補助金を2件交付しました。 また、久喜市商工会と共催による久喜市創業塾を5日間開催しました。 なお、創業塾等での創業支援を受けた者に対し、特定創業支援事業を受けた証明書を31件発行しました。		
	決算額(円)	2,000,000	予算の方向性	維持
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、空き店舗の解消と空き店舗を活用した新規創業を支援するため、補助金の交付を継続することから維持としました。 成果の方向性については、空き店舗の解消や新規創業の支援を図るとともに、商工会等の関係機関と連携しながら、創業希望者に対する支援を継続していくことから、維持としました。		
取 組 み ②	事業名	ビジネスグランプリ事業	所管部課	環境経済部商工観光課
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	令和5年度の開催はありませんでしたが、次回開催に向けて応募者確保のための方策や事業の方向性について検討を行いました。		
	決算額(円)	—	予算の方向性	縮小
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、最優秀賞と優秀賞について賞賜金の額を見直し、減額することとしたため縮小としました。 成果の方向性については、潜在的な創業者を発掘するとともに、市内での起業を促すことで、引き続き市内商工業振興を図るため、維持としました。		

取組み③	事業名	インキュベーション施設整備補助事業	所管部課	環境経済部商工観光課		
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	補助を行ったインキュベーション施設について、市のホームページに情報掲載を行い、周知を図りました。				
	決算額(円)	—	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、過年度に補助を行いインキュベーション施設を設置し、当該補助事業は完了となっていることから、令和6年度同様に予算は伴わないため、維持としました。</p> <p>成果の方向性については、当該インキュベーション施設の周知を図り、創業者等の支援を引き続き行うため、維持としました。</p>					
取組み④	事業名	中小事業・小規模企業振興基本計画策定事業	所管部課	環境経済部商工観光課		
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	第2期久喜市中小企業・小規模企業振興基本計画の策定に係る業務（調査・研究、会議運営支援等）を委託し、中小企業・小規模企業振興会議における審議等を経て、令和6年3月に計画を策定しました。				
	決算額(円)	2,183,500	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、当該計画は令和6年度から令和10年度までが計画期間であり、令和9年度までは計画策定に要する予算は伴わないことから維持としました。</p> <p>成果の方向性については、計画に定められた施策を着実に実施するためにも市民、事業者、経済団体及び市の連携と協力の下に推進する体制を維持する必要があることから、維持としました。</p>					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
創業支援補助金交付件数（件）		目標値		5	5	5
		実績値	3	2		
		達成率		40.0%		

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞						
細施策名		新たな工業用地の確保と企業誘致を推進します				
取組み①	事業名	企業等誘致事業	所管部課	環境経済部商工観光課		
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	企業誘致条例を改正（令和6年4月1日施行）し、特定地域だけでなく、市内全域を対象とした優遇制度（太陽光発電設備設置や雇用促進に係る助成金）を設けることで、優良企業等の更なる誘致を推進する体制を構築しました。				
	決算額(円)	0	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、本市で新たに創業を開始した企業に対し、企業誘致条例に基づく助成金の支給を継続することから、維持としました。 成果の方向性については、企業誘致条例に基づき太陽光発電設備設置助成金や雇用促進助成金等を支給することは、企業活動による環境負荷軽減と市民の雇用促進が図られるため、引き続き助成水準を維持しながら企業を支援する必要があることから、維持としました。					
取組み②	事業名	高柳地区開発整備推進事業<再掲>	所管部課	まちづくり推進部産業拠点整備推進課		
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	道路整備予定地に係る用地買収や移転補償を経て、市道栗橋628号線の道路改良、主要地方道さいたま栗橋線に接続する北側取付道路の仮設工事等を実施することにより、本地区における開発整備を推進することができました。				
	決算額(円)	77,766,714	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、引き続き高柳地区における開発整備を推進することから、維持としました。 成果の方向性については、高柳地区における開発整備事業を引き続き着実に推進することで、これまでの水準を維持していくことから、維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
企業誘致助成金交付件数（件）		目標値		0	未定	未定
		実績値	2	0		
		達成率		—		

5. 行政改革に資する事業・取組み

行政改革に資する事業・取組み①					
事業名	産業基盤の整備による自主財源の確保	所管部課	環境経済部商工観光課、まちづくり推進部産業拠点整備推進課		
実施方針	産業基盤の整備による自主財源の確保に努めます。				
令和5年度事業の成果・実績	<p>ハード面においては、道路整備予定地に係る用地買収や移転補償を経て、市道栗橋628号線の道路改良、主要地方道さいたま栗橋線に接続する北側取付道路の仮設工事等を実施することにより、本地区における開発整備を推進することができました。</p> <p>また、ソフト面においては、企業誘致条例を改正し、特定地域だけでなく、市内全域を対象とした優遇制度（太陽光発電設備設置や雇用促進に係る助成金）を設けることで、優良企業等の更なる誘致を推進する体制を構築しました。</p>				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値 （直近））	R5	R6	R7
企業誘致助成金交付件数（件） ※施策5-2 施策の方向性(3)の活動指標と同一	目標値		0	未定	未定
	実績値	2	0		
	達成率		—		

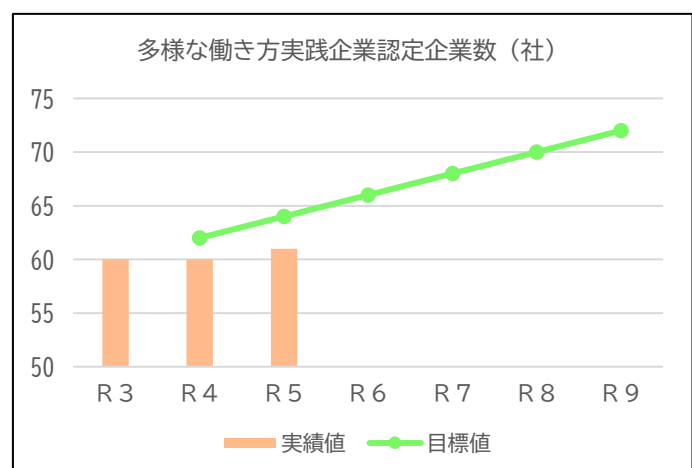
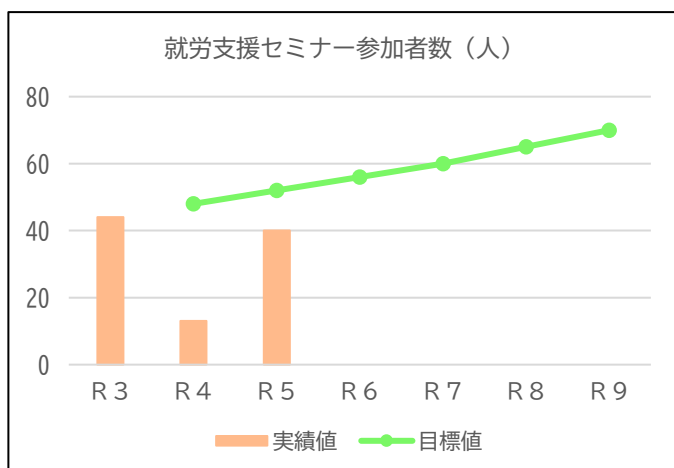
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	5	産業が元気で魅力と活力にあふれ働きがいのあるまちをつくる	
施策	5-3	誰もが働きがいを感じられる雇用と働きやすい環境をつくる	
主管課	環境経済部商工観光課	関係課	まちづくり推進部産業拠点整備推進課
5年後のまちの姿			
雇用機会が確保され、市内の事業所ではライフスタイルに応じた柔軟な働き方が推進されています。 また、若者や女性、障がい者、高齢者の就業が進み、市民が身近な地域で希望する働き方を選択でき、働きがいを感じることでできる就労環境が実現しています。			
施策の方向性			
(1) 雇用機会の拡大と就労支援の充実を図ります (2) 誰もが働きやすい環境をつくります (3) 新たな雇用機会を創出します			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）							
就労支援セミナー参加者数（人）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	48	52	56	60	65	70
実績値	44	13	40	/	/	/	/
達成率	/	27.1%	76.9%	/	/	/	/
多様な働き方実践企業認定企業数（社）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	62	64	66	68	70	72
実績値	60	60	61	/	/	/	/
達成率	/	96.8%	95.3%	/	/	/	/



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 雇用機会の拡大と就労支援の充実においては、少子高齢化等の社会経済情勢の変化による企業と求職者のミスマッチの解消が課題となっています。また、物価高騰などの社会経済情勢の変化に伴う雇用の悪化が懸念されます。 誰もが働きやすい環境づくりにおいては、埼玉県との共催によるセミナーを実施しているところですが、介護や子育てと仕事の両立の難しさなどが課題となっています。 新たな雇用機会の創出においては、企業誘致条例を改正し、優良企業等の更なる誘致と新規雇用を促進する体制を構築しましたが、市内外の企業へ広く周知する必要があります。 また、高柳地区の開発整備は概ね順調に進んでいますが、一部の用地が未買収であることから、引き続き用地の取得に向け、関係権利者と交渉をしていく必要があります。</p> <p>【今後の方向性】 雇用機会の拡大と就労支援の充実については、シルバー人材センターへの補助を実施することで、高齢者の就業機会の確保を図ります。また、引き続きハローワーク春日部と連携し、ふるさとハローワークを市役所内に設置する他、内職相談を実施することで、多様な求職ニーズに対応します。 誰もが働きやすい環境づくりについては、引き続き、埼玉県等と連携し、労働に関するセミナーを実施することで、求職者への情報発信や面接対策等の機会創出を図ります。 新たな雇用機会の創出については、企業誘致条例に係る助成制度を市ホームページ等で情報発信し、さらなる優良企業等の誘致を図ることで、新規雇用を促進します。 また、高柳地区の開発整備については、必要な用地を確保し、事業を推進していきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	環境経済部長 川名 健一

行政評価委員会の意見
ハローワーク等と連携し、地域においてライフスタイルに応じた就労ができるよう、働きやすい環境づくりや、より多くの就業機会の確保に努めていただきたい。

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞				
細施策名		雇用機会の拡大と就労支援の充実を図ります		
取組み①	事業名	シルバー人材センター補助事業<再掲>	所管部課	環境経済部商工観光課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	補助金交付要綱に基づき、シルバー人材センターが実施する、高齢者の就業機会の確保等の事業に対し、予算の範囲内で補助金を交付し、シルバー人材センターの円滑な事業推進及び高齢者の就業ニーズに応えることができました。		
	決算額(円)	13,951,000	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、引き続き高齢者の雇用を支援するため、シルバー人材センターへ補助金を交付することから維持としました。 成果の方向性については、本市における高齢者の雇用促進は、企業等における人手不足の解消や高齢者の生きがいづくりとなるため、引き続きシルバー人材センターの活動水準を維持することから、維持としました。			
取組み②	事業名	雇用対策事業	所管部課	環境経済部商工観光課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	内職相談員（会計年度任用職員）を1名配置し、毎週火・金曜日に内職相談を実施しました。令和5年度の求職相談件数は104件で、あつ旋者は18人でした。 また、ハローワーク春日部と連携し、市役所内で久喜市ふるさとハローワークを運営し、就業相談、職業紹介を実施しました。令和5年度の相談者数は、5,791人、就職者は606人でした。		
	決算額(円)	238,857	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、内職相談員による内職相談や、ふるさとハローワークを設置することにより、雇用対策を推進することから維持としました。 成果の方向性については、家庭外で働くことのできない方と企業をマッチングする内職相談や、ハローワークが主催する合同面接会を市民に周知するなど、これまでどおりの事業水準を維持することから、維持としました。			

取組み③	事業名	勤労者住宅資金貸付事業		所管部課	環境経済部商工観光課	
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	既存融資残高及び新規融資見込み額の1/5相当額を年度当初に金融機関へ預託し、令和5年度末に返金されました。なお、新規貸付はありませんでした。				
	決算額(円)	3,000,000	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	市内に居住する勤労者及び久喜市に居住しようとする勤労者の住宅確保に要する資金の貸付を継続し、安心して仕事に取り組むことができるようにする必要があることから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
活動指標名称(単位)	年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7	
久喜市ふるさとハローワーク利用者数(人)	目標値		8,500	9,000	9,500	
	実績値	6,643	5,791			
	達成率		68.1%			

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞				
細施策名		誰もが働きやすい環境をつくります		
取組み①	事業名	勤労者サポート事業	所管部課	環境経済部商工観光課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	埼玉県との共催により、女性向けの労働セミナーを1回（15人参加）、保護者向けの労働セミナーを1回（25人参加）開催しました。 また、優秀技能者表彰を実施し、造園職人2人を表彰しました。		
	決算額(円)	11,100	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	県との共催による各種勤労者向けセミナー等を引き続き開催するとともに、優秀な技能労働者を表彰し、技能労働者の育成を図るため、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。 なお、当該事業については、令和6年度から労働業務経費に統合しています。			
取組み②	事業名	勤労福祉センター管理事業	所管部課	環境経済部商工観光課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	施設の修繕や各種管理業務委託を実施することで、施設の適切な維持管理及び利用者の利便性の向上を図りました。 施設利用者は3,517人でした。		
	決算額(円)	1,760,371	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	縮小
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、利用状況を勘案し、令和7年10月以降、施設の閉館時間を早める変更と休館日数を増やす変更を予定しているため、光熱水費等の削減が見込まれることから縮小としました。 成果の方向性については、利用時間と休館日数の見直しにより施設を利用できる時間等が減少することから、縮小としました。			

取組み③	事業名	労働会館管理事業	所管部課	環境経済部商工観光課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	施設の修繕、各種管理業務委託、非常用照明の改修工事を実施することで、施設の適切な維持管理及び利用者の利便性の向上を図りました。 施設利用者は19,268人でした。				
	決算額(円)	8,371,151	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	縮小		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、令和7年10月以降、施設の閉館時間を早める変更を予定しているため、夜間管理業務委託料の削減が見込まれることから、縮小としました。 成果の方向性については、利用時間の見直しにより、夜間に施設を利用できる時間が減少することから、縮小としました。					
活動指標名称(単位)	年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7	
勤労福祉センター利用者数(人)	目標値		3,500	3,500	3,500	
	実績値	3,581	3,517			
	達成率		100.5%			

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞						
細施策名		新たな雇用機会を創出します				
取組み①	事業名	企業等誘致事業<再掲>	所管部課	環境経済部商工観光課		
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	企業誘致条例を改正（令和6年4月1日施行）し、特定地域だけでなく、市内全域を対象とした優遇制度（太陽光発電設備設置や雇用促進に係る助成金）を設けることで、優良企業等の更なる誘致を推進する体制を構築しました。				
	決算額(円)	0	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、本市で新たに創業を開始した企業に対し、企業誘致条例に基づく助成金の支給を継続することから、維持としました。 成果の方向性については、企業誘致条例に基づき太陽光発電設備設置助成金や雇用促進助成金等を支給することは、企業活動による環境負荷軽減と市民の雇用促進が図られるため、引き続き助成水準を維持しながら企業を支援する必要があることから、維持としました。					
取組み②	事業名	高柳地区開発整備推進事業<再掲>	所管部課	まちづくり推進部産業拠点整備推進課		
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	道路整備予定地に係る用地買収や移転補償を経て、市道栗橋628号線の道路改良、主要地方道さいたま栗橋線に接続する北側取付道路の仮設工事等を実施することにより、本地区における開発整備を推進することができました。				
	決算額(円)	77,766,714	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、引き続き高柳地区における開発整備を推進することから、維持としました。 成果の方向性については、高柳地区における開発整備事業を引き続き着実に推進することで、これまでの水準を維持していくことから、維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
企業誘致助成金交付件数（件）（再掲） ※施策5-2 施策の方向性(3)の活動指標と同一		目標値		0	未定	未定
		実績値	2	0		
		達成率		—		

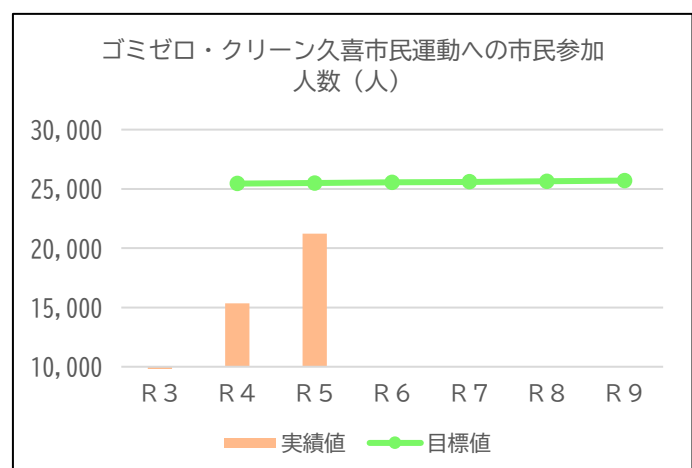
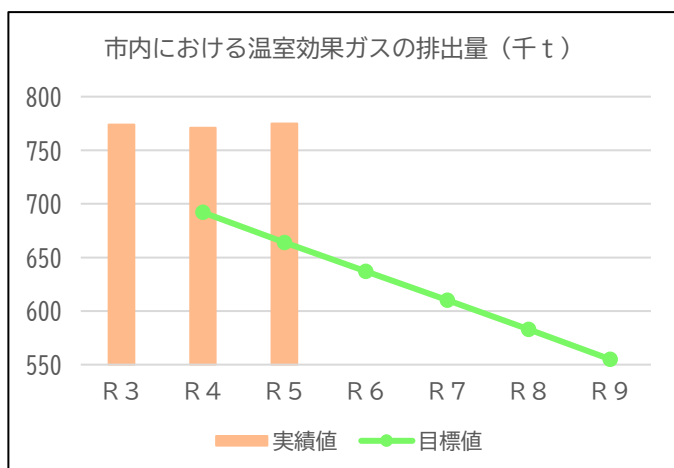
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	6	水や緑と共生しやすさが生まれ地球環境にやさしいまちをつくる	
施策	6-1	生物多様性の保全と快適な自然環境の創造により自然との共生社会をつくる	
主管課	環境経済部環境課	関係課	-
5年後のまちの姿			
自然の保全と創造が図られ、市民が自然環境の大切さを実感することを通じて、本市の豊かな水辺や緑が守られています。 また、市民・事業者・各種団体・行政が協働して、環境美化や公害防止対策に取り組むことにより、自然と共生する快適な生活環境が実現しています。			
施策の方向性			
(1) 自然環境と共生し生物多様性の保全を図ります (2) 快適な生活環境を創造します (3) 動物愛護と適正飼育を推進します			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）							
市内における温室効果ガスの排出量（千t）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	692	664	637	610	583	555
実績値	(R元) 774	(R2) 771	(R3) 775	/	/	/	/
達成率	/	88.6%	83.3%	/	/	/	/
ゴミゼロ・クリーン久喜市民運動への市民参加人数（人）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	25,450	25,500	25,550	25,600	25,650	25,700
実績値	(中止) 0	15,341	21,228	/	/	/	/
達成率	/	60.3%	83.2%	/	/	/	/



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 自然環境との共生と生物多様性の保全においては、自然の大切さや生物多様性の重要性を広く周知していくことが課題であるので、自然観察会などのイベントを通して、市民が自然の豊かさを実感できる取組みを進める必要があります。 快適な生活環境の創造においては、市民や事業者のマナー向上・法令遵守に向けた取組みや環境美化活動を実施することが課題であるので、路上喫煙やポイ捨てを防止するためのパトロールのほか、市民が参加した「ゴミゼロ・クリーン久喜市民運動」を実施する必要があります。 動物愛護と適正飼育の推進においては、ペットの飼育に関わる問題の予防や早期解決を図るための取組みが課題であるので、集合狂犬病予防注射や犬のしつけ方教室を実施する必要があります。</p> <p>【今後の方向性】 自然環境との共生と生物多様性の保全については、既存の補助金・奨励金制度を継続していくとともに、埼玉県環境科学国際センター等と連携を図りながら環境学習の機会の確保に努め、環境保全活動を行う団体等について、情報収集を行い、活動内容を精査し、補助金交付を検討するなど、団体数を増やすことができるよう努めます。 快適な生活環境の創造については、毎年度実施している公害監視調査事業を見直し、水準を維持したまま継続していけるよう取組み、今後も市ホームページ等で情報を積極的に公表し、市民の環境保全への意識の向上を図ります。「ゴミゼロ・クリーン久喜市民運動」の参加者については増加傾向であり、今後についても、広報・区長会等により市民に声掛けやゴミ袋の配布による支援を通じて参加者の増加を図ります。 動物愛護と適正飼育の推進においては、広報やホームページはもとより、集合狂犬病予防注射や犬のしつけ方教室といった市民と直接触れあう機会を通じた周知の強化を図ります。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	環境経済部長 川名 健一

行政評価委員会の意見
今後も自然環境保全地区の保全活動を継続して実施し、市民が久喜市の自然に触れる機会について周知いただきたい。 また、市民の環境問題やゴミ問題に対する意識向上のため、「ゴミゼロ・クリーン久喜市民運動」を更に推進されたい。

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞				
細施策名		自然環境と共生し生物多様性の保全を図ります		
取組み①	事業名	環境学習事業	所管部課	環境経済部環境課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	生物多様性の保全の重要性を周知・啓発するため、埼玉県環境科学国際センターで「こども自然観察会」（参加者37人）、栃木県小山市の渡良瀬遊水地で「野鳥観察会」（参加者21人）を実施しました。 令和5年度自然観察イベントの参加者は合計58人で、令和4年度より51人増加しました。 その他、環境講座やワークショップを開催することで、環境に対する関心や知識の向上を図ることができました。		
	決算額(円)	38,290	予算の方向性	皆減
			成果の方向性	休廃止
予算及び成果の方向性を判断した理由	埼玉県環境科学国際センターや、埼玉県環境アドバイザーの有効活用などにより、予算を伴わない手段での実施を検討していることから、予算の方向性については皆減、成果の方向性については皆減としました。 今後については、ゼロ予算で、市民一人ひとりが環境について学ぶために、引き続き環境学習の機会を提供してまいります。			
取組み②	事業名	自然保護事業	所管部課	環境経済部環境課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	市内に残る豊かな自然環境の保全を図るため、市内自然環境保全地区（吉羽天神社周辺保全地区や栗橋内池保全地区等、5地区）に対し、保全奨励金を交付しました。 また、業務委託により、狐塚地内の内池除草を実施しました。		
	決算額(円)	388,544	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、八甫の森除草業務委託が単年度の実施であるため、約330万円の予算を皆減、自然環境保全地区奨励金、内池除草業務委託は市内環境の維持のため業務継続とし、費用は維持または物価等の上昇による微増を想定しており、事業全体では縮小としました。 成果の方向性について、奨励金・内池除草は例年通りに実施し、八甫の森についても職員作業による管理を継続することから、維持としました。			

取組み③	事業名	地域保健衛生事業	所管部課	環境経済部環境課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	公衆衛生の回復のために、市民等から連絡を受け、市道等における犬・猫・野生鳥獣等小動物の死骸を処理しました。(死骸回収件数1,071件) また、スズメバチを駆除した市民への補助金交付を行いました。(114件)				
	決算額(円)	10,762,316	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、市民の生命・安全確保、公衆衛生の確保、市民の環境美化意識の向上のために事業を継続する必要があることから維持としました。 成果の方向性については、これまでと同じ水準で事業を実施することから、維持としました。					
取組み④	事業名	コウノトリ餌場実証実験事業	所管部課	環境経済部環境課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	コウノトリをはじめとした野鳥の餌場を作り、動植物の生態系を維持・確保するため、ふゆみず田んぼの実証実験を行い、併せて本実証実験の効果を検証するための生物量調査を実施しました。				
	決算額(円)	251,463	予算の方向性	皆減		
			成果の方向性	休廃止		
予算及び成果の方向性を判断した理由	ふゆみず田んぼ実証実験は令和5年度をもって終了したため予算の方向性は皆減、成果の方向性は休廃止としました。 令和6年度より市内水田の生物量調査をゼロ予算で実施しています。					
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
環境学習の参加人数(人)		目標値		90	100	110
		実績値	172	180		
		達成率		200.0%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞							
細施策名		快適な生活環境を創造します					
取組み①	事業名	環境保全業務経費	所管部課 環境経済部環境課				
	まちづくり重点施策	-					
	令和5年度事業の成果・実績	ごみの散乱防止と再資源化推進の啓発を図るため、令和5年5月20日（土）から6月4日（日）までの期間において、市内全域で清掃活動を行う「ゴミゼロ・クリーン久喜市民運動」を実施しました。本事業への参加人数は、21,228人であり、令和4年度の15,341人と比べて5,887人増加しました。					
	決算額(円)	585,298	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #d9ead3;">予算の方向性</td> <td style="text-align: center;">縮小</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #d9ead3;">成果の方向性</td> <td style="text-align: center;">維持</td> </tr> </table>	予算の方向性	縮小	成果の方向性	維持
	予算の方向性	縮小					
成果の方向性	維持						
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、令和7年度からゴミゼロ・クリーン久喜市民運動で配布するゴミ袋のサイズダウンにより費用削減を行うことから、縮小としました。 成果の方向性については、例年同様の実施を予定しているため、維持としました。						
取組み②	事業名	ポイ捨て等及び路上喫煙防止対策事業	所管部課 環境経済部環境課				
	まちづくり重点施策	-					
	令和5年度事業の成果・実績	ごみのポイ捨てや飼い犬のふんの放置及び路上喫煙を防止し、環境美化を促進するため、市職員と環境保全巡視員による防止重点区域のパトロールを実施しました。このパトロールにより、路上喫煙防止の指導を60件行ったほか、久喜駅周辺の5か所に路上喫煙禁止区域の路面標示を行いました。					
	決算額(円)	1,395,770	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #d9ead3;">予算の方向性</td> <td style="text-align: center;">縮小</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #d9ead3;">成果の方向性</td> <td style="text-align: center;">維持</td> </tr> </table>	予算の方向性	縮小	成果の方向性	維持
	予算の方向性	縮小					
成果の方向性	維持						
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、令和6年度に栗橋駅西口喫煙所設置工事が完了することから縮小としました。 成果の方向性については、今後栗橋駅における路上喫煙防止重点区域の指定及びポイ捨て重点区域の拡大に伴って、路面標示や啓発物による周知及びパトロールの強化を図ることから、維持としました。						

取組み③	事業名	公害監視調査事業	所管部課	環境経済部環境課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	市民の健康を守り生活環境を保全するため、自動車交通騒音常時監視調査（6路線）、大気汚染調査（5か所）、有害大気汚染物質調査（2か所）、水質調査（井戸水1か所、河川等46か所）、臭気調査（4か所）、水質立入検査分析調査（13か所）、地下水常時監視調査（2か所）、大気立入検査分析調査（2か所）の各種調査を実施しました。				
	決算額(円)	8,132,638	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、業務委託の内容を見直し、調査箇所の変更を行うことから、縮小としました。</p> <p>成果の方向性については、必要に応じて、職員による簡易調査や調査箇所の見直しを実施することにより、これまでの水準を維持することから、維持としました。</p>					
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7	
ポイ捨て等パトロール実施回数（回）	目標値		321	321	321	
	実績値	321	316			
	達成率		98.4%			

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞						
細施策名		動物愛護と適正飼育を推進します				
取組み①	事業名	自然保護事業<再掲>	所管部課	環境経済部環境課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	市内に残る豊かな自然環境の保全を図るため、市内自然環境保全地区（吉羽天神社周辺保全地区や栗橋内池保全地区等、5地区）に対し、保全奨励金を交付しました。 また、業務委託により、狐塚地内の内池除草を実施しました。				
	決算額(円)	388,544	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、八甫の森除草業務委託が単年度の実施であるため、約330万円の予算を皆減、自然環境保全地区奨励金、内池除草業務委託は市内環境の維持のため業務継続とし、費用は維持または物価等の上昇による微増を想定しており、事業全体では縮小としました。 成果の方向性について、奨励金・内池除草は例年通りに実施し、八甫の森についても職員作業による管理を継続することから、維持としました。				
取組み②	事業名	畜犬対策事業	所管部課	環境経済部環境課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	畜犬登録を推進するとともに、集合狂犬病予防注射（市内23会場で実施、注射済票を1,175頭分交付）や犬のしつけ方教室（市内4会場で実施、参加者数計77人）を実施することで、飼い犬の狂犬病予防注射の接種率や飼い主のモラルを向上させ、公衆衛生の後退を防ぎました。				
	決算額(円)	825,707	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
	予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、集合狂犬病予防接種や犬のしつけ方教室をこれまでと同様に実施することから維持としました。 成果の方向性については、引き続き犬の所有者の負担軽減や公衆衛生の向上を図る必要があることから、維持としました。				
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
犬のしつけ方教室実施回数（回）		目標値		4	4	4
		実績値	4	4		
		達成率		100.0%		

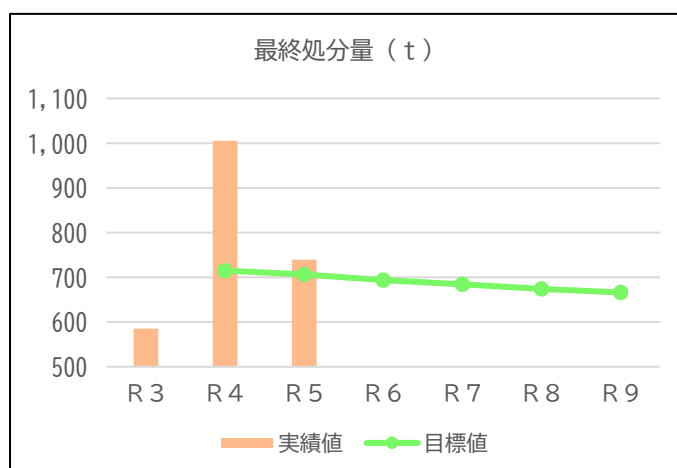
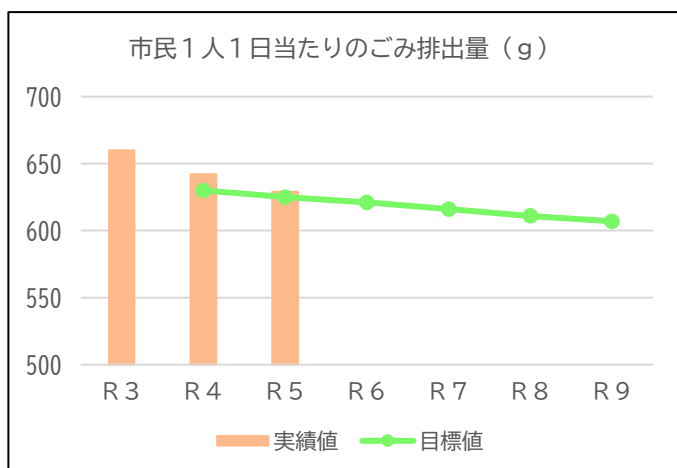
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	6	水や緑と共生しやすさが生まれ地球環境にやさしいまちをつくる	
施策	6-2	廃棄物の適正処理と効果的な資源循環を推進する	
主管課	環境経済部資源循環推進課	関係課	こども未来部こども育成課
5年後のまちの姿			
<p>新たなごみ処理施設の稼働や、し尿処理施設の集約化により、衛生的で効率的なごみ処理・し尿処理が実現しています。 また、環境学習等の啓発活動を通じて、市民や事業者・団体と協力したごみの減量化と効果的な資源化が進められています。 さらに、ごみ焼却時に発生する熱や電気を市内の公共施設で活用することにより、エネルギーの有効利用が図られ、地域循環社会が実現しています。</p>			
施策の方向性			
<p>(1) ごみの減量化と適正処理を図ります (2) ごみ・し尿処理体制の充実を図ります</p>			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）							
市民1人1日当たりのごみ排出量（g）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	630	625	621	616	611	607
実績値	(R2) 660	(R3) 642	(R4) 629	/	/	/	/
達成率	/	98.1%	99.4%	/	/	/	/
最終処分量（t）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	715	706	694	684	674	666
実績値	(R2) 585	(R3) 1,005	(R4) 739	/	/	/	/
達成率	/	59.4%	95.3%	/	/	/	/



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 ごみの減量化については、広報紙やホームページ、ごみ分別アプリを通じて、ごみ排出量の削減やリサイクルの推進に向けた啓発を実施しました。引き続き、ごみの減量化に向け、効果的な啓発を実施していく必要があります。 ごみの適正処理については、久喜宮代衛生組合の構成市として、ごみ処理施設の運営経費負担金を支払い、廃棄物行政の充実を図りました。令和9年度の新ごみ処理施設稼働までの間、引き続き久喜宮代衛生組合において適正にごみを処理する必要があります。 ごみ処理については、令和9年度からの新施設稼働に向けて、施設の整備工事に着手するとともに周辺道路の整備工事を実施しました。令和9年度の稼働に向け、工事計画に基づき、着実に整備を進めていくことが必要です。また、現在、地区ごとに、ごみの分別方法や排出方法が異なるため、新ごみ処理施設の稼働に向けて見直しを図ることが、課題となっています。 し尿処理については、施設の老朽化への対応及び処理の効率化を目的とした施設集約化に向けて、八甫清掃センターし尿処理施設の改良工事を実施するとともに、集約化に係る関係団体・事業者との連絡調整を実施しました。令和6年4月には、同施設を久喜宮代衛生組合から市に移管し、市内のし尿全量の集約処理を開始したことから、同施設を円滑かつ安定的に稼働していくことが必要です。</p> <p>【今後の方向性】 ごみの減量化については、ごみ排出量の削減やリサイクル推進のため、引き続き広報紙やホームページ、ごみ分別アプリを通じて啓発を実施していきます。 ごみの適正処理については、本市のごみ処理事務の担い手である久喜宮代衛生組合に対し、ごみ処理施設の運営経費負担金を支払うことにより、今後も確実に実施していきます。 ごみ処理については、令和9年度の新ごみ処理施設稼働に向けて、施設や周辺道路等の整備工事を実施していきます。また、新ごみ処理施設の試運転や本稼働に向けて、地区ごとに異なるごみの分別方法や排出方法について、関係機関との協議・調整を重ね見直しを実施するとともに、市民や事業者等に対し、丁寧に周知を図っていきます。 し尿処理については、し尿処理施設の運転管理事業者と連絡・調整を密にし、今後も円滑かつ安定的な稼働を実施していきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	環境経済部長 川名 健一

<p>行政評価委員会の意見</p> <p>ごみの排出量を削減できるよう、久喜市ごみ分別アプリの周知を図るなど、ごみの分別やリサイクルの推進に更に努められたい。 新ごみ処理施設を予定どおり稼働できるよう準備を進め、住民や企業に対して稼働に伴う変更点を周知してもらいたい。</p>

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞					
細施策名		ごみの減量化と適正処理を図ります			
取組み①	事業名	久喜宮代衛生組合負担金事業	所管部課	環境経済部資源循環推進課	
	まちづくり重点施策	-			
	令和5年度事業の成果・実績	本市のごみ処理事務の担い手である久喜宮代衛生組合に対し、同組合規約に基づき負担金を支払うことにより、廃棄物行政の充実を図りました。			
	決算額(円)	3,169,720,000	予算の方向性	拡充	
			成果の方向性	維持	
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、令和7年度において久喜宮代衛生組合の公債費が、令和6年度と比較し増嵩となること等に伴い、組合負担金が増額となる見込みであることから、拡充としました。 成果の方向性としては、今後も久喜宮代衛生組合の構成市として、ごみ処理施設の運営経費負担金を支払い、廃棄物行政の充実を図るとともに、ごみの適正処理を維持するものとしていることから、維持としました。				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
ごみ減量適正啓発実施回数（回）	目標値		4	4	4
	実績値	4	4		
	達成率		100.0%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞							
細施策名		ごみ・し尿処理体制の充実を図ります					
取組み①	事業名	久喜宮代衛生組合負担金事業<再掲>	所管部課 環境経済部資源循環推進課				
	まちづくり重点施策	-					
	令和5年度事業の成果・実績	本市のごみ処理事務の担い手である久喜宮代衛生組合に対し、同組合同規約に基づき負担金を支払うことにより、廃棄物行政の充実を図りました。					
	決算額(円)	3,169,720,000	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>予算の方向性</td> <td>拡充</td> </tr> <tr> <td>成果の方向性</td> <td>維持</td> </tr> </table>	予算の方向性	拡充	成果の方向性	維持
	予算の方向性	拡充					
成果の方向性	維持						
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、令和7年度において久喜宮代衛生組合の公債費が、令和6年度と比較し増高となること等に伴い、組合負担金が増額となる見込みであることから、拡充としました。 成果の方向性としては、今後も久喜宮代衛生組合の構成市として、ごみ処理施設の運営経費負担金を支払い、廃棄物行政の充実を図るとともに、ごみの適正処理を維持するものとしていることから、維持としました。						
取組み②	事業名	ごみ処理施設整備推進事業	所管部課 環境経済部資源循環推進課				
	まちづくり重点施策	⑥【環境】ゼロカーボンシティの実現を目指す環境にやさしいまち					
	令和5年度事業の成果・実績	新ごみ処理施設の整備に伴う道路整備工事の設計・測量・補償業務委託を実施し、周辺道路の盛土工事を実施しました。また、令和4年度に締結した契約に基づき、新ごみ処理施設の整備工事に着手しました。					
	決算額(円)	1,230,493,932	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>予算の方向性</td> <td>拡充</td> </tr> <tr> <td>成果の方向性</td> <td>拡大</td> </tr> </table>	予算の方向性	拡充	成果の方向性	拡大
	予算の方向性	拡充					
成果の方向性	拡大						
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、令和9年度の新ごみ処理施設稼働に向けて、必要となる設計・測量等の範囲が広がること、また、工事の施工箇所が増えることから、拡充としました。 成果の方向性については、施設や周辺道路等の整備工事を更に進めることから、拡大としました。						

取組み③	事業名	余熱利用施設整備事業 (ごみ処理施設整備推進事業<再掲>)	所管部課	環境経済部資源循環推進課		
	まちづくり重点施策	⑥【環境】ゼロカーボンシティの実現を目指す環境にやさしいまち				
	令和5年度事業の成果・実績	余熱利用施設及び(仮称)本多静六記念 市民の森・緑の公園のPFI手法による一体的な整備・運営に向けて、令和4年度と令和5年度の2か年でアドバイザー業務委託を実施しました。附属機関として、PFI等審査委員会を設置し、特定事業の選定や民間事業者の選定について審議を行いました。これらの業務を経て、令和5年11月に事業者を選定し、令和6年3月に本契約を締結しました。				
	決算額(円)	1,146,323,032	予算の方向性	拡充		
			成果の方向性	拡大		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>本事業は、(仮称)本多静六記念 市民の森・緑の公園整備事業と統合し、「余熱利用施設及び(仮称)本多静六記念 市民の森・緑の公園一体整備事業」として、PFI手法により一体的に実施するものです。</p> <p>予算の方向性については、PFI事業契約に基づく支払額が増額となることから、拡充としました。</p> <p>成果の方向性については、余熱利用施設及び(仮称)本多静六記念 市民の森・緑の公園のいずれも設計業務が完了し、令和9年4月の供用に向けて建設・工事監理業務に着手する予定であることから、拡大としました。</p>					
活動指標名称(単位)	年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7	
新ごみ処理施設整備率(%)	目標値		3.0	10.0	36.0	
	実績値	0.0	3.0			
	達成率		100.0%			

5. 行政改革に資する事業・取組み

行政改革に資する事業・取組み①					
事業名	食品ロス削減の推進	所管部課	環境経済部資源循環推進課、こども未来部こども育成課		
実施方針	食品ロス削減を推進します。				
令和5年度事業の成果・実績	令和5年10月22日と23日の2日間で、久喜市社会福祉協議会との共催により、フードドライブを実施しました。また、フードポストを公共施設や郵便局の計8か所に常時設置し、寄付いただいた食品を市内のフードパントリー活動団体やこども食堂に無償で提供することにより、食品ロスの削減及びこどもの貧困対策を推進しました。				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値 （直近））	R5	R6	R7
フードドライブ実施回数（回）	目標値		1	1	1
	実績値	1	1		
	達成率		100.0%		

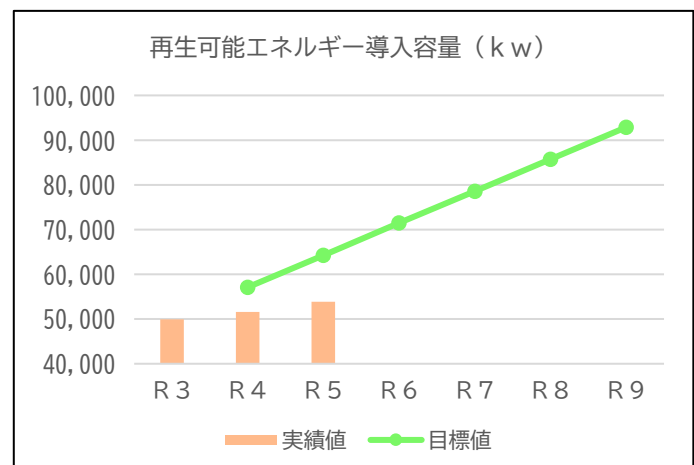
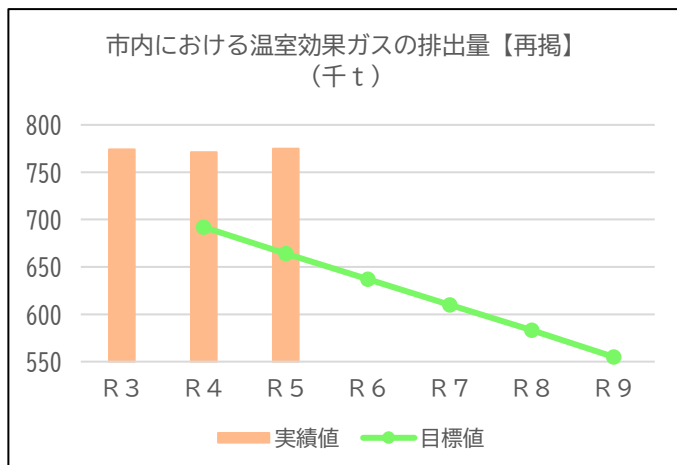
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	6	水や緑と共生しやすさが生まれ地球環境にやさしいまちをつくる	
施策	6-3	地球環境問題に対応したゼロカーボンシティを目指す	
主管課	環境経済部環境課	関係課	総務部管財課、 まちづくり推進部都市計画課
5年後のまちの姿			
再生可能エネルギーや省エネルギー等の普及に向けた取組みを市民・事業者・団体・行政が一体となり市全体で展開し、地域新電力事業を含め地球環境問題に対応したゼロカーボンシティ実現に向けた活動を力強く推進しています。			
施策の方向性			
(1) 脱炭素型ライフスタイルへの転換を促進します (2) 再生可能エネルギー・省エネルギーを積極的に推進します (3) 地域新電力事業を推進します (4) 次世代自動車の普及を促進します			

2. 重要業績評価指標 (KPI) について

重要業績評価指標 (KPI)							
市内における温室効果ガスの排出量【再掲】 (千 t)						※施策6-1におけるKPIの再掲	
年度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
目標値	/	692	664	637	610	583	555
実績値	(R元) 774	(R2) 771	(R3) 775	/	/	/	/
達成率	/	88.6%	83.3%	/	/	/	/
再生可能エネルギー導入容量 (kw)							
年度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
目標値	/	57,106	64,260	71,474	78,568	85,721	92,875
実績値	(R2) 49,952	(R3) 51,615	(R4) 53,891	/	/	/	/
達成率	/	90.4%	83.9%	/	/	/	/



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 脱炭素型ライフスタイルへの転換の促進については、「久喜市ゼロカーボンシティ宣言」において、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を2050年度までに実質ゼロとすることを目標に掲げています。目標の達成に向けた、市の取組みとして、各公共施設へ緑のカーテンの設置を行ったほか、令和5年3月に策定した「第3次久喜市環境保全率先実行計画」の目標達成に向けて環境マネジメントシステムの見直しを行いました。環境マネジメントシステムを効率的に運用し、市全体で温室効果ガスの排出量削減に向けた取組みの推進を図っていく必要があります。</p> <p>再生可能エネルギー・省エネルギーの積極的な推進においては、市民の再生可能エネルギー機器等の購入を促進するため、「ゼロカーボン推進補助金」を交付しました。より脱炭素化に資する制度内容となるよう継続して見直していくことが課題です。</p> <p>地域新電力事業の推進においては、電力市場の動向、市内における再生可能エネルギー導入可能性の調査及び事業採算性の評価を行いました。地域新電力会社の早期設立が課題となっています。</p> <p>次世代自動車の普及促進においては、電気自動車を購入する選択の後押しとなるよう「ゼロカーボン推進補助金」を交付しました。充電インフラを整備することが、今後の課題です。</p> <p>【今後の方向性】 脱炭素型ライフスタイルへの転換の促進については、公共施設への緑のカーテンの設置や、省エネ最適化診断の実施により、省エネルギーに取り組んでいきます。</p> <p>再生可能エネルギー・省エネルギーの積極的な推進については、産官学連携のまちづくりプロジェクト「BRIDGE LIFE Platform構想」において先進技術を取り入れたZEH(ゼロ・エネルギー・ハウス)の建築を進めることや、市民に対し「ゼロカーボン推進補助金」を交付することにより、太陽光発電システムを中心とした再生可能エネルギーの導入を着実に進めていきます。</p> <p>地域新電力事業の推進については、地域新電力会社の設立によって、電力の地産地消や再エネ電力の活用を進めていきます。</p> <p>次世代自動車の普及促進においては、「ゼロカーボン推進補助金」の交付や、充電インフラの拡充により、EV等の普及を図っていきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	環境経済部長 川名 健一

行政評価委員会の意見
環境問題に関する世界的な動向を注視し、市の環境への取組みに適切に反映されたい。 脱炭素化に向けて、公用車における電気自動車の導入以外の取組みも推進されたい。

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞						
細施策名		脱炭素型ライフスタイルへの転換を促進します				
取組み①	事業名	緑のカーテン事業	所管部課	環境経済部環境課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	市内公共施設18施設に、つる性の植物で建物の壁を覆う「緑のカーテン」を設置しました。「緑のカーテン」の設置により、直射日光を遮り、冷房の使用を抑制できるため、節電効果が生まれ、地球温暖化防止に寄与することができました。				
	決算額(円)	1,500,000	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	縮小		
予算及び成果の方向性を判断した理由	今後は市民向けの緑化事業を拡充することに伴い、手法について見直しを行うことから、予算の方向性、成果の方向性ともに縮小としました。					
取組み②	事業名	環境マネジメントシステム運用事業	所管部課	環境経済部環境課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	令和5年3月に策定した「第3次久喜市環境保全率先実行計画」に掲げた、温室効果ガス排出量の削減目標達成に向け、市の事務事業から排出される温室効果ガスの排出抑制に資する取組み等を定めました。 定めた取組みについて、研修による全職員への周知、内部監査による実施状況の確認、外部団体による施設の省エネ最適化診断の実施を行い、取組結果を最高責任者（市長）まで共有して、課題の整理等を実施することで、PDCAサイクルにより改善を図る、環境マネジメントシステムを運用することができました。				
	決算額(円)	16,500	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	引き続き特にエネルギー消費の多い公共施設に対し、本事業による省エネ最適化診断を実施することで、本市の温室効果ガス排出量の抑制に寄与できることから、予算の方向性、成果の方向性ともに維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
エコライフDAY参加者数（人）		目標値		1,025	1,050	1,075
		実績値	1,181	1,658		
		達成率		161.8%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞						
細施策名		再生可能エネルギー・省エネルギーを積極的に推進します				
取組み①	事業名	ゼロカーボン推進事業<再掲>	所管部課	環境経済部環境課		
	まちづくり重点施策	⑥【環境】ゼロカーボンシティの実現を目指す環境にやさしいまち				
	令和5年度事業の成果・実績	ゼロカーボンシティの実現に向け、再生可能エネルギー機器や省エネルギー機器を購入する市民に対し、補助金を交付しました。令和5年度の補助金交付額は372件、19,720,000円で、令和4年度の413件、15,750,000円と比較して、41件減少し3,970,000円増加しました。 このことにより、地球温暖化の防止に寄与するとともに、市民の環境保全意識を高めることができました。				
	決算額(円)	19,720,000	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、本事業はゼロカーボンシティの実現に向け環境負荷の低減及び環境意識の向上を図る上で有効な事業であることから、維持としました。 成果の方向性については、助成対象機器の見直しを行うなど、より利便性の高い制度となるよう継続して取り組むことから、維持としました。					
取組み②	事業名	南栗橋8丁目周辺地区整備事業<再掲>	所管部課	まちづくり推進部都市計画課		
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	産官学連携のまちづくりプロジェクト「BRIDGE LIFE Platform構想」に基づき、トヨタホーム株式会社により、太陽光発電パネルやホームエネルギーマネジメントシステムを搭載したZEH(ゼロ・エネルギー・ハウス)40棟の建築が進められました。				
	決算額(円)	75,870,000	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	引き続き、スマートタウンの整備を通じて、環境に配慮したまちづくりを進めていく必要があると判断したため、予算の方向性及び成果の方向性をともに維持としました。					
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
ゼロカーボン推進補助金交付件数(件)		目標値		382	415	448
		実績値	413	372		
		達成率		97.4%		

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞						
細施策名		地域新電力事業を推進します				
取組み①	事業名	地域新電力事業	所管部課	環境経済部環境課		
	まちづくり重点施策	⑥【環境】ゼロカーボンシティの実現を目指す環境にやさしいまち				
	令和5年度事業の成果・実績	地域新電力会社の設立について検討するため、電力市場の動向の分析や、市内における再生可能エネルギー導入可能性の調査及び事業採算性の評価を行いました。 調査等の結果から、地域新電力事業は実施可能と判断し、地域新電力会社の設立準備を進める方針を示しました。				
	決算額(円)	1,738,000	予算の方向性	皆減		
			成果の方向性	休廃止		
予算及び成果の方向性を判断した理由	令和6年度に地域新電力会社を設立し、事業を完了する予定であることから、予算の方向性を皆減、成果の方向性を休廃止としました。 令和7年度については、予算措置を行わず、地域新電力会社とともに電力の地産地消や再生可能電力の活用を進めていきます。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
電力供給量（kwh）		目標値		未定	未定	未定
		実績値	0.0	0.0		
		達成率		—		

＜施策の方向性（４）に関連する事務事業＞						
細施策名		次世代自動車の普及を促進します				
取組み①	事業名	ゼロカーボン推進事業<再掲>	所管部課	環境経済部環境課		
	まちづくり重点施策	⑥【環境】ゼロカーボンシティの実現を目指す環境にやさしいまち				
	令和5年度事業の成果・実績	ゼロカーボンシティの実現に向け、再生可能エネルギー機器や省エネルギー機器を購入する市民に対し、補助金を交付しました。令和5年度の補助金交付額は372件、19,720,000円で、令和4年度の413件、15,750,000円と比較して、41件減少し3,970,000円増加しました。 このことにより、地球温暖化の防止に寄与するとともに、市民の環境保全意識を高めることができました。				
	決算額(円)	19,720,000	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、本事業はゼロカーボンシティの実現に向け環境負荷の低減及び環境意識の向上を図る上で有効な事業であることから、維持としました。 成果の方向性については、助成対象機器の見直しを行うなど、より利便性の高い制度となるよう継続して取り組むことから、維持としました。					
取組み②	事業名	低公害車購入事業	所管部課	総務部管財課		
	まちづくり重点施策	⑥【環境】ゼロカーボンシティの実現を目指す環境にやさしいまち				
	令和5年度事業の成果・実績	使用期間が10年以上経過した公用車を低公害車に買い換えた結果、電気自動車（公用車）の保有台数が7台となり、脱炭素化を推進しました。 特殊車両を除く公用車173台中、低公害車169台。低公害車の導入率97.7%。				
	決算額(円)	7,052,123	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	縮小		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、購入台数、車種の見直しを行うことから、縮小としました。 成果の方向性については、電気自動車の購入台数を見直すことから、縮小としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
電気自動車（公用車）の台数（台）		目標値		7	9	11
		実績値	4	7		
		達成率		100.0%		

5. 行政改革に資する事業・取組み

行政改革に資する事業・取組み①					
事業名	次世代自動車の普及推進	所管部課	総務部管財課		
実施方針	脱炭素化を推進するため、公用車の電気自動車への切り替えを進めます。				
令和5年度事業の成果・実績	使用期間が10年以上経過した公用車を低公害車に買い換えた結果、電気自動車（公用車）の保有台数が7台となり、脱炭素化を推進しました。 特殊車両を除く公用車173台中、電気自動車7台、電気自動車の導入率4.05%。				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値 （直近））	R5	R6	R7
電気自動車（公用車）の台数（台）（再掲） ※施策6-3 施策の方向性(4)の活動指標と同一	目標値		7	9	11
	実績値	4	7		
	達成率		100.0%		

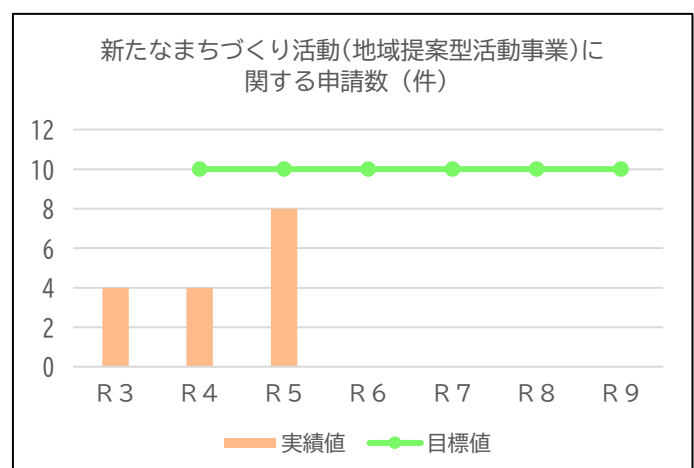
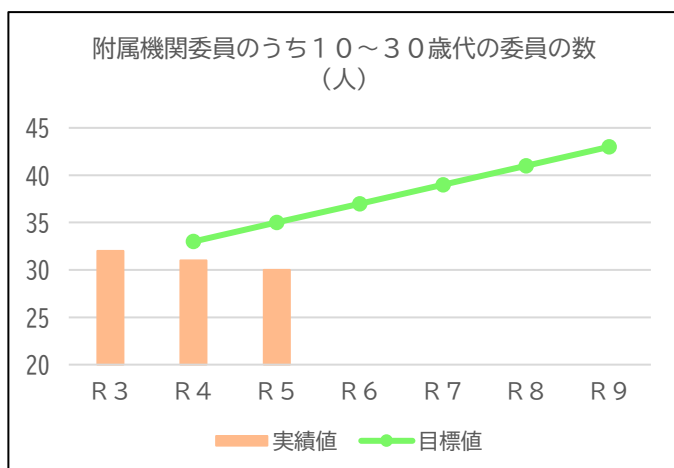
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	7	市民一人ひとりが主役！絆を大切にし協働・共創のまちをつくる	
施策	7-1	地域コミュニティと協働のまちづくりを推進し絆を深める	
主管課	市民部市民生活課	関係課	市民部各行政センター
5年後のまちの姿			
町内会や自治会、地区コミュニティ協議会、NPOやボランティア団体等によるまちづくり活動が活発で、地域課題の解決に向けた取組みが市民主体で進んでいます。 また、様々な事業や計画策定過程等への市民参加が行われ、市民・事業者・関係団体・行政等による協働・共創のまちづくりが実現しています。			
施策の方向性			
(1) 地域課題の解決に向けた市民主体の取組みを応援します (2) 市民団体・ボランティア団体の活動を支援します (3) 幅広く市民参加の機会を確保し、協働のまちづくりを進めます			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）							
附属機関委員のうち10～30歳代の委員の数（人）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		33	35	37	39	41	43
実績値	32	31	30				
達成率		93.9%	85.7%				
新たなまちづくり活動(地域提案型活動事業)に関する申請数（件）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		10	10	10	10	10	10
実績値	4	4	8				
達成率		40.0%	80.0%				



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 地域課題の解決に向けた市民主体の取組みの応援、及び、協働のまちづくりの推進については、久喜市市民参加条例に基づき、各種行政計画等の策定段階において、適切に市民参加を求め、市民・事業者・関係団体等との協働によるまちづくりの推進を図ることが必要ですが、若い世代の市民参加が少なく、幅広い世代の市民参加に繋がっていない状況が課題となっています。幅広い年齢層の市民が市政に関わる機会を増やすべく、オンラインでの市民参加の手続きの利用拡大を図るとともに、デジタル技術等の活用により、特に若い世代の市民参加を促す取組みについて検討する必要があります。</p> <p>市民団体やボランティア団体への活動支援として、市民活動推進補助金や地域提案型活動事業補助金等の交付を行い、市民が主役となって行う様々な活動の実施によって、地域の課題解決やコミュニティの活性化を図ることができました。</p> <p>より市民に対して身近で申請しやすい形での支援を行うため、制度の見直しを図ることが求められています。</p> <p>【今後の方向性】 協働のまちづくりの推進については、幅広い年齢層、特に若い世代の市民参加を促す取組みとして、附属機関の会議等をオンラインで開催するなど、市民が参加しやすく、意見を出しやすい会議の進め方について具体的に検討していきます。また、令和5年度に引き続き、若い世代の意見を市政に反映することを目的として、市長と若い世代との座談会を開催します。</p> <p>市民団体やボランティア団体への活動支援については、引き続きコミュニティ協議会や地域固有のコミュニティ活動に対する支援を行うことにより、地域のコミュニティ活動の活性化を図るとともに、新たな地区コミュニティ協議会の設立を支援します。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	市民部長 小澤 敦子

行政評価委員会の意見
地域の人が世代や立場を超えて交流し、知識や経験を共有して、街づくりに関わることができるよう取り組んでほしい。 コミュニティセンターについては、市民にとって利便性が高い施設であるよう努めてほしい。

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞				
細施策名		地域課題の解決に向けた市民主体の取組みを応援します		
取組み①	事業名	自治行政区運営事業	所管部課	市民部市民生活課、市民部各行政センター
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	市行政区を円滑に推進するため、4月と9月に各地区ごとに区長会議を開催し、区長への依頼・報告事項等を市や関係機関等から説明しました。 市政への協力者として、区長及び区長代理に報償金62,895,287円を支給しました。 また、円滑な自治行政区運営を促進し、住民の福祉を推進するため、自治行政区260区に対して、区運営補助金38,292,572円を交付しました。		
	決算額(円)	101,775,559	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	市行政を円滑に推進するため、地域と行政との橋渡し役である行政区長に多くの業務を依頼している状況と、自治行政区運営補助金が地域での様々な活動に活用され、地域の活性化に貢献している状況を鑑み、予算及び成果の方向性は維持としました。			
取組み②	事業名	コミュニティ協議会運営事業	所管部課	市民部市民生活課、市民部各行政センター
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	市民の連携と協働による自主的なコミュニティ活動や人と人とのつながりづくりを促進するため、財政的支援として、コミュニティ推進協議会（久喜・菖蒲・栗橋・鷲宮）をはじめ、各地区のコミュニティ協議会（小学校区）に補助金を交付するなど、コミュニティづくりの支援を行いました。 ・コミュニティ推進協議会（4地区）850,404円 ・コミュニティ協議会（13地区）2,600,000円		
	決算額(円)	3,860,404	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	引き続き、コミュニティづくりの目的や課題を共有し、相互に役割を分担して活動できるよう地区コミュニティの組織化を推進、強化する必要があります。 コミュニティづくりの推進を図るため、コミュニティ協議会や地域固有のコミュニティ活動に対する財政的支援等を通じて、地域のコミュニティ活動の活性化に取り組むとともに、地区コミュニティ協議会の設立を支援していくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。			

取組み③	事業名	コミュニティ施設管理事業	所管部課	市民部市民生活課、市民部各行政センター		
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち				
	令和5年度事業の成果・実績	令和5年4月より市内8か所の公民館（中央、南、東、青葉、西、森下、栗橋、鷺宮）をコミュニティセンターへ移行しました。 コミュニティの推進と市民活動の拠点となる施設を安全かつ快適な環境に保全するため、コミュニティセンター12施設について、維持管理及び整備を行いました。				
	決算額(円)	142,491,132	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	縮小		
予算及び成果の方向性を判断した理由	公民館からコミュニティセンターへ移行したことに伴い、社会教育をおこなう場である公民館の役割にとどまらず、どなたでも利用が可能な市民活動や地域コミュニティ活動の拠点となりました。 今後も、施設設備、備品等の計画的な更新等により、快適で安心できる市民活動拠点の維持を図ります。 予算及び成果の方向性については、利用状況を勘案し、令和7年10月から利用時間を、9時から20時に短縮するとともに、休館日を週1日に変更することを予定しているため縮小としました。ただし、久喜中央、菖蒲、栗橋、桜田のコミュニティセンターの利用時間に関しては、現行のとおりとします。					
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7	
コミュニティセンター利用者数（人） ※現状値は旧公民館含む	目標値		477,698	477,698	477,698	
	実績値	379,179	349,422			
	達成率		73.1%			

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞				
細施策名		市民団体・ボランティア団体の活動を支援します		
取 組 み ①	事業名	市民活動推進事業	所管部課	市民部市民生活課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	市民活動団体を支援するため、市民活動推進補助金の活用事業を公募し、補助対象事業を行う6団体に交付しました。 補助金による財政的支援を行うことで、市民活動団体の特性を生かした事業を実施することができました。		
	決算額(円)	540,000	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	高齢者福祉や子育て支援、防災・防犯・交通安全活動など、地域の行政サービスに対するニーズは多様化かつ高度化しており、地域コミュニティと市の協働による地域の課題解決に向けた取組みが今後ますます重要となります。 市民活動団体の活動初期から規模の大きな活動まで、引き続き幅広く財政的な支援を行うことにより、地域のコミュニティ活動の活性化を図ることから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持とします。			
取 組 み ②	事業名	コミュニティ助成事業	所管部課	市民部市民生活課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	自治体や町内会等の地域活動を行っている団体を対象に、コミュニティ助成事業補助金（山車の修繕）として1団体、地域活動の拠点整備事業補助金（集会施設の修繕・備品整備）として14団体に補助金の交付を行いました。 令和4年度と比較すると、コミュニティ助成事業補助金は変わらず、地域活動の拠点整備事業補助金において4団体増加しました。		
	決算額(円)	11,596,000	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性、成果の方向性ともに、これまでと同様に、地域活動を行う団体に対して、補助金交付を行うことから、維持としました。			

取組み③	事業名	地域提案型活動事業	所管部課	市民部市民生活課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	市民活動団体を支援するため、市民及び市民活動団体が自ら企画・提案・実施する地域提案型の活動を公募し、地域提案型活動事業補助金を7団体に交付しました。 補助金による財政的支援を行うことで、市民が主役となって行う様々な活動を通じて、地域の課題解決やコミュニティの活性化が図られ、オール久喜による魅力あふれる地域づくりの醸成に寄与することができました。				
	決算額(円)	5,421,000	予算の方向性	皆減		
			成果の方向性	休廃止		
予算及び成果の方向性を判断した理由	地域提案型活動事業補助金については、令和6年度より、類似の財政的支援である市民活動推進補助金と統合をおこないました。 支援制度の統合により、市民活動団体の設立初期から規模の大きな活動まで様々な団体活動に対し、統一的な支援をおこなうことが可能となりました。					
活動指標名称(単位)	年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7	
市民活動推進補助金申請件数(件)	目標値		12	12	12	
	実績値	7	6			
	達成率		50.0%			

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞					
細施策名		幅広く市民参加の機会を確保し、協働のまちづくりを進めます			
取組み①	事業名	市民参加促進事業 〔ゼロ予算事業〕	所管部課	市民部市民生活課	
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち			
	令和5年度事業の成果・実績	<p>広報くき、市ホームページ、市民参加コーナー、市SNS、市民参加推進員（まちづくりサポーター）への通知などの方法により、市民参加の情報及び機会の提供、啓発を実施しました。附属機関への付議やパブリックコメント等、事業や計画策定過程等への市民参加導入件数は80件でした。市民参加推進員（まちづくりサポーター）については、募集チラシにQRコードを記載し、電子申請を活用することで登録者は65名となり、令和4年度と比較し10名増となりました。</p> <p>また、若年層の市民参加の促進を図るため、初めての試みとして、若い世代と市長との座談会を実施し、令和5年度に二十歳の成人式を迎えた9名が参加しました。</p>			
	決算額(円)	0	予算の方向性	縮小	
			成果の方向性	維持	
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性としては、事業の実施方法の見直しを行い、若い世代と市長との座談会はゼロ予算で実施し、また、令和6年度から実施予定の、無作為抽出による若い世代の市民参加促進事業は、令和7年度以降隔年で実施することに変更したため、縮小としました。</p> <p>成果の方向性としては、若い世代を含む幅広い年齢層の市民参加を促進するため、デジタル技術等をうまく活用することで、オンラインでの市民参加の手続きの利用拡大が見込まれることから、維持としました。</p>				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値 （直近））	R5	R6	R7
事業や計画策定過程等への市民参加導入件数（件）	目標値		84	90	90
	実績値	84	80		
	達成率		95.2%		

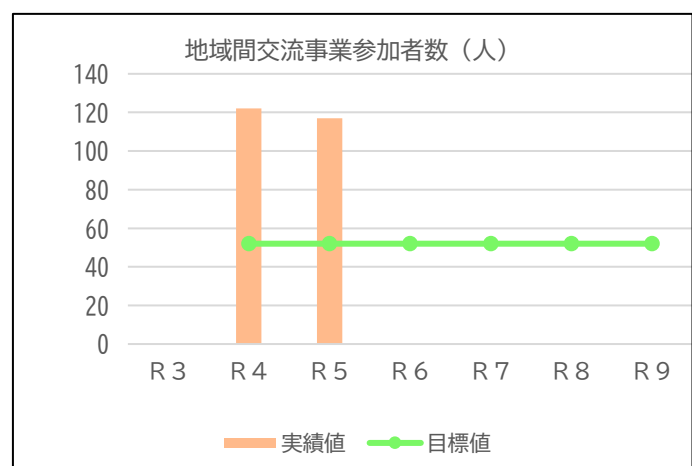
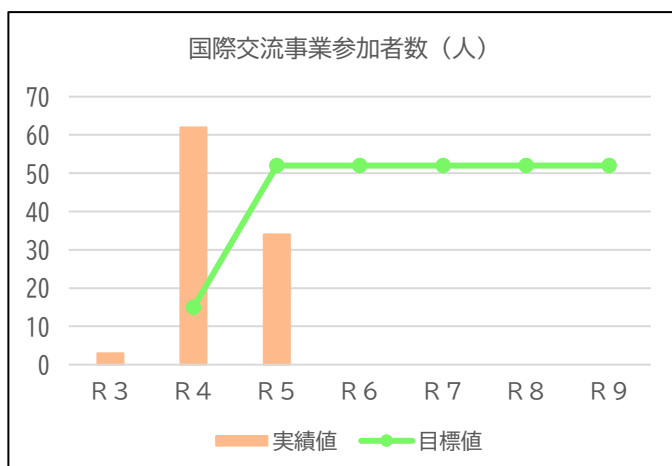
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	7	市民一人ひとりが主役！絆を大切にし協働・共創のまちをつくる	
施策	7-2	地域間や国外との幅広い交流を促し出会いを大切にする	
主管課	市民部市民生活課	関係課	環境経済部商工観光課、 市民部鷺宮行政センター
5年後のまちの姿			
<p>友好都市や姉妹都市をはじめ、国内外の地域との交流が活発に行われています。 また、異なる文化や価値観、産物等に触れることにより、市民の心の豊かさが養われるとともに、多文化共生のまちづくりが進んでいます。</p>			
施策の方向性			
<p>(1) 多様な国内の地域との地域間交流を進めます (2) 多様な国外の地域との国際交流を進めます (3) 市民・団体・事業者等による地域間交流・国際交流を支援します</p>			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）							
国際交流事業参加者数（人）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		15	52	52	52	52	52
実績値	3	62	34				
達成率		413.3%	65.4%				
地域間交流事業参加者数（人）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		52	52	52	52	52	52
実績値	(中止) 0	122	117				
達成率		234.6%	225.0%				



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 友好都市である青森県野辺地町との交流は、平成25年（2013年）8月に友好都市提携を締結してから10周年を迎え、令和4年度は久喜市において、また令和5年度には野辺地町において、友好都市提携10周年記念事業として記念植樹や祝賀会等が実施され、相互に訪問し交流を深めました。これまでは、お互い行き来をして特産品の販売を行う産業交流や、小学生の交流事業などを実施してきましたが、今後は、文化やスポーツ等を含めた幅広い交流について、両市町の関係団体や事業者等と連携し推進していくことが課題です。</p> <p>姉妹都市であるアメリカ合衆国オレゴン州ローズバーグ市との交流は、コロナ禍のため令和2年度から令和4年度は直接対面での交流については中止となりましたが、メッセージ動画の配信やメール、手紙での交流を継続してきました。令和5年度に中学生等の受入れ、成人訪問団の派遣事業が再開されましたが、コロナ禍の影響のため当初の予定より少ない参加人数となりました。令和7年度（2025年度）には姉妹都市提携10周年を迎えます。今後も両市の交流を継続し、さらに発展していくため、協定書にある、文化、産業、経済などその他新たな分野での交流について、久喜市・ローズバーグ協会や事業者等と連携し、具体的な検討を進めていく必要があります。</p> <p>【今後の方向性】 友好都市との交流については、相互に訪問し、特産品の販売を行う事業を継続して実施してまいります。また、令和6年1月27日に両市町の商工会が友好商工会提携協定を締結したことに伴い、一層の人的交流やイベント出店などを通して両市町の経済振興を図るため、関係団体と連携し、両市町の交流を推進していきます。</p> <p>姉妹都市との交流については、令和5年度から直接的な人的交流が再開され、令和6年度に実施する中学生の派遣及び成人訪問団の受入事業には、令和5年度よりも多くの参加が見込まれています。</p> <p>令和7年度（2025年度）に姉妹都市提携10周年を迎えることから、今後も両市が一層の相互理解を深め、両市の友情を未来の世代に継承していくため、久喜市・ローズバーグ協会やローズバーグ市及び姉妹都市交流協会と連携を図り、姉妹都市提携10周年記念事業の実現に向け、取り組んでいきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	市民部長 小澤 敦子

行政評価委員会の意見
海外の姉妹都市との交流において、児童生徒や学生が参加する場合は、文化や価値観の違い等、こどもの人生に影響を与えるような経験を積むことのできる交流を目指していただきたい。

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞				
細施策名		多様な国内の地域との地域間交流を進めます		
取組み①	事業名	産業交流事業	所管部課	環境経済部商工観光課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	交流事業を推進するため、久喜市から、友好都市である青森県野辺地町の「のへじ祇園祭り」に、観光協会・商工会・市職員等24人が参加し、久喜市の特産品を販売するとともに、長野県青木村の「産業祭」を14人が視察訪問しました。 青森県野辺地町から、本市の「あやめ・ラベンダーのブルーフェスティバル」に5人が参加するとともに、「菖蒲産業祭」に14人が参加し、特産品を販売しました。 防災協定を締結している長野県青木村から、久喜市の「菖蒲産業祭」に23人が参加し、特産品を販売しました。		
	決算額(円)	199,714	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	友好都市である青森県野辺地町や長野県青木村との交流を継続して実施し、特産品の販売を今後も実施していくことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。			
取組み②	事業名	友好都市提携10周年記念事業	所管部課	市民部市民生活課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	8月19日と20日に青森県野辺地町で友好都市提携10周年記念事業が行われ、久喜市から24人が青森県野辺地町を訪問しました。 19日の記念植樹では、久喜市の木「イチヨウ」と野辺地町の木「さくら」が植樹され、祝賀会には両市町合計61人が参加しました。 また、のへじイルミネーション光物語の特別点灯式が行われ、イチヨウとさくらをイメージしたイルミネーションが灯されました。 訪問を通じ、相互の理解と信頼を深め、これまでの友好関係を更に推進することができました。		
	決算額(円)	431,129	予算の方向性	皆減
			成果の方向性	休廃止
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性としては、友好都市提携10周年記念事業を、令和4年度は久喜市において、また、令和5年度は野辺地町において実施し、本事業が終了したため、皆減としました。 また、成果の方向性についても、事業終了に伴い、休廃止としました。			

取組み③	事業名	姉妹・友好都市事業<再掲>		所管部課	市民部市民生活課	
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	姉妹都市であるアメリカ合衆国オレゴン州ローズバーグ市への成人訪問団の派遣（久喜市・ローズバーグ協会主催）を後援しました。 派遣期間：6月1日～6月8日 参加者数：10人				
	決算額(円)	0		予算の方向性	維持	
				成果の方向性	維持	
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、姉妹都市との市民（成人）の交流事業（派遣・受入れ）を今後も同様の規模で継続して実施していくことから、維持としました。 成果の方向性については、派遣や受入れを行う交流人数については、これまでと同水準を見込んでいることから、維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
友好都市との交流事業数（事業）		目標値		4	3	3
		実績値	1	4		
		達成率		100.0%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞						
細施策名		多様な国外の地域との国際交流を進めます				
取組み①	事業名	姉妹・友好都市事業<再掲>	所管部課	市民部市民生活課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	姉妹都市であるアメリカ合衆国オレゴン州ローズバーグ市への成人訪問団の派遣（久喜市・ローズバーグ協会主催）を後援しました。 派遣期間：6月1日～6月8日 参加者数：10人				
	決算額(円)	0	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、姉妹都市との市民（成人）の交流事業（派遣・受入れ）を今後も同様の規模で継続して実施していくことから、維持としました。 成果の方向性については、派遣や受入れを行う交流人数については、これまでと同水準を見込んでいることから、維持としました。					
取組み②	事業名	中学生派遣・受入事業<再掲>	所管部課	市民部市民生活課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	7月10日から17日の8日間、姉妹都市であるアメリカ合衆国オレゴン州ローズバーグ市の高校生等10人、引率者2人を久喜市内の中学生及び高校生の家庭で受け入れました。 学校体験や市内の施設見学、ホームステイを通じてお互いの生活習慣や文化に触れるとともに、双方の学生が関わりあうことで、異文化理解を深めることができました。また、英語でコミュニケーションをとることにより語学力の向上を図ることができました。				
	決算額(円)	1,183,000	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	姉妹都市であるローズバーグ市との相互交流を通じて、異文化理解を深め、グローバルな視点を持った人材育成の推進に大きく貢献していると考えられることから、今後も事業を同規模で継続していくため、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
姉妹都市との交流事業数（事業）		目標値		2	2	2
		実績値	1	2		
		達成率		100.0%		

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞					
細施策名		市民・団体・事業者等による地域間交流・国際交流を支援します			
取組み①	事業名	国際・国内交流事業	所管部課	市民部市民生活課、市民部鷺宮行政センター	
	まちづくり重点施策	-			
	令和5年度事業の成果・実績	久喜市近隣に在住する外国人に対する日本語支援と交流を目的とした活動を実施する鷺宮国際交流協会に補助金を支出しました。			
	決算額(円)	45,000	予算の方向性	皆減	
			成果の方向性	休廃止	
予算及び成果の方向性を判断した理由	外国籍市民支援事業に統合するため、予算の方向性は皆減、成果の方向性は休廃止としました。事業の統合後についても、日本語学習支援活動を行う鷺宮国際交流協会への補助金交付は継続していきます。				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
国際・国内交流活動団体数（団体）	目標値	/	4	4	4
	実績値	5	5	/	/
	達成率	/	125.0%	/	/

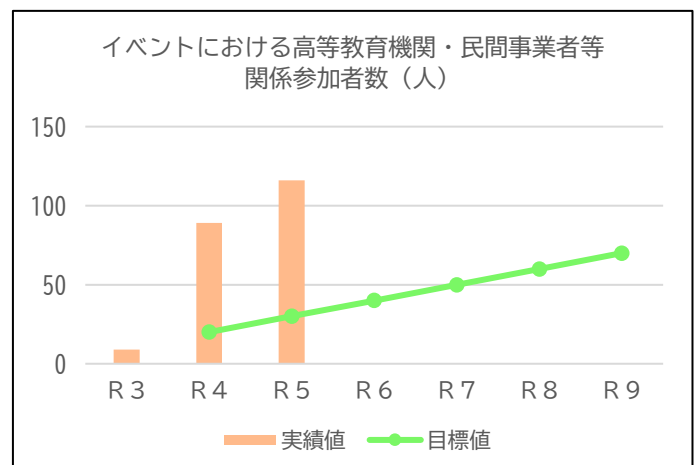
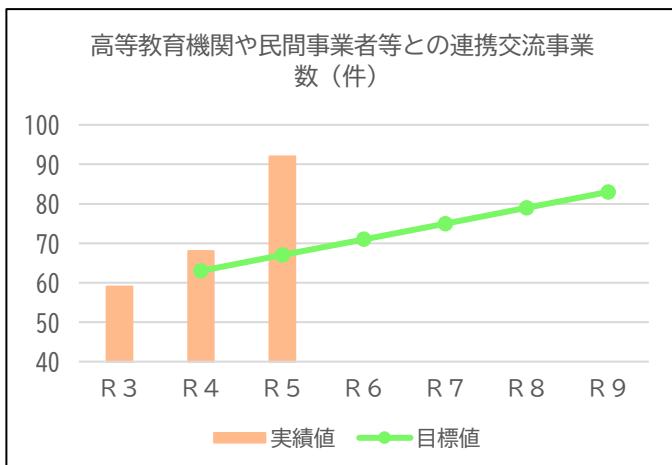
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	7	市民一人ひとりが主役！絆を大切にし協働・共創のまちをつくる	
施策	7-3	多種多様なステークホルダーと連携する	
主管課	総合政策部企画政策課	関係課	まちづくり推進部都市計画課
5年後のまちの姿			
高等教育機関や事業者、関係団体等の多種多様なステークホルダー(関係者)と本市が効果的に連携・協力することで、複雑化かつ多様化する課題へ共に対応し地域活性化に取り組む、絆を大切にされた協働・共創のまちづくりが実現しています。			
施策の方向性			
(1) 高等教育機関との連携によるまちづくりを進めます (2) 民間事業者等との連携によるまちづくりを進めます (3) 民間活力を生かした行政サービスの向上を図ります			

2. 重要業績評価指標 (KPI) について

重要業績評価指標 (KPI)							
高等教育機関や民間事業者等との連携交流事業数 (件)							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		63	67	71	75	79	83
実績値	59	68	92				
達成率		107.9%	137.3%				
イベントにおける高等教育機関・民間事業者等関係参加者数 (人)							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		20	30	40	50	60	70
実績値	9	89	116				
達成率		445.0%	386.7%				



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	■ A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	□ B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	□ C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 高等教育機関や民間事業者等との令和5年度の連携交流事業数は、目標数を大きく超える92件でした。引き続き、本市の活性化及び市民サービスの向上を図るため、高等教育機関や民間事業者等との包括連携件数の増加に努め、様々な連携交流事業の実施を図っていく必要があります。 また、活気に満ちあふれるまちを実現するため、地域経済の活性化に繋がる金融機関との連携を新たに模索するほか、協定を希望する相手先や協定を締結した相手先との情報交換を密にするとともに、協定を全庁で積極的に活用し、様々な機会を設けて、協働・共創のまちづくりを実現していくことが求められています。 厳しい財政状況の中で、効率的かつ効果的な公共施設の整備等を進め、新たな事業機会の創出や民間投資の喚起による経済成長を実現していくために、公共施設の整備等に民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用していくことが重要です。公共施設の整備のみに限らず、様々な分野でPPP/PFI手法の導入を全庁で積極的に検討していく必要があります。 ネーミングライツ料は、命名された公共施設の維持管理やサービス向上の財源として活用していますが、令和6年3月末時点のネーミングライツ導入施設数は2施設であり、導入施設数の増加、募集手法の見直しが課題となっています。</p> <p>【今後の方向性】 高等教育機関や事業者、関係団体等の多種多様なステークホルダー（関係者）との連携によるまちづくりの推進については、現在、連携が図られている協働の取組みを引き続き展開するとともに、連携協定先と情報共有を密にしながら、新たな協働の取組みを検討し実施していくことで、本市の活性化と市民サービスの向上、交流・関係人口の増加に繋げていきます。また、新たな高等教育機関や民間事業者等との連携を模索し、協定の締結や全庁での積極的な活用を努めます。 産官学連携のまちづくりプロジェクト「BRIDGE LIFE Platform構想」においては、引き続き5者間で密に連携を図りながら、先進技術を活用した様々な取組みを進めていきます。 民間活力を生かした行政サービスの向上のため、新たな募集手法として、施設を特定してネーミングライツパートナーの公募を行っていきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	総合政策部長 関口 康好

<p>行政評価委員会の意見</p> <p>行政サービス向上のため、高等教育機関や民間事業者と積極的に連携して、地域における人の繋がりを生む機会を創出するなど、民間活力を生かした施策を更に推進されたい。 事業者の審査を多角的に適正に行ったうえで、PFIやPPP等の官民連携の手法を積極的に取り入れ、民間の創意工夫を有効的に活用し、行政の効率化に努められたい。</p>

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞					
細施策名		高等教育機関との連携によるまちづくりを進めます			
取組み①	事業名	高等教育機関連携事業 〔ゼロ予算事業〕	所管部課	総合政策部企画政策課	
	まちづくり重点施策	-			
	令和5年度事業の成果・実績	「平成国際大学との連携に関する基本協定」に基づく事業を10件、「大東文化大学との連携協力に関する基本協定」に基づく事業を5件、「女子栄養大学との包括連携協力に関する協定」に基づく事業を3件、「日本工業大学との包括連携協定」に基づく事業を1件、その他大学及び大学院と連携した事業を8件で、合計27件の事業を実施し、高等教育機関の持つ知見の活用や、学生と地域の交流を図ることができました。 ※産官学の連携1件あり			
	決算額(円)	0	予算の方向性	維持	
			成果の方向性	維持	
予算及び成果の方向性を判断した理由	引き続きゼロ予算事業として、既に連携が図られている取組みを継続展開するとともに、連携協定先と新たな取組みを検討、実施し、また、新たな高等教育機関との連携協定の締結について情報収集に努めることから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。				
取組み②	事業名	SDGs推進事業	所管部課	総合政策部企画政策課	
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち			
	令和5年度事業の成果・実績	「久喜市SDGs取組方針」に基づき、SDGs達成につながる主体的な取組みを行う市民や企業等を「SDGs推進パートナー」として登録する制度を創設しました。高等教育機関については登録に至っておりませんが、市民や企業等66者を「SDGs推進パートナー」として登録し、それぞれの取組み内容を公表しました。			
	決算額(円)	149,331	予算の方向性	皆減	
			成果の方向性	休廃止	
予算及び成果の方向性を判断した理由	ゼロ予算事業として事業の継続が可能と判断したため、予算の方向性は皆減、成果の方向性は休廃止としました。 今後については、ゼロ予算事業として、引き続き、SDGsに関する様々な情報を周知し、普及啓発を行うとともに、主体的にSDGsの実現に取組む団体等を認定する「久喜市SDGs推進パートナー登録制度」を継続することで市民や高等教育機関を含めたステークホルダー（関係者）とともにSDGsを推進してまいります。				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値 （直近）	R5	R6	R7
高等教育機関包括連携協定締結数（累計） （件）	目標値		5	5	5
	実績値	5	5		
	達成率		100.0%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞				
細施策名		民間事業者等との連携によるまちづくりを進めます		
取組み①	事業名	民間事業者等連携事業 〔ゼロ予算事業〕	所管部課 総合政策部企画政策課	
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	民間事業者等との連携協定に基づく事業を51件、連携協定以外の事業を15件、合計66件の事業を実施しました。 民間イベントでのブース展示による市の魅力発信や携帯電話会社によるスマートフォン講座によるDXの推進など、市の施策をより効果的なものとするため、各民間事業者等と連携しました。 ※産官学の連携1件あり		
	決算額(円)	0	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	引き続きゼロ予算事業として、既に連携が図られている取組みを継続展開するとともに、連携協定先と新たな取組みを検討、実施し、また、新たな民間事業者等との連携協定の締結について情報収集に努めることから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。			
取組み②	事業名	南栗橋8丁目周辺地区整備事業<再掲>	所管部課 まちづくり推進部都市計画課	
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	産官学連携のまちづくりプロジェクト「BRIDGE LIFE Platform構想」に基づき、先進技術を取り入れたスマートタウンの整備、既存の遊歩道における改修工事、次世代モビリティの走行実験等を行いました。 また、同プロジェクトを広くPRするための取組みとして、街びらき1周年記念イベント及びイルミネーションイベントを連携5者の共同により開催しました。		
	決算額(円)	75,870,000	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	引き続き、民間事業者等と連携しながらプロジェクトを推進していくため、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。			

取組み③	事業名	SDGs推進事業<再掲>	所管部課	総合政策部企画政策課		
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち				
	令和5年度事業の成果・実績	「久喜市SDGs取組方針」に基づき、SDGs達成につながる主体的な取組みを行う市民や企業等を「SDGs推進パートナー」として登録する制度を創設しました。市民や企業等66者を「SDGs推進パートナー」として登録し、また、それぞれの取組み内容を公表し、SDGsの普及啓発に寄与しました。				
	決算額(円)	149,331	予算の方向性	皆減		
			成果の方向性	休廃止		
予算及び成果の方向性を判断した理由	ゼロ予算事業として事業の継続が可能と判断したため、予算の方向性は皆減、成果の方向性は休廃止としました。 今後については、ゼロ予算事業として、引き続き、SDGsに関する様々な情報を周知し、普及啓発を行うとともに、主体的にSDGsの実現に取組む団体等を認定する「久喜市SDGs推進パートナー登録制度」を継続することで市民や高等教育機関を含めたステークホルダー（関係者）とともにSDGsを推進してまいります。					
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7	
民間事業者等包括連携協定締結数（累計）（件）	目標値		15	16	16	
	実績値	16	17			
	達成率		113.3%			

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞						
細施策名		民間活力を生かした行政サービスの向上を図ります				
取組み①	事業名	P F I 等手法推進事業 〔ゼロ予算事業〕	所管部課	総合政策部企画政策課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	環境経済部資源循環推進課において、余熱利用施設及び（仮称）本多静六記念市民の森・緑の公園一体整備運営事業をP F I手法（B T O方式）にて契約締結しました。 そのほか、内閣府民間資金等活用事業推進室が運営する公的不動産（P R E）ポータルサイトにおいて市の情報を発信し、官民連携事業（P P P / P F I等）に関するサウンディングの募集情報等を各所属所に周知することで、P P P / P F I等手法の導入を推進しました。				
	決算額(円)	0	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	引き続きゼロ予算事業として、官民連携に関する情報の周知や、各所属所における民間資金活用整備等の検討支援を行うことから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
取組み②	事業名	指定管理者推進事業	所管部課	総合政策部企画政策課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	令和4年度の指定管理者による施設の管理運営について、施設所管課による一次評価を経て、市の副部長級職員で構成する公の施設管理運営検討委員会を開催し、二次評価を行いました。指定管理者に評価結果や委員会での意見を通知することで、業務の改善や施設の適正な維持管理を促しました。 また、学識経験者と市職員で構成する、指定管理者候補者選定委員会を開催し、久喜市立図書館や総合体育館等体育施設について、応募団体の事業運営能力や提案内容について審査し、指定管理者候補者の選定を行いました。				
	決算額(円)	42,000	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	指定管理事業者の募集を行う施設について、指定管理者候補者選定委員会を開催するなど、指定管理者導入に係る事務や、指定管理者の評価を引き続き実施することから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R 4（現状値 （直近））	R 5	R 6	R 7
P F I 等手法導入件数（累計）（件）		目標値		2	2	2
		実績値	1	2		
		達成率		100.0%		

5. 行政改革に資する事業・取組み

行政改革に資する事業・取組み①					
事業名	官民連携の推進		所管部課	総合政策部企画政策課	
実施方針	PPP事業や包括連携協定企業との連携を推進します。				
令和5年度事業の成果・実績	<p>PF I等手法の導入推進については、環境経済部資源循環推進課において、余熱利用施設及び（仮称）本多静六記念市民の森・緑の公園一体整備運営事業をPF I手法（BTO方式）にて契約締結しました。</p> <p>また、包括連携協定に関する取組みとして、スポーツイベントの開催や、市の事業周知への協力など、民間事業者等との連携協定に基づく事業を51件実施しました。</p> <p>他の取組みとして、清久公園野球場について、年額300,000円の新規ネーミングライツ契約を締結しました。</p> <p>これらの取組みなどにより、市民や事業者、関係機関などと効果的な連携や協力を行うことで、共に地域の活性化に取り組むことができました。</p>				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値 （直近））	R5	R6	R7
PF I等手法導入件数（累計）（件）（再掲） ※施策7-3 施策の方向性(3)の活動指標と同一	目標値		2	2	2
	実績値	1	2		
	達成率		100.0%		

令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	7	市民一人ひとりが主役！絆を大切にし協働・共創のまちをつくる	
施策	7-4	広く久喜をPRして賑わいを創出しまちの魅力を高める	
主管課	市長公室シティセールス課	関係課	環境経済部資源循環推進課、 環境経済部農業振興課、 環境経済部商工観光課、教育部文化振興課
5年後のまちの姿			
<p>多様な媒体を通じた戦略的なシティプロモーションが展開され、久喜の魅力が広く浸透・認知され、市民の地元への誇りや愛着も高まっています。</p> <p>また、各種イベントや祭りのほか、交通利便性や自然環境等の本市の多様な魅力について効果的かつ戦略的なシティプロモーションを図ることで、企業立地や交流人口・関係人口が増加し、移住・定住が促進され、まちの賑わいが創出されています。</p>			
施策の方向性			
<p>(1) 戦略的なシティプロモーションを推進します</p> <p>(2) 久喜の魅力を発掘し活用します</p> <p>(3) 本多静六博士の功績を生かしたまちづくりを進めます</p>			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）に係るグラフは別紙に記載

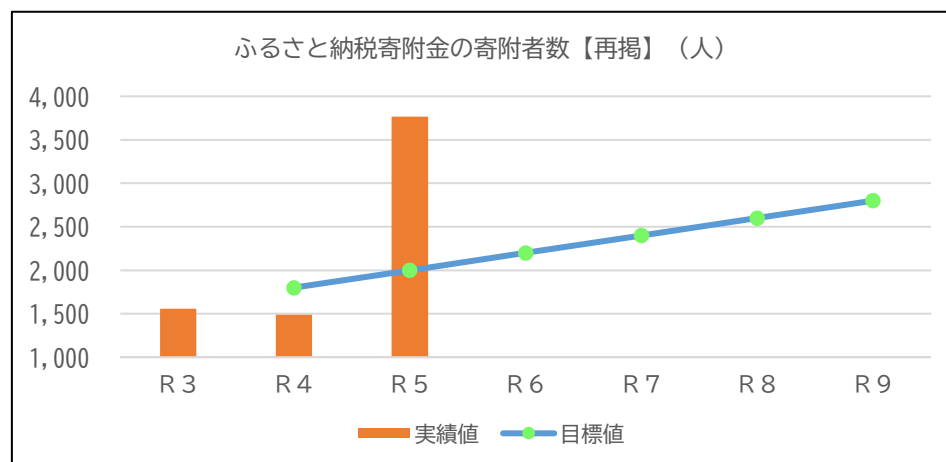
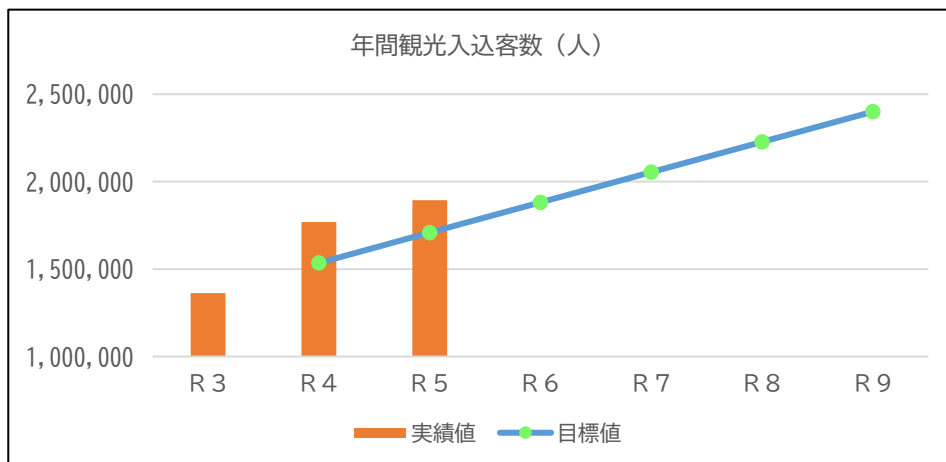
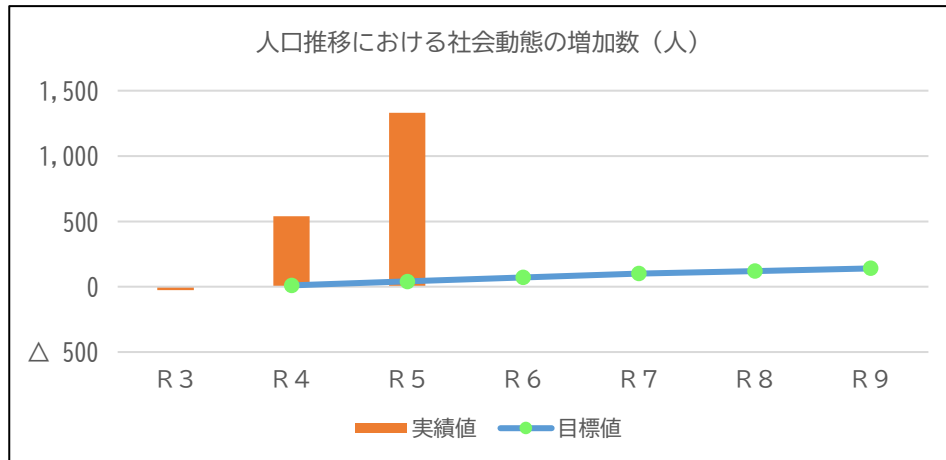
重要業績評価指標（KPI）							
人口推移における社会動態の増加数（人）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		10	40	70	100	120	140
実績値	△ 25	540	1,331				
達成率		5400.0%	3327.5%				
年間観光入込客数（人）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		1,535,000	1,708,000	1,881,000	2,054,000	2,227,000	2,400,000
実績値	1,362,206	1,769,541	1,893,402				
達成率		115.3%	110.9%				
ふるさと納税寄附金の寄附者数【再掲】（人）		※施策5-2におけるKPIの再掲					
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		1,800	2,000	2,200	2,400	2,600	2,800
実績値	1,555	1,488	3,767				
達成率		82.7%	188.4%				

3. 施策の目標達成度、施策の主要課題について

施策の目標達成度	■ A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	□ B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	□ C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 令和5年度の人口動態については、1,331人の社会増と大幅に増加しましたが、その一方で1,315人の自然減でした。社会増が自然減を上回り16人増加したことについては、様々な施策を講じたことによる効果と評価しているところですが、長期的視点に立てば全国的な傾向と同様、人口減少は避けられないものと認識しています。 人口減少を最小限に留めるためには、自然減対策と社会減対策を並行して進める必要があり、その中でも移住・定住の促進に向けた取組みは重要な社会減対策の一つと考えています。 移住・定住の促進を図るためには、訴求対象を明確にした上で、久喜市の住みやすさに焦点を当てたプロモーションを多様な広報媒体を用いながら行うことに加え、より実効性の高い施策を展開していく必要があります。 観光情報発信事業では、本市の観光資源を広く市内外に周知するため、新たなPRの方法について検討する必要があり、観光協会補助事業は、当該協会の運営資金において、補助金の占める割合が高いことから、観光商品の開発等、自主財源の確保が課題となっています。 また、花資源活用推進事業において、観光協会主催のオープンガーデンを支援していますが、久喜市全域への更なる庭主参加に対して支援する必要があります。 本多静六博士の功績を生かしたまちづくりについては、顕彰事業を引き続き行うとともに、令和9年4月に供用開始を予定している（仮称）本多静六記念 市民の森・緑の公園の整備を着実に進める必要があります。 ふるさと納税については、寄附金額の増加に向けた具体的な取組みとして、ポータルサイトの内容充実、返礼品取扱事業者の新規開拓、既存返礼品の見直しのほか、体験型返礼品や思いやり型返礼品の増加などを通じて、更なる取組みの強化が必要であると考えています。</p> <p>【今後の方向性】 シティプロモーションについては、これまでの取組みに加え、住みやすさに焦点を当てたパンフレットの作成・配布や、久喜市が有する魅力を各広報媒体が持つ特性を踏まえて効果的に発信することで、関係人口・交流人口の増加を図り、移住・定住につなげていきます。 また、令和6年度に実施する市ホームページの更改においてSNS等との連携強化を図り、市政情報の発信力を高めます。 久喜市の魅力の発掘・活用については、コスモスふれあいロード維持管理事業及びあやめ・ラベンダー植栽維持管理事業において、適宜、管理方法の見直しを行いながら、花の鑑賞に訪れた方々に、憩いの場を提供するとともに、観光資源を活用した市のPRにも取り組みます。 本多静六博士の功績を生かしたまちづくりについては、（仮称）本多静六記念 市民の森・緑の公園整備工事が令和7年度に着工を予定しており、令和9年4月の供用開始に向けた整備を引き続き進めていきます。また、本多静六博士の顕彰事業についても引き続き取り組みます。 ふるさと納税については、本市の魅力や特産品等のPRを行うことができ、本市の認知度向上や地域経済の活性化を期待できることから、返礼品の充実、ポータルサイトの新規追加等、寄附金額の増加に向けた取組みを強化していきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	市長公室長 渡辺 文勝

行政評価委員会の意見
市のサービスや施設についてプロモーション活動を積極的に行い、市民の増加に繋がりたい。 コスモスフェスタなど花資源を活用したイベントをより魅力的なものとし、来場者の増加に努められたい。 本多静六博士の功績を市内外に発信し続けていただきたい。

【別紙】2. 重要業績評価指標（KPI）に係るグラフについて



4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞				
細施策名		戦略的なシティプロモーションを推進します		
取組み①	事業名	ホームページ事業	所管部課	市長公室シティセールス課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	各業務の担当課において、コンテンツを作成・公開し、特に注目のコンテンツについては、ブランディングエリア（複数の情報をスライドして発信するエリア）に掲載することで、より市民等の目に留まるような工夫をしました。 これにより、市内外を問わず、多くの方に市の主要な事業や催し、市の魅力等の様々な情報を発信することができました。 また、市民等が関心のあるコンテンツを調査するために導入している、ホームページのアクセス解析ソフトのバージョンアップを行いました。 ※令和5年度久喜市ホームページ年間アクセス件数 7,468,435件		
	決算額(円)	3,275,712	予算の方向性	拡充
			成果の方向性	拡大
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、令和6年度に実施する市ホームページの更改において、検索機能の向上、SNSとの連携機能や市民からの投稿機能を導入するなど、新たな機能を追加することから、拡充としました。 成果の方向性については、新たな機能を追加することにより、市民サービスの向上を図ることから、拡大としました。			
取組み②	事業名	広報発行事業	所管部課	市長公室シティセールス課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	市政運営に対する理解と協力をいただくため、様々な情報を掲載した広報紙（広報くき）を毎月1日に発行し、区長等を通じて市内全戸へ配布しました。特に、新たな施策の周知や注目事業については特集ページを組み、関係者のインタビューを入れるなどして、より詳しくお知らせしました。 これにより、様々な市政情報を市民へ提供することができました。 ※令和5年度広報紙（広報くき）発行部数 延べ750,300部		
	決算額(円)	23,734,128	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、区長等の広報配布の負担軽減及びSDGsの観点等によりページ数の削減に努めることから、縮小としました。 成果の方向性については、ページ数の削減には努めるものの、引き続き必要な情報を市民にお知らせしていく必要があることから、維持としました。			

取組み③	事業名	シティプロモーション推進事業	所管部課	市長公室シティセールス課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>久喜市公式動画チャンネルにて、久喜市のプロフィール、久喜提燈祭り「天王様」及びコスモスふれあいロードの動画を公開するとともに、Instagramの公式アカウントにて、四季折々の花が咲く幻想的な景色が広がるスポット、地域の伝統行事、市内各所で行われるイベント等の紹介を76件投稿し、市の魅力を発信しました。</p> <p>また、市のプロモーションとして実施しているクッキー甲子園を高等学校7校参加のもと開催したほか、市内イベントにくき親善大使が出席し、市内外への情報発信にご協力をいただきました。</p>				
	決算額(円)	743,520	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、クッキー甲子園の実施を見送ることとしたことから、縮小としました。</p> <p>成果の方向性については、市内外で開催されるイベントへの積極的な参加やショート動画の制作・公開によって、市のPRを実施するなど、代替となるプロモーション活動を実施することで、これまでの水準を保つことから、維持としました。</p>					
取組み④	事業名	婚活支援事業	所管部課	市長公室シティセールス課		
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち				
	令和5年度事業の成果・実績	<p>久喜中央コミュニティセンターにおいて、SAITAMA出会いサポートセンター（愛称：恋たま）出張登録会を3回開催するとともに、ホームページや広報紙において、同サポートセンターの案内を行い、令和4年度と比較して85名増の469名の方に「恋たま」のご登録をいただきました。</p> <p>また、若い世代の方々が前向きなライフデザインを描くことができるよう、令和5年11月20日にセミナーを開催し、20代を中心として25名に参加いただきました。</p> <p>これらの取組みを通じて、結婚を希望する市民等が活動しやすい環境づくりを推進することができました。</p>				
	決算額(円)	184,000	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、婚活セミナーの実施を見送ることとしたことから、縮小としました。</p> <p>成果の方向性については、「届け出挙式」を引き続き実施するほか、久喜市周辺の3市3町で構成する婚活支援運営協議会における事業実施に向け、協議を進めるなどの取組みによって、これまでの水準を保つことから、維持としました。</p>					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
公式SNS等フォロワー数（累計）（人）		目標値		42,500	44,000	45,500
		実績値	40,808	42,371		
		達成率		99.7%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞							
細施策名		久喜の魅力を発掘し活用します					
取組み①	事業名	コスモスふれあいロード維持管理事業	所管部課 環境経済部農業振興課				
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち					
	令和5年度事業の成果・実績	葛西用水路両岸のコスモスふれあいロード沿いにコスモス及びポピーを栽培し、花の鑑賞に訪れた方々に、憩いの場を提供することができました。 また、葛西用水路管理者との管理業務委託協定に基づき、管理料として年間150万円の収入がありました。					
	決算額(円)	4,446,169	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>予算の方向性</td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td>成果の方向性</td> <td>維持</td> </tr> </table>	予算の方向性	縮小	成果の方向性	維持
	予算の方向性	縮小					
成果の方向性	維持						
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、適宜、消耗品の購入数量やコスモスふれあいロードの管理方法の見直しを行うことから、縮小としました。 成果の方向性については、令和6年度から葛西用水路土地改良区からの管理料について引上げ交渉を実施しているほか、適宜、管理方法の見直しを行うことにより、これまでの水準を維持できるものと判断し、維持としました。						
取組み②	事業名	あやめ・ラベンダー植栽維持管理事業	所管部課 環境経済部農業振興課				
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち					
	令和5年度事業の成果・実績	菖蒲総合支所周辺に、あやめ（花しょうぶ）やラベンダーの植え付け及び除草等の適正な維持管理を行うことで、花の鑑賞に訪れた方々に、憩いの場を提供することができました。					
	決算額(円)	12,883,578	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>予算の方向性</td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td>成果の方向性</td> <td>維持</td> </tr> </table>	予算の方向性	縮小	成果の方向性	維持
	予算の方向性	縮小					
成果の方向性	維持						
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、適宜、備品や消耗品の購入数量や管理方法の見直しを行うことから、縮小としました。 成果の方向性については、適宜、管理方法の見直しを行うことにより、これまでの水準を維持できるものと判断し、維持としました。						

取組み③	事業名	観光協会補助事業	所管部課	環境経済部商工観光課
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち		
	令和5年度事業の成果・実績	観光事業の振興により市の繁栄を図るとともに、観光資源の創造と地域社会の発展に資するため、補助金交付要綱に基づき、観光協会に補助金を交付しました。		
	決算額(円)	30,558,000	予算の方向性	維持
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	引き続き観光事業の振興を図るため、観光協会への補助金を同規模で交付することから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。			
取組み④	事業名	観光情報発信事業	所管部課	環境経済部商工観光課
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	観光情報を広く発信し、交流人口の増加を図るため、市内で行われる祭りやイベントに関する情報をホームページ等で周知しました。また、観光ガイド「ことりっぷ」、「栗橋宿ガイドマップ」を作成し、観光事業の振興を図ることができました。 ※「ことりっぷ」 18,000部 「栗橋宿ガイドマップ」 7,500部		
	決算額(円)	1,450,185	予算の方向性	拡充
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、引き続き「ことりっぷ」などの観光ガイドを更新する時期の精査をいたしますが、令和7年度に街路灯フラッグ交換業務として、新規に予算を計上するため、拡充としました。 成果の方向性については、継続して情報発信の事業を実施する予定であり、これまでの水準を維持するものとし、維持としました。			

取組み⑤	事業名	花資源活用推進事業	所管部課	環境経済部商工観光課		
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	市民相互の交流促進や市内外へのPRを図るため、コスモスフェスタやオープンガーデンなどの花資源を活用した事業を実施しました。				
	決算額(円)	1,704,006	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	来年度以降も同規模での花資源を活用したイベント開催となる見込みであるため、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
活動指標名称(単位)	年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7	
コスモスフェスタ、ブルーフェスティバル入場者数(人)	目標値		70,000	106,000	142,000	
	実績値	30,500	21,000			
	達成率		30.0%			

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞						
細施策名		本多静六博士の功績を生かしたまちづくりを進めます				
取組み①	事業名	本多静六博士顕彰事業	所管部課	教育部文化振興課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	郷土の偉人である本多静六博士の功績等を紹介する顕彰事業を実施しています。令和5年度は、「本多静六通信第32号」の発行や「本多静六博士の森」の管理、「本多静六博士ゆかりの地訪問」を「本多静六博士を顕彰する会」へ委託して実施しました。 「本多静六博士ゆかりの地訪問」は、令和5年11月9日に実施し、日比谷公園、明治神宮の森を訪問しました。参加者数は定員上限の25人で、令和4年度と比較して3人増加しました。 本多静六博士の功績等を紹介することで、本多静六博士に対する市民の理解を深めることができました。				
	決算額(円)	309,227	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、令和7年度は、令和6年度に実施した小学4年生向け副読本「日本の公園の父 本多静六」を増刷しないこと及び消耗品費の見直しを行うことから、縮小としました。 成果の方向性については、引き続き、本多静六博士の功績等を市内外に紹介していくことから、維持としました。					
取組み②	事業名	(仮称)本多静六記念 市民の森・緑の公園整備事業<再掲>	所管部課	環境経済部資源循環推進課		
	まちづくり重点施策	③【豊かさ】豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	(仮称)本多静六記念 市民の森・緑の公園内への記念樹木の植栽を目的として、記念樹木の挿木苗89本の育成管理業務を行いました。 また、公園整備予定地内の適切な管理及び地域の生活環境の保全を図るため、7月及び9～10月に各1,860㎡、12～3月に73,910㎡の計3回、除草業務を実施しました。				
	決算額(円)	5,069,900	予算の方向性	拡充		
			成果の方向性	拡大		
予算及び成果の方向性を判断した理由	本事業は、余熱利用施設整備事業と統合し、「余熱利用施設及び(仮称)本多静六記念 市民の森・緑の公園一体整備事業」として、PFI手法により一体的に実施するものです。 予算の方向性については、PFI事業契約に基づく支払額が増額となることから、拡充としました。 成果の方向性については、余熱利用施設及び(仮称)本多静六記念 市民の森・緑の公園のいずれも設計業務が完了し、令和9年4月の供用に向けて建設・工事監理業務に着手する予定であることから、拡大としました。					
活動指標名称(単位)		年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
博士ゆかりの地訪問参加者数(人)		目標値		25	25	25
		実績値	22	25		
		達成率		100.0%		

5. 行政改革に資する事業・取組み

行政改革に資する事業・取組み①					
事業名	シティプロモーションの推進	所管部課	市長公室シティセールス課		
実施方針	市の魅力のさらなるPRとブランドイメージの確立を図ります。また、効率的・効果的に市政情報を発信します。				
令和5年度事業の成果・実績	<p>久喜市公式動画チャンネルにて、久喜市のプロフィール、久喜提燈祭り「天王様」及びコスモスふれあいロードの動画を公開するとともに、Instagramの公式アカウントにて、四季折々の花が咲く幻想的な景色が広がるスポット、地域の伝統行事、市内各所で行われるイベント等の紹介を76件投稿し、市の魅力を発信しました。</p> <p>また、市のプロモーションとして実施しているクッキー甲子園を高等学校7校参加のもと開催したほか、市内イベントにくき親善大使が出席し、市内外への情報発信にご協力をいただきました。</p>				
活動指標名称(単位)	年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
公式SNS等フォロワー数(累計)(再掲)(人) ※施策7-4 施策の方向性(1)の活動指標と同一	目標値		42,500	44,000	45,500
	実績値	40,808	42,371		
	達成率		99.7%		
行政改革に資する事業・取組み②					
事業名	ふるさと納税の受入れ推進	所管部課	市長公室シティセールス課		
実施方針	市のPRや自主財源の確保のため、ふるさと納税の受入れを推進します。				
令和5年度事業の成果・実績	<p>魅力ある返礼品の拡充、ポータルサイトの内容充実などの取組みによって、46,116,000円の寄附金を受け入れ、自主財源の確保及び市の魅力や地元特産品のPRを図ることができました。</p> <p>また、令和6年能登半島地震の発生に伴い、被災自治体のふるさと納税受入れに係る事務負担の軽減を図るため、令和6年1月15日から同年3月31日まで、石川県珠洲市に対するふるさと納税の代理寄附を受付し、415件、7,559,726円の寄附金を受け入れました。なお、同市に対して、寄附金総額から決済手数料等の必要経費を差し引いた、7,529,749円を納入しました。</p> <p>さらに、本市の地方創生に資する取組みのPRを行って企業版ふるさと納税を募り、3社から2,500,000円の寄附金を受け入れました。</p>				
活動指標名称(単位)	年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
ふるさと納税寄附金の寄附者数(人) ※施策5-2KPI及び施策7-4KPIと同一	目標値		2,000	2,200	2,400
	実績値	1,488	3,767		
	達成率		188.4%		

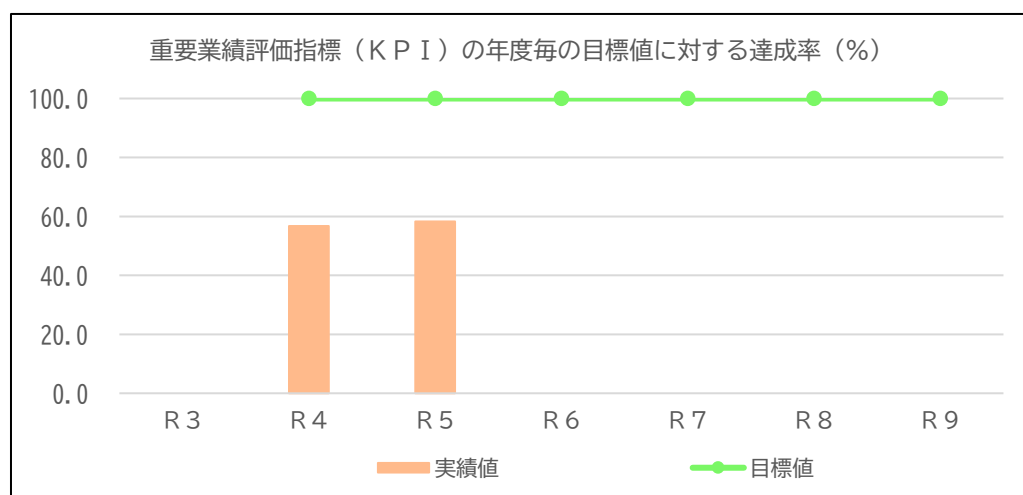
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	8	持続可能でスマートな行政を運営し市民生活を支えるまちをつくる	
施策	8-1	時代に順応した行政改革を推進する	
主管課	総合政策部企画政策課	関係課	総合政策部財政課、総合政策部情報推進課、総合政策部アセットマネジメント推進課、総務部人事課、総務部管財課、市民部各行政センター、施設所管課
5年後のまちの姿			
<p>社会経済情勢の著しい変化や複雑化かつ多様化する課題に的確に対応した、効率的で効果的な行政運営、継続的な行政改革を実行しています。</p> <p>また、市が保有する施設について、アセットマネジメントの観点から配置の適正化や、長寿命化を進めています。</p>			
施策の方向性			
<p>(1) 効率的・効果的で柔軟な行政運営を推進します</p> <p>(2) 市民とともに考え判断し責任を持って行動する職員を育成します</p> <p>(3) 公共施設の配置の適正化・長寿命化等と未利用地の活用を図ります</p>			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）							
重要業績評価指標（KPI）の年度毎の目標値に対する達成率（%）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	-	56.7	58.3	/	/	/	/
達成率	/	56.7%	58.3%	/	/	/	/



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input checked="" type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 令和6年度から運用を開始した行政評価システムに基づき、各所属所が事業の現状の課題等を把握し、施策の今後の方向性を定め、効率的・効果的で柔軟な行政運営を図っていくことが課題となっています。</p> <p>市を取り巻く社会環境は大きく変化しており、住民ニーズも高度化・多様化しています。そのような中、限られた財源の中で質の高い行政サービスを提供するために、市の実情に即した行政改革を不断の取組みとして推進します。</p> <p>質の高い、かつ安定した市政運営を推進するため、大きな組織機構改革を実施した令和6年度以降も、引き続き定員適正化計画を踏まえた職員採用や、職務に必要な能力の向上を図り、市民とともに考え判断し責任を持って行動する職員を育成する機会を設けることが必要です。</p> <p>公共施設の配置の適正化・長寿命化等と未利用地の活用を図るため、引き続き「久喜市公共施設個別施設計画」に基づく、公共施設の適正な配置や対策費用の平準化を実践していくことが求められています。</p> <p>【今後の方向性】 効率的・効果的で柔軟な行政運営の推進については、第2次久喜市総合振興計画に対応した行政評価システムを令和6年度以降継続して運用し、行政改革や事務事業評価、施策評価を一体的に評価していきます。行政評価の結果を各所管課にフィードバックし、各所管課にて事業の改善を行うことで、PDCAサイクルによる、施策の実現に向けた行政運営を図ります。</p> <p>市民とともに考え判断し責任を持って行動する職員の育成については、的確かつきめ細かな行政サービスを提供していくため、必要な職員数を確保していきます。職員の人材育成にあたっては、研修内容を適宜見直すことで、より一層、質の向上を目指すとともに、限られた予算の中で、必要な研修を実施できるよう内部講師の養成にも努めていきます。</p> <p>公共施設の配置の適正化・長寿命化等と未利用地の積極的な民間活用に取り組んでいきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	総合政策部長 関口 康好

行政評価委員会の意見
PDCAサイクルの更なる推進を図り、施策の実現に向けた行政運営を図るべく、行政評価の方法を再度検討いただきたい。 行政組織の質の向上のため、市職員一人ひとりが能力を向上し、業務の改善や効率化を進めていただきたい。

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞						
細施策名		効率的・効果的で柔軟な行政運営を推進します				
取組み①	事業名	行政評価推進事業	所管部課	総合政策部企画政策課		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	全ての事務事業を対象として総合振興計画及び総合戦略との関連、性質別、事業費別により選別を行い、205の事務事業について、事務事業評価を実施しました。また、総合振興計画後期基本計画の44施策について、施策評価を実施しました。 施策の目標達成度のA評価施策割合は、目標値の100%には及ばない結果となりましたが、事務事業評価及び施策評価の実施により、総合振興計画及び総合戦略の進捗管理を行い、行政評価システムの推進を図ることができました。				
	決算額(円)	114,000	予算の方向性	縮小		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、令和6年度の行政評価委員会の開催回数は3回ですが、令和7年度は2回と見込んでいることから、縮小としました。 成果の方向性については、引き続き、第2次総合振興計画を対象とした行政評価を適切に実施していくことから、維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
A評価施策割合（%）		目標値		100.0	100.0	100.0
		実績値	13.6	34.5		
		達成率		34.5%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞					
細施策名		市民とともに考え判断し責任を持って行動する職員を育成します			
取組み①	事業名	職員研修事業	所管部課	総務部人事課	
	まちづくり重点施策	-			
	令和5年度事業の成果・実績	<p>職員研修実施計画に基づき、職員研修を計画的に実施したほか、各種研修に職員を派遣することで、職員一人ひとりの職務遂行能力の向上等、資質の向上を図ることができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市独自研修として13研修を実施し、627人が受講しました。 【内訳】新規採用職員研修34人、新規採用職員人権研修34人、新規採用職員体験研修（久喜宮代衛生組合施設体験）33人、消防体験研修32人、手話研修（基礎）32人、手話研修（実践）17人、普通救命講習会12人、管理職人権問題研修200人、人権問題・レジリエンス向上研修91人、人事評価研修18人、働く女性のためのステップアップ研修17人、マネジメント研修24人、ハラスメント防止研修83人 ・三市一町共同研修会が実施する共同研修を153人が受講しました。 ・彩の国さいたま人づくり広域連合が実施する研修に311人を派遣しました。 ・市町村職員中央研修所へ5人、自治大学校へ1人を派遣しました。 			
	決算額(円)	2,656,959	予算の方向性	縮小	
			成果の方向性	維持	
予算及び成果の方向性を判断した理由	限られた財源の中でも、職員の能力を効果的に引き出し組織力を向上していく必要があることから、隔年での実施や他研修と統合しても効果を維持できる研修については見直しを行う必要があると考えます。このため、予算の方向性は縮小となりますが、これまでと同等の研修効果を保つことができるものと考え、成果の方向性は維持としています。				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
市独自研修実施数（種類）	目標値		13	13	13
	実績値	14	13		
	達成率		100.0%		

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞					
細施策名		公共施設の配置の適正化・長寿命化等と未利用地の活用を図ります			
取組み①	事業名	公共施設アセットマネジメント推進事業	所管部課	総合政策部アセットマネジメント推進課、施設所管課	
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち			
	令和5年度事業の成果・実績	公共施設の劣化状況調査及び劣化度評価を実施するとともに、久喜市公共施設個別施設計画検討委員会を4回開催し、公共施設の適正な配置や対策費用の平準化を実践していくための基本方針や方向性、年次計画などを定めた「久喜市公共施設個別施設計画」を改訂しました。 また、栗橋第一幼稚園跡地及び菖蒲学校給食センター跡地について不動産鑑定を実施しました。			
	決算額(円)	846,973	予算の方向性	拡充	
			成果の方向性	拡大	
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、用途を廃止した公共施設跡地の民間活用（売却）の促進を図るため、跡地の不動産鑑定を実施することから、拡充としました。</p> <p>成果の方向性については、令和7年度以降に菖蒲南中学校跡地等の民間活用を実施予定であり、これまでの水準を拡大するものであることから、拡大としました。</p>				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
公共建築物の総延床面積（㎡）	目標値		未定	未定	未定
	実績値	335,218.01	335,335.78		
	達成率		—		

5. 行政改革に資する事業・取組み

行政改革に資する事業・取組み①					
事業名	効率的・効果的な組織機構の構築	所管部課	総合政策部企画政策課		
実施方針	行政需要に柔軟に対応した組織機構となるよう見直しを行います。				
令和5年度事業の成果・実績	各所属所を対象に組織ヒアリングを実施し、実施中の事業や事務分掌における課題、今後予定している新規事業等について確認を行いました。ヒアリングの結果取り上げられた行政課題に適切に対応し、重点施策の着実な推進を図るため、令和5年度に引き続き、令和6年度組織機構改革を行い、実施体制の強化を図りました。組織機構改革に当たっては、会議室棟の整備や執務室レイアウトの見直し等、執務環境の改善を実施しました。				
活動指標名称(単位)	年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
組織ヒアリングに基づく検討回数(回)	目標値		1	1	1
	実績値	1	1		
	達成率		100.0%		
行政改革に資する事業・取組み②					
事業名	行政評価システムの推進	所管部課	総合政策部企画政策課		
実施方針	PDCAサイクルによる効果的・効率的な質の高い市政運営を推進します。				
令和5年度事業の成果・実績	事務事業評価及び施策評価の実施により、総合振興計画及び総合戦略の進捗管理を行い、行政評価システムの推進を図ることができました。				
活動指標名称(単位)	年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
A評価施策割合(%) (再掲) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 5px;">※施策8-1 施策の方向性(1)の活動指標と同一</div>	目標値		100.0	100.0	100.0
	実績値	13.6	34.5		
	達成率		34.5%		

行政改革に資する事業・取組み③					
事業名	人材育成の推進	所管部課	総務部人事課		
実施方針	計画的な人材育成を行い、職員のモチベーションの向上と組織の活性化を図ります。				
令和5年度事業の成果・実績	令和5年度の市独自研修については、13研修を実施し、当初目標を達成することができました。予算、人員に限りがある中、より効率的で効果的な研修を実施するため、研修内容や対象者等の見直しを実施しました。				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
市独自研修実施数（種類）（再掲） ※施策8-1 施策の方向性(2)の活動指標と同一	目標値		13	13	13
	実績値	14	13		
	達成率		100.0%		
行政改革に資する事業・取組み④					
事業名	職員数の適正管理	所管部課	総務部人事課		
実施方針	安定した組織力の保持のため、職員数の適正管理を図ります。				
令和5年度事業の成果・実績	定員適正化計画で定める職員数を確保するため、退職者等の要員減少を一定数見込み、採用予定者数を決定しました。令和5年度の職員数実績は、見込みより退職者数が多かったことから目標値に達しませんでした。職員配置にあたっては、組織機構改革および各課の事務量の増加の2点を重点に、人事ヒアリングや自己申告書の内容等を踏まえ、適正な配置を行いました。				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
職員数（人）	目標値		919	929	933
	実績値	922	916		
	達成率		99.7%		

行政改革に資する事業・取組み⑤					
事業名	時間外勤務の削減	所管部課	総務部人事課		
実施方針	時間外勤務を削減し、職員のワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の向上を図ります。				
令和5年度事業の成果・実績	令和4年度に引き続きノー残業デーの徹底や、ゆう活を実施するとともに、「時間外労働の縮減に向けた取組方針」を改正し、職員に周知することで、ワーク・ライフ・バランスの向上につながる取組みを進めました。活動指標については、目標値には達しなかったものの、年間で8,159時間の時間外勤務を削減することができました。				
活動指標名称（単位）	年度	R 4（現状値（直近））	R 5	R 6	R 7
年間時間外勤務時間数（時間）	目標値		88,229	88,229	88,229
	実績値	100,501	92,342		
	達成率		95.3%		
行政改革に資する事業・取組み⑥					
事業名	電子入札の拡充	所管部課	総合政策部財政課		
実施方針	電子入札の対象となる公共工事等を拡充します。				
令和5年度事業の成果・実績	電子入札の推進について庁内周知を図るとともに、対応事業者の拡大を図るため、電子入札の準備を行うよう、令和5・6年度競争入札参加資格者名簿への登録の際に、事業者へ呼びかけた結果、実施件数が71件増加しました。				
活動指標名称（単位）	年度	R 4（現状値（直近））	R 5	R 6	R 7
電子入札実施件数（件）	目標値		270	275	300
	実績値	290	361		
	達成率		133.7%		

行政改革に資する事業・取組み⑦					
事業名	統合型地理情報システムの活用促進	所管部課	総合政策部情報推進課		
実施方針	統合型地理情報システムの活用を促進します。				
令和5年度事業の成果・実績	職員による活用の促進を図るため、初心者向けの操作研修会を実施しました。また、より高度な活用を促進するため、システムを効率的に活用する手法等を個別に相談できる相談会を実施しました。通常業務においては、各課職員からのシステム利用・操作に関する相談等を情報推進課が窓口となり、必要に応じてシステム業者へ展開するなど、地理情報を効率的に活用できる体制を整えました。				
活動指標名称（単位）	年度	R 4（現状値（直近））	R 5	R 6	R 7
システムに搭載されている地図の種類（種類）	目標値		100	105	110
	実績値	89	95		
	達成率		95.0%		
行政改革に資する事業・取組み⑧					
事業名	市有財産の有効活用の推進	所管部課	総合政策部企画政策課、総務部管財課、市民部各行政センター		
実施方針	市有財産の有効活用を推進します。				
令和5年度事業の成果・実績	未利用地の処分や貸付などを実施し、有効活用を図りました。 「随意契約」 6件15筆：売却額9,922,937円、面積1,084.83㎡ 「公売」 1件売却：売却額272,000,000円、面積2,985.41㎡ 「賃貸借」 久喜地区…19件4,502,097円、菖蒲地区…5件259,464円、栗橋地区…8件1,451,410円、鷲宮地区…19件3,863,194円				
活動指標名称（単位）	年度	R 4（現状値（直近））	R 5	R 6	R 7
市有地の年間処分面積（㎡）	目標値		1,500	1,500	1,500
	実績値	1,444	4,070		
	達成率		271.3%		

行政改革に資する事業・取組み⑨					
事業名	公共施設アセットマネジメントの推進	所管部課	総合政策部アセットマネジメント推進課、施設所管課		
実施方針	公共施設アセットマネジメントを推進します。				
令和5年度事業の成果・実績	<p>公共施設の劣化状況調査及び劣化度評価を実施するとともに、久喜市公共施設個別施設計画検討委員会を4回開催し、公共施設の適正な配置や対策費用の平準化を実践していくための基本方針や方向性、年次計画などを定めた「久喜市公共施設個別施設計画」を改訂しました。</p> <p>また、栗橋第一幼稚園跡地及び菖蒲学校給食センター跡地について不動産鑑定を実施しました。</p>				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値 （直近））	R5	R6	R7
公共建築物の総延床面積（㎡）（再掲） ※施策8-1 施策の方向性(3)の活動指標と同一	目標値		未定	未定	未定
	実績値	335,218.01	335,335.78		
	達成率		—		

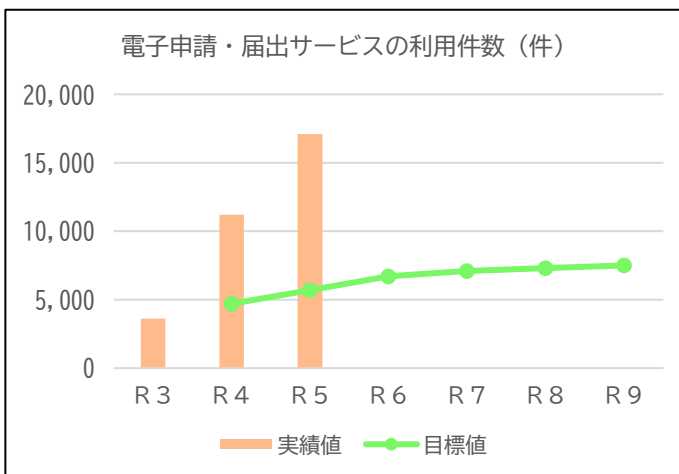
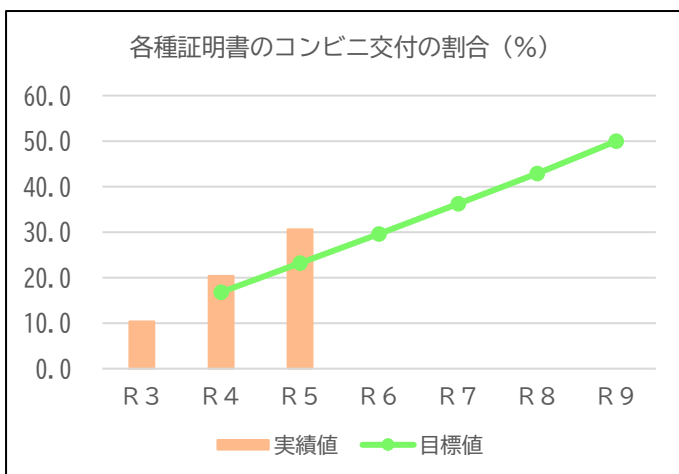
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	8	持続可能でスマートな行政を運営し市民生活を支えるまちをつくる	
施策	8-2	DXによる行政のデジタル化を推進し市民の利便性を高める	
主管課	総合政策部情報推進課	関係課	総務部市民税課、市民部市民課(総合窓口)、市民部各行政センター、まちづくり推進部都市計画課
5年後のまちの姿			
<p>自治体DX(デジタル・トランスフォーメーション)による行政のデジタル化が実現し、業務の効率化を図ることできめ細かなサービスを提供しているほか、行政手続きのオンライン化により市民の利便性が大きく向上しています。また、デジタル化を通じ、市民・事業者・各種団体・行政等の多様な主体との連携が進み、最先端技術等を活用した新たなまちづくりが展開され、「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」が着実に進んでいます。</p>			
施策の方向性			
<p>(1) デジタル化による行政(窓口)サービスの向上と行政運営の効率化を図ります (2) 最先端技術等を活用したまちづくりを進めます (3) 自治体DX推進に向けた体制を確立します</p>			

2. 重要業績評価指標 (KPI) について

重要業績評価指標 (KPI)							
各種証明書のコンビニ交付の割合 (%)							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	16.8	23.2	29.6	36.2	42.9	50.0
実績値	10.4	20.4	30.6	/	/	/	/
達成率	/	121.4%	131.9%	/	/	/	/
電子申請・届出サービスの利用件数 (件)							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値	/	4,700	5,700	6,700	7,100	7,300	7,500
実績値	3,621	11,198	17,096	/	/	/	/
達成率	/	238.3%	299.9%	/	/	/	/



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/> A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	<input type="checkbox"/> B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	<input type="checkbox"/> C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】</p> <p>デジタル化による行政（窓口）サービスの向上と行政運営の効率化においては、現在、各種証明書のコンビニ交付サービスや、電子申請・届出サービスを活用したオンライン手続により、時間や場所にとらわれることなく証明書の取得や、各種申請等の手続を行うことができます。引き続き利便性を周知するとともに、オンライン手続が可能な手続数を増やすことで、更なる利便性の向上を図っていく必要があります。</p> <p>また、窓口業務では、ICTを活用し、来庁者の負担軽減及び業務の効率化を目指した窓口にしていく必要があります。「書かない窓口」などの先進自治体の取組みを参考に、本市での実現方法を継続して検討していく必要があります。</p> <p>最先端技術等を活用したまちづくりにおいては、産官学連携のまちづくりプロジェクト「BRIDGE LIFE Platform構想」において、取組みを進めているところですが、次世代モビリティの走行実験に関し、より高度な実験を通じてモビリティの安全性や有用性の検証を行うことに向け、様々な規制改革制度の活用について産官学の5者で協議していく必要があります。</p> <p>自治体DX推進に向けた体制の確立においては、職員は、デジタル技術の進歩や自治体を取り巻く環境の変化に対応していく必要があります。自治体DXを推進していくために必要な研修等の受講機会拡大を図り、職員の情報リテラシー向上を図っていくことが今後の課題となっています。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>デジタル化による行政（窓口）サービスの向上と行政運営の効率化については、コンビニ交付サービスの利便性を今後もPRするとともに、窓口より100円引き下げているコンビニ交付手数料についても、引き続き周知していきます。</p> <p>また、ICTを活用した窓口サービスの効率化について、「書かない窓口」を導入している先進自治体の視察を行うとともに、先進自治体の事例を参考に、本市での窓口における端末等の設置スペースの確保や既存システムとの連携方法、運用方法などの課題について、継続して検討していきます。</p> <p>次世代モビリティについては、現行の道路交通法に定められている基準を満たさない車両の走行実験に当たり、個別に許可や緩和認定を受けるため、埼玉県警察本部等との協議を継続します。</p> <p>自治体DX推進に向けた体制の確立については、電子申請を活用した行政手続のオンライン化をより一層推進することで市民の利便性向上や、AI技術の活用により業務の効率化を図っていきます。併せて、自治体DXの推進・情報セキュリティ対策等の視点を踏まえ、職員に対して研修等を受講する機会の拡大や、情報リテラシーの向上を図っていきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	総合政策部長 関口 康好

行政評価委員会の意見
<p>市のサービスについて、オンラインでの申請が可能になり、利便性が格段に向上しているため、今後も電子申請システムの拡充に期待する。</p> <p>また、審議会等において、オンライン会議や電子媒体で資料を配布するなどICT技術を活用いただきたい。</p> <p>産官学連携のまちづくりプロジェクトに参加し、最先端の街づくりに関わった市職員の知見を、他事業への活用や市職員の人材育成に活かしてほしい。</p>

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞				
細施策名		デジタル化による行政(窓口)サービスの向上と行政運営の効率化を図ります		
取組み①	事業名	コンビニ交付事業	所管部課	総務部市民税課、市民部市民課（総合窓口）
	まちづくり重点施策	-		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>マイナンバーカードを使用して、各種証明書が取得できるコンビニ交付サービスは、各種証明書の交付場所の拡充や交付時間帯の拡大が図られ、市民の利便性を高める事業となっています。また、市民サービスの向上を図り、交付窓口の混雑解消につなげる取り組みとして、コンビニ交付手数料を窓口での手数料よりも100円の引き下げを行っています。</p> <p>コンビニ交付サービスの利用促進を図る広報活動として、広報紙やHP、SNSでの発信に加えて、市内各公共施設等へポスターの掲示を行い、「二十歳の成人式」においてもチラシの配布を行い周知に努めました。また、マイナンバーカード新規取得者にもチラシを配布し、コンビニ交付サービスを利用していただけよう案内しています。11月には、コンビニ交付サービス普及啓発週間として、本庁及び各総合支所庁舎入口において、啓発品の配布と説明を行い、利用促進のための集中的な啓発活動を実施しました。</p> <p>令和5年度のコンビニ交付の件数は44,734件で、令和4年度から14,438件増加しました。</p>		
	決算額(円)	14,504,233	予算の方向性	拡充
			成果の方向性	維持
	予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、令和7年度に全国の地方公共団体のシステムが標準化され、新システムへ移行することに伴い、運用保守業務委託料が増加することから、拡充としました。</p> <p>成果の方向性については、これまでコンビニ交付サービスの利用促進を図る広報活動や、啓発活動を実施してきた結果、コンビニ交付の件数が年々増加しており、今後も広報活動等を実施していくことで、これまでの増加傾向を維持できるものと見込んでいることから、維持としました。</p>		
取組み②	事業名	デジタル推進事業	所管部課	総合政策部情報推進課
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち		
	令和5年度事業の成果・実績	<p>電子申請・届出システムに、相談事業等の予約に特化した「汎用予約機能」を追加導入し、オンラインでの申請が可能な手続きを増やすことで、電子申請・届出サービスの利用件数が17,096件であり、令和4年度と比較して5,898件増加しました。</p> <p>また、会議録システムやAI-OCRなど、AI技術を活用することで業務の効率化を図ることができました。</p> <p>職員に対しては、情報セキュリティ対策のほか、自治体DXを推進していくために必要な研修等を受講する機会の拡大を図り、情報リテラシーの向上に寄与することができました。</p>		
	決算額(円)	26,827,955	予算の方向性	拡充
			成果の方向性	拡大
	予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>地方公共団体情報システムの標準化に関する法律に基づき、住民情報システムをはじめとする基幹業務システムについて、ガバメントクラウドを活用した標準準拠システムへの移行を目指すため、予算の方向性を拡充としました。</p> <p>電子申請システムを活用した行政手続のオンライン化について、より一層推進していくため、成果の方向性を拡大としました。</p>		

取組み③	事業名	公衆無線LAN運用事業	所管部課	総合政策部情報推進課
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち		
	令和5年度事業の成果・実績	庁舎やコミュニティセンター等の公共施設22施設に設置した公衆無線LANを運用し、市民等の利便性向上を図ることができました。		
	決算額(円)	1,148,966	予算の方向性	縮小
			成果の方向性	維持
予算及び成果の方向性を判断した理由	職員が常駐しない菖蒲保健センター及び鷺宮保健センターの公衆無線LANの運用を廃止（運用に必要なOA機器を撤去）し、新たに公衆無線LANを運用開始する施設に必要な機器の一部に充てることから、予算の方向性を縮小としました。 公共施設2施設の公衆無線LANの運用を廃止しますが、必要に応じてモバイルWi-Fiルーターを代替として活用することが可能と考えられることから、成果の方向性を維持としました。			

取組み④	事業名	内部情報系システム維持管理事業	所管部課	総合政策部情報推進課		
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち				
	令和5年度事業の成果・実績	市役所ネットワークの管理、財務会計システムや職員ポータル等の各種システムの運用保守、サーバーや端末等の機器賃貸借により、内部情報系システムの維持管理を行いました。機器の管理やシステム運用を適正に行うことで、業務の効率化及びセキュリティの確保を図ることができました。				
	決算額(円)	117,548,803	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	市の業務を効率的に運用していくためには、市役所ネットワークをはじめ、各種機器の管理・更新やシステム運用を適正に行い、今後も継続していく必要があることから、予算の方向性及び成果の方向性を維持としました。					
取組み⑤	事業名	個人番号通知書・個人番号カード交付事業	所管部課	市民部市民課（総合窓口）、市民部各行政センター		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	出生などによる新規の個人番号は、地方公共団体情報システム機構（J-LIS）を通じて、個人番号通知書を送付しました。個人番号カード（マイナンバーカード）は、ご本人の申請に基づき交付しました。また、電子証明書の有効期限を迎える方や再設定が必要な方などについても、適切に対応しました。 【令和5年4月1日から令和6年3月31日まで】 ・個人番号カード申請件数 6,729件 ・個人番号カード交付件数 18,891件				
	決算額(円)	812,856	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	個人番号カード（マイナンバーカード）の交付や電子証明書の更新については、引き続き、適切に事業を実施する必要があることから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
コンビニ交付サービス交付件数（件）		目標値		32,200	40,900	49,600
		実績値	30,296	44,734		
		達成率		138.9%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞						
細施策名		最先端技術等を活用したまちづくりを進めます				
取組み①	事業名	南栗橋8丁目周辺地区整備事業<再掲>	所管部課	まちづくり推進部都市計画課		
	まちづくり重点施策	②【発展性】土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち				
	令和5年度事業の成果・実績	産官学連携のまちづくりプロジェクト「BRIDGE LIFE Platform構想」において、小野田研究室が次世代モビリティの走行実験を行っていることに関し、道路交通法に基づく規制緩和に向けた検討を進めていくため、埼玉県警察本部をはじめとする関係機関との協議を行いました。				
	決算額(円)	75,870,000	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	次世代モビリティの走行実験を円滑に進めていくにあたり、関係機関との協議を継続していく必要があると判断したため、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値 （直近））	R5	R6	R7
南栗橋8丁目周辺地区整備進捗率（%） （再掲）		目標値		49.6	49.6	69.6
		実績値	0.0	49.6		
		達成率		100.0%		
※施策4-1 施策の方向性(2)の活動指標と同一						

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞					
細施策名		自治体DX推進に向けた体制を確立します			
取組み①	事業名	デジタル推進事業<再掲>	所管部課	総合政策部情報推進課	
	まちづくり重点施策	①【全市民】市民一人ひとりが主役の住みやすいまち			
	令和5年度事業の成果・実績	電子申請・届出システムに、相談事業等の予約に特化した「汎用予約機能」を追加導入し、オンラインでの申請が可能な手続きを増やすことで、電子申請・届出サービスの利用件数が17,096件であり、令和4年度と比較して5,898件増加しました。 また、会議録システムやA I-OCRなど、A I技術を活用することで業務の効率化を図ることができました。 職員に対しては、情報セキュリティ対策のほか、自治体DXを推進していくために必要な研修等を受講する機会の拡大を図り、情報リテラシーの向上に寄与することができました。			
	決算額(円)	26,827,955	予算の方向性	拡充	
			成果の方向性	拡大	
予算及び成果の方向性を判断した理由	地方公共団体情報システムの標準化に関する法律に基づき、住民情報システムをはじめとする基幹業務システムについて、ガバメントクラウドを活用した標準準拠システムへの移行を目指すため、予算の方向性を拡充としました。 電子申請システムを活用した行政手続のオンライン化について、より一層推進していくため、成果の方向性を拡大としました。				
活動指標名称（単位）	年度	R 4（現状値（直近））	R 5	R 6	R 7
国・J-LIS主催の研修受講者数（人）	目標値		2,600	2,800	3,000
	実績値	2,991	3,024		
	達成率		116.3%		

5. 行政改革に資する事業・取組み

行政改革に資する事業・取組み①					
事業名	ICTを活用した窓口サービスの効率化	所管部課	総合政策部情報推進課、市民部市民課（総合窓口）		
実施方針	ICTを活用し、窓口業務の効率化を図り、市民サービスの向上に繋がります。				
令和5年度事業の成果・実績	<p>令和5年10月に、ICTを活用した窓口サービスの先進自治体である三郷市を視察して、「スマート窓口（書かない窓口）」の状況を確認しました。窓口での具体的な運用方法や導入の効果や課題について説明を受け、行政窓口機能の充実について知見を広げることができました。</p> <p>本市での「スマート窓口（書かない窓口）」の運用には、窓口における端末等の設置スペースの確保や既存システムとの連携方法や運用方法などが課題としてあげられ、引き続き検討が必要な状況となっています。</p>				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
先進地視察に基づく検討回数（回）	目標値		1	1	1
	実績値	0	1		
	達成率		100.0%		
行政改革に資する事業・取組み②					
事業名	電子申請の拡充	所管部課	総合政策部情報推進課		
実施方針	電子申請の拡充を図ることで、市民サービスの向上に繋がります。				
令和5年度事業の成果・実績	<p>電子申請・届出システムに、相談事業等の予約に特化した「汎用予約機能」を追加導入しました。確定申告相談会予約をはじめとした各種予約手続について、オンラインでの手続を可能とし、システムで利用可能な手続数を65件増やすことができました。</p>				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
システムで利用可能な手続数（種類）	目標値		200	230	250
	実績値	329	394		
	達成率		197.0%		

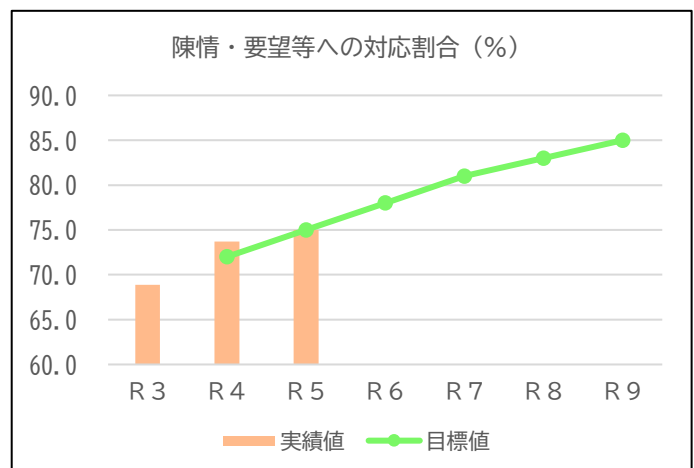
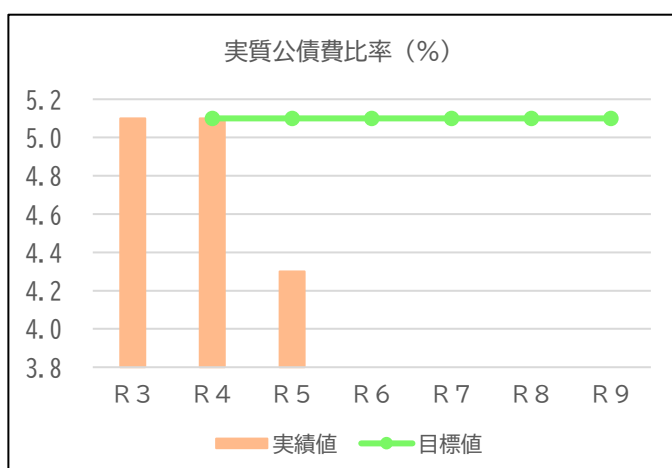
令和6年度行政評価シート

1. 前期基本計画について

基本目標	8	持続可能でスマートな行政を運営し市民生活を支えるまちをつくる	
施策	8-3	持続可能で健全な財政運営と透明性の高い行政運営を確立する	
主管課	総合政策部財政課	関係課	市長公室シティセールス課、 総合政策部企画政策課、総務部庶務課、 総務部収納課、出納室
5年後のまちの姿			
自主財源の安定的な確保や、事業の選択と集中による財源の有効活用により、持続可能で健全な財政運営を確立しています。 また、情報公開や広聴制度等を通じて透明性の高い行政運営を推進し、市民との間に信頼関係が築かれています。			
施策の方向性			
(1) 健全な財政運営に取り組みます (2) 効率的・効果的な財政運営を推進します (3) 透明性の高い行政運営を推進し市民との信頼関係を築きます			

2. 重要業績評価指標（KPI）について

重要業績評価指標（KPI）							
実質公債費比率（％）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		5.1（以下）	5.1（以下）	5.1（以下）	5.1（以下）	5.1（以下）	5.1（以下）
実績値	(R2) 5.1	(R3) 5.1	(R4) 4.3				
達成率		100.0%	115.7%				
陳情・要望等への対応割合（％）							
年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標値		72.0	75.0	78.0	81.0	83.0	85.0
実績値	68.9	73.7	75.0				
達成率		102.4%	100.0%				



3. 施策の目標達成度、施策の主要課題及び今後の施策の方向性について

施策の目標達成度	■ A	目標・予定を達成している	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率が全て100%以上である。
	□ B	目標・予定に概ね沿う成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、最も低い達成率が80%以上である。
	□ C	目標・予定を下回る成果・進捗である	令和5年度重要業績評価指標（KPI）達成率で、80%未満の指標が1つ以上ある。
施策の主要課題及び今後の施策の方向性	<p>【施策の主要課題】 健全な財政運営の取組みについては、適正な納税管理を行うため、市税の収納データ、督促状及び還付データ等作成の電算処理を行っています。令和5年度においては、市税の収納率や、重点取組債権のうち目標値を達成した債権の割合が令和4年度より減少している状況にあります。財源確保に向け、市税の収入未済額を圧縮するため、滞納者の納税能力に応じた滞納整理を適切に実施し、全庁的に税外債権の収入未済額についても圧縮を図っていく必要があります。 効率的、効果的な財政運営については、毎年度PDCAサイクルを通じて財政状況や時代に見合った予算を編成しています。財政調整基金をはじめとした各種基金残高が減少している中において、持続可能な財政運営を行っていくためには、予算編成の方法も適宜見直しを図っていくことが必要です。 また、財政運営の説明責任及び透明性を確保するため、市のホームページを活用し予算編成の過程を公表しています。令和5年度から公表対象事業の見直しを行い、より多くの事業を公表できる体制を整え、公表件数が増加しました。一方で、関係各課の事務手続きや確認作業も増加したことから、事務量の軽減のため照会内容や資料作成方法の見直しを行い、業務効率を高める必要があります。</p> <p>透明性の高い行政運営を推進し市民との信頼関係を築くためには、市からの「広報」だけでなく、市民から意見等を寄せていただく「広聴」制度も重要です。市民ニーズが多様化している中、意見等の趣旨を把握し、所管部署と連携して速やかに対応する必要があります。また、市の活動を市民に説明する責任を全うするため、原則公開を理念とした「情報公開条例」に基づき、市政に関する情報を市民へ提供しています。今後も、市の行政情報の積極的な公開と市が保有する個人情報の保護及び適正な取扱いのバランスを図りながら、情報公開制度を運用していく必要があります。</p> <p>【今後の方向性】 健全な財政運営の取組みについては、令和6年度予算において、財政調整基金をはじめ各種基金を取り崩し、老朽化した公共施設や学校施設の修繕や改修に要する経費に充当したことから、より一層の財源確保が必要となります。 このことから、安定的な税収確保のため、引き続き適正な納税管理と滞納整理を実施し、収入未済額の圧縮に努めるとともに、さらなる自主財源確保のため、ふるさと納税（個人版、企業版、クラウドファンディング）や国県補助金などの積極的な活用に取り組んでいきます。 効率的、効果的な財政運営については、最少の経費で最大の効果をあげられるよう、これまで以上に関係各課と連携し、事業内容を精査する必要があります。 また、財政運営の説明責任及び透明性を確保するため、引き続き市のホームページを活用した事業内容の公表に努めます。 透明性の高い行政運営を推進し市民との信頼関係を築くため、広聴制度については、お寄せいただいた陳情・要望や市民の声に対し、引き続き速やかに対応します。 情報公開制度については、市の活動を市民に説明する責任を全うするため、条例に基づく適正な運用を図っていきます。</p>		
評価年月日	令和6年10月15日	評価者職氏名	総合政策部長 関口 康好

行政評価委員会の意見
公文書の情報公開請求等に適切に対応し、透明性の高い行政運営に努めていただきたい。

4. 主要な事務事業

＜施策の方向性（1）に関連する事務事業＞						
細施策名		健全な財政運営に取り組みます				
取組み①	事業名	市税収納事業	所管部課	総務部収納課、出納室		
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	市税の収納データ、督促状及び還付データ等作成の電算処理を行い、正確な収納管理を行いました。 未納者に対しては督促状を発送し、早期納入を促しました。 市税の修正・更正の手続きや誤納により、過誤納が発生した場合には、過誤納金・還付加算金を還付しました。 市税の収入済額は令和4年度より約3億円増加しましたが、収納率は98.2%で令和4年度より0.1ポイント下がりました。				
	決算額(円)	140,890,296	予算の方向性	維持		
			成果の方向性	維持		
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、地方税法に基づいた課税により日常的に発生する収納管理業務であるため、維持としました。 成果の方向性については、納税者に様々な納税手段を提供し安定的な税収を確保するため、維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
市税の収納率（%）		目標値		98.3	98.4	98.5
		実績値	98.3	98.2		
		達成率		99.9%		

＜施策の方向性（2）に関連する事務事業＞					
細施策名		効率的・効果的な財政運営を推進します			
取組み①	事業名	予算編成事業〔ゼロ予算事業〕	所管部課	総合政策部財政課	
	まちづくり重点施策	-			
	令和5年度事業の成果・実績	<p>令和6年度予算を編成するうえで、歳入・歳出を的確に見積り、適切な予算編成方法により当初予算を調製しました。</p> <p>また、予算編成過程の公表は、市民への説明責任と財政運営の透明性を確保するため、「まちのつくり方改革・2ndステージ」を推進するために実施する事業（以下、「まちづくり事業」という。）や新規事業、所属所ごとに事業費が多い上位3つの事業等を公表しています。</p> <p>令和5年度は、公表対象事業の見直し（事業費の多い上位3つの事業に、まちづくり事業が含まれている場合は、次順の事業費の多い事業を繰上げ公表するなどの調整）を行い、令和4年度と比べて45件多くの事業を公表しました。</p> <p>このことにより、市民への説明責任を果たすとともに、更なる財政運営の透明化に資することができました。</p>			
	決算額(円)	-	予算の方向性	維持	
			成果の方向性	維持	
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、財務会計システムを活用し、これまでと同様にゼロ予算での事業公表が可能であることから維持としました。</p> <p>成果の方向性については、令和5年度に実施した公表対象事業の見直しにより、公表事業数は目標件数に達し、引き続き透明性のある予算編成過程の公表に努めることから維持としました。</p>				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
予算編成過程での公表事業数（件）	目標値		250	255	260
	実績値	232	277		
	達成率		110.8%		

＜施策の方向性（3）に関連する事務事業＞																
細施策名		透明性の高い行政運営を推進し市民との信頼関係を築きます														
取組み①	事業名	広報広聴業務経費（市民の声事業）	所管部課	市長公室シティセールス課												
	まちづくり重点施策	-														
	令和5年度事業の成果・実績	<p>日ごろ市民（市内の居住者、通学者、在勤者、事業主）が市政について感じていることや考えていることなどを、手紙、FAX、Eメールを通じて市長に直接お寄せいただき回答することで、市政に対する一層の理解を深めていただく機会を作ることができました。また、市政に対する住民意識を把握するとともに、意見や提案を市政運営の参考にすることができました。</p> <p>※令和5年度の受理件数 318件 （手紙によるもの 111件、FAXによるもの 7件、Eメールによるもの 200件）</p>														
	決算額(円)	32,835	予算の方向性	縮小												
			成果の方向性	維持												
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>予算の方向性については、本事業は隔年で返信用封筒を作成しており、令和8年度に同額程度の予算要求を見込んでいたことから、令和7年度は縮小としました。</p> <p>成果の方向性については、引き続き市民からお寄せいただいたご意見等に対し回答するとともに、市政運営の参考とさせていただくことから、維持としました。</p>															
取組み②	事業名	市政情報提供事業	所管部課	総務部庶務課												
	まちづくり重点施策	-														
	令和5年度事業の成果・実績	<p>情報公開制度を的確に運用することで、市政への参加の促進と開かれた市政の推進を図ることができました。また、個人情報保護制度を的確に運用することで、個人の権利利益の保護が図られました。</p> <p>令和5年度実績</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・公文書の公開請求</td> <td>受付件数 66件</td> <td>決定件数 137件</td> </tr> <tr> <td>・個人情報等の開示請求</td> <td>受付件数 25件</td> <td>決定件数 25件</td> </tr> <tr> <td>・個人情報の簡易開示請求</td> <td>開示件数 9件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・審査請求</td> <td>受付件数 4件</td> <td>裁決件数 4件</td> </tr> </table>			・公文書の公開請求	受付件数 66件	決定件数 137件	・個人情報等の開示請求	受付件数 25件	決定件数 25件	・個人情報の簡易開示請求	開示件数 9件		・審査請求	受付件数 4件	裁決件数 4件
	・公文書の公開請求	受付件数 66件	決定件数 137件													
	・個人情報等の開示請求	受付件数 25件	決定件数 25件													
・個人情報の簡易開示請求	開示件数 9件															
・審査請求	受付件数 4件	裁決件数 4件														
決算額(円)	920,531	予算の方向性	維持													
		成果の方向性	維持													
予算及び成果の方向性を判断した理由	<p>条例に基づく情報公開制度の適正な運用及び法律に基づく個人情報保護制度の適正な運用を行うとともに、両制度の運用にあたっては、情報公開・個人情報保護運営審議会と情報公開・個人情報保護審査会への諮問や国の個人情報保護委員会への助言を求めることにより、これまでの水準が維持できることから、予算の方向性及び成果の方向性ともに維持としました。</p>															

取組み③	事業名	公文書館活動事業		所管部課	総務部庶務課	
	まちづくり重点施策	-				
	令和5年度事業の成果・実績	公文書のライフサイクルの全ての段階で適切な保存管理をするとともに、特定歴史公文書として評価選別したものを市民・職員等が利用できるようにしました。令和5年度は歴史公文書の所蔵件数が5,759件増加し、41,405件となりました。 また、成果の一部を周知するため常設展及び企画展（歴史公文書から見た昭和の大合併「鷺宮地区編」～評価選別の成果と行政資料の数々～）を実施しました。				
	決算額(円)	2,210,038		予算の方向性	維持	
				成果の方向性	維持	
予算及び成果の方向性を判断した理由	予算の方向性については、公文書を適切に保存管理するために引き続き現状の制度を維持していく必要があることから、維持としました。 成果の方向性については、公文書のライフサイクルを維持し、特定歴史公文書として評価選別したものを市民・職員等が利用できるようにしていくなど、これまでの水準を引き続き維持していくことから、維持としました。					
活動指標名称（単位）		年度	R4（現状値（直近））	R5	R6	R7
歴史公文書の所蔵件数（件）		目標値		39,500	43,500	47,000
		実績値	35,646	41,405		
		達成率		104.8%		

5. 行政改革に資する事業・取組み

行政改革に資する事業・取組み①					
事業名	財政調整基金の確保	所管部課	総合政策部財政課		
実施方針	財政調整基金を標準財政規模の10%以上を確保します。				
令和5年度事業の成果・実績	令和5年度は、物価高騰による影響から市民の負担を軽減するため、子育て世帯や市内の中小企業者等に対する給付金の給付事業等に財政調整基金を活用いたしました。このことから、年度末財政調整基金残高が令和4年度と比べ2.9ポイント減少しましたが、標準財政規模の10%以上を確保できました。				
活動指標名称(単位)	年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
年度末財政調整基金残高(%)	目標値		標準財政規模の10.0%以上	標準財政規模の10.0%以上	標準財政規模の10.0%以上
	実績値	13.4	10.5		
	達成率		105.0%		
行政改革に資する事業・取組み②					
事業名	重点取組債権の適正な管理	所管部課	総務部収納課		
実施方針	市の債権を適正に管理します。				
令和5年度事業の成果・実績	市の債権管理を適切に行うため、久喜市債権管理庁内連絡会議等により、重点取組債権を選定の上、それぞれの債権で目標値を定めています。令和5年度の重点取組債権数は23件で、目標を達成した債権数は5件です。令和4年度は重点取組債権数が27件で、目標を達成した債権数が12件であったため、目標を達成した債権の割合は、減少しました。				
活動指標名称(単位)	年度	R4(現状値(直近))	R5	R6	R7
全ての債権のうち目標を達成した債権の割合(%)	目標値		77.2	77.4	77.6
	実績値	44.4	21.7		
	達成率		28.1%		

行政改革に資する事業・取組み③					
事業名	有料広告等の推進	所管部課	総合政策部企画政策課		
実施方針	有料広告等を推進します。				
令和5年度 事業の 成果・実績	<p>有料広告による収入として、広告付庁舎地図案内板、雑誌スポンサー事業、ネーミングライツ等の媒体から計10,944,750円の実績額がありました。</p> <p>そのほか、市民課（総合窓口）カウンターにおける番号券発券システムの費用をモニター広告放映により賄うなど、久喜市役所本庁舎・第2庁舎・鷲宮総合支所（現：鷲宮行政センター）への広告付きAEDの設置、菖蒲図書館・鷲宮図書館へのMamaroの設置等、システム運用や事業実施の費用を広告収入で賄うことで、市の財政負担を抑えた事業の実施に取り組むことができました。</p>				
活動指標名称（単位）	年度	R4（現状値 （直近））	R5	R6	R7
有料広告継続募集媒体数（媒体）	目標値		10	11	12
	実績値	9	10		
	達成率		100.0%		